

オタサムンマツが 獣皮の中に入る

第1章 オタサム村

1.1 成長

- 0001 ireshu yubi (p.22)
イレシュ ユビ
育てる 兄
育ての兄、
- 0002 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉が
- 0003 shisak chiresu
シサク チレス
またとない 育てられる
またとない養育、
- 0004 kamui chiresu
カムイ チレス
神 育てられる
神の如き養育を
- 0005 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する (接続)
私におこなって、
- 0006 ramma kane
ラムマ カネ
いつも (程度)
いつも
- 0007 katkoro kane
カトコロ カネ
振舞う (程度)
変わりなく
- 0008 okai-an
オカイ・アン
いる・我ら
私たちは暮らしていた。
- 0009 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄、
- 0010 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0011 ine kotan ta
イネ コタン タ
どこ 村 (場所)
どこの村に、
- 0012 ine moshit ta
イネ モシト タ
どこ 国土 (場所)
どこの国土に、
- 0013 eturbak shirika (p.23)
エトウルバク シリカ
並ぶ 表面
匹敵する容姿、
- 0014 eturbak nanka
エトウルバク ナンカ
並ぶ 顔面
匹敵する容貌の者たちが
- 0015 okai nankor a
オカイ ナンコロ ア
ある だろう (疑問)
いるだろうか。
- 0016 sonno kamui shiri ne
ソンノ カムイ シリ ネ
真に 神 様子 (繫)
まことに神の如き
- 0017 pirika ruwe okai
ピリカ ルウェ オカイ
よい 跡 ある
美しい容姿である。
- 0018 oshiso un
オシソ ウン
右座 ある
右座の
- 0019 iyoikir kesh ta
イヨイキリ ケシ タ
宝列 末端 (場所)
宝物の列の端にある
- 0020 sarambe tumbu
サラムベ トウムブ
絹 寝屋
絹の部屋、
- 0021 tumbu upsor
トウムブ ウブソロ
寝屋 内部
その部屋の中で
- 0022 a-i-y-eresukar
ア・イ・イエレスカラ
我・育てられる
私は育てられた。
- 0023 tumbu upsor
トウムブ ウブソロ
寝屋 内部
部屋の中は
- 0024 machikor ari
マチコロ アリ
女の宝物 (手段)
女の宝物で
- 0025 a-tomte
ア・トムテ
輝いている
飾られている。
- 0026 tumbu upsor
トウムブ ウブソロ
寝屋 内部
部屋の中は
- 0027 ikor nubek
イコロ スベク
宝物 光
宝物で光っており、
- 0028 kunne an ko
クンネ アン コ
夜 ある (条件)
夜になると、
- 0029 tokap shikush ne
トカプ シクシ ネ
トカプ シクシ ネ
昼 日差し (繫)
陽光のように
- 0030 eemaknatara kane
エエマクナタラ カネ
輝いている (程度)
明るく輝く。
- 0031 pirika-an kotom ne
ピリカ・アン コトム ネ
美しくある ようである (繫)
私は美しい容姿であるらしく、
- 0032 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、
- 0033 urar tumu
ウララ トウム
霧 中
その霧の中に
- 0034 a-yayomare kane
ア・ヤヨマレ カネ
我・自ら入れる (程度)
包まれている。
- 0035 keshto an ko
ケシト アン コ
毎日 ある (条件)
毎日、
- 0036 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0037 kunne wano
クンネ ワノ
夜 (起点)
暗いうちから
- 0038 hobuni wa
ホブニ ワ
起き上がる (接続)
起き上がり、
- 0039 burai rapte
ブライ ラプテ
窓 下ろす
窓を下ろした。
- 0040 orowano
オロワノ
(始点)
それから、

- 0041 tam boro chise
タム ボロ チセ
この 大きい 家
大きな家の
- 0042 upsoroho
ウソロホ
内部
中を
- 0043 chashnure
チャシヌレ
清める
掃き清めた。
- 0044 okake an ko
オカケ アン コ
後 ある (条件)
それが済むと、
- 0045 otu betchirbe
オトゥ ベトチリベ
二つの 水滴
水滴を
- 0046 ore betchirbe
オレ ベトチリベ
三つの 水滴
幾度となく
- 0047 yaikarbare
ヤイカラバレ
清める
用いて、
- 0048 pirika shuke
ピリカ シュケ
よい 炊事する
良い煮炊きを
- 0049 koyairikta-
コヤイリクタ・
おのれより高く
懸命に
- 0050 ante kane
アンテ カネ
あらしめる (程度)
おこなった。
- 0051 hoshkiruino
ホシキルイノ
先に
最初に
- 0052 ikit tukari un
イキト トウカリ ウン
列 手前 (方向)
宝物の列の手前にいる
- 0053 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄に
- 0054 koibuni orowa
コイブニ オロワ
食事を出す (始点)
お膳を出してから
- 0055 i-koibuni ranke
イ・コイブニ ランケ
我・食事を出す (反復)
私にお膳を出した。
- 0056 tu shukup ramkur
トゥ シュクブ ラムクル
二つの 成長する 年齢
幾つもの
- 0057 re shukup ramkuru (p.24)
レ シュクブ ラムクル
三つの 成長する 年齢
若さを競わせるように
- 0058 a-unosbare
ア・ウノシバレ
我・追いかけてあわせる
私は成長した。
- 0059 tane semor borono
タネ セモロ ボロノ
今 (否定) 大きく
今は少しばかり
- 0060 an-an ko
アナン コ
いる・我 (条件)
成長すると、
- 0061 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なお一層、
- 0062 pirika-an kotom no
ピリカ・アン コトム ノ
美しくある ようである (接続)
私は美しいようであり、
- 0063 yaikota ne wa ne yakka
ヤイコタ ネ ワ ネ ヤッカ
自らで (繫) (接続) (繫) (譲歩)
自らでも
- 0064 a-eraman kane
ア・エラマン カネ
我・知る (程度)
そのことが分かった。
- 0065 tumbu aba
トゥムブ アバ
寝屋 簾戸
部屋の入口の
- 0066 kirur beka
キルル ベカ
間 (場所)
隅で
- 0067 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0068 ikarkar shiri hene
イカラカラ シリ ヘネ
刺繍する 様子 (例示)
刺繍や、
- 0069 nep ne yakka
ネプ ネ ヤッカ
何 (繫) (譲歩)
何であっても、
- 0070 matainu ki kusu ne
マタイヌ キ クス ネ
女 する (根拠) (繫)
女のする
- 0071 okai be ki shiri
オカイ ベ キ シリ
あるもの する 様子
ことをしており、
- 0072 obittano
オビトタノ
皆
それをすべて
- 0073 a-nukar hine a-eraman
ア・ヌカラ ヒネ ア・エラマン
我・見る (接続) 我・知る
私は見て理解した。
- 0074 shutketushi
シュトケトウシ
女物の鞆
先祖の長持ちを
- 0075 a-tekkushbare
ア・テククシバレ
我・手を伸ばす
私は手で探り、
- 0076 sarambesapte-an wa
サラムベサプテ・アン ワ
絹を出す・我 (接続)
絹の布地を取り出して、
- 0077 ikarkar-an wa
イカラカラ・アン ワ
刺繍をする・我 (接続)
刺繍をして
- 0078 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
みると、
- 0079 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 0080 ashkai-an nankor a
アシカイ・アン ナンコラ
上手である・我 だろう (疑問)
私は上手であることか。
- 0081 a-karkar kuni p
ア・カラカラ クニ プ
我・刺繍をする (必然) もの
私が刺繍したものは
- 0082 tu kamui nish ne
トゥ カムイ ニシ ネ
二つの 神 空 (繫)
幾重もの

0083 re kamui nish ne
レ カムイ ニシ ネ
三つの 神 空 (繫)
神雲となって

0084 yayebumpa
ヤイエブムパ
立ちのぼる
立ち昇った。

0085 a-eyaikiror-
ア・エヤイキロロ・
我・喜び
私はそれを嬉しく

0086 ante kane
アンテ カネ
あらしめる (程度)
思った。

1.2 許婚者

0087 shinean to ta
シネアン ト タ
とある 日 (場所)
ある日、

0088 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は

0089 hoka etok ta
ホカ エトク タ
焔 行く先 (場所)
焔の手前へ、

0090 abe teksam
アベ テクサム
火 すぐそば
火の傍らに

0091 chiesankekar
チエサンケカラ
下りる
出てきた。

0092 kutsam konna
クトサム コンナ
喉元 は
喉を

0093 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響かせて

0094 itak hawe
イタク ハウェ
言う 声
言うことは

0095 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。

0096 koninkar kusu (p.25)
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、

0097 tumbu or un mat
トゥムブ オルン マト
寝屋 所 ある 女
部屋の中にいる娘、

0098 a-pontureshi
ア・ポントウレン
我・小さな妹
私の幼い妹よ、

0099 teta san
テタ サン
ここで くだる
ここに出てきなさい。

0100 hoshki tuk be
ホシキ トウク ベ
先に 生える もの
私は先に生まれたもの

0101 a-ne kusu
ア・ネ クス
我・(繫) (根拠)
であるから、

0102 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今は

0103 nep ubashkuma
ネプ ウバシクマ
何 言い伝え
何かの言い伝えを

0104 a-ye wa
ア・イエ ワ
我・言う (接続)
語って

0105 echi-nure-an
エチ・ヌレ・アン
汝ら・聞かせる・我
聞かせ

0106 kusu ne na
クス ネ ナ
(根拠) (繫) (要求)
よう。」

0107 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると

0108 yairenkane
ヤイレンカネ
喜ぶ
嬉しくなり、

0109 itak etoko
イタク エトコ
言葉 行く先
私は言葉を聞いてすぐに

0110 a-hobuni
ア・エホブニ
我・立ち上がる
起き上がった。

0111 tumbu aba
トゥムブ アバ
寝屋 簾戸
私は部屋の入口を

0112 a-moirechaka
ア・モイレチャカ
我・ゆっくり開ける
ゆっくりと開けた。

0113 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉の

0114 rorke ta
ロロケ タ
上座 (場所)
上座に

0115 a-an chiki
ア・アン チキ
座る・我 (条件)
私が座ると、

0116 iresu yubi newa
イレス ユビ ネワ
育てる 兄 (並列)
育ての兄と

0117 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉、

0118 ene okai kamui
エネ オカイ カムイ
このように ある 神
このような神、

0119 ene okai bito
エネ オカイ ビト
このように ある 人
このような貴人が

0120 hem shiehose
ヘム シエホセ
(否定) 自らをさしおく
自らを差し置いて

0121 konep kamuye
コネプ カムイエ
何 神
如何なる神、

0122 konep bitoho
コネプ ビトホ
何 人
如何なる貴人を

0123 koshikraiba kuni p
コシクライバ クニ プ
目撃する (必然) もの
見たというのであるか。

0124 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
二人揃って

- 0125 kanibor kashi
カニボロ カシ
顔色 上
表情が
- 0126 korai kosamba
コライコサムバ
蒼ざめる
蒼ざめた。
- 0127 huihuina wano
フイフイナ ワノ
隅々 (起点)
隅々まで
- 0128 i-uwambarepa
イ・ウワムバレバ
我・見て調べる
私を眺め回した。
- 0129 i-tukarikebo
イ・トゥカリケボ
我・前
私の手前へ
- 0130 koshikerana-
コシケラナ・
目を下に
視線を
- 0131 atte kane
アトテ カネ
たたせる (程度)
落した。
- 0132 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 0133 okkeu kurkan
オクケウ クルカン
首 上
首の上も
- 0134 isam kane
イサム カネ
無い (程度)
無くなるほど、
- 0135 otu henkuror
オトゥ ヘンクロロ
二つの うなずくこと
うなずきを
- 0136 ore henkuror
オレ ヘンクロロ
三つの うなずくこと
幾度となく
- 0137 i-koanukar kane
イ・コアスカラ カネ
我・置く (程度)
私に繰り返した。
- 0138 a-kimuikashi
ア・キムイカシ
我・頭上
私の頭髪に
- 0139 kotekturi
コテクトゥリ
手を伸ばす
手を伸ばし、
- 0140 i-shikoruye
イ・シコルイエ
我・抱き寄せ撫でる
私を抱きしめた。
- 0141 iresu sapa
イレス サボ
育てる 姉
育ての姉
- 0142 ne wa ne yakka (p.26)
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も
- 0143 matakpo ari
マタクポ アリ
妹 (引用)
「妹よ」と
- 0144 itak kane
イタク カネ
言う (程度)
言って、
- 0145 i-shikoruye
イ・シコルイエ
我・抱き寄せ撫でる
私を抱きしめた。
- 0146 ene somun
エネ ソムン
このように もしかして
「本当に
- 0147 e-an kuni
エ・アン クニ
汝・ある (必然)
そうなると
- 0148 a-ramu i
ア・ラム イ
我・思う (形名)
私が思っていた
- 0149 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
ように、
- 0150 e-pirika ruwe an
エ・ピリカ ルウェ アン
汝・よい 跡 ある
おまえは美しくなった。」
- 0151 ari shine itak
アリ シネ イタク
(引用) 一つの 言葉
このように同じ言葉を
- 0152 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口を揃えて
- 0153 uina kane
ウイナ カネ
取る (程度)
言った。
- 0154 i-ukoomap
イ・ウコオマブ
我・可愛がる
二人で私を可愛がり、
- 0155 i-ukoreka
イ・ウコレカ
我・褒める
私を称賛した。
- 0156 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 0157 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 0158 inkar kusu
インカラ クス
見る (根拠)
「さてさて、
- 0159 a-pontureshi
ア・ボントゥレシ
我・小さな妹
私の幼い妹よ、
- 0160 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 (条件)
話すから
- 0161 pirikano nu yan
ピリカノ スヤン
良く 聞く (命令)
よく聞きなさい。
- 0162 tan a-koro kotan
タン ア・コロ コタン
この 我・持つ 村
私たちの村の
- 0163 reikoro katu
レコロ カトゥ
名のる 有様
名は
- 0164 Otasam ne wa
オタサム ネ ワ
(地名) (繫) (接続)
オタサムであって、
- 0165 teeta kane
テエタ カネ
以前 (程度)
昔、
- 0166 Otasamunkuru
オタサムンクル
(人名)
オタサムンクル、

- 0167 arke kamui ne p
アラケ カムイ ネ プ
半分 神 (繫) もの
半ばは神、
- 0168 arke ainu ne p
アラケ アイヌ ネ プ
半分 人間 (繫) もの
半ばは人間であるものは
- 0169 yayirwak ne wa
ヤイリワク ネ ワ
兄弟がいない (繫) (接続)
兄弟がおらず、
- 0170 shine turesh ne wa
シネ トウレシ ネ ワ
一つの 妹 (繫) (接続)
一人の妹がおり、
- 0171 Otasam kotan
オタサム コタン
(地名) 村
オタサム村を
- 0172 esabane wa okai
エサバネ ワ オカイ
支配する (接続) ある
治めていた。
- 0173 okkayo sama
オッカヨ サマ
若者 そば
男の方も
- 0174 menoko sama
メノコ サマ
女 そば
女の方も、
- 0175 kamui akkari
カムイ アッカリ
神 まさる
神よりも
- 0176 shiretokoro
シレトクコロ
美貌を備える
美しい容貌であり、
- 0177 usa okai be eashkai
ウサ オカイ ベ エアシカイ
様々に ある もの できる
何事も上手におこなった。
- 0178 kamui asuru
カムイ アスル
神 噂
神の如き噂が
- 0179 chihobunire
チホブニレ
起きる
広がった。
- 0180 koeturenno sui
コエトウレンノ スイ
それとともに 再び
それとともに、
- 0181 tuima kane
トゥイマ カネ
遠い (程度)
遠く離れた
- 0182 reikoro kotan
レコロ コタン
名のる 村
名のある村が
- 0183 Ponrep ne wa (p.27)
ボンレプ ネ ワ
(地名) (繫) (接続)
ボンレプであり、
- 0184 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(地名)
ボンレブンクルは
- 0185 yayirwakikoro
ヤイリワキコロ
兄弟がいない
兄弟がおらず、
- 0186 shine turesh ne wa
シネ トウレシ ネ ワ
一つの 妹 (繫) (接続)
一人の妹がおり、
- 0187 Otasam un utar
オタサム ウン ウタラ
(地名) ある (文終結) 人々
オタサム一族と
- 0188 ukorachi
ウコラチ
同じように
同じように
- 0189 pirika asuru
ピリカ アスルフ
よい 噂
良い噂が
- 0190 chihobunire
チホブニレ
起きる
広がった。
- 0191 katu renkaine
カトゥ レンカイネ
有様 意志に従う
そのようであり、
- 0192 nishpa uwekatarotke
ニシパ ウェカタロトケ
長者 仲がいい
長者たちの親しみ合いが
- 0193 kiba hine
キバ ヒネ
する (接続)
なされ、
- 0194 uwebe
ウエベ
交際する
親しくつきあった。
- 0195 uwesamanno
ウウェサマンノ
一緒に
皆が揃って
- 0196 okkai bakno
オッカイ バクノ
男 (限定)
一人前の男まで、
- 0197 menoko bakno
メノコ バクノ
女 (限定)
一人前の女まで
- 0198 shikuppa i ta
シクパパイ タ
成長する (形名) (場所)
成長したときに、
- 0199 sonno uwekatarotke
ソンノ ウェカタロトケ
真に 仲がいい
まことに親しみ合い
- 0200 upirikaramu
ウピリカラム
良い心
良い心を
- 0201 ki p ne kusu
キ プ ネ クス
する もの (繫) (根拠)
抱いたものだから、
- 0202 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツは
- 0203 Otasam kotan
オタサム コタン
(地名) 村
オタサム村に
- 0204 koitomnukar wa
コイトムヌカラ ワ
結婚する (接続)
嫁入りして、
- 0205 oro ta
オロ タ
所 (場所)
そこで
- 0206 ren a-ne wa
レン ア・ネ ワ
三人 我・(繫) (接続)
私たち三人が
- 0207 shiko-an ruwe ne
シコ・アン ルウェ ネ
生まれる・我 跡 (繫)
生まれたのだ。
- 0208 otasamummat
オタサムムマト
(人名)
オタサムンマツ、

- 0209 a-koro unarbe
ア・コロ ウナラベ
我・持つ 叔母
私たちの叔母は
- 0210 Ponrep un kotan
ボンレブ ウン コタン
(地名) ある 村
ボンレブ村へ
- 0211 koitomnukar wa
コイトムスカラ ワ
結婚する (接続)
嫁入りして、
- 0212 oro ta
オロ タ
所 (場所)
そこで、
- 0213 okkayo shinen
オッカヨ シネン
若者 一人
男の子を一人、
- 0214 menoko shinen
メノコ シネン
女 一人
女の子を一人
- 0215 ukosapte ruwe ne
ウコサapte ルウェ ネ
産む 跡 (繋)
産んだのだ。
- 0216 uwesamanno
ウエサマンノ
一緒に
皆が揃って、
- 0217 nishpa shikup
ニシパ シクブ
長者 成長する
長者の成長、
- 0218 utarpa shikup
ウタラパ シクブ
首領 成長する
頭領の成長、
- 0219 katkemat shikup
カトケマト シクブ
婦人 成長する
淑女の成長を
- 0220 a-kipa
ア・キパ
我・する
した。
- 0221 naa nokan-an i wano
ナア ノカン・アニ ワノ
まだ 幼い・我 (形名) (起点)
まだ私たちが幼いときに、
- 0222 a-eshiko p utar
ア・エシコ ヲ ウタラ
我・生まれる もの たち
私たちの両親は
- 0223 kamui or un (p.28)
カムイ オルン
神 所 (方向)
神の世界へ
- 0224 baye ruwe ne
バイエ ルウェ ネ
行く 跡 (繋)
立ち去ったのだ。
- 0225 chihoppa itak
チホップバ イタク
残される 言葉
残された言葉は
- 0226 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 0227 Ponreb un
ボンレブン
(地名) ある
『ボンレブにいる
- 0228 a-karku ne wa
ア・カラク ネ ワ
我・甥 (繋) (接続)
私の甥と
- 0229 a-ponmatnepo
ア・ボンマトネポ
私・年少の娘
私の幼い娘が
- 0230 rupne chiki
ルブネ チキ
大きい (条件)
大きくなったら、
- 0231 utomnukar wa
ウトムスカラ ワ
結婚する (接続)
結婚させて
- 0232 Ponrep chashi
ボンレブ チャシ
(地名) チャシ
ボンレブの館を
- 0233 shikkashimare ari
シッカシマレ アリ
守らせる (引用)
守護させてほしい。』
- 0234 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 0235 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 0236 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君の
- 0237 oma yarbe
オマ ヤラベ
ある ぼろ布
襦袢、
- 0238 yarbe emko
ヤラベ エムコ
ぼろ布 半分
その襦袢の半分で
- 0239 e-eresukar-an
エ・エレスカラ・アン
汝・育てられる
おまえは育てられた。
- 0240 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 0241 boo chitomteresu
ボオ チトムテレス
なおさら 立派に育てられる
なおのこと大切に育て、
- 0242 chiarareshu
チアラレシュ
大切に育てられる
立派に育てることを
- 0243 e-ekarkar-an
エ・エカラカラ・アン
汝・される
した
- 0244 ruwe tab an na
ルウェ タバン ナ
跡 これ ある (要求)
のだ。
- 0245 katkemat anakne
カトケマト アナクネ
婦人 は
淑女というものは、
- 0246 uitaknu p tap okai na
ウイタクヌ プ タブ オカイ ナ
言うことを聞く もの これ ある (要求)
言葉をよく聞くものである。
- 0247 pirikano
ピリカノ
良く
立派に
- 0248 katkemat buri
カトケマト ブリ
婦人 行い
淑女のおこないを
- 0249 kor wa
コロ ワ
持つ (接続)
して、
- 0250 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君の

- 0251 sembir kashi
セムビリ カシ
陰 上
陰で
- 0252 eyaitursakka wa
エヤイトウルサクカ ワ
清潔にする (接続)
身を清く保ち、
- 0253 seta hene
セタ ヘネ
犬 (例示)
犬のような
- 0254 rit ush kane
リト ウシ カネ
筋 ある (程度)
痩せて筋張った
- 0255 okai be
オカイ ベ
ある もの
者を
- 0256 e-nukar yakka
エ・ヌカラ ヤッカ
汝・見る (譲歩)
見ても、
- 0257 ika or un
イカ オルン
決して 所 (方向)
その者へ
- 0258 e-mina hene
エ・ミナ ヘネ
汝・笑う (例示)
笑いかけたり、
- 0259 e-itak hene
エ・イタク ヘネ
汝・言う (例示)
話しかけたり
- 0260 ki kotomno an na
キ コトムノ アン ナ
する ように ある (要求)
するのではないぞ。」
- 0261 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 0262 ibashte rampo
イバシテ ラムポ
気付く 心
心に気づく
- 0263 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
ところがあった。
- 0264 utar sak kuni p
ウタラ サク クニ プ
人々 欠く (必然) もの
私には親族がない
- 0265 a-neba ruwe (p.29)
ア・ネバ ルウェ
我・(繫) 跡
もの
- 0266 ne kuni
ネ クニ
(繫) (必然)
と
- 0267 a-ramu rokwa
ア・ラム ロクワ
我・思う (展開)
思っていたが、
- 0268 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
意外にも、
- 0269 tabakno kane
タバクノ カネ
まで (程度)
このように
- 0270 shinrit kor be
シンリト コロ ベ
先祖 持つ もの
先祖を持つもの、
- 0271 utar kor kuni p
ウタラ コロ クニ プ
人々 持つ (必然) もの
親族を持つもの
- 0272 a-ne hawe
ア・ネ ハウェ
我・(繫) 声
であった
- 0273 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
のだと、
- 0274 keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 所 (場所)
心の中で
- 0275 shino a-enubetne
シノ ア・エヌベトネ
まことに 我・喜ぶ
まことに嬉しく思った。
- 0276 konep tap reihei
コネプ タプ レヘイ
何 これ 名
如何なる名のものが
- 0277 hoku ne wa
ホク ネ ワ
夫 (繫) (接続)
夫であるのか。
- 0278 hoku koshikup
ホク コシクプ
夫 育てる
夫とともに育つことを
- 0279 a-ki wa
ア・キ ワ
我・する (接続)
して、
- 0280 rayaikeko
ラヤイケコ
穏やかならざる
穏やかならぬ
- 0281 chitoikobakashnu
チトイコバカシヌ
厳しく教える
厳しい教えを
- 0282 a-i-y-ekarkar
ア・イ・イエカラカラ
我・される
受けた
- 0283 hawe okai chiki
ハウエ オカイ チキ
声 ある (条件)
のであるから、
- 0284 arkehe ta
アラケヘ タ
半分 (場所)
半ばは
- 0285 yayikush keutum
ヤイクシ ケウトウム
悔しい 心
悔しく
- 0286 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
思い、
- 0287 arkehe ta
アラケヘ タ
半分 (場所)
半ばは
- 0288 a-eyaikobuntek kane
ア・エヤイコブンテク カネ
我・喜ぶ (程度)
嬉しく思った。
- 0289 sonno katkemat buri
ソンノ カトケマト ブリ
真に 婦人 行い
まことに淑女の振る舞いを
- 0290 a-kor kuni
ア・コロ クニ
我・持つ (必然)
しようと思い、
- 0291 keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 所 (場所)
心を
- 0292 a-eshiyuppa kane
ア・エシユッパ カネ
我・引き締める (程度)
引き締めた。

0293 iresu sapo ne yakka
 イレス サポ ネ ヤッカ
 育てる 姉 (繫) (譲歩)
 育ての姉も

0294 shino nubetne wa
 シノ スベトネ ワ
 まことに 喜ぶ (接続)
 まことに喜び、

0295 tu pirika kuni p
 トウ ビリカ クニ プ
 二つの よい (必然) もの
 良いことを

0296 re pirika kuni p
 レ ビリカ クニ プ
 三つの よい (必然) もの
 幾度となく

0297 i-ebakashnu
 イ・エバカシヌ
 我・教える
 私に言い聞かせた。

1.3 新居

0298 orowano
 オロワノ
 (始点)
 それから、

0299 keshto an ko
 ケット アン コ
 毎日 ある (条件)
 毎日、

0300 kunne wano
 クンネ ワノ
 夜 (起点)
 私は朝から

0301 hobuni-an wa
 ホブニ・アン ワ
 立ち上がる・我 (接続)
 起きて、

0302 iresu sapo
 イレス サポ
 育てる 姉
 育ての姉が

0303 ki kusu ne p
 キクスネ プ
 する (根拠) (繫) もの
 するはずのことを

0304 kotchake
 コトチャケ
 前
 先回り

0305 a-ehobuni
 ア・エホブニ
 我・立ち上がる
 して

0306 a-kar
 ア・カラ
 我・する
 おこなった。

0307 shino yuptek-an wa
 シノ ユプテック・アン ワ
 まことに よく働く・我 (接続)
 まことに私は働き者であり、

0308 usa okai be
 ウサ オカイ ベ
 様々な ある もの
 様々なことが

0309 a-eashkai chiki (p.30)
 ア・エアシカイ チキ
 我・できる (条件)
 上手になると、

0310 boo hene
 ボオ ヘネ
 なおさら (例示)
 なおのこと、

0311 iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄と

0312 iresu sapo
 イレス サポ
 育てる 姉
 育ての姉は

0313 i-eomapkar
 イ・エオマフカラ
 我・愛する
 私を可愛がり、

0314 i-ukohenkotpa
 イ・ウコヘンコトパ
 我・抱きしめる
 私を愛撫した。

0315 hese attom
 ヘセ アトトム
 息をする 中
 息のただ中に、

0316 sambe attom
 サムベ アトトム
 心臓 中
 心臓のただ中に

0317 i-ekotpakar
 イ・エコトパカラ
 我・結び付ける
 結びつけるように可愛がった。

0318 a-un chise
 ア・ウン チセ
 我・いる 家
 私の家の

0319 upsoro
 ウプソロ
 内部
 中は

0320 kamui kor be
 カムイ コロ ベ
 神 持つ もの
 神宝で

0321 a-etomtekar
 ア・エトムテカラ
 飾り立てられる
 飾られている。

0322 ikit tukari
 イキト トウカラ
 列 手前
 宝列の手前に

0323 chituye amset
 チトゥイエ アムセト
 切られる 寝台
 仕切られた寝台、

0324 kani amset
 カニ アムセト
 黄金 寝台
 金の寝台が

0325 chieshituri
 チエシトゥリ
 伸びている
 伸びている。

0326 amset kurka
 アムセト クルカ
 寝台 上
 寝台の上に

0327 iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄が

0328 ehorarba
 エホララバ
 居る
 おり、

0329 keshto an ko
 ケット アン コ
 毎日 ある (条件)
 毎日

0330 kebushbe nuye
 ケブシベ スイエ
 鞘 彫り刻む
 宝器の彫刻、

0331 shirika nuye
 シリカ スイエ
 表面 彫り刻む
 宝刀の彫刻に

0332 kokipshiriechiu
 コキプシリエチウ
 床に額を向ける
 集中している。

0333 iresu sapo tura
 イレス サポ トウラ
 育てる 姉 とともに
 私は育ての姉とともに

0334 ikarkar-an
 イカラカラ・アン
 刺繍をする・我
 刺繍をした。

- 0335 uweneusar-an koro
ウウェネウサラ・アン コロ
歓談する・我ら（同時）
私たちは歓談をしながら
- 0336 okai-an awa
オカイ・アン アワ
いる・我ら（展開）
いたが、
- 0337 shinean to ta
シネアン ト タ
とある 日（場所）
ある日に、
- 0338 ireసు yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 0339 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う（形名）
このように言った。
- 0340 inkar kusu
インカラ クス
見る（根拠）
「さてさて、
- 0341 a-pontureshi
ア・ポントウレシ
我・小さな妹
私の幼い妹よ、
- 0342 naa ponno
ナア ポンノ
まだ 少し
もう少し
- 0343 shiran ko anakne
シラン コ アナクネ
有様がある（条件）は
したら、
- 0344 Ponrepunkuru
ポンレプンクル
（人名）
ポンレプンクル、
- 0345 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君が
- 0346 hoshkino
ホシキノ
先に
先に
- 0347 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む（形名）
神の住まいを
- 0348 hotanukar kusu
ホタヌカラ クス
訪問する（根拠）
訪ねるために
- 0349 yan nankoro
ヤン ナンコロ
上陸する だろう
上陸してくるだろう。
- 0350 tutko kane
トゥトコ カネ
二日（程度）
二日か
- 0351 rerko kane
レレコ カネ
三日（程度）
三日、
- 0352 yainuchaktekka kusu (p.31)
ヤイスチャクテッカ クス
自ら喜ぶ（根拠）
喜んで
- 0353 an nankoro
アン ナンコロ
ある だろう
滞在するだろう。
- 0354 shukup kuru keutum
シュクブ クル ケウトウム
成長する 人 心
若者の心、
- 0355 nokan kuru yainu i
ノカン クル ヤイス イ
小さい 人 考える（形名）
若者が考えることは
- 0356 ene okai i
エネ オカイ
このように ある（形名）
このように
- 0357 ne kusu
ネ クス
（繫）（根拠）
あるのだから、
- 0358 yepnu wa
イエプヌ ワ
無垢である（接続）
無垢であるから、
- 0359 e-or un e-or un
エ・オルン エ・オルン
汝・場所（方向） 汝・場所（方向）
おまえの方へ
- 0360 itak hene
イタク ヘネ
言う（例示）
話かけたり
- 0361 mina hene
ミナ ヘネ
笑う（例示）
笑いかけたり
- 0362 ki rusui yakka
キルスイ ヤッカ
する したい（譲歩）
したくとも、
- 0363 chikoshikipip
チコシキピプ
目をびくびくさせる
恥ずかしがる
- 0364 i-y-ekarkar ruwe
イ・イエカラカラ ルウェ
我・する 跡
ことも
- 0365 usetara
ウセタラ
はっきり
私にはよく
- 0366 a-eraman ruwe ne
ア・エラマン ルウェ ネ
我・知る 跡（繫）
分かるのだ。
- 0367 tam be kusu
タム ベ クス
このもの（根拠）
そこで、
- 0368 pirika chise
ピリカ チセ
よい家
良い家、
- 0369 mawashnu chise
マワシヌ チセ
運が良い 家
運勢の良い家、
- 0370 e-uni
エ・ウニ
汝・住まい
おまえの住まいを
- 0371 a-kar kusu ne yakne
ア・カラ クス ネ ヤクネ
我・する（根拠）（繫）（条件）
建てておいたら、
- 0372 oro ta
オロ タ
所（場所）
そこで、
- 0373 heru shukup kuru
ヘル シュクブ クル
ただの 成長する 人
若者である
- 0374 echi-ne wa
エチ・ネ ワ
汝ら・（繫）（接続）
おまえたち二人で、
- 0375 shine to tutko
シネ ト トウトコ
一つの 日 二日
一日か二日
- 0376 iki a yakka
イキ ア ヤッカ
する（完了）（譲歩）
でも、

- 0377 sama shik sakno
 サマ シク サクノ
 そば 目 無くて
 人目を気にせずに、
- 0378 oainusakno
 オアイヌサクノ
 人目を気にせず
 他の人を気にせずに、
- 0379 sonno nubetne no
 ソンノ スベトネ ノ
 真に 喜ぶ (接続)
 まことに喜びながら
- 0380 echi-unukar
 エチ・ウヌカラ
 汝ら・会う
 会うことが
- 0381 eashkai kuni
 エアシカイ クニ
 できる (必然)
 できるであろうと
- 0382 a-chibachipa ruwe ne
 ア・チバチパ ルウェ ネ
 我・望む 跡 (繫)
 思うのだ。]
- 0383 ari itak kane
 アリ イタク カネ
 (引用) 言う (程度)
 兄はこうに言う
- 0384 chirikibuni
 チリキブニ
 起き上がる
 立ち上がった。
- 0385 iresu sapo
 イレス サポ
 育てる 姉
 育ての姉は
- 0386 inu rok be
 イヌ ロク ベ
 聞く (完了) もの
 それを聞いて
- 0387 shino nubetne no
 シノ スベトネ ノ
 まことに 喜ぶ (接続)
 まことに喜び、
- 0388 orikutkoro kane
 オリクトコロ カネ
 帯を高く締める (程度)
 帯を高く締め直し、
- 0389 iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄の
- 0390 seturkashike
 セトゥルカシケ
 背の上
 背中を
- 0391 yairarire
 ヤイラルレ
 自らを押し付ける
 追いかけて
- 0392 soyumpa
 ソユムパ
 外出する
 外に出た。
- 0393 orowano
 オロワノ
 (始点)
 それから、
- 0394 yaikotanba
 ヤイコタンバ
 自らの村の上
 村の上手へと、
- 0395 yaikotankesh
 ヤイコタンケン
 自らの村の下
 下手へと、
- 0396 hawotuireba
 ハウオトウイレバ
 声を出す
 声を出した。
- 0397 inerokbe kusu (p.32)
 イネロクベ クス
 何と (根拠)
 何と、
- 0398 a-utaripo
 ア・ウタリポ
 我・人々
 私の村の
- 0399 utarorke
 ウタロロケ
 たち
 人々は
- 0400 uitaknu nankor a
 ウイタクヌ ナンコラ
 言うことを聞く だろう (疑問)
 言葉をよく聞くことか。
- 0401 ponno shiran ko
 ポンノ シラン コ
 少し 有様がある (条件)
 しばらくすると、
- 0402 kotan utur
 コタン ウトゥル
 村 間
 村のあちこちで
- 0403 ratchi itak hau
 ラトチ イタク ハウ
 穏やかである 言う 声
 穏やかな話し声が
- 0404 chiutasare kane
 チウタサレ カネ
 入り乱れる (程度)
 聞こえた。
- 0405 chashi soinake un
 チャシ ソイナケ ウン
 チャシ 家の外 (方向)
 館の周りで
- 0406 inne utar
 インネ ウタラ
 大勢である 人々
 大勢の人々が
- 0407 tu mina itak
 トウ ミナ イタク
 二つの 笑う 言葉
 笑い言葉を
- 0408 re mina itak
 レ ミナ イタク
 三つの 笑う 言葉
 幾度となく
- 0409 arutashbare kane
 アルタシバレ カネ
 入り混じる (程度)
 繰り返した。
- 0410 ni keure hum
 ニ ケウレ フム
 木 削る 音
 木を削る音、
- 0411 ni chacha hum
 ニ チャチャ フム
 木 切る 音
 木を切る音、
- 0412 ni tokba hum
 ニ トクバ フム
 木 突く 音
 木を彫る音、
- 0413 kimuikar hum
 キムイカラ フム
 茅を束ねる 音
 茅を束ねる音が
- 0414 obukitara
 オブキタラ
 混じり合う
 響いた。
- 0415 oroneambe
 オロネアンベ
 そのもの
 その音が
- 0416 keunatarata
 ケウナタラ
 どしんと響く
 どしんと響き、
- 0417 toknatara
 トクナタラ
 ぶつりぶつりと響く
 こつこつと響き、
- 0418 sashnatara
 サシナタラ
 雑音が鳴る
 颯々と響いた。

- 0419 a-nu chiki
ア・ヌ チキ
我・聞く (条件)
私はそれを聞いて
- 0420 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
驚きの気持ちを
- 0421 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 0422 konep a-ne wa
コネプ ア・ネ ワ
何 我・(繫) (接続)
私は何者であるのか。
- 0423 tapne iresu yubi
タップネ イレス ユビ
このように 育てる 兄
育ての兄と
- 0424 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉が
- 0425 sambe etok
サムベ エトク
心臓 行く先
心臓の先に
- 0426 i-omare wa
イ・オマレ ワ
我・入れる (接続)
私を入れるようにして
- 0427 ikichi shiri
イキチ シリ
する 様子
可愛がる様子を
- 0428 a-nu chiki
ア・ヌ チキ
我・聞く (条件)
聞いたり
- 0429 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
見たりすると、
- 0430 eashka a-keutumkashi
エアシカ ア・ケウトウムカシ
(強調) 我・心の上
まさに私は心の中で
- 0431 chishkot kane
チシコト カネ
泣く (程度)
涙を流し、
- 0432 nube kush kane
ヌベ クシ カネ
涙 通る (程度)
涙を落した。
- 0433 nekona shiko p
ネコナ シコ プ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 0434 nekona baro p
ネコナ バロ プ
どのように 口がついている もの
如何なる育ちの者が
- 0435 tapne Ponrebunkuru
タップネ ポンレブンクル
このように (人名)
ボンレブンクル、
- 0436 pon a-kor yubi ne wa
ポン ア・コロ ユビ ネ ワ
小さい 我・持つ 兄 (繫) (接続)
年少の兄であるのか。
- 0437 a-i-koresu wa
ア・イ・コレス ワ
我・共に育つ (接続)
私とともに育てられ、
- 0438 sembir kashi
セムビリ カシ
陰 上
陰ながら
- 0439 a-ainukoro (p.33)
ア・アイヌコロ
我・敬う
大切に
- 0440 kashba shiri
カシバ シリ
甚だしい 様子
されている様子
- 0441 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
であるから、
- 0442 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 0443 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄と
- 0444 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉に
- 0445 a-koyairaike
ア・コヤイライケ
我感謝する
私は感謝した。
- 0446 kamui renkaine
カムイ レンカイネ
神 意志に従う
神の意向で、
- 0447 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 0448 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄に
- 0449 a-hekote i ta
ア・ヘコテ イ タ
我・連れ添う (形名) (場所)
嫁いだときには、
- 0450 ene ene
エネ エネ
このように このように
あれこれと、
- 0451 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄と
- 0452 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉に
- 0453 chihorkanunuke kuni
チホロカヌケ クニ
孝行する (必然)
孝行して
- 0454 chikoyayattasa
チコヤヤッタサ
返礼する
お返しを
- 0455 a-ki kuni ari
ア・キ クニ アリ
我・する (必然) (引用)
しようと、
- 0456 tu pirika kuni p
トゥ ビリカ クニ プ
二つの よい (必然) もの
良いことを
- 0457 re pirika kuni p
レ ビリカ クニ プ
三つの よい (必然) もの
幾度となく
- 0458 a-eyaikoshiramse koro
ア・エヤイコシラムセ コロ
我・自ら思う (同時)
考えながら
- 0459 an-an
アナン
いる・我
いた。
- 0460 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、

- 0461 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0462 chiminakosuiba kane
チミナコスイバ カネ
笑い崩れる (程度)
笑いを浮かべて
- 0463 shiaoraipa
シアオライパ
家の中に入る
中に入ってきた。
- 0464 a-santekebo
ア・サンテケボ
我・手
私の腕を
- 0465 amba kane
アムバ カネ
持つ (程度)
つかんだ。
- 0466 hokure hokure
ホクレ ホクレ
早く 早く
「さあ早く、
- 0467 tane e-un chise
タネ エ・ウン チセ
今 汝・住まう 家
おまえの家、
- 0468 pirika chise
ピリカ チセ
よい 家
良い家が
- 0469 a-okere kusu
ア・オケレ クス
我・終わる (根拠)
建てられた。
- 0470 tanto wano
タント ワノ
今日 (起点)
今日からは、
- 0471 ot ta e-an wa
オト タ エ・アン ワ
所 (場所) 汝・ある (接続)
その家で暮らし、
- 0472 pon e-kor yubi
ボン エ・コロ ユビ
小さい 汝・持つ 兄
年少の兄の
- 0473 sembirkashi
セムピリカシ
陰
陰で
- 0474 e-eyaitursakka kane
エ・エヤイトウルサッカ カネ
汝・清潔にする (程度)
身を清く保ち、
- 0475 e-tere kusu ne na
エ・テレ クス ネ ナ
汝・待つ (根拠) (繫) (要求)
待っていないさい。」
- 0476 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
姉はこのように言った。
- 0477 soiwasamwa
ソイワサムワ
家の外へ
私は外に
- 0478 a-oshiraiba
ア・オシライバ
我・移動する
出た。
- 0479 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 0480 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今はまさに
- 0481 a-ewak ushike
ア・エワク ウシケ
我・住む ところ
私の住まいの
- 0482 soike sama
ソイケ サマ
家の外 そば
外の様子を
- 0483 a-yaiamkire
ア・ヤイアムキレ
我・知る
知った。
- 0484 ramno hene (p.34)
ラムノ ヘネ
低い土地で (例示)
低い土地ででも
- 0485 i-reshba-an
イ・レシバ・アン
我・育てられる
育てられていた
- 0486 ruwe ne kuni
ルウェ ネ クニ
跡 (繫) (必然)
のかと
- 0487 a-ramu rokwa
ア・ラム ロクワ
我・思う (展開)
思っていたが、
- 0488 chibuni tapkop
チブニ タブコフ
盛り上がる 小山
盛り上がった山が
- 0489 chiekantoor-
チエカントオロ・
天
天空を揺らす
- 0490 suiba kane
スイバ カネ
揺する (程度)
かのである。
- 0491 tapkop ka ta
タブコフ カ タ
小山 上 (場所)
その山の上に
- 0492 tam boro chise
タム ボロ チセ
この 大きい 家
大きな家、
- 0493 tam boro chashi
タム ボロ チャシ
この 大きい チャシ
大きな館が
- 0494 uworeroshki
ウウォレロシキ
重なってそびえる
重なるように建っている。
- 0495 nei oshke ta
ネ オシケ タ
その 中 (場所)
その中で
- 0496 i-reshba-an
イ・レシバ・アン
我・育てられる
私は育てられて
- 0497 ruwe ne rokokai
ルウェ ネ ロコカイ
跡 (繫) (判明)
いたのだった。
- 0498 tane eashiri
タネ エアシリ
今 (強調)
まさしく、
- 0499 chise soike
チセ ソイケ
家 家の外
家の外、
- 0500 chashi soike
チャシ ソイケ
チャシ 家の外
館の外は
- 0501 usa huihuinake wano
ウサ フィフイナケ ワノ
(譲歩) 隅々 (起点)
隅々まで
- 0502 chitomte ruwe
チトムテ ルウェ
輝いている 跡
美しく、

- 0503 pirika ruwe
ピリカ ルウェ
よい 跡
素晴らしい様子であり、
- 0504 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいを
- 0505 chiekasure
チエカスレ
凌ぐ
凌ぐほどである。
- 0506 anramasu
アンラマス
まったく好ましい
私はそれを
- 0507 a-uwesuye
ア・ウウェスイエ
我・揺する
好ましく思った。
- 0508 chise mauka ta
チセ マウカ タ
家 東 (場所)
家の東に
- 0509 pirika pon chise
ピリカ ボン チセ
よい 小さい 家
良い小さな家がある。
- 0510 chikitaiko-
チキタイコ・
頂き
その棟は
- 0511 raiba kane
ライバ カネ
移動させる (程度)
はね上がり、
- 0512 chitumamkokur-
チトゥマムコクル・
胴体
側壁は
- 0513 yuppa kane
ユプバ カネ
締める (程度)
堅く締まっている。
- 0514 soike unno
ソイケ ウンノ
家の外 (未詳)
家の外も
- 0515 shino a-tomte kane
シノ ア・トムテ カネ
まことに 輝いている (程度)
まことに美しい様子である。
- 0516 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関にある納屋の方に
- 0517 a-eshikirba kane
ア・エシキリバ カネ
我・回る (程度)
私は回った。
- 0518 ahup-an wa
アフフ・アン ワ
入る・我ら (接続)
中に入って
- 0519 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 0520 nep a-tekehe
ネフ ア・テケヘ
何 我・手
何に私の手が
- 0521 kere wa
ケレ ワ
触れる (接続)
触れた
- 0522 shiran nankor a
シラン ナンコラ
有様がある だろう (疑問)
というのだろうか。
- 0523 pon chise upsor
ボン チセ ウフソロ
小さい 家 内部
小さな家の中は
- 0524 moyotek ikor
モヨテク イコロ
少ない 宝物
数少ない宝物、
- 0525 moyotek iyoibe
モヨテク イヨイベ
少ない 宝物
数少ない宝列で
- 0526 a-etomtekar
ア・エトムテカラ
飾り立てられる
飾られている。
- 0527 amso kurka
アムソ クルカ
座 上
床は
- 0528 koteshnatara
コテシナタラ
平らになっている
なめらかに伸びている。
- 0529 abe a kane (p.35)
アベ ア カネ
火 燃える (程度)
火が燃えている。
- 0530 shiso sam ta
シソ サム タ
右座 そば (場所)
右座のそばにある
- 0531 rikun kakenchai
リクン カケンチャイ
上にある 掛け竿
高い衣桁と
- 0532 ram kakenchai
ラム カケンチャイ
低い 掛け竿
低い衣桁
- 0533 kurkashike
クルカシケ
上
には
- 0534 moyono kane
モヨノ カネ
少なく (程度)
数少ない
- 0535 kani chikirbe
カニ チキリベ
黄金 刺繍衣
金の刺繍衣、
- 0536 kamui chikirbe
カムイ チキリベ
神 刺繍衣
神の刺繍衣が
- 0537 erachitke kane
エラチトケ カネ
垂れさがる (程度)
掛けられている。
- 0538 nei chorboke
ネ チョロボケ
その 下
その下には
- 0539 kani mukru
カニ ムクル
黄金 枕
金の枕が
- 0540 chieshituri
チエシトゥリ
伸びている
伸びている。
- 0541 nei oshmake
ネ オシマケ
その 背後
その奥には
- 0542 moyotek
モヨテク
少ない
数少ない
- 0543 kamui matchuyop ikiri
カムイ マトチュヨブ イキリ
神 女持ちの手函 列
神の女の長持ちの列が
- 0544 an kane
アン カネ
ある (程度)
ある。

- 0545 pon chise upsor
ボン チセ ウブソロ
小さい 家 内部
小さな家の中は
- 0546 kamui nubeki
カムイ スベキ
神 光
神光で
- 0547 eemaknatara kane
エエマクナタラ カネ
輝いている (程度)
輝いている。
- 0548 sonno irukai tom ta
ソンノ イルカイ トム タ
真に しばらくの間 中 (場所)
しばらくの間に、
- 0549 eatterke ta korachi
エアトテレケ タ コラチ
すぐに これ ように
手早く、
- 0550 a-un chisehe
ア・ウン チセヘ
我・いる 家
私の住まいが
- 0551 a-tomtekar ruwe
ア・トムテカラ ルウェ
美しく飾られる 跡
美しく飾られて
- 0552 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
いるので、
- 0553 eashka ram oshi wano
エアシカ ラム オシ ワノ
(強調) 心 中 (起点)
心の底から、
- 0554 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心 中 (起点)
心の中から
- 0555 toikonubetne-an
トイコヌベトネ・アン
ひどく喜ぶ
嬉しく思った。
- 0556 hetak ta usa
ヘタク タ ウサ
さあ これ (譲歩)
「早く、
- 0557 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル
- 0558 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄が
- 0559 shinewe kusu
シネウェ クス
訪れる (根拠)
訪ねて
- 0560 ek wa ne yakne
エク ワ ネ ヤクネ
来る (接続) (繋) (条件)
来たなら、
- 0561 taban pirika ushike ta
タバノ ビリカ ウシケ タ
この よい ところ (場所)
この素晴らしい家で
- 0562 pirika unukar
ビリカ ウヌカラ
よい 会見する
良い出会い、
- 0563 ratchi unukar
ラトチ ウヌカラ
穏やかである 会見する
穏やかな出会いを
- 0564 a-ki wa
ア・キ ワ
我・する (接続)
して、
- 0565 chibaroshuke
チバロシユケ
食事の世話をする
食事を出したい
- 0566 a-ekarkar okai
ア・エカラカラ オカイ
我・する ある
ものだ」
- 0567 ari keutum ot ta
アリ ケウトウム オト タ
(引用) 心 所 (場所)
と心の中で
- 0568 yainu-an chiki
ヤイヌ・アン チキ
考える・我 (条件)
思い、
- 0569 pon chise upsor
ボン チセ ウブソロ
小さい 家 内部
小さな家の中を
- 0570 huihuina wano
フイフイナ ワノ
隅々 (起点)
隅々まで
- 0571 a-uwapare
ア・ウワムパレ
我・調べる
眺め回して
- 0572 a-eyaisembir-
ア・エヤイセムビリ・
我・自らの陰
私は密かに
- 0573 omina kane (p.36)
オミナ カネ
笑う (程度)
笑みを浮かべた。
- 0574 iki-an chiki
イキ・アン チキ
する・我 (条件)
すると、
- 0575 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0576 a-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の上
私の心を
- 0577 uwenukar be
ウウェヌカラ ベ
見る もの
見通したものを
- 0578 semkorachi
セムコラチ
ように
であるかのように、
- 0579 kosanchaotta-
コサンチャオッタ・
口元
口元に
- 0580 mina kane
ミナ カネ
笑う (程度)
笑みを浮かべた。
- 0581 oshiso un
オシソ ウン
右座 ある
右座の
- 0582 abe teksama
アベ テクサマ
火 すぐそば
囲炉裏のそばに
- 0583 i-earekar
イ・エアレカラ
我・座らせる
私を座らせ、
- 0584 ikarkar tenki
イカラカラ テンキ
刺繍する 箱
裁縫の箱を
- 0585 i-rorke ta
イ・ロロケ タ
我・上座 (場所)
私の上座に
- 0586 ante kane
アンテ カネ
あらしめる (程度)
置き、

0587 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。

0588 hokure
ホクレ
早く
「早く、

0589 pirika¹ aep hene
ピリカ アエプ ヘネ
よい 食物 (例示)
美味しい食べ物も

0590 boronno okai
ボロンノ オカイ
たくさん ある
たくさんある

0591 ruwe ne na
ルウェ ネ ナ
跡 (繫) (要求)
のだ。

0592 e-renkaine
エ・レンカイネ
汝の思い通りに
思い通りに

0593 ene e-e rusui i neno
エネ エ・エルスイ イ ネノ
このように 汝・食べる したい (形名) ように
食べたいものを

0594 kar wa
カラ ワ
作る (接続)
用意して、

0595 boronno ibe kunak
ボロンノ イベ クナク
たくさん 食事する (引用)
たくさん食べ

0596 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
なさい。

0597 tanekuran wano
タネクラン ワノ
今夜 (起点)
今晚から

0598 uoyak ta
ウオヤク タ
別のところ (場所)
別のところに

0599 reushi-an yakka
レウシ・アン ヤッカ
泊まる・我 (譲歩)
泊まるにしても、

0600 tan tewano
タン テワノ
この これから
これから

0601 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも

0602 unukar
ウスカラ
会見する
会えない

0603 rakashkar somo ki
ラカシカラ ソモ キ
出来ない (否定) する
訳ではない

0604 a-ki ruwe tab an
ア・キ ルウェ タバン
我・する 跡 これ ある
のだ。

0605 keshto ek-an kusu ne
ケスト エク・アン クス ネ
毎日 来る・我 (根拠) (繫)
私は毎晩来る

0606 ruwe tab an
ルウェ タバン
跡 これ ある
つもりだ。」

0607 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
このように言う

0608 chisoinaraye a
チソイナライエ ア
外へ出る (完了)
外へ出た。

1.4 変身

0609 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、

0610 kamui ewak i un
カムイ エワキ ウン
神 住む (形名) (方向)
神の住まいで、

0611 tane bakno
タネ バクノ
今 (限定)
今まで

0612 a-nu eramishkare
ア・ヌ エラミシカレ
我・聞く わからない
聞いたことのない

0613 itak hau
イタク ハウ
言う 声
話し声

0614 ash apkor
アシ アプコロ
立つ かのよう
したように

0615 inu-an
イヌ・アン
聞く・我
思った。

0616 tam be kusu
タム ベクス
このもの (根拠)
そこで、

0617 harkiso un
ハラキソ ウン
左座 (方向)
左座の

0618 itomburai ot ta
イトムブライ オト タ
横座の窓 所 (場所)
窓のところに

0619 oman-an wa (p.37)
オマン・アン ワ
行く・我 (接続)
行って

0620 kisaruhebare-an wa
キサルヘウバレ・アン ワ
耳を傾ける・我 (接続)
耳を澄ませて

0621 ikokanu-an aike
イコカヌ・アン アイケ
聞く・我 すると
いると、

0622 sonno ka un
ソンノ カウン
真に (焦点) (強調)
まことに

0623 kamui itak hau
カムイ イタク ハウ
神 言う 声
神の話す声

0624 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか、

0625 ainu itak hau
アイヌ イタク ハウ
人間 言う 声
人間の話す声

¹ piri と書かれているが pirika と解釈する。

- 0626 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 0627 oar beure okkayo kutor
オアラ ベウレ オッカヨ クトロ
全く 若い 若者 喉
若い男の喉が響き、
- 0628 tu mina itak
トゥ ミナ イタク
二つの 笑う 言葉
笑い言葉が
- 0629 re mina itak
レ ミナ イタク
三つの 笑う 言葉
幾度となく
- 0630 itasare
イタサレ
返す
繰り返された。
- 0631 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 0632 iresu sapo tura
イレス サポ トウラ
育てる 姉 とともに
育ての姉とともに、
- 0633 shino uwekap be
シノ ウウエカプ ベ
まことに 挨拶する もの
まことに挨拶をするもの
- 0634 nei noine
ネ ノイネ
(繫) らしく
であるように
- 0635 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 0636 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
私は驚きの気持ちを
- 0637 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 0638 toat pon wa hetap ne
トアト ポン ワ ヘタプ ネ
(未詳) 小さい (接続) これ (繫)
今日に限って、
- 0639 tanto shinnai chise
タント シンナイ チセ
今日 異なる 家
別の家を
- 0640 a-i-kokarkar
ア・イ・コカラカラ
我・もてなされる
用意して
- 0641 a-i-y-eahunke
ア・イ・イエアフンケ
我・入らせられる
中に入ったのと
- 0642 koekarino
コエカリノ
巡り合わせて
同時に、
- 0643 ne wa tapne
ネ ワ タプネ
どこ (起点) このように
どこから来た
- 0644 kamui hetap ne
カムイ ヘタプ ネ
神 これ (繫)
神であるのか、
- 0645 ainu hetap ne
アイヌ ヘタプ ネ
人間 これ (繫)
人間であるのか。
- 0646 bayekai wa
バイエカイ ワ
行き来する (接続)
行き来する
- 0647 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる (条件)
声がするので、
- 0648 shino iyoyamokte-an kane
シノ イヨヤモクテ・アン カネ
まことに 不思議に思う・我 (程度)
まことに不思議に思った。
- 0649 a-ea ushike ta
ア・エア ウシケ タ
我・座る ところ (場所)
私は元の場所に
- 0650 a-an
ア・アン
座る・我
座った。
- 0651 hushko am be
フシコ アム ベ
以前 ある もの
以前と同じ
- 0652 a-shikobayar
ア・シコバヤラ
我・見せかける
ようにした。
- 0653 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 0654 kanantano kane
カナンタノ カネ
変に (程度)
何となく奇妙に
- 0655 an-an apkoro
アナン アアコロ
いる・我 ように
思った
- 0656 yainu-an wa kusu
ヤイヌ・アン ワ クス
考える・我 (接続) (根拠)
ので、
- 0657 a-yaitumamka-
ア・ヤイトウマムカ・
我・自らの胴体
自らの身体を
- 0658 koihuimamba
コイフイマムバ
調べる
確かめて
- 0659 inkar-an rokwa
インカラ・アン ロクワ
見る・我 (展開)
みると、
- 0660 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定) (焦点) 再び
よもやまた、
- 0661 an-an kuni
アナン クニ
いる・我 (必然)
そのような様子であるとは
- 0662 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う (完了) (形名)
思わなかったのに、
- 0663 nep ne kuni p
ネプ ネ クニ プ
何 (繫) (必然) もの
私は何者
- 0664 a-ne nankor a (p.38)
ア・ネ ナンコラ
我・(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 0665 chikap he an
チカプ ヘ アン
鳥 (疑問) ある
鳥であろうか、
- 0666 chikoikip he an
チコイキップ ヘ アン
獲物 (疑問) ある
獣であろうか。
- 0667 sonno
ソンノ
真に
まことに

- 0668 a-emko keptontone
ア・エムコ ケプトントネ
我・半分 毛が無い
私の半身はつるつるの獣皮となり、
- 0669 an-oshke wano
アノシケ ワノ
我・身体の中 (起点)
身体の中から
- 0670 a-kimuikashike bakno
ア・キムイカシケ バクノ
我・頭上 (限定)
頭髮の上まで、
- 0671 rap ush apkor
ラブ ウシ アブコロ
羽 ある かのよう
羽毛が生えたかのように、
- 0672 numa ush apkor an
ヌマ ウシ アブコロ アン
毛 ある かのよう がある
毛が生えたかのようになっている。
- 0673 orowa
オロワ
(始点)
それから
- 0674 a-kebuturu beka
ア・ケプトウル ベカ
我・額 (場所)
私の額に
- 0675 shine shik oma noine
シネ シク オマ ノイネ
一つの 目 ある らしく
目が一つあるように
- 0676 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 0677 nei shine shik
ネ シネ シク
その 一つの 目
その目の
- 0678 ponno rakehe ta
ボンノ ラケヘ タ
少し 下 (場所)
少し下の
- 0679 numa tum beka
ヌマ トウム ベカ
毛 中 (場所)
毛の中から
- 0680 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 0681 chise upsoro
チセ ウブソロ
家 内部
家の中は
- 0682 ebittano
エビトタノ
一面
すべて
- 0683 a-nukar ruwe ne koroka
ア・ヌカラ ルウェ ネ コロカ
我・見る 跡 (繫) (逆接)
見えるのだが、
- 0684 a-netobake anakne
ア・ネットバケ アナクネ
我・身体 は
私の身体は
- 0685 sonno katuhu ka
ソンノ カトゥフ カ
真に 様子 (焦点)
如何なる姿であるのか
- 0686 a-erambetek
ア・エラムベテク
我・知らない
分からない。
- 0687 tane bakno
タネ バクノ
今 (限定)
今まで
- 0688 a-nukar boka
ア・ヌカラ ボカ
我・見る (限度)
見たことの
- 0689 eramishkare
エラミシカレ
わからない
ない
- 0690 annitne kamui
アンニトネ カムイ
極悪である 神
極悪の神の姿に
- 0691 a-ne ruwe ne i
ア・ネ ルウェ ネ イ
我・(繫) 跡 (繫) (形名)
なったことが
- 0692 usetara a-noeraman
ウセタラ ア・ノエラマン
はつきり 我・よく分かる
よく分かった。
- 0693 homatu rui be
ホマトウ ルイ ベ
驚く 激しい もの
私は大いに慌てたもの
- 0694 a-ne p ne kusu
ア・ネ ッ ネ クス
我・(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 0695 ayabo ari
アヤボ アリ
(感嘆) (引用)
悲鳴を上げ、
- 0696 oyoyo ari
オヨヨ アリ
(感嘆) (引用)
叫び声を上げ、
- 0697 arbeutanki
アラベウタンキ
激しい危急の叫び
危急の叫び声を
- 0698 a-ekususuye² awa
ア・エクسس アワ
叫ぶ (展開)
出したが、
- 0699 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 0700 a-hawehe
ア・ハウェヘ
我・声
私の声は
- 0701 soine somo ki
ソイネ ソモ キ
外出する (否定) する
外へ響かない。
- 0702 boo hene
ポオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 0703 a-eramusarak (p.39)
ア・エラムサラク
我・気がかりである
私は心配になった。
- 0704 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように (接続) (限度)
どのように
- 0705 iki-an i ka isam
イキ・アニ カ イサム
する・我 (形名) (焦点) 無い
することもできない。
- 0706 hemanta tapne
ヘマンタ タプネ
何 このように
何者が

² Ae kususu と書かれているが、a-ekususuye と解釈する。

- 0707 bayekai wa
バイェカイ ワ
行き来する (接続)
行き来して、
- 0708 hawehe a-nu kusu
ハウエヘ ア・ヌ クス
声 我・聞く (根拠)
私はその声を聞くために
- 0709 apkash-an
アプカシ・アン
歩く・我
歩いたのか。
- 0710 ouse irukai
オウセ イルカイ
ただ しばらくの間
しばらくの間、
- 0711 uturu ta
ウトウル タ
間 (場所)
その間に、
- 0712 hemanta wen kamui
ヘマンタ ウェン カムイ
何 悪い 神
何かの悪神が
- 0713 shikuro ne
シクロ ネ
愚か者 (繋)
私を誑かす
- 0714 i-kar hene
イ・カラ ヘネ
我・する (例示)
にしても
- 0715 orsaureko
オロサウレコ
尋常ではなく
ただならぬことを
- 0716 kiba ruwe okai yakka
キバ ルウェ オカイ ヤッカ
する 跡 ある (譲歩)
したのか。
- 0717 itak hene
イタク ヘネ
言う (例示)
言葉を話すことが
- 0718 a-eashkai wa
ア・エアシカイ ワ
我・できる (接続)
できる
- 0719 ne a yakne
ネ ア ヤクネ
(繋) (完了) (条件)
のであれば、
- 0720 tapne tapne
タップネ タップネ
このように このように
この
- 0721 nei katu
ネ カトゥ
(繋) 有様
出来事を
- 0722 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄と
- 0723 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉に
- 0724 a-nure boka
ア・ヌレ ボカ
我・聞かせる (限度)
話すことが
- 0725 ki noine am be
キ ノイネ アム ベ
する らしく ある もの
できる
- 0726 ne koroka
ネ コロカ
(繋) (逆接)
のに。
- 0727 koneptapteta
コネプタプテタ
何ということ
何としたことか。
- 0728 i-keshke ruwe
イ・ケシケ ルウェ
我・嫉む 跡
私は妬み嫉みを
- 0729 okai be ne ya
オカイ ベ ネ ヤ
ある もの (繋) (疑問)
受けたのか。
- 0730 nekon tapne
ネコン タップネ
どのように このように
どれほど、
- 0731 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄と
- 0732 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 0733 i-nukar chiki
イ・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
私を見て
- 0734 homatpa shiri
ホマトパ シリ
驚く 様子
驚き慌てること
- 0735 okai be an
オカイ ベ アン
ある もの ある
であろうか。
- 0736 e-boshpa kuni p he an
エ・ボシパ クニ プ ヘ アン
汝・通り抜ける (必然) もの (疑問) ある
「助かるだろうか、
- 0737 e-tusa kuni p he okai
エ・トゥサ クニ プ ヘ オカイ
汝・蘇生する (必然) もの (疑問) ある
蘇生するだろうか」
- 0738 ari yainu-an chiki
アリ ヤイス・アン チキ
(引用) 考える・我 (条件)
と考えて、
- 0739 otu chish wem be
オトゥ チシ ウェム ベ
二つの 泣く 悪い もの
私は幾度となく
- 0740 ore chish wem be
オレ チシ ウェム ベ
三つの 泣く 悪い もの
涙を
- 0741 a-yayekote yakka
ア・ヤイエコテ ヤッカ
我・自らに結び付ける (譲歩)
流し、
- 0742 ouse keutum ot ta batek
オウセ ケウトウム オト タ バテク
ただ 心 所 (場所) (限定)
心の中で
- 0743 yayeramushitne-an
ヤイエラムシトネ・アン
自ら悩む・我
悩み苦しんだ。
- 0744 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 0745 chise sam ka ta (p.40)
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
家のそばで
- 0746 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 0747 terke humi
テレケ フミ
跳ねる 音
跳ねる音が
- 0748 rimnatara
リムナタラ
ドスンと響く
響いた。

- 0749 inu-an ko
イヌ・アン コ
聞く・我 (条件)
耳を澄ますと、
- 0750 iresu sapo
イレス サボ
育てる 姉
育ての姉の
- 0751 upsor ikor
ウフソロ イコロ
内部 宝物
懐の宝が
- 0752 kotununatki
コトウヌナトキ
鳴る
鳴り響いた。
- 0753 humash chiki
フマシ チキ
音がする (条件)
それを聞いて、
- 0754 nekona tapne
ネコナ タブネ
どのように このように
どれほど、
- 0755 i-nukar chiki
イ・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
私を見て
- 0756 homatu kashpa wa
ホマトウ カシパ ワ
驚く 甚だしい (接続)
驚き慌てる
- 0757 katun shiri
カトゥン シリ
形をとる 様子
こと
- 0758 okai ya ari
オカイ ヤ アリ
ある (疑問) (引用)
であろうかと、
- 0759 eashka wen yaikouyebeker
エアシカ ウェン ヤイコウイエベケレ
(強調) 悪い 一人思いわずらう
まさに思い
- 0760 a-ki kane
ア・キ カネ
我・する (程度)
悩んだ。
- 0761 chish turanno
チシ トウランノ
泣く ともに
私は泣きながら
- 0762 aba or un
アバ オルン
簾戸 所 (方向)
戸口の方を
- 0763 inkar-an kane
インカラ・アン カネ
見る・我 (程度)
見て
- 0764 an-an awa
アナン アワ
いる・我 (展開)
いると、
- 0765 iresu sapo
イレス サボ
育てる 姉
育ての姉は
- 0766 mina tura
ミナ トウラ
笑う ともに
笑いながら
- 0767 awoshma
アウオシマ
中に入る
中に入ってきた。
- 0768 isenram kusu
イセンラム クス
通常 (根拠)
いつものように、
- 0769 okkeukuri
オクケウクリ
首の根元
深く
- 0770 isam kane
イサム カネ
無い (程度)
うなずいて
- 0771 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 0772 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 0773 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹よ、
- 0774 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 (条件)
話すから
- 0775 pirikano nu wa
ピリカノ ス ワ
良く 聞く (接続)
よく聞いて
- 0776 nubetne yan
ヌベトネ ヤン
喜ぶ (命令)
喜びなさい。
- 0777 hunabak un sui
フナバク ウン スイ
いつまで (強調) 再び
幸いなことに、
- 0778 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
良い具合に、
- 0779 tanto ne shinnai chise
タント ネ シンナイ チセ
今日 (繋) 異なる 家
今日は別の家で
- 0780 e-etomtekar-an awa
エ・エトムテカラ・アン アワ
汝・飾り立てられる (展開)
おまえは美しく飾られた。
- 0781 koekarino
コエカリノ
巡り合わせて
それと同時に、
- 0782 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 0783 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君は
- 0784 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今はまさに
- 0785 uimam
ウイマム
交易をする
交易に出かけた。
- 0786 tono moshiri
トノ モシリ
殿 国土
和人の国土へ
- 0787 ochipnere wa (p.41)
オチブネレ ワ
舟を出す (接続)
舟を進め、
- 0788 kamuinomi
カムイノミ
神を祭る
神へ祈り、
- 0789 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 0790 pirika imoka
ピリカ イモカ
よい 土産
良い土産を

- 0791 kor hine
コロ ヒネ
持つ (接続)
持って、
- 0792 shinrit chise
シンリト チセ
先祖 家
先祖の家、
- 0793 totto chise
トトト チセ
母 家
母の家、
- 0794 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいを
- 0795 hotanukar kusu
ホタヌカラ クス
訪問する (根拠)
訪れるために、
- 0796 tu okkaipo
トゥ オクカイポ
二つの 男の子
二人の若者に
- 0797 shiechibore kane
シエチボレ カネ
乗船させる (程度)
舟を漕がせて
- 0798 yan ruwe tab an
ヤン ルウェ タバン
上陸する 跡 これ ある
上陸したのだ。
- 0799 tutko rerko bakno
トゥトコ レレコ バクノ
二日 三日 (限定)
『二日か三日、
- 0800 uweneusar-an kusu ne
ウエネウサラ・アン クス ネ
歓談する・我ら (根拠) (繋)
歓談をするつもりだ』
- 0801 ari hawean
アリ ハウエアン
(引用) 言う
と言った。
- 0802 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 0803 tanekuran wano
タネクラン ワノ
今夜 (起点)
今晚から
- 0804 teta eashka
テタ エアシカ
ここで (強調)
この場所で、
- 0805 oainusak no
オアイヌサク ノ
人目がない (接続)
他の人を気にせずに、
- 0806 sama shik sak no
サマ シク サク ノ
そば 目 欠く (接続)
人目を気にせずに、
- 0807 echi-uwenubetne koro
エチ・ウウエヌベトネ コロ
汝ら・喜ぶ (同時)
互いに喜びながら、
- 0808 echi-unukar nankor na
エチ・ウヌカラ ナンコロ ナ
汝ら・見合う だろう (要求)
二人きりで会いなさい。
- 0809 tanekuran
タネクラン
今夜
今晚は
- 0810 somo itak-an yakka
ソモ イタク・アン ヤッカ
(否定) 言う・我 (譲歩)
何を言わずとも、
- 0811 pon e-kor yubi
ボン エ・コロ ユビ
小さい 汝・持つ 兄
年少の兄は
- 0812 renkaine
レンカイネ
意志に従う
自らの意志で
- 0813 pirika ikra p
ピリカ イクラ プ
よい 贈る もの
良い贈り物、
- 0814 pirika imoka
ピリカ イモカ
よい 土産
良い土産を
- 0815 kor wa ek nankor na
コロ ワ エク ナンコロ ナ
持つ (接続) 来る だろう (要求)
持ってくるであろう。
- 0816 ramma a-ye i korachino
ラムマ ア・イエ イ コラチノ
いつも 我・言う (形名) ように
いつも私が言うように、
- 0817 pirikano pirikano
ピリカノ ピリカノ
良く 良く
間違いなく、
- 0818 ainu buri
アイヌ ブリ
人間 行い
人間のおこない、
- 0819 katkemat buri
カトケマト ブリ
婦人 行い
淑女のおこないを
- 0820 e-ki kush ne na
エ・キ クシ ネ ナ
汝・する (根拠) (繋) (要求)
しなさい。
- 0821 pon e-kor yubi
ボン エ・コロ ユビ
小さい 汝・持つ 兄
年少の兄は
- 0822 ainu ne kusu
アイヌ ネ クス
人間 (繋) (根拠)
人間であるから、
- 0823 naa naa
ナア ナア
まだ まだ
まだまだ
- 0824 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 (繋)
人間の姿を
- 0825 okai be hene
オカイ ベ ヘネ
ある もの (例示)
している
- 0826 a-ye hawe
ア・イエ ハウエ
言われる 声
もの
- 0827 ne kuni (p.42)
ネ クニ
(繋) (必然)
であろうと
- 0828 a-ramu rokwa
ア・ラム ロクワ
我・思う (展開)
思っていたが、
- 0829 sonno kamui shiri ne
ソンノ カムイ シリ ネ
真に 神 様子 (繋)
まことに神の如き姿である。
- 0830 chikibo ne wa
チキボ ネ ワ
行為 (繋) (接続)
あやうく、
- 0831 netoba shiri
ネトバ シリ
身体 様子
その身体も
- 0832 somo a-nukar
ソモ ア・ヌカラ
(否定) 我・見る
見えないところであった。

- 0833 sonno kamui shiri ne
ソノノ カムイ シリ ネ
真に 神 様子 (繫)
まことに神の如き姿である。
- 0834 tap eashiri
タヱ エアシリ
これ (強調)
今はまさに、
- 0835 ukotom nanka
ウコトム ナンカ
ふさわしい 顔面
似つかわしい容貌、
- 0836 ukotom shirika
ウコトム シリカ
ふさわしい 表面
似つかわしい容姿
- 0837 echi-ne ruwe ne
エチ・ネ ルウェ ネ
汝ら・(繫) 跡 (繫)
であるのだ。
- 0838 tanto tane
タント タネ
今日 今
今日は
- 0839 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 0840 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹は
- 0841 e-pirika kasui
エ・ピリカ カスイ
汝・よい 甚だしい
美しい
- 0842 ruwe an
ルウェ アン
跡 ある
様子である。」
- 0843 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
姉はこのように言うと、
- 0844 i-tukarikebo
イ・トゥカリケボ
我・手前
私の手前へ
- 0845 koshikerana-
コシケラナ・
目を下に
視線を
- 0846 atte kane
アトテ カネ
たたせる (程度)
落した。
- 0847 i-henkotba koro
イ・ヘンコトバ コロ
我・愛撫する (同時)
私をねぎらいながら、
- 0848 too soyumba
トオ ソユムバ
ずっと 外に出る
外へ出て行った。
- 0849 oar oar
オアラ オアラ
全く 全く
全く、
- 0850 ponno ka
ポンノ カ
少し (焦点)
少しも、
- 0851 an-an ruwe
アナン ルウェ
いる・我 跡
私の容姿を
- 0852 oyamokte
オヤモクテ
不思議に思う
不思議に思う
- 0853 somo ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
ことなく
- 0854 iki a p
イキ ア プ
する (完了) もの
振る舞い、
- 0855 hoshkino kasuno
ホシキノ カスノ
先に 以上
以前よりも
- 0856 naa naa
ナア ナア
まだ まだ
さらに
- 0857 i-reka shiri
イ・レカ シリ
我・褒める 様子
私を称賛したことが
- 0858 a-noeraman
ア・ノエラマン
我・よく分かる
分かった。
- 0859 inu ne wa
イヌ ネ ワ
聞く (繫) (接続)
私は聞いたり
- 0860 inkane ne wa
インカン ネ ワ
見る (繫) (接続)
見たりした
- 0861 a-ki p ne koroka
ア・キ プ ネ コロカ
我・する もの (繫) (逆接)
だけではあるが、
- 0862 nekona shino
ネコナ シノ
どのように まことに
どのように
- 0863 iki-an chiki
イキ・アン チキ
する・我 (条件)
すれば
- 0864 pirika nankor a
ピリカ ナンコラ
よい だろう (疑問)
良いのか。
- 0865 neino abe hekota
ネノ アベ ヘコタ
そのように 火 向かって
私は囲炉裏の方へ
- 0866 hebokiush-an kane
ヘボキウシ・アン カネ
(未詳) (程度)
頭を垂れて
- 0867 chish-an
チシ・アン
泣く・我
泣いた。
- 0868 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 0869 anebittano (p.43)
アネビタノ
夜間ずっと
夜の間ずっと、
- 0870 kamui ewak i un
カムイ エワキ ウン
神 住む (形名) (方向)
神の住まいでは
- 0871 tonoto kan hau
トノト カン ハウ
酒 上 声
酒宴の音が
- 0872 ronroratki
ロンロラトキ
色々な音が入り交じる
響いた。
- 0873 aine aine
アイネ アイネ
(接続) (接続)
そのあげく、
- 0874 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は

- 0875 annoshki
アンノシキ
深夜
真夜中に
- 0876 chiebare
チエバレ
到達する
なった。
- 0877 nei ebittano
ネ エビトタノ
その一面
その間ずっと、
- 0878 hotke boka
ホトケ ボカ
寝る(限度)
寝ることも
- 0879 a-rushka kusu
ア・ルシカ クス
我・怒る(根拠)
腹立たしいので、
- 0880 boro abe
ボロ アベ
大きい火
囲炉裏の火を
- 0881 a-are wa
ア・アレワ
我・置く(接続)
大きくして、
- 0882 hekota
ヘコタ
向かって
囲炉裏に向かって
- 0883 chish-an kane
チシ・アン カネ
泣く・我(程度)
泣いた。
- 0884 neino an-an awa
ネノ アナン アワ
(繋) いる・我(展開)
私がそのようにしていると、
- 0885 chise sam ka ta
チセ サム カタ
家 そば上(場所)
家のそばで、
- 0886 ainu apkash hum
アイヌ アプカシ フム
人間 歩く音
人間が早足で歩く音が
- 0887 tunash tunash
トゥナシ トゥナシ
素早い 素早い
聞こえた。
- 0888 menoko ne wa ne yakne
メノコ ネワ ネヤクネ
女(繋)(接続)(繋)(条件)
女であるならば
- 0889 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである(逆接)
さもあろうが、
- 0890 okkayo sone
オクカヨ ソネ
若者 らしく
男であるらしく、
- 0891 tumba mai kan
トゥムバ マイ カン
鏝音は
刀の鏝の音が
- 0892 tununitara
トゥスニタラ
美しい音が響く
鳴り響いた。
- 0893 eashka a-sambe kurka
エアシカ ア・サムベ クルカ
(強調) 我・心臓上
私の心臓の
- 0894 toktokse kane
トクトクセ カネ
動悸がする(程度)
動悸が激しくなった。
- 0895 nekona shiko p
ネコナ シコ プ
どのように 目がついているもの
如何なる生まれの者、
- 0896 nekona baro p
ネコナ バロ プ
どのように 口がついているもの
如何なる育ちの者が
- 0897 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 0898 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄であるのか。
- 0899 somo oyabe
ソモ オヤベ
(否定) よそ者
他の者が
- 0900 ek humi ne kuni
エック フミネ クニ
来る音(繋)(必然)
来る足音ではないと
- 0901 a-ramu chiki
ア・ラム チキ
我・思う(条件)
思うと、
- 0902 eashka yayikush keutum
エアシカ ヤイクシ ケウトウム
(強調) 悔しい心
私は悔しい気持ち、
- 0903 yainikoroshma-an kane
ヤイニコロシマ・アン カネ
恥じる・我(程度)
恥ずかしい気持ちになった。
- 0904 a-kurka konna
ア・クルカ コンナ
我・身体は
私は表情を
- 0905 uyanitara kane
ウヤニタラ カネ
こわばっている(程度)
硬くして
- 0906 an-an awa
アナン アワ
いる・我(展開)
いると、
- 0907 kanak an kuni p
カナク アンクニ プ
誰ある(必然)もの
その者は
- 0908 mosem aba oro
モセム アバ オロ
玄関納屋 簾戸 所
玄関の納屋の戸口に
- 0909 eba i ta
エバ イ タ
到着する(形名)(場所)
来たときに、
- 0910 annisapno
アンニサプノ
急に
突然、
- 0911 kon ram konna (p.44)
コン ラム コンナ
持つ心は
入る気が
- 0912 esakkaoshma
エサッカオシマ
急に無くなる
失せたようである。
- 0913 orhetobo
オロヘトボ
もと来た方へ
逆に、
- 0914 pon chise teksam
ボン チセ テクサム
小さい家 すぐそば
小さな家のそばで
- 0915 habunnobo
ハブンノボ
柔らかく
静かに
- 0916 urekushte
ウレクシテ
足を運ぶ
歩みを進めた。

- 0917 rorunburai hekota
 ロルンブライ ヘコタ
 神窓 向かって
 上座の窓の方に
- 0918 oman wa
 オマン ワ
 行く (接続)
 向かい、
- 0919 burai oboso
 ブライ オボソ
 窓 貫いて
 窓から
- 0920 awohotanu kotom
 アウオホタヌ コトム
 中を覗く ようである
 家の中を覗いたように
- 0921 iramu-an
 イラム・アン
 思う・我
 思われた。
- 0922 tam be kusu
 タム ベクス
 このもの (根拠)
 そこで、
- 0923 rorunburai eun
 ロルンブライ エウン
 神窓 顔を突き出す
 上座の窓の方へ、
- 0924 somo ka
 ソモ カ
 (否定) (焦点)
 よもや
- 0925 iki-an kuni
 イキ・アン クニ
 する・我 (必然)
 そのようにするとは
- 0926 a-ramu rok i
 ア・ラム ロキ
 我・思う (完了) (形名)
 思わなかったが、
- 0927 hebuni-an
 ヘブニ・アン
 顔を上げる・我
 私は頭を上げた。
- 0928 tap koeramno
 タブ コエラムノ
 これ 同時に
 それと同時に、
- 0929 arekushkonna
 アレクシコンナ
 突然
 突然、
- 0930 burai oboso
 ブライ オボソ
 窓 貫いて
 窓を通り抜けて、
- 0931 kani tum wa
 カニ トウム ワ
 黄金 中 (接続)
 金の中から
- 0932 a-busu apkor okai
 ア・ブス アブコロ オカイ
 掘り出される かのようにある
 取り出したような
- 0933 kani pon ibetam
 カニ ポン イベタム
 黄金 小さい 霊刀
 金の小さな霊刀が
- 0934 orubitne
 オルビトネ
 抜き身である
 抜き身の刃となり、
- 0935 shikaye kane
 シカイエ カネ
 光る (程度)
 光り輝きながら
- 0936 mike kane
 ミケ カネ
 輝く (程度)
 飛んできた。
- 0937 a-chiu op kunne
 ア・チウ オプ クンネ
 我・突き刺す 槍 ように
 人が突き刺す槍のように、
- 0938 a-nankotchake
 ア・ナンコトチャケ
 我・顔の前
 私の顔面に
- 0939 chikoeshitchiu
 チコエシトチウ
 突き刺さる
 刺さる
- 0940 kush ne i ta
 クシ ネ イ タ
 (根拠) (繫) (形名) (場所)
 直前に、
- 0941 koohanebo
 コオハネボ
 笑止にも
 幸いにも、
- 0942 anrai boka
 アンライ ボカ
 ひどく死ぬ (限度)
 私は死ぬことを
- 0943 a-yaikoniukesh
 ア・ヤイコニウケン
 我・しかねる
 嫌がって、
- 0944 cha hebita
 チャ ヘビタ
 柴 跳ねる
 枝が跳ねるかのように
- 0945 a-horkasuye
 ア・ホロカスイエ
 我・真似る
 身体を動かした。
- 0946 hetarkosanu-an awa
 ヘタラコサヌ・アン アワ
 顔を上げる・我 (展開)
 さっと顔を上げたところ、
- 0947 nea a-kebuturu ta an a
 ネア ア・ケプトウル タ アン ア
 (繫) 我・額 (場所) ある (完了)
 私の額にあった
- 0948 shine boro shik
 シネ ボロ シク
 一つの 大きい 目
 大きな目の
- 0949 noshkike
 ノシキケ
 真中
 真中に、
- 0950 nea ibetam
 ネア イベタム
 その 霊刀
 その霊刀が
- 0951 kororkosamba yak
 コロロコサムバ ヤク
 刺さる (条件)
 刺さったように
- 0952 a-ramu
 ア・ラム
 我・思う
 思われた。
- 0953 orhetobo (p.45)
 オロヘトボ
 もと来た方へ
 今度は逆に、
- 0954 nea kamui ibetam
 ネア カムイ イベタム
 その 神 霊刀
 その霊刀は
- 0955 rorunburai eun
 ロルンブライ エウン
 神窓 顔を突き出す
 上座の窓の方へ
- 0956 tune shiri
 トゥネ シリ
 糸筋のように 様子
 矢が飛ぶかのように戻り、
- 0957 oroneambe
 オロネアムベ
 そのもの
 その様子、
- 0958 shikaye mike shiri
 シカイエ ミケ シリ
 光る 輝く 様子
 光り輝く様子を

0959 a-wennukar tek yak

ア・ウェンヌカラ テク ヤク
我・よく見る 軽々おこなう (条件)
私はよく見たように

0960 a-ramu

ア・ラム
我・思う
思った。

0961 shikanna nisap

シカンナ ニサプ
至高の天 急に
天空で

0962 yashkosamba

ヤシコサムバ
裂ける
轟音が鳴った。

0963 nekon ne ya

ネコン ネ ヤ
どのように (繫) (疑問)
それからどうなったのか、

0964 a-attaraye

ア・アトタライエ
我・気絶する
私は気を失った。

1.5 叱責

0965 mokor hetap ne

モコロ ヘタプ ネ
眠る これ (繫)
眠ったのか

0966 rai hetap ne

ライ ヘタプ ネ
死ぬ これ (繫)
死んだのか、

0967 setakno hetap

セタクノ ヘタプ
長い間 これ
短い間であるのか

0968 irukai hetap ne

イルカイ ヘタプ ネ
しばらくの間 これ (繫)
しばらくの間であるのか。

0969 a-ki humi

ア・キ フミ
我・する 気配
私は気を失い、

0970 an-ekonramu

アネコンラム
我・心
私の心は

0971 tanak kane

タナク カネ
うつらうつらする (程度)
朦朧としていた。

0972 hunakbake ta

フナクバケ タ
どれほどの時 (場所)
いつしか、

0973 a-yaishikarun

ア・ヤイシカルン
我・正気に返る
私は目を覚まして

0974 inkar-an awa

インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
周囲を見ると、

0975 tane anakne

タネ アナクネ
今は
すでに

0976 toikoshiribeker wa

トイコシリベケレ ワ
夜が明ける (接続)
夜は明けており、

0977 chise upsoro

チセ ウプソロ
家 内部
家の中は

0978 maknatara kane

マクナタラ カネ
輝いている (程度)
明るく輝いて

0979 shiran ko

シラン コ
有様がある (条件)
いる。

0980 shiso sam ta

シソ サム タ
右座 そば (場所)
右座で

0981 a-chiotanne-

ア・チオタンネ・
我・長々と
私は身体を

0982 turi kane

トゥリ カネ
伸ばす (程度)
横たえて

0983 an-an ko

アナン コ
いる・我 (条件)
いた。

0984 nea a-wenkabuhu

ネア ア・ウェンカブフ
その 我・悪い皮
私の奇怪な獣皮は

0985 i-oboso awan hine

イ・オボソ アワン ヒネ
我・通り抜ける (判明) (接続)
無くなっており、

0986 hoshkino

ホシキノ
先に
以前の

0987 ene pirika-an a i

エネ ビリカ・アン ア イ
このように 美しい・我 (完了) (形名)
美しかったときと

0988 korachino

コラチノ
ように
同じように、

0989 okutchi urar

オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、

0990 urar tumu

ウララ トウム
霧 中
その霧の中に

0991 a-oma kane

ア・オマ カネ
我・入る (程度)
包まれていた。

0992 isenram kusu

イセンラム クス
通常 (根拠)
いつものように、

0993 i-bishkanike

イ・ビシカニケ
我・周囲
私の周囲は

0994 kamui imeru

カムイ イメル
神 光
神光で

0995 eshimaka kane (p.46)

エシマカ カネ
輝く (程度)
輝いている。

0996 sone p he an

ソネ プ ヘ アン
らしくもの (疑問) ある
まことのことであるのか、

0997 ambe he an ri

アムベ ヘ アン アリ
あること (疑問) ある (引用)
本当のことであるのかと、

0998 eashka yaikobuntek tura

エアシカ ヤイコブンテク トウラ
(強調) うれしがるとともに
私は喜びながら

0999 matkosanu-an

マトコサヌ・アン
跳び起さる・我
跳び起きた。

1000 abeare-an awa

アベアレ・アン アワ
火をたく・我 (展開)
火を起こすと、

- 1001 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 1002 kanak okai be
カナク オカイ ベ
誰 ある もの
何者たちが
- 1003 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
家のそばで
- 1004 uterkere
ウテレケレ
飛び跳ねる
跳びはねて、
- 1005 chiawekattapa
チアウェカッタパ
中へ入る
中へ入ってきた。
- 1006 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
私が見ると、
- 1007 iresu yubi newa
イレス ユビ ネワ
育てる 兄 (並列)
育ての兄と
- 1008 iresu sapo kane
イレス サポ カネ
育てる 姉 (程度)
育ての姉であり、
- 1009 homatpa ruiba p
ホマトパ ルイバ プ
驚く 激しい もの
驚き慌てているもの
- 1010 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 1011 einkar kuni p
エインカラ クニ プ
見る (必然) もの
その目は
- 1012 tu pon nochiu ne
トゥ ボン ノチウ ネ
二つの 小さい 星 (繫)
二つの星のように
- 1013 uweutuisam-
ウエウトウイサム・
等間隔に
並んで
- 1014 unte kane
ウンテ カネ
あらしめる (程度)
いる。
- 1015 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
二人揃って
- 1016 i-koshikraiba p
イ・コシクライバ プ
我・見る もの
私を見ると、
- 1017 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定) (焦点) 再び
よもやまた、
- 1018 katkor kuni
カトコロ クニ
振舞う (必然)
そのようにするとは
- 1019 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う (完了) (形名)
思わなかったが、
- 1020 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
一斉に、
- 1021 sonno an-uramuka-
ソンノ アスラムカ・
真に 我・心の上
私は怖ろしい
- 1022 kittararkepa
キッタララケパ
恐れる
気持ちになり、
- 1023 eashka i-eramuka-
エアシカ イ・エラムカ・
(強調) 我・心の上
兄と姉も私を見て
- 1024 kittararkeba kane
キッタララケバ カネ
恐れる (程度)
怖れを抱いた。
- 1025 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 1026 tan arka itak
タン アラカ イタク
この 痛い 言葉
罵りの言葉を、
- 1027 ituye shin ne
イトウエイ シン ネ
人を斬る 様子 (繫)
物を切るように、
- 1028 iotke shin ne
イオトケ シン ネ
人を刺す 様子 (繫)
物を突き刺すように
- 1029 i-ebarsere hawe
イ・エバラセレ ハウェ
我・翻す 声
私に浴びせ、
- 1030 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このように言った。
- 1031 achikarata
アチカラタ
(感嘆)
「何と忌々しく、
- 1032 ayakannata
アヤカンナタ
(感嘆)
碌でもないことか。
- 1033 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
私の悪妹、
- 1034 a-otuiike
ア・オトウイイケ
我・尻の切れた者
下らぬ女よ、
- 1035 nekona tapne (p.47)
ネコナ タプネ
どのように このように
あのように
- 1036 shukup turashi
シュクプ トウラシ
成長する 沿って
成長の途中で
- 1037 e-bakashnu-an wa kusu
エ・バカシヌ・アン ワ クス
汝・教える・我 (接続) (根拠)
教え諭したのに。
- 1038 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今はまさに
- 1039 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 1040 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君が
- 1041 kamui turanno
カムイ トウランノ
神 とともに
神々とともに、
- 1042 chihotanukar
チホタヌカラ
訪問する
訪問して

- 1043 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
くれた。
- 1044 shino uwesamanno
シノ ウウェサマンノ
まことに 一緒に
互いに、
- 1045 nubetne-an
ヌベトネ・アン
喜ぶ・我
まことに嬉しく思った。
- 1046 ikiri keseke ta
イキリ ケセケ タ
列 末端 (場所)
その後で、
- 1047 a-aktonoke
ア・アクトノケ
我・弟君
私の弟君は
- 1048 nubetne tura
ヌベトネ トウラ
喜ぶ ともに
喜びとともに、
- 1049 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
私の悪妹に
- 1050 nukar kusu
ヌカラ クス
見る (根拠)
会うために
- 1051 ek ko
エク コ
来る (条件)
ここへ来た。
- 1052 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
何故か
- 1053 shikoirushkare wa
シコイルシカレ ワ
怒りを招く (接続)
怒りを抱き、
- 1054 naa tutko rerko
ナア トウトコ レレコ
まだ 二日 三日
まだ二日か三日、
- 1055 i-koan kusu ne
イ・コアン クス ネ
我・いる (根拠) (繋)
滞在するつもりだと
- 1056 ari haweokai rok be
アリ ハウェオカイ ロク ベ
(引用) 言う (完了) もの
話していたのに、
- 1057 inukashki
イヌカシキ
可哀想に
可哀想なことに、
- 1058 hemanta tapne
ヘマンタ タプネ
何 このように
何故か
- 1059 rushka wa
ルシカ ワ
怒る (接続)
怒りを抱いて
- 1060 ikesui wa
イクスイ ワ
去る (接続)
立ち去って
- 1061 isam awan
イサム アワン
無い (判明)
しまったのだ。
- 1062 somo shirikush no
ソモ シリクシ ノ
(否定) 立ち寄る (接続)
立ち寄ることもしないで、
- 1063 konep ne kusu
コネプ ネ クス
何 (繋) (根拠)
何故に、
- 1064 shinnai chise
シンナイ チセ
異なる 家
別の家で
- 1065 e-eainukore-an
エ・エアイヌコレ・アン
汝・敬われる
おまえは大切に扱われたのか。
- 1066 ene ene
エネ エネ
どのように このように
どのように、
- 1067 katkemat buri
カトケマト ブリ
婦人 行い
淑女のおこないを
- 1068 e-kor kuni
エ・コロ クニ
汝・持つ (必然)
するように
- 1069 a-ye hawe
ア・イエ ハウェ
我・言う 声
言ったの
- 1070 okai rokwa
オカイ ロクワ
ある (展開)
であるが。
- 1071 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
どのように、
- 1072 shukup okkayo
シュクプ オッカヨ
成長する 若者
一人前の男に
- 1073 chiyayikushka
チヤイクシカ
恥じ入る
おまえは恥辱を
- 1074 e-ekarkar wa
エ・エカラカラ ワ
汝・する (接続)
与え、
- 1075 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は
- 1076 tap korachi
タプ コラチ
これ ように
このように
- 1077 e-shikensure ko
エ・シケスレ コ
汝・遠ざける (条件)
追い払ったのだから、
- 1078 imakake ta
イマカケ タ
その後 (場所)
これから先、
- 1079 nekona an (p.48)
ネコナ アン
どのように ある
如何なる
- 1080 pirika okkayo
ピリカ オッカヨ
よい 若者
立派な男に
- 1081 e-tomnukar wa
エ・トムヌカラ ワ
汝・結婚する (接続)
おまえは嫁いで、
- 1082 e-epirika kusu ne
エ・エピリカ クス ネ
汝・良い (根拠) (繋)
幸せな思いをしようと
- 1083 ruwe ta an
ルウェ タ アン
跡 これ ある
いうのか。
- 1084 a-wentureshi
ア・ウェントウレシ
我・悪い妹
私の悪妹、

- 1085 arhoiyo p
アラホイヨ プ
乱心するもの
乱心した者は
- 1086 wem buri
ウェム ブリ
悪い行い
悪いおこないを
- 1087 sonno kor awan kusu
ソノノ コロ アワン クス
真に持つ(判明)(根拠)
したのであるから、
- 1088 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今からは
- 1089 sonno kamui banakte wa
ソノノ カムイ バナクテ ワ
真に神罰する(接続)
神罰を受けて、
- 1090 nekona iramkittarara
ネコナ イラムキッタラ
どのように驚かせる
怖ろしいことに
- 1091 katu an ruwe ta an
カトゥ アン ルウェ タ アン
有様ある跡これある
なるに違いない。
- 1092 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今はまさに、
- 1093 nitne kamui
ニトネ カムイ
悪い神
悪神に
- 1094 ne okere noine an
ネ オケレ ノイネ アン
(繫)(終了)らしくある
なったかのようなのである。
- 1095 tam be kusu
タム ベクス
このもの(根拠)
そこで、
- 1096 a-renkaine
ア・レンカイネ
我・意志で
私の意志で
- 1097 a-tuye
ア・トゥイエ
我・切る
斬り
- 1098 a-raike eaikap
ア・ライケ エアイカプ
我・殺すできない
殺すことはできない。
- 1099 ouse kamui batek
オウセ カムイ バテク
ただ神(限定)
神々の意向を
- 1100 chitomkokanu
チトムコカヌ
よく耳を傾ける
伺う
- 1101 a-ekarkar ruwe ne
ア・エカラカラ ルウェ ネ
我・する跡(繫)
つもりだ。
- 1102 tap korachi
タプ コラチ
これように
このような
- 1103 katu am be anakne
カトゥ アム ベ アナクネ
有様あるものは
姿の者は
- 1104 shine to hene
シネ ト ヘネ
一つの日(例示)
一日たりとも
- 1105 shisoike ta
シソイケ タ
自らの周囲(場所)
そばに
- 1106 a-ante eaikap
ア・アンテ エアイカプ
我・あらしむできない
置いておくことはできない。
- 1107 mokonno-an eaikap nankoro
モコンノ・アン エアイカプ ナンコロ
よく眠る・我できないだろう
眠ることもできないだろう。
- 1108 a-momka yakne
ア・モムカ ヤクネ
我・流す(条件)
海に流したならば、
- 1109 toop wen moshiri un
トオプ ウェン モシリ ウン
ずっと遠く悪い国土(方向)
ずっと悪い世界まで、
- 1110 kamui renkaine
カムイ レンカイネ
神意志に従う
神の意向で
- 1111 a-momka nankoro
ア・モムカ ナンコロ
流されるだろう
流されるだろう。」
- 1112 ari shine itak
アリ シネ イタク
(引用)一つの言葉
このように同じ言葉を
- 1113 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口を揃えて
- 1114 uina kane
ウイナ カネ
取る(程度)
言い、
- 1115 i-ukobashrota³ (p.49)
イ・ウコバシロタ
我・罵る
私を罵倒した。
- 1116 inu ne wa
イヌ ネワ
聞く(繫)(接続)
私は聞いただけ
- 1117 a-ki p ne koroka
ア・キ プ ネ コロカ
我・するもの(繫)(逆接)
ではあるが、
- 1118 nekona shino
ネコナ シノ
どのようにまことに
どうして
- 1119 iresu yubi
イレス ユビ
育てる兄
育ての兄と
- 1120 iresu sapo
イレス サポ
育てる姉
育ての姉が
- 1121 i-nukarpa wa
イ・ヌカラパワ
我・見る(接続)
私を見て、
- 1122 i-eramukittarake
イ・エラムキッタラケ
我・恐れる
私を怖ろしく
- 1123 kashba shiri
カシバ シリ
甚だしい様子
思う様子

³ Iuko kobashrota と書かれているが、i-ukobashrota と解釈する。

- 1124 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
であるのかと、
- 1125 sonno iyoyamokte-an
ソノノ イヨヤモクテ・アン
真に 不思議に思う・我
まことに不思議に思った。
- 1126 hoshkino
ホシキノ
先に
昨晚、
- 1127 sonno nitne kamui kat ne
ソノノ ニトネ カムイ カト ネ
真に 悪い 神 姿 (繫)
私が悪神の姿に
- 1128 an-an i ta
アナニ タ
いる・我 (形名) (場所)
なっていたときに、
- 1129 pon a-kor sapo
ボン ア・コロ サポ
小さい 我・持つ 姉
年少の姉は
- 1130 i-reka kashpa
イ・レカ カシパ
我・褒める 甚だしい
私を称賛した。
- 1131 tanebo boka
タネボ ボカ
今 (限度)
今は
- 1132 an-an i neepkor
アナニ ネエプコロ
いる・我 (形名) のように
元の姿
- 1133 an-an ko
アナン コ
いる・我 (条件)
であるのに、
- 1134 weno i-nukarpa
ウェンノ イ・ヌカラバ
悪く 我・見る
私を眺め回して
- 1135 i-ukoshitoma wa
イ・ウコシトマ ワ
我・恐れる (接続)
怖ろしがり、
- 1136 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は
- 1137 i-raike-an kusu
イ・ライケ・アン クス
我・殺される (根拠)
私は殺されて
- 1138 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる (条件)
しまいそうである。
- 1139 koneptapteta
コネプタプテタ
何ということ
何ということか。
- 1140 tusu sak kuni p
トゥス サク クニ プ
霊能力 欠く (必然) もの
私は巫術の力を欠く者、
- 1141 nubur sak kuni p
ヌブル サク クニ プ
霊力 欠く (必然) もの
霊能力を欠く者
- 1142 a-ne a p kusu
ア・ネ ア プ クス
我・(繫) (完了) もの (根拠)
であるので、
- 1143 osennepkata
オセンネプカタ
思いもよらず
思いがけず、
- 1144 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつまでも
- 1145 chiramkoiki
チラムコイキ
心を痛める
悩まされ、
- 1146 chieyaishinotte
チエヤイシノトテ
玩弄する
玩弄される
- 1147 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
様子
- 1148 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
であるのかと、
- 1149 a-chishhaukonna
ア・チシハウコンナ
我・泣く声
私の泣く声が
- 1150 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響いた。
- 1151 tapne tapne
タプネ タプネ
このように このように
このように、
- 1152 ene ene
エネ エネ
このように このように
このような
- 1153 nei katu
ネ カトゥ
(繫) 有様
次第であることを、
- 1154 atbake wano
アトバケ ワノ
先頭 (起点)
始めから
- 1155 a-omommo kane
ア・オモムモ カネ
我・詳述する (程度)
私は詳しく
- 1156 a-ye
ア・イエ
我・言う
話した。
- 1157 Ponrebunkuru hene
ボンレブンクル ヘネ
(人名) (例示)
ボンレブンクルも
- 1158 somo ahun no (p.50)
ソモ アフン ノ
(否定) 入る (接続)
中に入ることなく、
- 1159 tapne ne ari
タプネ ネ アリ
このように (繫) (引用)
このようであったと、
- 1160 itak-an yakka
イタク・アン ヤッカ
言う・我 (譲歩)
私が話しても、
- 1161 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄と
- 1162 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 1163 nu ruwe ne ya
ヌ ルウェ ネ ヤ
聞く 跡 (繫) (疑問)
聞いているのか、
- 1164 somo ruwe ne ya
ソモ ルウェ ネ ヤ
(否定) 跡 (繫) (疑問)
聞いていないのか、
- 1165 tun ne wa
トゥン ネ ワ
二人 (繫) (接続)
二人で

- 1166 i-ukokishma
イ・ウコキシマ
我・捕まえる
私を捕まえた。
- 第2章 神の住まい**
- 2.1 漂流**
- 1167 nekona
ネコナ
どのように
どのように
- 1168 shimatumatu-an
シマトゥマトゥ・アン
身を翻す・我
私が暴れたり、
- 1169 teshketeshke-an yakka
テシケテシケ・アン ヤッカ
身体を反らせる・我 (譲歩)
身体を反らしたりしても、
- 1170 tumbish ne kusu
トゥムビシ ネ クス
二人 (繫) (根拠)
相手は二人であるから、
- 1171 pon reba chip oshke
ポン レバ チブ オシケ
小さい 沖漁する 舟 中
小さな沖漁の舟の中へ
- 1172 i-ekattapa
イ・エカトタパ
我・放り投げる
私は放り込まれた。
- 1173 nep ka
ネブ カ
何 (焦点)
何も、
- 1174 kanchi ka sak no
カンチ カ サク ノ
權 (焦点) 欠く (接続)
權も無く、
- 1175 turi ka sak no
トゥリ カ サク ノ
舟竿 (焦点) 欠く (接続)
舟竿も無く、
- 1176 toop herebashi wa
トオプ ヘレバシ ワ
ずっと遠く 沖へ (接続)
遙か沖へと
- 1177 i-obutuipa
イ・オブトゥイパ
我・押しずらす
私は押し出された。
- 1178 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 1179 too yaikakik koro
トオ ヤイカキク コロ
ずっと 自らを打つ (同時)
背中を打ちお祓いをしながら
- 1180 chimaknasuipa
チマクナスイパ
奥へ行く
陸地へ戻った。
- 1181 konepkeukata
コネブケウカタ
(感嘆)
何ということか、
- 1182 konepkashita
コネブカシタ
(感嘆)
何としたことか。
- 1183 sonno hetap ne
ソノノ ヘタブ ネ
真に これ (繫)
まことのことであるのか。
- 1184 ireసు yubi hene
イレసు ユビ ヘネ
育てる 兄 (例示)
育ての兄も、
- 1185 pon a-koro sapo hene
ポン ア・コロ サポ ヘネ
小さい 我・持つ 姉 (例示)
年少の姉も、
- 1186 ene hetap ne
エネ ヘタブ ネ
このように これ (繫)
あのように
- 1187 shukup turashi
シュクブ トウラシ
成長する 沿って
成長の途中で
- 1188 i-omappa wa
イ・オマッパ ワ
我・可愛がる (接続)
私を可愛がり、
- 1189 sambe etok
サムベ エトク
心臓 行く先
心臓の先に
- 1190 i-omare shiri
イ・オマレ シリ
我・入れる 様子
私を入れるように
- 1191 okai rok awa
オカイ ロク アワ
ある (完了) (展開)
していたのに、
- 1192 nekona nitne kamui ne
ネコナ ニトネ カムイ ネ
どのように 悪い 神 (繫)
如何なる悪神として
- 1193 i-nukarpa a p kusu
イ・ヌカラパ ア プ クス
我・見る (完了) もの (根拠)
私を見たというのか。
- 1194 chieramunishte
チエラムニシテ
強情を張ること
非道なことを
- 1195 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
されるにしても、
- 1196 orsaureko (p.51)
オロサウレコ
尋常ではなく
尋常ではないことを
- 1197 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
された様子
- 1198 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
であるので、
- 1199 eashka yaituyashkarap-am be
エアシカ ヤイトウヤシカラブ・アム ベ
(強調) 自ら憐れむ・我 もの
まさしく自ら憐れに思うもの
- 1200 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であるから、
- 1201 chish-an a chish-an a yakka
チシ・アン ア チシ・アン ア ヤッカ
泣く・我 (完了) 泣く・我 (完了) (譲歩)
私は泣き続けたけれど、
- 1202 a-ekashtek ka
ア・エカシテク カ
我・嫌になる (焦点)
泣き疲れて止めることは
- 1203 somo ki
ソモ キ
(否定) する
なかった。
- 1204 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 1205 ine un ne ya
イネ ウン ネ ヤ
どこ (方向) (繫) (疑問)
何処へ行くのか、
- 1206 taban pon reba chip
タバノ ポン レバ チブ
この 小さい 沖漁をする 舟
小さな沖漁の舟は

- 1207 atuiso kurka
アトウイソ クルカ
海面上
海面を
- 1208 echararse
エチャララセ
滑り落ちる
進んでいった。
- 1209 makan ne ko
マカン ネ コ
どのように(繫)(条件)
あるときには、
- 1210 chiu renkaine
チウ レンカイネ
波意志に従う
波に揺られて、
- 1211 rur renkaine
ルル レンカイネ
海水意志に従う
海流に流されて、
- 1212 horka chararse
ホロカ チャララセ
逆である 滑る
逆に進み、
- 1213 samatki samatki
サマトキ サマトキ
横になる 横になる
横向きになった。
- 1214 tane tane
タネ タネ
今 今
今は
- 1215 upshi anke iki
ウプシ アンケ イキ
反転する しようとする する
引っ繰り返り返りそうになった。
- 1216 orowa sui
オロワ スイ
(始点) 再び
それからまた、
- 1217 etamkot etamkot kane
エタムコト エタムコト カネ
(未詳)(未詳)(程度)
(未詳)
- 1218 mom chip oshke ta
モム チブ オシケ タ
流れる 舟中(場所)
漂流する舟の中で
- 1219 kuttokono
クトトコノ
逆さまに
私は仰向けに
- 1220 a-chiotanne-
ア・チオタンネ・
我・長々と
身体を
- 1221 turi kane
トゥリ カネ
伸ばす(程度)
伸ばした。
- 1222 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は、
- 1223 rai-an kuni batek
ライ・アン クニ バテク
死ぬ・我(必然)(限定)
死ぬのを
- 1224 a-tere kane
ア・テレ カネ
我・待つ(程度)
待つだけになった。
- 1225 mom-an aine
モム・アン アイネ
流れる・我(接続)
私は漂流したあげく、
- 1226 inehunak ta
イネフナク タ
どこか(場所)
何処かに
- 1227 a-koro pon chip
ア・コロ ボン チブ
我・持つ 小さい 舟
私の小舟が
- 1228 chieyaotke humash
チエヤオトケ フマシ
舟が浜に上がる 音がする
上陸したように思われた。
- 1229 shikbo ne kusu
シクボ ネ クス
目(繫)(根拠)
私は見るともなしに
- 1230 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我(条件)
眺めると、
- 1231 konep kotani
コネブ コタニ
何 村
如何なる村
- 1232 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう(疑問)
であろうか。
- 1233 inne kotan
インネ コタン
大勢である 村
大きな村があり、
- 1234 kotan kurkashike
コタン クルカシケ
村上
その村の一带は
- 1235 koteshnatara kotomno
コテシナタラ コトムノ
平らになっている ように
平らに広がっているように
- 1236 inkar-an
インカラ・アン
見る・我
見えた。
- 1237 keshto somo ibe-an no
ケシト ソモ イベ・アン ノ
毎日(否定) 食事する・我(接続)
毎日何も食べずに
- 1238 chish-am be
チシ・アム ベ
泣く・我もの
泣いていたもの
- 1239 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫)もの(繫)(根拠)
であるから、
- 1240 a-shiki unno (p.52)
ア・シキ ウンノ
我・目(未詳)
私の目は
- 1241 tane tuk
タネ トウク
今 生える
腫れて、
- 1242 ponno batek
ボンノ バテク
少し(限定)
少ししか
- 1243 inkar-an
インカラ・アン
見る・我
見えなかった。
- 1244 chish-an aine
チシ・アン アイネ
泣く・我(接続)
泣き続けたあげく、
- 1245 a-rekutbuye
ア・レクトブイエ
我・喉
私の喉は
- 1246 chikoeseshke hau ne
チコエセシケ ハウ ネ
塞ぐ 声(繫)
塞がれた声が

- 1247 chiutasare⁴ kane
チウタサレ カネ
入り乱れる (程度)
入り混じった。
- 1248 ponno shiran tek ko
ボンノ シラン テク コ
少し 有様がある 軽くおこなう (条件)
しばらくすると、
- 1249 sash humi
サシ フミ
噪音を立てる 音
着物が擦れる音が
- 1250 hanke hanke
ハンケ ハンケ
近い 近い
近づいてきた。
- 1251 kanak okai be
カナク オカイ ベ
誰 あるもの
何者たちが
- 1252 a-koro chip
ア・コロ チップ
我・持つ 舟
私の舟を
- 1253 nukarba hine
ヌカラバ ヒネ
見る (接続)
見て
- 1254 uhautaroisepa
ウハウタロイセパ
声を出して騒ぐ
騒いだ。
- 1255 inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
大勢の者たちが
- 1256 chip oshke un
チップ オシケ ウン
舟 中 (方向)
舟の中を、
- 1257 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の体を
- 1258 uwampare kotom
ウワムバレ コトム
見て調べる ようである
眺め回したように
- 1259 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 1260 tan inne kuni p
タン インネ クニ プ
この 大勢である (必然)もの
大勢の者たちが
- 1261 shine itak
シネ イタク
一つの 言葉
同じ言葉を
- 1262 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口を揃えて
- 1263 uina hawe
ウイナ ハウエ
取る 声
言うことは
- 1264 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 1265 usaine tap sui
ウサイネ タップ スイ
色々と これ 再び
「これはまた、
- 1266 shiran ruwe
シラン ルウエ
有様がある 跡
このような様子を
- 1267 a-oyamokte na
ア・オヤモクテ ナ
我・不思議に思う (要求)
私は不審に思う。
- 1268 ne wa mom wa
ネ ワ モム ワ
どこ (起点) 流れる (接続)
どこから流れて
- 1269 ek be ta an
エック ベ タ アン
来るもの これ ある
来た者であるのか。
- 1270 ainu he an
アイヌ ヘ アン
人間 (疑問) ある
人間であるのか、
- 1271 nitne kamui he an
ニトネ カムイ ヘ アン
悪い 神 (疑問) ある
悪神であるのか。
- 1272 kotan atpon
コタン アトボン
村 (未詳)
村も他にあるものを、
- 1273 moshiri atpon wa kusu
モシリ アトボン ワ クス
国土 (未詳) (接続) (根拠)
国土も他にあるものを。
- 1274 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 (起点)
大昔から
- 1275 a-yaikomore p
ア・ヤイコモレ プ
我・自ら治めるもの
私たちが治めてきた村が
- 1276 Yankekarapto ne awa
ヤンケカラプト ネ アワ
(地名) (繫) (展開)
ヤンケカラプトであるが、
- 1277 chiebekare wa
チエベカレ ワ
向かって (接続)
そこに向かって
- 1278 yam be
ヤム ベ
上陸するもの
上陸することは
- 1279 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このような
- 1280 tam be ne ya
タム ベ ネ ヤ
このもの (繫) (疑問)
ことであるか。
- 1281 konep kamuye
コネプ カムイェ
何 神
何らかの神
- 1282 ene okai wa
エネ オカイ ワ
このように ある (接続)
であって、
- 1283 chip tura mom be
チップ トウラ モム ベ
舟 ともに 流れるもの
舟とともに流れてくるもの
- 1284 ne wa kusu
ネ ワ クス
(繫) (接続) (根拠)
であろうか。
- 1285 nekona okai be
ネコナ オカイ ベ
どのように あるもの
このような者は

⁴ chiutare と書かれているが chiutasare と解釈する。

- 1286 tapne atui koshimbuk (p.53)
 タブネ アトウイ コシムブック
 このように 海 妖精
 海の妖魔、
- 1287 rur koshimbuk
 ルル コシムブック
 海水 妖精
 海の妖怪
- 1288 ne wa
 ネ ワ
 (繋) (接続)
 であり、
- 1289 ainu or un
 アイヌ オルン
 人間 所 (方向)
 人間へ、
- 1290 i-shirubare ko
 イ・シルバレ コ
 我・取り憑く (条件)
 私たちへ取り憑くと
- 1291 a-shtoma p
 ア・シトマ プ
 恐ろしい もの
 怖ろしいもの
- 1292 ne yak a-ye rokwa
 ネ ヤク ア・イエ ロクワ
 (繋) (条件) 言われる (展開)
 だと言われている。
- 1293 seenne nebeka
 セエンネ ネベカ
 (否定) どこから
 まさか、
- 1294 neiokai koshimbuk he an
 ネオカイ コシムブック ヘ アン
 その 妖精 (疑問) ある
 その妖魔なのか。
- 1295 orotunashno
 オロトゥナシノ
 一刻も早く
 早く
- 1296 moshma ushike un
 モシマ ウシケ ウン
 ほか ところ (方向)
 他の土地へ
- 1297 a-enoye yakne
 ア・エノイエ ヤクネ
 我・向ける (条件)
 追い払うのが
- 1298 iyotta pirika nankor
 イヨッタ ピリカ ナンコロ
 最も よい だろう
 最もよいだろう。」
- 1299 ari kanak okai be
 アリ カナク オカイ ベ
 (引用) 誰 ある もの
 このように何者たちかが
- 1300 ukimatekka koro
 ウキマテッカ コロ
 慌てる (同時)
 慌てながら
- 1301 orhetobo
 オロヘトボ
 もと来た方へ
 再び
- 1302 atuiso kurka
 アトウイソ クルカ
 海面 上
 海面へ
- 1303 a-kor pon chip
 ア・コロ ポン チブ
 我・持つ 小さい 舟
 私の舟を
- 1304 obutuiba
 オプトウイバ
 押しずらす
 押しやった。
- 1305 i-okake un
 イ・オカケ ウン
 我・後 (方向)
 私の背後で
- 1306 inne kuni p
 インネ クニ プ
 大勢である (必然) もの
 大勢の者たちは
- 1307 ukakik
 ウカキク
 互いの上を打つ
 互いの背中を打ち、
- 1308 atuisam hemem
 アトウイサム ヘテム
 海岸 (例示)
 浜辺も
- 1309 ebiru kane
 エビル カネ
 祓う (程度)
 祓い清め、
- 1310 too hemakarpa hawash
 トオ ヘマカラバ ハワシ
 ずっと 奥へ行く 言われる
 帰っていった。
- 1311 orowano sui
 オロワノ スイ
 (始点) 再び
 それからまた、
- 1312 inehunak un
 イネフナク ウン
 どこか (方向)
 何処かへと、
- 1313 tu atui benrur
 トウ アトウイ ベンルル
 二つの 海 潮流
 海の上で
- 1314 re atui benrur
 レ アトウイ ベンルル
 三つの 海 潮流
 いつまでも
- 1315 chieshisuye
 チエシスイエ
 旋回する
 漂流した。
- 1316 konepkeukata
 コネプケウカタ
 (感嘆)
 何ということか、
- 1317 konepkashita
 コネプカシタ
 (感嘆)
 何としたことか。
- 1318 tane anakne
 タネ アナクネ
 今は
 今は
- 1319 nei ta yan-an wa
 ネイ タ ヤン・アン ワ
 どこ (場所) 上陸する・我 (接続)
 どこに上陸して、
- 1320 i-neno ainu
 イ・ネノ アイヌ
 我・ように 人間
 人間が
- 1321 i-nukar yakka
 イ・ヌカラ ヤッカ
 我・見る (譲歩)
 私を見て、
- 1322 tap korachi
 タプ コラチ
 これ ように
 このように
- 1323 nitne kamui
 ニトネ カムイ
 悪い 神
 悪神
- 1324 ne batek ne
 ネ バテク ネ
 (繋) (限定) (繋)
 としか
- 1325 iramu-an
 イラム・アン
 思う・我
 思わない
- 1326 hawe ne ko anakne
 ハウエ ネ コ アナクネ
 声 (繋) (条件) は
 のであるから、
- 1327 oar nekon ne yakka
 オアラ ネコン ネ ヤッカ
 全く どのように (繋) (譲歩)
 どのようにしても

2.2 救出

- 1328 shiknu-an eaikap
シクヌ・アン エアイカプ
生きている・我 できない
生き延びることはできない
- 1329 hawe ne i
ハウエ ネ イ
声 (繫) (形名)
のだと
- 1330 a-eraman chiki (p.54)
ア・エラマン チキ
我・知る (条件)
私は知り、
- 1331 arkehe ta
アラケヘ タ
半分 (場所)
半ばは
- 1332 yayashkoro keutum
ヤヤシコロ ケウトウム
腹を立てる 心
腹立たしい気持ちを
- 1333 a-yaikore kane
ア・ヤイコレ カネ
我・持つ (程度)
抱いた。
- 1334 rai korachi
ライ コラチ
死ぬ ように
死んだような有様
- 1335 ne koroka
ネ コロカ
(繫) (逆接)
であるが、
- 1336 nekona shiko p
ネコナ シコ プ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 1337 nekona baro p
ネコナ バロ プ
どのように 口がついている もの
如何なる育ちの者が
- 1338 tapne Ponrebunkuru
タップネ ポンレブンクル
このように (人名)
ボンレブンクル
- 1339 ne wa
ネ ワ
(繫) (接続)
であるのか。
- 1340 a-nukar boka
ア・ヌカラ ボカ
我・見る (限度)
私は見ることさえ
- 1341 somo ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
せずに、
- 1342 renkabi kusu
レンカビ クス
意思 (根拠)
運命によって、
- 1343 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように
- 1344 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつもで
- 1345 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 1346 maukowen-an shiri
マウコウエン・アン シリ
不運である・我 様子
不運であるの
- 1347 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
だから、
- 1348 arkehe ta
アラケヘ タ
半分 (場所)
半ばは
- 1349 irushka keutum
イルシカ ケウトウム
怒る 心
怒りの気持ちを
- 1350 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 1351 konep wen kamui
コネプ ウエン カムイ
何 悪い 神
如何なる悪神、
- 1352 konep wem bito
コネプ ウェム ビト
何 悪い 人
如何なる邪神が
- 1353 tapne oikueusakno
タップネ オイクケウサクノ
このように 訳もなく
理由もなく
- 1354 i-keshke shiri
イ・ケシケ シリ
我・嫉む 様子
私を妬むの
- 1355 okai ko
オカイ コ
ある (条件)
であるのか。
- 1356 nei ikkewe boka
ネ イクケウェ ボカ
その 元 (限度)
その理由も
- 1357 a-erambetek no
ア・エラムベテク ノ
我・知らない (接続)
分からずに、
- 1358 rai ne manu p
ライ ネ マヌ プ
死ぬ (繫) という もの
死ぬにしても
- 1359 sem katu ne
セム カトゥ ネ
(否定) 有様 (繫)
酷い有様に
- 1360 a-ki etokush shiri⁵
ア・キ エトクシ シリ
我・する しようと する 様子
なりそうな様子
- 1361 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
であるから、
- 1362 ene wa shino
エネ ワ シノ
このように (接続) まことに
まことに
- 1363 iki-an wa
イキ・アン ワ
する・我 (接続)
どうなるのか、
- 1364 rai-an i ka
ライ・アニ カ
死ぬ・我 (形名) (焦点)
死ぬのかも
- 1365 shiknu-an i ka
シクヌ・アニ カ
生きている・我 (形名) (焦点)
生き延びるのかも
- 1366 a-erambetek
ア・エラムベテク
我・知らない
分からなかった。

⁵ etokushri と書かれているが、etokush shiri と解釈する。

- 1367 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は、
- 1368 kembui bakno
ケムブイ バクノ
針の穴 (限定)
針穴ほどに
- 1369 yainu-an
ヤイヌ・アン
考える・我
意識が薄れ、
- 1370 rai kotbok
ライ コトボク
死ぬ 前
死ぬ間際になった
- 1371 a-oma kane
ア・オマ カネ
我・入る (程度)
ようである。
- 1372 mom-an aine
モム・アン アイネ
流れる・我 (接続)
私は漂流して、
- 1373 raikuru ne koroka
ライクル ネ コロカ
死人 (繋) (逆接)
死人ではあるが、
- 1374 kanantano kane
カナンタノ カネ
変に (程度)
何となく奇妙ものが
- 1375 inkar-an
インカラ・アン
見る・我
見えたり
- 1376 inu-an
イヌ・アン
聞く・我
聞こえたりした。
- 1377 tam be kusu (p.55)
タム ベクス
このもの (根拠)
そこで、
- 1378 pirikano inkar-an ko
ピリカノ インカラ・アン コ
良く 見る・我 (条件)
よく眺めると、
- 1379 inehunak ta
イネフナク タ
どこか (場所)
何処かで、
- 1380 arhorebashi
アラホレバシ
沖から
沖の方から
- 1381 kani pon rokunte
カニ ポン ロクンテ
黄金 小さい 帆掛け舟
金の小さな帆掛け舟が来た。
- 1382 sarambe kaya
サラムベ カヤ
絹 帆
絹の帆が
- 1383 korennatara
コレンナタラ
沈む
あり、
- 1384 kaya honkese
カヤ ホンケセ
帆 下腹
帆の末端は
- 1385 tokse kane
トクセ カネ
トクセ カネ
脈打つ (程度)
脈打っている。
- 1386 kotbok riri
コトボク リリ
前 波
舟の前で
- 1387 kotososatki
コトソサトキ
分ける
波が分かれる。
- 1388 yan shiri konna
ヤン シリ コンナ
上陸する 様子 は
舟はゆらゆらと
- 1389 ramamatki
ラママトキ
ふらふらとする
上陸してきた。
- 1390 tap i-sam kush i ta
タップ イ・サム クシ タ
これ 我・そば 通る (形名) (場所)
私のそばを通るときに、
- 1391 chip shike ka wa
チップ シケ カワ
舟 荷物 上 (起点)
舟の荷物の上から
- 1392 retar urar tu
レタラ ウララ トウ
白い 霧 毛筋
白い霧の筋が
- 1393 shituri tek bekor
シトゥリ テク ベコロ
伸びる 軽くおこなう かのよう
伸びているように
- 1394 yainu-an awa
ヤイヌ・アン アワ
考える・我 (展開)
思われると、
- 1395 hontomo ta
ホントモ タ
途中 (場所)
その途中で、
- 1396 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが、
- 1397 chip upsor wa
チップ ウプソロ ワ
舟 内部 (起点)
舟の中から
- 1398 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
我・捉える
私をつかみ、
- 1399 i-eshikari
イ・エシカリ
我・捕まえる
私を抱きかかえ、
- 1400 kamui nishkashi
カムイ ニシカシ
神 上空
天空へ
- 1401 chikohobuni
チコホブニ
飛び上がる
飛び上がった。
- 1402 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 1403 kamui hura
カムイ フラ
神 匂い
神の匂いが
- 1404 rui rera ne
ルイ レラ ネ
激しい 風 (繋)
激しい風となって
- 1405 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
私を背後へ
- 1406 raiba kane
ライバ カネ
移動させる (程度)
押しやった。
- 1407 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
その何者かを
- 1408 kamui nishka ta
カムイ ニシカ タ
神 上空 (場所)
天空で、

- 1409 inehunak un
イネフナク ウン
どこか (方向)
何処かへと
- 1410 kamuimau bashte
カムイマウ バシテ
神の気 走らせる
神風が走らせた。
- 1411 tu shupne rera
トゥ シュブネ レラ
二つの 渦である 風
いくつもの旋風、
- 1412 re shupne rera
レ シュブネ レラ
三つの 渦である 風
いくつもの竜巻が
- 1413 shikotcha otte
シコトチャ オトテ
自らの前 あらしめる
私の前で巻き起こった。
- 1414 nekon ne humi
ネコン ネ フミ
どのように (繫) 音
如何なる音
- 1415 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか、
- 1416 nitai kar be
ニタイ カラ ベ
林 打つ もの
林に当たる風は
- 1417 kosebebatki
コセベバトキ
鳴る
ばたばたと鳴り、
- 1418 toyan kar be
トヤン カラ ベ
地面 打つ もの
地面に当たる風は
- 1419 koturimimse
コトゥリミムセ
響き渡る
轟々と響く。
- 1420 tam be batek
タム ベ バテク
この もの (限定)
そればかりを
- 1421 pirika takar ne
ピリカ タカラ ネ
よい 夢 (繫)
良い夢と
- 1422 a-uweomante
ア・ウウェオマンテ
我・互に行かせる
して、
- 1423 mokor hetap ne (p.56)
モコロ ヘタプ ネ
眠る これ (繫)
眠ったのか
- 1424 rai hetap ne
ライ ヘタプ ネ
死ぬ これ (繫)
死んだのか。
- 1425 ohonno hetap ne
オホンノ ヘタプ ネ
しばらく これ (繫)
長い間であるのか、
- 1426 irukai hetap ne
イルカイ ヘタプ ネ
しばらくの間 これ (繫)
しばらくの間であるのか。
- 1427 a-ki aine
ア・キ アイネ
我・する (接続)
そうしているうちに、
- 1428 hunakbaki ta
フナクバキ タ
いつの頃 (場所)
いつしか、
- 1429 a-yai shikarun
ア・ヤイシカルン
我・正気に返る
私は目を覚ました。
- 1430 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 1431 ubakitara
ウバキタラ
以前のように
以前と同じように
- 1432 use nishka
ウセ ニシカ
並の 上空
雲の上におり、
- 1433 a-koshikmaka
ア・コシクマカ
我・目を開ける
私は目を開いた。
- 2.3 蘇生**
- 1434 konep moshiri
コネプ モシリ
何 国土
如何なる村
- 1435 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか、
- 1436 tanne samatki
タンネ サマトキ
長い 横山
長い山脈の
- 1437 boro shitu
ボロ シトゥ
大きい 尾根
長大な尾根が
- 1438 chishiturire
チシトゥリレ
伸びる
伸びている。
- 1439 shikuma bake
シクマ バケ
横山 頭
山脈の上手から
- 1440 shikuma kese
シクマ ケセ
横山 末端
山脈の下手にかけて、
- 1441 ainu kotan anak
アイヌ コタン アナク
人間 村 は
人間の村では
- 1442 oar somo ne
オアラ ソモ ネ
全く (否定) (繫)
なく、
- 1443 kamui kotan
カムイ コタン
神 村
神の村
- 1444 an-ekotomka
アネコトムカ
我・推定する
であるらしい
- 1445 pirika kotan
ピリカ コタン
よい 村
美しい村、
- 1446 moyotek kotan
モヨテク コタン
少ない 村
数少ない村が
- 1447 chikosheshke
チコセシケ
密集している
密集している。
- 1448 shikuma noshki
シクマ ノシキ
横山 真中
山脈の真中には
- 1449 kani chise
カニ チセ
黄金 家
金の家、
- 1450 kani chashi
カニ チャシ
黄金 チャシ
金の館が

- 1451 uworeroshki
ウウォレロシキ
重なってそびえる
重なり建っている。
- 1452 soyun yakura
ソユン ヤクラ
外にある 櫓
外にある櫓、
- 1453 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
その櫓の上に
- 1454 chikap reu shiri
チカプ レウ シリ
鳥 止まる 様子
鳥が止まるように
- 1455 shikobayar
シコバヤラ
さながらである
私たちは降いた。
- 1456 tane eashiri
タネ エアシリ
今 (強調)
まさしく、
- 1457 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まい
- 1458 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 1459 chise soinake
チセ ソイナケ
家 家の外
家の周り、
- 1460 chashi soinake
チャシ ソイナケ
チャシ 家の外
館の周りが
- 1461 a-tomte ruwe
ア・トムテ ルウェ
輝いている 跡
美しく飾られている様子を
- 1462 a-erayap kashba
ア・エラヤプ カシバ
我・感心する 甚だしい
私は感心した。
- 1463 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
その男は
- 1464 i-eshiyarbok-
イ・エシヤラボク・
我・脇の下
私を脇に
- 1465 amba kane
アムバ カネ
持つ (程度)
抱えた。
- 1466 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
家のそばで
- 1467 tumpa mai kan
トゥムバ マイ カン
鐳 音 は
刀の鐳の音が
- 1468 tununitara⁶
トゥスニタラ
美しい音が響く
鳴り響いた。
- 1469 mosem tuyor (p.57)
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関の納屋へ
- 1470 eshikiru
エシキル
振り向く
回った。
- 1471 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 1472 mosem or wano
モセム オロ ワノ
玄関納屋 所 (起点)
玄関の納屋から
- 1473 ikor hura
イコロ フラ
宝物 匂い
宝物の匂い、
- 1474 tomi hura
トミ フラ
財宝 匂い
宝器の匂いが
- 1475 rui rera ne
ルイ レラ ネ
激しい 風 (繫)
激しい風となって
- 1476 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
私を背後へ
- 1477 raipa kane
ライパ カネ
移動させる (程度)
押しやった。
- 1478 kani abaothe
カニ アバオトベ
黄金 戸口のすだれ
金の簾戸が
- 1479 ratki ruwe konna
ラトキ ルウェ コンナ
垂れ下がる 跡 は
垂れ下がる様子は
- 1480 tonnatara
トンナタラ
光っている
光り輝いている。
- 1481 moire chaka
モイレ チャカ
遅い 開ける
男はそれをゆっくりと開けて、
- 1482 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 (場所)
土間の上に
- 1483 imeru tura
イメル トウラ
光 ともに
光とともに、
- 1484 urar tura
ウララ トウラ
霧 ともに
靄とともに
- 1485 rutkosamba
ルトコサムバ
押し入る
押し入った。
- 1486 shikbo ne kusu
シクボ ネ クス
目 (繫) (根拠)
私が見るともなしに
- 1487 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
眺めると、
- 1488 tam boro chise
タム ボロ チセ
この 大きい 家
大きな家の
- 1489 upsoroho
ウブソロホ
内部
中は

⁶ tununi と書かれているが tununitara と解釈する。

- 1490 kunne urar
クンネ ウララ
黒い 霧
黒い靄と
- 1491 retar urar
レタラ ウララ
白い 霧
白い靄で
- 1492 eetushnatki kane
エエトウシナトキ カネ
満ちる (程度)
満ちている。
- 1493 urar tum un
ウララ トム ウン
霧 中 (方向)
靄の中心で
- 1494 abe tom kane
アベ トム カネ
火 輝く (程度)
火が明るく燃えている。
- 1495 moshma nep ka
モシマ ネプ カ
ほか 何 (焦点)
その他には何も
- 1496 somo a-nukar
ソモ ア・ヌカラ
(否定) 我・見る
見えなかった。
- 1497 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 1498 nekona shiko p
ネコナ シコ プ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 1499 nekona baro p
ネコナ バロ プ
どのように 口がついている もの
如何なる育ちの者の
- 1500 hau kutorke
ハウ クトロケ
声 喉
話し声
- 1501 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 1502 itak ne manu p
イタク ネ マヌ プ
言葉 (繫) という もの
言葉というものが
- 1503 kani mai ne
カニ マイ ネ
黄金 音 (繫)
金の響きとして
- 1504 uwetunuisse
ウウエトウヌイセ
美しく響く
鳴り渡った。
- 1505 beure kutor
ベウレ クトロ
若い 喉
若々しい喉で
- 1506 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このように言った。
- 1507 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 1508 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
私の妹よ、
- 1509 taban pon matainu
タバン ポン マタイヌ
この 小さい 女
この若い女を
- 1510 shiknure wa
シクスレワ
生かす (接続)
蘇生させて
- 1511 kore yan
コレ ヤン
与える (命令)
くれないか。
- 1512 ainu mataba
アイヌ マタバ
人間 女
人間の身内
- 1513 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか、
- 1514 kamui mataba
カムイ マタバ
神 女
神の身内
- 1515 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 1516 ne wano
ネ ワノ
(繫) (起点)
どこから
- 1517 a-momka kuni p
ア・モムカ クニ プ
流される (必然) もの
漂流してきたもの
- 1518 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 1519 shine pon chip (p.58)
シネ ポン チプ
一つの 小さい 舟
一艘の小舟、
- 1520 kanchi sak no
カンチ サク ノ
権 欠く (接続)
権もなく、
- 1521 turi ka sak no
トゥリ カ サク ノ
舟竿 (焦点) 欠く (接続)
舟竿もなく、
- 1522 oshke ta
オシケ タ
中 (場所)
その中に
- 1523 tam pon matainu
タム ポン マタイヌ
この 小さい 女
この女がいた。
- 1524 oar hushkotoi wano
オアラ フシコトイ ワノ
全く 以前 (起点)
長い間
- 1525 somo ibe no
ソモ イベ ノ
(否定) 食事する (接続)
何も食べずに
- 1526 chish aine
チシ アイネ
泣く (接続)
泣き続けて、
- 1527 chish ekot ne yakka
チシ エコト ネ ヤッカ
泣く 死ぬ (繫) (譲歩)
泣いて倒れたり、
- 1528 kem ekot ne yakka
ケム エコト ネ ヤッカ
飢餓 死ぬ (繫) (譲歩)
空腹で倒れたり
- 1529 ki noine
キノイネ
する らしく
したように
- 1530 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われる。
- 1531 toop rebunkuru atui
トオプ レブンクル アトゥイ
ずっと遠く 沖の人 海
レブンクルの海と

- 1532 yaunkuru atui
ヤウンクル アトゥイ
内地の人 海
ヤウンクルの海が
- 1533 uweush i ta
ウウェウシ タ
隣接する (形名) (場所)
接するところで
- 1534 chiukokari
チウコカリ
遭遇する
遭遇したのだ。
- 1535 tane tane
タネ タネ
今 今
今や、
- 1536 chip koupshi anke
チプ コウプシ アンケ
舟 反転する しようとする
舟が引っ繰り返りそうに
- 1537 ikichi i ta
イキチ イ タ
する (形名) (場所)
なっていたときに
- 1538 a-koekari wa
ア・コエカリ ワ
我・出会う (接続)
私が遭遇し、
- 1539 a-ani wa
ア・アニ ワ
我・つかむ (接続)
抱えて
- 1540 ek-an ruwe ne
エク・アン ルウェ ネ
来る・我 跡 (繋)
きたのだ。
- 1541 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
可哀想に、
- 1542 chikeutusare
チケウトウサレ
蘇生させる
蘇生
- 1543 a-ekarkar wa
ア・エカラカラ ワ
我・する (接続)
させた
- 1544 ne a yakne
ネ ア ヤクネ
(繋) (完了) (条件)
ならば、
- 1545 nep ka ainu orushbe
ネプ カ アイヌ オルシベ
何 (焦点) 人間 話
何か人間の話を
- 1546 a-nu eashkai
ア・ヌ エアシカイ
我・聞く できる
聞くことが
- 1547 nankon na
ナンコン ナ
だろう (要求)
できるであろう。]
- 1548 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
男はこのように言うのと、
- 1549 urar tum un
ウララ トウム ウン
霧 中 (方向)
霧の中にいる
- 1550 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かの
- 1551 temkor noshki
テムコロ ノシキ
腕で抱える 真中
腕の中に
- 1552 i-koeyapkiri
イ・コエヤプキリ
我・投げる
私を放り投げた。
- 1553 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 1554 hauke imu
ハウケ イム
緩やかである 反射動作
軽いイムと
- 1555 ta rui imu
タ ルイ イム
これ 激しい 反射動作
激しいイムをして、
- 1556 beure kutor
ベウレ クトロ
若い 喉
若々しい喉で
- 1557 ehautumkonna-
エハウトウムコンナ・
声の中
出す声が
- 1558 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響いた。
- 1559 homakochiuba
ホマコチウバ
奥へ退く
奥へ引き下がった。
- 1560 tam be a-nu tek
タム ベア・ヌ テク
このもの 我・聞く (接続)
それだけを聞いて、
- 1561 sui yainuturainu-an
スイ ヤイヌトゥライヌ・アン
再び 気を失う・我
私はまた気を失った。
- 1562 nekon ne ya
ネコン ネ ヤ
どのように (繋) (疑問)
どうしたことであるのか、
- 1563 inenep hawe (p.59)
イネネプ ハウェ
何者 声
何の声、
- 1564 inenep humi
イネネプ フミ
何者 音
何の音であるのか。
- 1565 an-ekonramu-
アネコンラム・
我・持つ心
私の心は
- 1566 koshitnatar
コシトナタラ
うつらうつらする
朦朧として、
- 1567 turush kane
トゥルシ カネ
激しい (程度)
狂ったようである。
- 1568 hunakbake ta
フナクバケ タ
どれほどの時 (場所)
いつしか、
- 1569 yaishikarun-an ko
ヤイシカルン・アン コ
気づく・我 (条件)
私は目を覚ました。
- 1570 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繋)
驚いたことに、
- 1571 tumsak-an humi
トゥムサク・アン フミ
元気がない・私 気配
私は力が出ず、
- 1572 a-keutumu
ア・ケウトウム
我・心
元気の
- 1573 wen kashba humi
ウェン カシバ フミ
悪い 甚だしい 気配
無い有様

- 1574 okai rok awa
オカイ ロク アワ
ある (完了) (展開)
であったのに、
- 1575 eashka a-keutumkonna
エアシカ ア・ケウトウムコンナ
(強調) 我・心
まさに私の心は
- 1576 nuchaktek
ヌチャクテク
喜ぶ
元気になり、
- 1577 chashnatara
チャシナタラ
きらびやかである
すっきりとした。
- 1578 pirika sotki
ピリカ ソトキ
よい 寝床
良い寝床、
- 1579 a-i-kokarkar sotki
ア・イ・コカラカラ ソトキ
我・もてなされる 寝床
整えられた寝床の
- 1580 upsot ta
ウプト タ
内部 (場所)
中で
- 1581 a-chiotanne-
ア・チオタンネ・
我・長々と
私は身体を
- 1582 turi kane
トゥリ カネ
伸ばす (程度)
伸ばしていた。
- 1583 pirika kusuri hene
ピリカ クスリ ヘネ
よい 薬 (例示)
良い薬も
- 1584 a-i-kure awan hine
ア・イ・クレ アワン ヒネ
我・飲まされる (判明) (接続)
飲まされたらしく、
- 1585 i-erupshike ta
イ・エルプシケ タ
我・正面 (場所)
私の枕元に
- 1586 kusuri o
クスリ オ
薬 入れる
薬の入った
- 1587 pon shu hemem
ポン シュ ヘメモ
小さい 鍋 (例示)
小さな鍋も、
- 1588 kani itanki hemem
カニ イタンキ ヘメモ
黄金 御椀 (例示)
金の御椀も
- 1589 a-uwatore kane
ア・ウワトレ カネ
連なる (程度)
並んでいる。
- 1590 shiran chiki
シラン チキ
有様がある (条件)
そのような様子であるから、
- 1591 homatu rui be
ホマトウ ルイ ベ
驚く 激しいもの
私は大いに慌て、
- 1592 oribak rui be
オリバク ルイ ベ
畏まる 激しいもの
畏まったもの
- 1593 a-ne p ne kusu
ア・ネ プ ネ クス
我・(繫)もの (繫) (根拠)
であるから、
- 1594 sotki ka ta
ソトキ カ タ
寝床 上 (場所)
寝床の上で
- 1595 a-hetarkosanu
ア・ヘタラコサヌ
我・顔を上げる
顔を上げた。
- 1596 ramma chise upsoro
ラムマ チセ ウブソロ
いつも 家 内部
いつも家の中は
- 1597 kamui urar
カムイ ウララ
神 霧
神々しい霧で
- 1598 eetushnatki kane
エエトウシナトキ カネ
満ちる (程度)
満ちている。
- 1599 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる とともに
畏まりながら
- 1600 iki korkaiki
イキ コロカイキ
する (逆接)
ではあるが、
- 1601 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
周囲を見ると、
- 1602 urar tum ta
ウララ トウム タ
霧 中 (場所)
霧の中で、
- 1603 oshiso un wa
オシソ ウン ワ
右座 ある (起点)
右座の
- 1604 abe teksam ta
アベ テクサム タ
火 すぐそば (場所)
囲炉裏のそばに、
- 1605 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 1606 boro shikup kuru
ボロ シクプ クル
大きい 成長する 人
年配の男が
- 1607 okai nankor a
オカイ ナンコラ
ある だろう (疑問)
いるのだろうか。
- 1608 kani kosonte (p.60)
カニ コソント
黄金 小袖
金の小袖を
- 1609 arutomechiu
アルトメチウ
身にまとう
身に纏っている。
- 1610 kotbar ka ta
コトバラ カ タ
襟元 上 (場所)
襟元にも
- 1611 chinki ka ta
チンキ カ タ
裾 上 (場所)
裾にも、
- 1612 sep birankani
セプ ビランカニ
幅広い 平金
幅広の平金が
- 1613 chiokarbare
チオカラバレ
取り囲まれる
取り付けられている。
- 1614 uwok kani kut
ウウォク カニ クト
引っかけりあう 黄金 帯
留め金の付いた金の帯を
- 1615 tumamkosaiba
トゥマムコサイバ
胴に巻く
銅に巻いている。

- 1616 kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神授の刀を
- 1617 kutbok echiu
クトボク エチウ
帯の下 突く
帯に差している。
- 1618 kani pon kasa
カニ ボン カサ
黄金 小さい 兜
金の小さな兜、
- 1619 kasa rantubep
カサ ラントゥペブ
兜 垂れた紐
その兜の紐を
- 1620 yaikoyubu
ヤイコユブ
締める
強く締めている。
- 1621 kasa kepsam ta
カサ ケブサム タ
兜 端 (場所)
兜の端で
- 1622 nan nubeki
ナン スベキ
顔 光
顔の光が
- 1623 rikoma chup ne
リコマ チュブ ネ
高所にある 日 (繫)
昇る太陽のように
- 1624 i-nantasare
イ・ナンタサレ
我・顔に照り返す
私に照り返す。
- 1625 rametok sone
ラメトク ソネ
勇者 らしく
勇者であるらしく、
- 1626 rametok ibor
ラメトク イボロ
勇者 顔色
勇者の容貌で
- 1627 eibottumu-
エイボトトゥム・
顔色
顔色が
- 1628 shinnai kane
シンナイ カネ
異なる (程度)
異彩を放っている。
- 1629 konep tap shino
コネブ タブ シノ
何 これ まことに
まことに何か、
- 1630 eramusarak kuni p
エラムサラク クニ プ
気に掛ける (必然) もの
気がかりなことが
- 1631 okai nankor a
オカイ ナンコラ
ある だろう (疑問)
あるのか、
- 1632 shineanibo
シネアニボ
一個所
一個所へ
- 1633 nantuibare⁷
ナントウイバレ
顔を向ける
顔を向けている。
- 1634 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情を
- 1635 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
幾重にも
- 1636 enuratkire kane
エヌラトキレ カネ
顔に浮かべる (程度)
顔に浮かべている。
- 1637 uturuke ta sui
ウトウルケ タ スイ
下座 (場所) 再び
その下座には
- 1638 boro shikup menoko⁸
ボロ シクブ メノコ
大きい 成長する 女
年配の女がおり、
- 1639 kamui chikirbe
カムイ チキリベ
神 刺繍衣
神々しい刺繍衣を
- 1640 arutomechui
アルトメチウ
身にまとう
身に纏っている。
- 1641 kamui otobi
カムイ オトビ
神 髪
神髪は
- 1642 sarambe ka ne
サラムベ カ ネ
絹 糸 (繫)
絹の糸のように
- 1643 ekimuikashi
エキムイカシ
頭上
頭上を
- 1644 chiusurure
チウスルレ
ひろがり蔽っている
覆っている。
- 1645 reuboki ta
レウボキ タ
下 (場所)
その下で
- 1646 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 1647 shikushtoi kunne
シクシトイ クンネ
よく晴れた日和 ように
陽光のように
- 1648 komaknatara
コマクナタラ
輝いている
明るく輝いている。
- 1649 otop etoko
オトプ エトコ
髪 行く先
髪の毛の先は
- 1650 chioimeru-
チオイメル・
光
光り
- 1651 kotba kane
コトバ カネ
つける (程度)
輝いている。
- 1652 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
そうではあるが、
- 1653 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情を
- 1654 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
幾重にも

⁷ naituibare と書かれているが nantuibare と解釈する。

⁸ boro shikup と書かれているが、menoko を補って解釈する。

- 1655 enuratkire kane (p.61)
エヌラトキレ カネ
顔に浮かべる (程度)
顔に浮かべている。
- 1656 arobittano
アロビトタノ
すべて
すべて
- 1657 urar kusu
ウララ クス
霧 (根拠)
霧のために、
- 1658 imeru kusu
イメル クス
光 (根拠)
光のために
- 1659 a-nukar boka
ア・ヌカラ ボカ
我・見る (限度)
見ることも
- 1660 ewen kane
エウエン カネ
できない (程度)
難しい。
- 1661 oar anakne
オアラ アナクネ
全く は
とても
- 1662 ainu anakne
アイヌ アナクネ
人間 は
人間には
- 1663 somo ne
ソモ ネ
(否定) (繫)
見えず、
- 1664 kamui ne kotomno
カムイ ネ コトムノ
神 (繫) ように
神であるような
- 1665 katkor ruwe okai
カトコロ ルウェ オカイ
振舞う 跡 ある
容姿をしている。
- 1666 harkisotta
ハラキソッタ
左座に
左座で
- 1667 sarambe tumbu
サラムベ トウムブ
絹 寝屋
絹の部屋が
- 1668 ash ruwe konna
アシ ルウェ コンナ
立つ 跡 は
仕切られている様子は
- 1669 rikunitara
リクニタラ
高々と響く
高々としている。
- 1670 nei kotchake ta
ネ コトチャケ タ
その 前 (場所)
その手前で
- 1671 i-hotkere-an kane
イ・ホトケレ・アン カネ
我・寝かされる (程度)
私は寝かされていた。
- 1672 harkisam ta
ハラキサム タ
ハラキサム タ
下座 (場所)
左座に
- 1673 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘がおり、
- 1674 tam pa ne wa
タム パ ネ ワ
この 年 (繫) (接続)
今年あたりに
- 1675 i-turbakno
イ・トゥルバクノ
我・同じ程度に
私と同じくらいに
- 1676 chishikupka kotom
チシクプカ コトム
成長する ようである
成長したと
- 1677 a-ramu kuni p
ア・ラム クニ プ
我・思う (必然) もの
思われる者である。
- 1678 boro shikup mat
ボロ シクプ マト
大きい 成長する 女
年配の女と
- 1679 shikbui un ruwe
シクブイ ウン ルウェ
目つき ある 跡
目つきや
- 1680 rachiu un ruwe
ラチウ ウン ルウェ
眉 ある 跡
眉が
- 1681 horkasuye kane
ホロカスイエ カネ
真似る (程度)
そっくりである。
- 1682 chitomteresu p
チトムテレス プ
美しく育てられる もの
美しく育てられた者、
- 1683 chiararesu p
チアラレス プ
立派に育てられる もの
大切に育てられた者
- 1684 sone kusu
ソネ クス
らしく (根拠)
であり、
- 1685 tane eashiri
タネ エアシリ
今 (強調)
まさしく、
- 1686 kani chikirbe
カニ チキリベ
カニ チキリベ
黄金 刺繍衣
金の刺繍衣、
- 1687 kamui chikirbe
カムイ チキリベ
カムイ チキリベ
神 刺繍衣
神々しい刺繍衣の
- 1688 tumuke
トゥムケ
中
中で
- 1689 ourebuni
オウレブニ
足先を上げる
足を上げた。
- 1690 kisar kashike
キサラ カシケ
キサラ カシケ
耳 上
耳の上には
- 1691 kamui ninkari
カムイ ニンカリ
カムイ ニンカリ
神 耳飾り
神々しい耳飾りがあり、
- 1692 rektu kashike
レクト カシケ
レクト カシケ
首 上
首の上には
- 1693 kamui tamasai
カムイ タマサイ
カムイ タマサイ
神 胸飾り
神々しい首飾りを
- 1694 koikatara
コイカタラ
コイカタラ
あふれている
つけている。
- 1695 kamui otobi
カムイ オトビ
カムイ オトビ
神 髪
神髪は
- 1696 sarambe ka ne
サラムベ カ ネ
サラムベ カ ネ
絹 糸 (繫)
絹の糸のように

- 1697 ekimuikashi-
エキムイカシ・
頭上
頭上を
- 1698 chiusurure
チウスルレ
ひろがり蔽っている
覆っている。
- 1699 reuboki ta
レウボキ タ
下 (場所)
その下で
- 1700 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 1701 komaknatara
コマクナタラ
輝いている
明るく輝いている。
- 1702 arukorachi (p.62)
アルコラチ
同じく
同じように、
- 1703 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情を
- 1704 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
幾重にも
- 1705 enuratkire kane
エヌラトキレ カネ
顔に浮かべる (程度)
顔に浮かべている。
- 1706 oribak tura
オリバク トゥラ
畏まる ともに
畏まりながら
- 1707 iki korokaiki
イキ コロカイキ
する (逆接)
ではあるが、
- 1708 otop ka utur
オトプ カ ウトゥル
髪 上 間
私は頭髪の間を
- 1709 a-ebekare wa
ア・エベカレ ワ
我・覗く (接続)
通して
- 1710 rorunsoba un
ロルンソバ ウン
上座の上手 (方向)
上座を
- 1711 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
眺めると、
- 1712 kamui imoma
カムイ イモマ
神 宝壇
神々しい宝物の列があり、
- 1713 urar kusu
ウララ クス
霧 (根拠)
霧のために、
- 1714 imeru kusu
イメル クス
光 (根拠)
光のために、
- 1715 ponno boka
ボンノ ボカ
少し (限度)
少しも
- 1716 a-nukar eaikap koroka
ア・ヌカラ エアイカプ コロカ
我・見る できない (逆接)
見ることができないが、
- 1717 imoma kotcha⁹
イモマ コトチャ
宝壇 前
宝物の列の手前に
- 1718 chituye amset
チトゥイエ アムセト
切られる 寝台
仕切られた寝台が
- 1719 chieshituri kotomno
チエシトゥリ コトムノ
伸びている ように
伸びているように
- 1720 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 1721 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
濃い霧が
- 1722 chikonoiba
チコノイバ
たなびく
満ちている。
- 1723 urar tum ta
ウララ トウム タ
霧 中 (場所)
霧の中心で、
- 1724 ainu hotke kotomno
アイヌ ホトケ コトムノ
人間 寝る ように
人間が横になっているように
- 1725 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 1726 erupshike ta
エルプシケ タ
正面 (場所)
枕元に
- 1727 sonabi roshki wa
ソナビ ロシキ ワ
高盛の椀 立つ (接続)
高盛りの飯が置かれて
- 1728 shiran koroka
シラン コロカ
有様がある (逆接)
いるが、
- 1729 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 1730 somo ibe p
ソモ イベ プ
(否定) 食事する もの
食べていないもの
- 1731 nei noine
ネ ノイネ
(繋) らしく
のように
- 1732 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 1733 ponno shiran tek ko
ボンノ シラン テク コ
少し 有様がある 軽くおこなう (条件)
しばらくすると、
- 1734 boro shikup kuru
ボロ シクプ クル
大きい 成長する 人
年配の男の
- 1735 kutsam konna
クトサム コンナ
喉元 は
喉が

⁹ Imokotcha と書かれているが、imoma kotcha と解釈する。

1736 tununitara
トウヌニタラ
美しい音が響く
響き、

1737 itak hawe
イタク ハウエ
言う 声
言うことは

1738 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。

2.4 老父母

1739 usaine tap sui
ウサイネ タプ スイ
色々と これ 再び
「これはまた、

1740 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
私の息子よ、

1741 ne wa tapne
ネ ワ タプネ
どこ (起点) このように
何処の

1742 kamui mataba he okai
カムイ マタバ ヘ オカイ
神 女 (疑問) ある
神の身内であるのか、

1743 ainu mataba he okai
アイヌ マタバ ヘ オカイ
人間 女 (疑問) ある
人間の身内であるのか。

1744 anraikewe
アンライケウエ
亡骸
死んだ身体を

1745 e-kor ek wa
エ・コロ エク ワ
汝・持つ 来る (接続)
おまえは持ってきて、

1746 e-ye i korachi
エ・イエ イ コラチ
汝・言う (形名) ように
おまえの言う通り、

1747 a-matnepo
ア・マトネポ
我・娘
私の娘は

1748 tane shiknure
タネ シクヌレ
今 生かす
蘇生を

1749 okere ko (p.63)
オケレ コ
(終了) (条件)
おこなった。

1750 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、

1751 konep ikoni
コネプ イコニ
何 病
如何なる病、

1752 konep tashumi
コネプ タシュミ
何 病
如何なる病気に

1753 annisapno
アンニサプノ
急に
おまえはいきなり

1754 e-echikayanu wa
エ・エチカヤヌ ワ
汝・取り憑く (接続)
取り憑かれ、

1755 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように、

1756 keshto e-somoibe
ケシト エ・ソモイベ
毎日 汝・食事しない
毎日何も食べずにいる

1757 ruwe ta an
ルウェ タ アン
跡 これ ある
のか。

1758 tashum kur ka
タシュム クル カ
病気 人 (焦点)
病気になっても、

1759 ikoni kur ka
イコニ クル カ
病 人 (焦点)
病人になっても、

1760 okkai anakne
オクカイ アナクネ
男 は
男というものは、

1761 utarpa anakne
ウタラバ アナクネ
首領 は
頭領というのは、

1762 itak be tap okai na
イタク ベ タプ オカイ ナ
言う もの これ ある (要求)
話をするものである。

1763 hetak hobuni
ヘタク ホブニ
さあ 起き上がる
さあ起きなさい。

1764 ibe kunak
イベ クナク
食事する (引用)
食事を

1765 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
しなさい。

1766 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように

1767 keshto e-an wa
ケシト エ・アン ワ
毎日 汝・ある (接続)
毎日食わずにいて、

1768 e-ekot yakne
エ・エコト ヤクネ
汝・死ぬ (条件)
おまえが倒れたら、

1769 kamui turanno
カムイ トウランノ
神 とともに
神々とともに、

1770 chiwenokpare
チウエノクパレ
不孝をする
私に不孝を

1771 e-i-y-ekarkar
エ・イ・イエカラカラ
汝・我・する
することに

1772 somo he an a
ソモ ヘ アン ア
(否定) (疑問) ある (疑問)
なるのではないか。」

1773 hawash yakka
ハワシ ヤッカ
言われる (譲歩)
このように言われても、

1774 nei hotke kuni p
ネ ホトケ クニ プ
その 寝る (必然) もの
その横になっている者は

1775 oar nu ruwe ne ya
オアラ ヌ ルウェ ネ ヤ
全く 聞く 跡 (繫) (疑問)
聞いているのか、

1776 somo ruwe ne ya
ソモ ルウェ ネ ヤ
(否定) 跡 (繫) (疑問)
聞いていないのか、

1777 ponno boka
ボンノ ボカ
少し (限度)
少しも

- 1778 moimoike ruwe ka
モイモイケ ルウェ カ
動く 跡 (焦点)
動く様子が
- 1779 isam
イサム
無い
ない。
- 1780 boro shikup mat newa
ボロ シクプ マト ネワ
大きい 成長する 女 (並列)
年配の女と
- 1781 pon menoko
ポン メノコ
小さい 女
若い娘は
- 1782 yainubeko-
ヤイヌベコ・
自らの涙
涙を
- 1783 rapte kane
ラプテ カネ
下ろす (程度)
流した。
- 1784 inu ne wa
イヌ ネ ワ
聞く (繋) (接続)
私は聞いただけ、
- 1785 inkan ne wa
インカン ネ ワ
見る (繋) (接続)
見ただけ
- 1786 a-ki p ne koroka
ア・キ プ ネ コロカ
我・する もの (繋) (逆接)
ではあるが、
- 1787 ashirikinne sui
アシリキンネ スイ
新たに 再び
またも、
- 1788 eashka yaikouyebeker-an
エアシカ ヤイコウイエベケレ・アン
(強調) 思案する・我
思案した。
- 1789 yaikeutumwente
ヤイケウトウムウエンテ
自ら悩む
思い悩んで、
- 1790 konep kamui
コネプ カムイ
何 神
如何なる神が
- 1791 tapne orsaureko
タプネ オロサウレコ
このように 尋常ではなく
只事では
- 1792 horarba ruwe
ホララバ ルウェ
居る 跡
ない様子
- 1793 okai wa
オカイ ワ
ある (接続)
であるのか。
- 1794 wen-an shiri
ウエン・アン シリ
悪い・我 様子
私は良くない女、
- 1795 otui-an shiri (p.64)
オトウイ・アン シリ
女のような・我 様子
くだらぬ女であるが、
- 1796 chikeutusare
チケウトウサレ
蘇生させる
蘇生を
- 1797 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
された
- 1798 kushkerai bo
クシケライボ
おかげで
おかげで、
- 1799 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は
- 1800 atui erai
アトウイ エライ
海 死ぬ
海で死ぬことも、
- 1801 wen rai toi rai
ウエン ライ トイ ライ
悪い 死ぬ 土 死ぬ
酷い死に方をすることも
- 1802 somo a-ki no
ソモ ア・キノ
(否定) 我・する (接続)
なく、
- 1803 base kamui ewak i
バセ カムイ エワキ
重い 神 住む (形名)
尊い神の住まいの
- 1804 upsoro ta
ウプソロ タ
内部 (場所)
中で
- 1805 shiknu-an ruwe
シクス・アン ルウェ
生きている・我 跡
生きており、
- 1806 iyairaikere
イヤイライケレ
ありがとう
有難い
- 1807 okai ruwe okai
オカイ ルウェ オカイ
ある 跡 ある
ことである。
- 1808 ekoobi
エコオビ
別れる
それに背を向けて、
- 1809 yupke tashum
ユプケ タシムム
強い 病
酷い病、
- 1810 yupke shiyeye
ユプケ シイエイエ
強い 病
酷い病気に
- 1811 echikayanu wa
エチカヤヌ ワ
取り憑く (接続)
取り憑かれ、
- 1812 kamui utar
カムイ ウタラ
神 たち
神々は
- 1813 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
気の毒にも、
- 1814 eukoramusarak
エウコラムサラク
心配する
心配をして
- 1815 eukooknatara
エウコオクナタラ
悲しむ
悲しんでいる
- 1816 ruwe okai chiki
ルウェ オカイ チキ
跡 ある (条件)
のであるから、
- 1817 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつまで
- 1818 ne yakka
ネ ヤッカ
(繋) (譲歩)
も、
- 1819 wen maukowem be
ウエン マウコウエム ベ
悪い 不運である もの
私は不運

- 1820 a-ne
ア・ネ
我・(繫)
である。
- 1821 tam be kusu
タム ベクス
このもの(根拠)
そこで、
- 1822 a-wenrenkabi
ア・ウェンランカビ
我・悪しき定め
私の悪い意志、
- 1823 oman ikiri
オマン イキリ
行く列
その経緯により、
- 1824 shiran chiki
シラン チキ
有様がある(条件)
この有様であるから、
- 1825 ene wa boka
エネ ワボカ
このように(接続)(限度)
どのように
- 1826 yayiraike-an kuni ka
ヤイライケ・アンクニカ
感謝する・我(必然)(焦点)
感謝するべきなのか、
- 1827 itak-an kuni ka
イタク・アンクニカ
言う・我(必然)(焦点)
話をするべきなのか、
- 1828 a-erambetek
ア・エラムベテク
我・知らない
私には分からない。
- 1829 sotki ka ta
ソトキカタ
寝床上(場所)
寝床の上で
- 1830 a-an kane
ア・アンカネ
座る・我(程度)
私は座り、
- 1831 tu beken nube
トゥベケンヌベ
二つの明るい涙
清い涙を
- 1832 re beken nube
レベケンヌベ
三つの明るい涙
幾度となく
- 1833 a-yaikoranke
ア・ヤイコランケ
我・自ら流す
流した。
- 1834 raboki ta
ラボキタ
間(場所)
その間に、
- 1835 inu-an ko
イヌ・アンコ
聞く・我(条件)
聞いていると、
- 1836 nekon ne humi
ネコンネフミ
どのように(繫)音
如何なる音
- 1837 ne nankor a
ネナンコラ
(繫)だろう(疑問)
であろうか。
- 1838 ranke kanto un
ランケカントウン
下の天(方向)
下方の空で
- 1839 tu otonrim
トゥオトンリム
二つの轟音
轟音が
- 1840 re otonrim
レオトンリム
三つの轟音
幾度も
- 1841 otukitara (p.65)
オトウキタラ
音が生じる
鳴り響いた。
- 1842 raboki ta
ラボキタ
間(場所)
その間に、
- 1843 pom menoko
ポムメノコ
小さい女
若い娘は
- 1844 pirika shuke
ピリカシュケ
よい炊事する
良い煮炊きを
- 1845 koyairikta-
コヤイリクッタ・
自らより高く
懸命に
- 1846 ante kane
アンテカネ
あらしめる(程度)
おこなった。
- 1847 boro shikup kuru
ボロシクプクル
大きい成長する人
年配の男と
- 1848 boro shikup mat
ボロシクプマト
大きい成長する女
年配の女に
- 1849 koibumba
コイブムバ
食事を出す
食事を出した。
- 1850 ikit tukari un hemem
イキトトゥカリウンヘテム
列手前(方向)(例示)
宝物の列の手前にも
- 1851 ibuni yakka
イブニヤッカ
イブニヤッカ
食事を出す(譲歩)
食事を出したが、
- 1852 hotke wa okai
ホトケワオカイ
寝る(接続)いる
横になっている
- 1853 kamui ne am be
カムイネアムベ
神(繫)あるもの
神の如き者は
- 1854 ronke ruwe ka
ロンケルウェカ
びくっとする跡(焦点)
身を起こすことも、
- 1855 moimoike ruwe ka
モイモイケルウェカ
動く跡(焦点)
動くことも、
- 1856 oarar isam
オアラライサム
オアラライサム
全く無い
まったくしない。
- 1857 kamui utar
カムイウタラ
神たち
神々は
- 1858 shine ikin ne
シネイキンネ
一つの列(繫)
一斉に、
- 1859 shine not tu not
シネノトトゥノト
一つの一口分 二つの一口分
一口か二口、
- 1860 e ko
エコ
食べる(条件)
食べたので、
- 1861 aokai ne yakka
アオカイネヤッカ
我(繫)(譲歩)
私も

1862 a-i-kobuni
ア・イ・コブニ
我・捧げられる
差し出された

1863 pirika aep
ピリカ アエプ
よい 食物
良い食物、

1864 keran aep
ケラン アエプ
おいしい 食物
美味しい食物を

1865 shine not ka
シネ ノト カ
一つの 一口分 (焦点)
一口か

1866 tu not ka
トゥ ノト カ
二つの 一口分 (焦点)
二口、

1867 a-e wa
ア・エ ワ
我・食べる (接続)
食べて

1868 inu-an ko
イヌ・アン コ
聞く・我 (条件)
みると、

1869 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と

1870 aep kera pirika wa
アエプ ケラ ピリカ ワ
食物 味 よい (接続)
味が良い

1871 humash nankor a
フマシ ナンコラ
気配がする だろう (疑問)
ことか。

1872 shino kera pirika
シノ ケラ ピリカ
まことに 味 よい
まことに美味しい。

1873 a-sambe ba wa
ア・サムベ バ ワ
我・心臓 上 (起点)
心臓の上手から

1874 a-sambe kesh wa
ア・サムベ ケシ ワ
我・心臓 末端 (起点)
心臓の下手まで

1875 ekoshituri
エコシトゥリ
伸びる
伸び伸びした気持ちになり、

1876 shino tumashnu-an
シノ トウマシヌ・アン
まことに 元気になる・我
まことに元気になった。

2.5 帰還

1877 tutko kane
トゥトコ カネ
二日 (程度)
二日か

1878 rerko kane okai
レレコ カネ オカイ
三日 (程度) ある
三日、

1879 eashka ramma
エアシカ ラムマ
(強調) いつも
まさに

1880 ukooknatara-an kane
ウコクナタラ・アン カネ
悲しむ・我ら (程度)
悲しんで

1881 okai-an awa
オカイ・アン アワ
いる・我ら (展開)
いたが、

1882 shinean to ta
シネアン ト タ
とある 日 (場所)
ある日、

1883 kanto kotor
カント コトロ
天 曲面
天空で

1884 bushkosanu
ブシコサヌ
爆音が鳴る
轟音が響き、

1885 kamui ran humi
カムイ ラン フミ
神 下がる 音
神が降りてくる音が

1886 keurototke
ケウロトトケ
響く
鳴った。

1887 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、

1888 saure rametok
サウレ ラメトク
軽輩の 勇者
弱い勇者が

1889 omanan humi (p.66)
オマナン フミ
行き来する 音
行き来する音

1890 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば

1891 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあるうが、

1892 shino rametok
シノ ラメトク
まことに 勇者
まことの勇者

1893 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、

1894 tane eashiri
タネ エアシリ
今 (強調)
まさしく、

1895 tu base kamui
トゥ バセ カムイ
二つの 重い 神
数多の

1896 re base kamui
レ バセ カムイ
三つの 重い 神
尊い神々を

1897 shienkaotte kane
シエンカオトテ カネ
自らの上にあらしめる (程度)
従えている。

1898 humash chiki
フマシ チキ
音がする (条件)
すると、

1899 boro shikup kuru¹⁰
ボロ シクプ クル
大きい 成長する 人
年配の男は

1900 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く (完了) もの
それを聞いて

¹⁰ boro shikup と書かれているが、kuru を補って解釈する。

- 1901 shino iyoyamoktepa noine
シノ イヨヤモクテバ ノイネ
まことに 不思議に思う らしく
まさに不思議に思ったようである。
- 1902 ren ne wa
レン ネ ワ
三人 (繫) (接続)
三人で
- 1903 kisaruheubare kane
キサルヘウバレ カネ
耳を傾ける (程度)
耳を傾けて
- 1904 utomohosarba
ウトモホサラバ
顔を見合わせる
顔を見合わせた。
- 1905 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 1906 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 1907 rikunsui kari
リクンスイ カリ
煙出しの穴 (経由)
煙出しの窓を通して、
- 1908 rorunso ka ta
ロルソ カ タ
上座 上 (場所)
上座へ、
- 1909 niseu tui shiri
ニセウ トゥイ シリ
柏の実 落ちる 様子
団栗が落ちるかのよう
- 1910 ekannayukar
エカンナユカラ
ようである
降りてきた。
- 1911 nani tumba mai kan
ナニ トウムバ マイ カン
すぐに 鐔 音 は
刀の鐔の音が
- 1912 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響いた。
- 1913 hoka etok ne
ホカ エトク ネ
妬 行く先 (繫)
囲炉裏の前へ
- 1914 eshirutu
エシルトゥ
進む
進み、
- 1915 a hum konna
ア フム コンナ
座る 音 は
座る音が
- 1916 naikosamba
ナイコサムバ
金属音がする
響いた。
- 1917 pon urar tapkop
ボン ウララ タブコフ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山が
- 1918 chishireanu
チシレアヌ
おかれる
ある。
- 1919 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イッケウ
二つの 霧 元
私は霧の中心を
- 1920 re urar ikkeu
レ ウララ イッケウ
三つの 霧 元
幾度も
- 1921 a-kocharikar
ア・コチャリカラ
我・散らす
目で散らした。
- 1922 ki p ne koroka
キ プ ネ コロカ
する もの (繫) (逆接)
そのようにしたが、
- 1923 naani tu sui
ナアニ トゥ スイ
大方 二つの 回
幾度
- 1924 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
繰り返しても
- 1925 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 (繫)
人間の姿を
- 1926 a-kar eaikap
ア・カラ エアイカフ
我・する できない
見定めることができない。
- 1927 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 (起点)
長い間
- 1928 a-kar aine
ア・カラ アイネ
我・する (接続)
そのようにしたあげく、
- 1929 urar tum ta (p.67)
ウララ トウム タ
霧 中 (場所)
霧の中心で
- 1930 a-shiketoko
ア・シケトコ
我・目の前
私の目の前が
- 1931 raikosamba
ライコサムバ
暗くなる
暗くなった。
- 1932 pon ainu pon kuru
ボン アイヌ ポン クル
小さい 人間 小さい 人
幼い少年
- 1933 okai nankor a
オカイ ナンコラ
ある だろう (疑問)
であろうか。
- 1934 kani kosonte
カニ コソント
黄金 小袖
金の小袖の
- 1935 kotbar ka ta
コトバラ カ タ
襟元 上 (場所)
襟元と
- 1936 chinki ka ta
チンキ カ タ
裾 上 (場所)
裾には
- 1937 sep birankani
セフ ビランカニ
幅広い 平金
幅広の平金が
- 1938 chiekarbare
チエカラバレ
取り囲む
取り付けられている。
- 1939 arutomechiu
アルトメチウ
身にまとう
それを身に纏っている。
- 1940 uwok kani kut
ウウオク カニ クト
引っかかりあう 黄金 帯
留め金の付いた金の帯を
- 1941 tumamkosaiba
トゥマムコサイバ
胴に巻く
胴に巻いている。
- 1942 kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神授の刀を

- 1943 kutbok echiu
クトボク エチウ
帯の下 突く
帯に差している。
- 1944 etembokkonna-
エテムボクコンナ・
脇の下
それで脇の下が
- 1945 chashnatara
チャシナタラ
きらびやかである
きらびやかである。
- 1946 kani pon kasa
カニ ボン カサ
黄金 小さい 兜
金の小さな兜、
- 1947 kasa rantubep
カサ ラントゥベブ
兜 垂れた紐
その兜の紐を
- 1948 eyaisannankashi-
エヤイサンナンカシ・
自らの表情
顔の上で
- 1949 yuppa kane
ユプバ カネ
締める (程度)
強く締めている。
- 1950 kasa kepsam ta
カサ ケプサム タ
兜 端 (場所)
兜の端で
- 1951 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 1952 hetuku chup ne
ヘトゥク チュブ ネ
頭を出す 日 (繫)
昇る太陽のように
- 1953 i-nantasare
イ・ナンタサレ
我・顔に照り返す
私に照り返す。
- 1954 rametok ibor
ラメトク イボロ
勇者 顔色
勇者の容貌で
- 1955 eibottumu-
エイボットウム・
顔色
顔色が
- 1956 shinnai kane
シンナイ カネ
異なる (程度)
異彩を放っている。
- 1957 kosanchaotta-
コサンチャオッタ・
口元
口元に
- 1958 mina kane
ミナ カネ
笑う (程度)
笑みを浮かべている。
- 1959 boro shikup kuru
ボロ シクブ クル
大きい 成長する 人
年配の男、
- 1960 boro shikup mat hene
ボロ シクブ マト ヘネ
大きい 成長する 女 (例示)
年配の女、
- 1961 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 1962 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
一斉に、
- 1963 shino homatba ruiba p
シノ ホマトバ ルイバ プ
まことに 驚く 激しい もの
まことに慌てたもの
- 1964 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 1965 hoka etok un
ホカ エトク ウン
炉 行く先 (方向)
囲炉裏の前へと、
- 1966 inkar ruwe konna
インカラ ルウェ コンナ
見る 跡 は
目を見開いて
- 1967 chainatara kane
チャイナタラ カネ
目を見開いている (程度)
いる。
- 1968 boro shikup kuru
ボロ シクブ クル
大きい 成長する 人
年配の男は
- 1969 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 1970 usaine tap sui
ウサイネ タブ スイ
色々と これ 再び
「これはまた、
- 1971 inkar-an humi (p.68)
インカラ・アン フミ
見る・我 気配
私が見る様子、
- 1972 inu-an humi
イヌ・アン フミ
聞く・我 音
聞く様子を
- 1973 a-oyamokte na
ア・オヤモクテ ナ
我・不思議に思う (要求)
不思議に思う。
- 1974 sonno sonno
ソンノ ソンノ
真に 真に
まことに、
- 1975 taban a-potonoke
タバン ア・ポトノケ
この 我・息子殿
私の息子は
- 1976 tashum wa hene
タシュム ワ ヘネ
病気になる (接続) (例示)
病気になる、
- 1977 keshto somo ibe no
ケシト ソモ イベ ノ
毎日 (否定) 食事する (接続)
毎日食事もせずに
- 1978 hotke wa
ホトケ ワ
寝る (接続)
寝ており、
- 1979 baro a-oshuke yakka
バロ ア・オシュケ ヤッカ
口 我・煮炊きする (譲歩)
食事の世話をしても
- 1980 a-ibeekar koyaikush
ア・イベエカラ コヤイクシ
我・食事を用意する できない
駄目であった。
- 1981 onne tuika ta
オンネ トウイカ タ
老いる 上 (場所)
年老いるまで、
- 1982 seenne ka
セエンネ カ
(否定) (焦点)
よもや
- 1983 tapne tapne okai
タブネ タブネ オカイ
このように このように ある
このような
- 1984 yaikouyebeker
ヤイコウイェベケレ
思案する
思い悩みを、

- 1985 uwesamanno
ウエサマンノ
一緒に
互いに
- 1986 a-ki kuni
ア・キ クニ
我・する (必然)
するとは
- 1987 a-ramu awa
ア・ラム アワ
我・思う (展開)
思わなかったが、
- 1988 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
まさか、
- 1989 heru oha sotki
ヘル オハ ソトキ
ただの 空の 寝床
空の寝床
- 1990 ne rokakai be
ネ ロコカイ ベ
(繫) (判明) もの
であったのに、
- 1991 keshto or un
ケシト オルン
毎日 所 (方向)
毎日
- 1992 itak-an
イタク・アン
言う・我
話しかけて
- 1993 ibuni-an
イブニ・アン
食事を出す・我
食事を出していたのか。
- 1994 ramusarak-an wa
ラムサラク・アン ワ
心配する・我 (接続)
心配して
- 1995 chish batek a-ki
チシ バテク ア・キ
泣く (限定) 我・する
泣いてばかりいた。
- 1996 emkosama
エムコサマ
そのために
そのため、
- 1997 ne wa tapne
ネ ワ タプネ
どこ (起点) このように
何処の
- 1998 kamui mataba hetap ne
カムイ マタバ ヘタブ ネ
神 女 これ (繫)
神の身内であるのか、
- 1999 ainu mataba hetap ne
アイヌ マタバ ヘタブ ネ
人間 女 これ (繫)
人間の身内であるのか。
- 2000 konep ainu
コネプ アイヌ
何 人間
このような人間が
- 2001 ene okai i ta okai
エネ オカイ タ オカイ
このように ある (形名) これ ある
いるものか。
- 2002 kamui mataba tashi
カムイ マタバ タシ
神 女 (強調)
神の身内
- 2003 ne nankor be
ネ ナンコロ ベ
(繫) だろう もの
であろうが、
- 2004 tura wa arki
トゥラ ワ アラキ
ともに (接続) 来る
それを連れてきた。
- 2005 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 2006 inunukashki
イヌヌカシキ
可哀想に
可哀想に、
- 2007 ikokachish no
イコカチシ ノ
よく泣く (接続)
激しく泣いて、
- 2008 eashka wen
エアシカ ウェン
(強調) 悪い
まことに
- 2009 ramubekamam yakka
ラムベカマム ヤクカ
苦しい思いをする (譲歩)
つらい思いをしても、
- 2010 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
私の息子のことを
- 2011 chitomkokanu
チトムコカヌ
よく耳を傾ける
よく聞いて
- 2012 a-ekarkar
ア・エカラカラ
我・する
いた。
- 2013 tam be kusu
タム ベクス
このもの (根拠)
そこで、
- 2014 naa somo
ナア ソモ
まだ (否定)
一言も
- 2015 aritak chinki¹¹
アリタク チンキ
言葉 裾
話すことを
- 2016 ruwe tab an (p.69)
ルウェ タバン
跡 これ ある
しなかったのだ。
- 2017 nei ta tapne
ネイ タ タプネ
どこ (場所) このように
何処かに、
- 2018 orsetakko
オロセタクコ
長い間
長い間、
- 2019 e-oman wa
エ・オマン ワ
汝・行く (接続)
おまえは出かけて
- 2020 e-an awan ko
エ・アン アワン コ
汝・ある (判明) (条件)
おり、
- 2021 a-koannotaine
ア・コアンノタイネ
我・気付かない
それに気付かなかった。
- 2022 usaine
ウサイネ
色々
色々、
- 2023 a-ukokatun shiri
ア・ウコカトゥン シリ
我・振る舞う 様子
私たちが振る舞う様子は

¹¹ この語句の後に動詞が続くことが期待されるが、原文では脱落している。

- 2024 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このように
- 2025 tam be ne ya
タム ベ ネ ヤ
この もの (繫) (疑問)
あることか。]
- 2026 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
男がこのように言うと、
- 2027 itak keseke
イタク ケセケ
言葉 末端
言葉の終わりで、
- 2028 boro shikup mat
ボロ シクプ マト
大きい 成長する 女
年配の女
- 2029 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も、
- 2030 itak ne manu p
イタク ネ マヌ プ
言葉 (繫) という もの
言葉というもので
- 2031 eraunkuchi-
エラウンクチ・
喉
喉を
- 2032 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響かせることは
- 2033 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 2034 konepkeukata
コネプケウカタ
(感嘆)
「何ということか、
- 2035 konepkashita
コネプカシタ
(感嘆)
何としたことか。
- 2036 onne ne manu p
オンネ ネ マヌ プ
老いる (繫) という もの
年老いることを
- 2037 a-ki ko
ア・キ コ
我・する (条件)
私はして、
- 2038 sonno hetap ne
ソンノ ヘタプ ネ
真に これ (繫)
驚いたことに、
- 2039 raka isam be
ラカ イサム ベ
有益 無い もの
私は中身も無い者
- 2040 a-ne katu okai
ア・ネ カトゥ オカイ
我・(繫) 有様 ある
であったのか。
- 2041 teeta kane
テエタ カネ
以前 (程度)
昔、
- 2042 uben-an i ta
ウベン・アニ タ
若い・我 (形名) (場所)
若かった頃には、
- 2043 saure kane
サウレ カネ
軽輩の (程度)
少しばかり
- 2044 ituren kor be
イトウレン コロ ベ
憑く 持つ もの
憑き神の力を持つ者
- 2045 a-ne a wa kush
ア・ネ ア ワ クシ
我・(繫) (完了) (接続) (根拠)
であったのに。
- 2046 tapne ohonno
タップネ オホンノ
このように しばらく
長い間、
- 2047 ainu moshiri ta
アイヌ モシリ タ
人間 国土 (場所)
私は人間の国土に
- 2048 an-an
アナン
いる・我
滞在していた。
- 2049 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2050 a-shiketoko
ア・シケトコ
我・目の前
私の目の前を
- 2051 urar kush wa
ウララ クシ ワ
霧 通る (接続)
霧が覆い、
- 2052 ene ash be ka
エネ アシ ベ カ
このように 立つ もの (焦点)
このようなことにも
- 2053 koikataraye
コイカタライエ
見過ごす
気付かなかった
- 2054 a-ki a p kusu
ア・キ ア プ クス
我・する (完了) もの (根拠)
のか。
- 2055 sonno hetap ne
ソンノ ヘタプ ネ
真に これ (繫)
驚いたことに、
- 2056 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
私の息子は
- 2057 chinuburkasure hetap ne
チヌブルカスレ ヘタプ ネ
霊力が強い これ (繫)
霊能力が強いのか。
- 2058 orsaureko
オロサウレコ
尋常ではなく
尋常ではなく、
- 2059 ouse oha sotki
オウセ オハ ソトキ
ただ 空である 寝床
ただの空の寝床に
- 2060 an ihi ne kuni batek
アン イヒ ネ クニ バテク
ある (形名) (繫) (必然) (限定)
いるものとはばかり
- 2061 a-ramu
ア・ラム
我・思う
思っていた。]
- 2062 ari eashka
アリ エアシカ
(引用) (強調)
女はこのように言い、
- 2063 shietuuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
鼻を押さえ、
- 2064 shibaruina kane (p.70)
シバルイナ カネ
口を押さえる (程度)
口を押さえ、
- 2065 shiyoro haukan
シヨロ ハウカン
驚く 声
驚きの声を

- 2066 kari kane
カリ カネ
回す (程度)
出した。
- 2067 pon menoko
ボン メノコ
小さい 女
若い娘
- 2068 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (談歩)
も、
- 2069 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は
- 2070 shino ramushinne hine
シノ ラムシンネ ヒネ
まことに 安心する (接続)
まことに安心して、
- 2071 nube tum wa
ヌベ トウム ワ
涙 中 (起点)
涙の中から
- 2072 imasasa kane
イマササ カネ
目を開く (程度)
目を開けた。
- 2073 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 2074 kotannekur-
コタンネクル・
長く
それをじっと
- 2075 shikkiruru kane
シクキルル カネ
見つめる (程度)
見つめた。
- 2076 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 2077 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 2.6 戦闘**
- 2078 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 2079 a-kor ainu
ア・コロ アイヌ
我・持つ 人間
私の父、
- 2080 a-kot tutto
ア・コト トット
我・持つ 母
私の母よ、
- 2081 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 (条件)
話すから
- 2082 pirikano nu wa
ピリカノ スワ
良く 聞く (接続)
よく聞いて
- 2083 i-kore yan
イ・コレ ヤン
我・与える (命令)
ほしい。
- 2084 tane kamui or un
タネ カムイ オルン
今 神 所 (方向)
もうすぐ神々の世界へ
- 2085 echi-rikinpa chanke
エチ・リキンパ エハンケ
汝ら・上がる 近付く
あなたたちは昇るのだ。
- 2086 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2087 echi-erikin kuni p
エチ・エリキン クニ プ
汝ら・上がる (必然) もの
あなたたちが昇るので、
- 2088 a-uimamkar kush
ア・ウイマムカラ クシ
我・交易する (根拠)
私は交易に行き、
- 2089 tono moshiri
トノ モシリ
殿 国土
和人の国土へ
- 2090 a-ochipnere wa
ア・オチブネレ ワ
我・舟に乗る (接続)
舟を進め、
- 2091 usa okai be
ウサ オカイ ベ
様々な ある もの
様々な品物、
- 2092 kamui enubetne p
カムイ エヌベトネ プ
神 喜ぶ もの
神々が喜ぶ物、
- 2093 pirika p batek
ピリカ プ バテク
よい もの (限定)
良いものばかりを、
- 2094 kamui tonoto tura
カムイ トノト トウラ
神 酒 とともに
良い酒とともに
- 2095 a-kusa wa
ア・クサ ワ
我・積む (接続)
運んで
- 2096 yan-an awa
ヤン・アン アワ
上陸する・我 (展開)
上陸した。
- 2097 yan tuika ta
ヤン トウイカ タ
上陸する 上 (場所)
上陸する途中で、
- 2098 inkar-an wa
インカラ・アン ワ
見る・我 (接続)
見ると、
- 2099 ranke kanto ot ta
ランケ カント オト タ
下の 天 所 (場所)
下方の空で、
- 2100 kamui ari
カムイ アリ
神 (引用)
神と
- 2101 itak-an yakka
イタク・アン ヤッカ
言う・我 (談歩)
いっても、
- 2102 obittano
オビタノ
皆
すべて
- 2103 pirika p batek
ピリカ プ バテク
よい もの (限定)
良いことばかり
- 2104 okai somo ki p
オカイ ソモ キ プ
ある (否定) する もの
ではない
- 2105 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
のだ。
- 2106 ponno ikkewe
ボンノ イクケウエ
少し 元
少し理由が
- 2107 okai kusu
オカイ クス
ある (根拠)
あって、

- 2108 a-ebunkine (p.71)
ア・エブンキネ
我・保護する
私が守護し、
- 2109 a-shikkashima
ア・シクカシマ
見守られる
見守っている
- 2110 ainu kotan un
アイヌ コタン ウン
人間 村 (方向)
人間の村で
- 2111 tumi yan kusu
トゥミ ヤン クス
戦い 上陸する (根拠)
戦いを起こすために、
- 2112 tumi shikar
トゥミ シカラ
戦い 支度する
戦いの支度をしている。
- 2113 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2114 a-kor ainu
ア・コロ アイヌ
我・持つ 父
私の父、
- 2115 a-kor tutto
ア・コロ トット
我・持つ 母
私の母が
- 2116 nei orushbe
ネ オルシベ
その 話
その話を
- 2117 eraman wa
エラマン ワ
分かる (接続)
知った
- 2118 ne yakne
ネ ヤクネ
(繫) (条件)
ならば、
- 2119 shino hokamba katu
シノ ホカムバ カトゥ
まことに 難しい 有様
まことに難しくなると
- 2120 a-ramnukare
ア・ラムヌカレ
我・見抜く
分かっていた。
- 2121 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2122 tumi ran etoko
トゥミ ラン エトクト
戦い 下がる 行く先
戦いの前に
- 2123 a-tushmak wa
ア・トゥシマク ワ
我・先回りする (接続)
先回りして、
- 2124 ranke kanto ot ta
ランケ カント オト タ
下の 天 所 (場所)
下方の空に
- 2125 ohabesakno
オハベサクノ
物も言わずに
黙って
- 2126 rikin-an wa
リキン・アン ワ
上がる・我 (接続)
昇り、
- 2127 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
良いように
- 2128 a-esanniyo
ア・エサンニヨ
我・考える
考えて、
- 2129 ramma wen wa okai be
ラムマ ウェン ワ オカイ ベ
いつも 悪い (接続) ある もの
悪い者たちを
- 2130 a-ukoronnu
ア・ウコロヌ
我・ことごとく殺戮する
殺したのだ。
- 2131 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 2132 kanto ot ta
カント オト タ
天 所 (場所)
天空で、
- 2133 kamui irenka ratchi
カムイ イレンカ ラトチ
神 意図 穏やかである。
神の意向が穏やかになり、
- 2134 nep ka a-erannak be ka
ネプ カ ア・エランナク ベ カ
何 (焦点) 我・心配する もの (焦点)
何も心配することも
- 2135 isam ruwe ne
イサム ルウェ ネ
無い 跡 (繫)
無いのだ。
- 2136 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 2137 a-euimamkar be
ア・エウイマムカラ ベ
我・交易で運ぶ もの
私が交易で運んだ物は
- 2138 neino chip turano
ネノ チップ トウラノ
そのように 舟 一緒に
舟とともに、
- 2139 toop shirikun kanto or un
トオプ シリクン カント オルン
ずっと遠く 最も上にある 天 所 (方向)
ずっと上天へ、
- 2140 a-kor ainu
ア・コロ アイヌ
我・持つ 父
私の父と
- 2141 a-kot tutto
ア・コト トット
我・持つ 母
私の母が
- 2142 kor be ne
コロ ベ ネ
持つ もの (繫)
持つものとして、
- 2143 a-rikinte okere na
ア・リキンテ オケレ ナ
我・上がらせる (終了) (要求)
昇らせたのだ。
- 2144 hokure sonno
ホクレ ソンノ
早く 真に
早く、
- 2145 pirika kamui ikrap ne
ピリカ カムイ イクラブ ネ
よい 神 贈り物 (繫)
良い贈り物として、
- 2146 pirika imoka ne
ピリカ イモカ ネ
よい 土産 (繫)
良い土産として
- 2147 kor wa
コロ ワ
持つ (接続)
受け取り、
- 2148 kamui or un
カムイ オルン
神 所 (方向)
神々の世界へ
- 2149 baye kunak
バイエ クナク
行く (引用)
向かい

- 2150 ramu yan (p.72)
ラム ヤン
思う (命令)
なさい。
- 2151 yak anakne
ヤク アナクネ
(条件) は
そうしたならば、
- 2152 kamui obittano
カムイ オビトタノ
神 皆
すべての神々が
- 2153 shino nubetne
シノ ヌベトネ
まことに 喜ぶ
まことに喜ぶ
- 2154 kusu ne
クス ネ
(根拠) (繫)
ことになる
- 2155 ruwe tab an
ルウェ タバン
跡 これ ある
のだ。
- 2156 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 2157 a-kor tumunchi emko
ア・コロ トゥムンチ エムコ
我・持つ 戦争 半分
私の戦いの半分は、
- 2158 naa boknamoshiri ot ta
ナア ボクナモシリ オト タ
まだ 冥府 所 (場所)
まだ下方の世界に
- 2159 an ruwe ne
アン ルウェ ネ
ある 跡 (繫)
残っているのだ。
- 2160 tam be kusu
タム ベクス
この もの (根拠)
そこで、
- 2161 tan tewano sui
タン テワノ スイ
この これから 再び
これからまた、
- 2162 irukai boknamoshiri
イルカイ ボクナモシリ
しばらくの間 冥府
しばらく下方の世界に
- 2163 a-koahun wa
ア・コアフン ワ
我・入る (接続)
入り込み、
- 2164 nei tumunchi
ネ トゥムンチ
その 戦争
その戦いを
- 2165 a-okere ko anakne
ア・オケレ コ アナクネ
我・終わる (条件) は
私が終わらせたなら、
- 2166 tan tewano
タン テワノ
この これから
それからは、
- 2167 nep ka ponno ka
ネフ カ ポンノ カ
何 (焦点) 少し (焦点)
何も、少しも
- 2168 a-eranak ka
ア・エラナク カ
我・気にかかる (焦点)
心配すること
- 2169 somo ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
なく、
- 2170 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を
- 2171 a-shikkashima
ア・シッカシマ
見守られる
守護する
- 2172 kusu ne
クス ネ
(根拠) (繫)
つもり
- 2173 ruwe tab an na
ルウェ タバン ナ
跡 これ ある (要求)
であるのだ。
- 2174 a-kor ainu
ア・コロ アイヌ
我・持つ 人間
私の父、
- 2175 a-kor tutto
ア・コロ トット
我・持つ 母
私の母は
- 2176 ramma ukorachi
ラムマ ウコラチ
いつも 同じように
いつもと変わりなく、
- 2177 chiotuwashi
チオトゥワシ
頼る
私を頼りに
- 2178 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する (接続)
して、
- 2179 ponno hene
ボンノ ヘネ
少し (例示)
少しも
- 2180 itekki i-enisomap kuni
イテッキ イ・エニソマツ クニ
決して 我・心配する (必然)
私を心配しないで
- 2181 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
ほしい。
- 2182 tane tumunchi ikkeu
タネ トゥムンチ イッケウ
今 戦争 元
今は戦いの理由、
- 2183 rorumbe ikkeu
ロルムベ イッケウ
戦闘 元
戦闘の理由は
- 2184 somo a-ye
ソモ ア・イエ
(否定) 我・言う
話さない。
- 2185 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 2186 echi-erambetek wa
エチ・エラムベテツ ワ
汝ら・知らない (接続)
あなたたちが知らずに
- 2187 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
いたとしても、
- 2188 kamui ot ta
カムイ オト タ
神 所 (場所)
神々のところに
- 2189 echi-baye ko anakne
エチ・バイエ コ アナクネ
汝ら・行く (条件) は
向かったら、
- 2190 sonno arobittano (p.73)
ソンノ アロビトタノ
真に すべて
すべて
- 2191 echi-eraman
エチ・エラマン
汝ら・知る
知ることに

- 2192 kusu ne
クス ネ
(根拠) (繫)
なる
- 2193 ruwe tab an
ルウェ タバン
跡 これ ある
のだ。」
- 2194 ari hawash awa
アリ ハワシ アワ
(引用) 言われる (展開)
このように言われると、
- 2195 boro shikup kuru
ボロ シクプ クル
大きい 成長する 人
年配の男は
- 2196 umurek ne wa
ウムレク ネ ワ
夫婦 (繫) (接続)
夫婦揃って
- 2197 okkeu kurkan
オクケウ クルカン
首 上
首の根元も
- 2198 isamba kane
イサムバ カネ
無い (程度)
無くなるほどに、
- 2199 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者の
- 2200 kasa reubok un
カサ レウボク ウン
兜 下 ある
兜の下にある
- 2201 kimuikashike
キムイカシケ
頭の上
頭髪の上を
- 2202 koruiruiba kane
コルイルイバ カネ
撫ぜる (程度)
撫でた。
- 2203 oyoi oyoi
オヨイ オヨイ
(感嘆) (感嘆)
「よしよし、
- 2204 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
私の息子、
- 2205 a-potekbake
ア・ポテッパケ
我・息子
私の子よ、
- 2206 ruwe un sonno un
ルウェ ウン ソンノ ウン
跡 (文終結) 真に (文終結)
その通りだ。
- 2207 nep ne yakka
ネプ ネ ヤッカ
何 (繫) (譲歩)
何事も
- 2208 e-ye i korachi ne
エ・イエ イ コラチ ネ
汝・言う (形名) ように (繫)
おまえの言う通りだ。
- 2209 aokai utar anakne
アオカイ ウタラ アナクネ
我 たち は
私たちは
- 2210 tane ohonno
タネ オホンノ
今 しばらく
長い間、
- 2211 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土に
- 2212 a-eshinki
ア・エシンキ
我・疲労する
滞在して疲れ、
- 2213 shiniuka-am ba
シニウカ・アム バ
耐えられない・我ら (複数)
耐えられなくなり、
- 2214 otashish
オタシシ
帰りたい
神の世界に戻りたい。
- 2215 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2216 moteki moteki
モテキ モテキ
いい塩梅に いい塩梅に
幸いにも、
- 2217 tane nani
タネ ナニ
今 すぐに
すぐに
- 2218 rikinba-an
リキンバ・アン
上がる・我ら
天空へ昇ろうと
- 2219 kusu ne na
クス ネ ナ
(根拠) (繫) (要求)
思う。
- 2220 i-okake ta
イ・オカケ タ
我・後 (場所)
私たちの後で、
- 2221 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
私の息子、
- 2222 a-matnepo
ア・マトネポ
我・娘
私の娘よ、
- 2223 pirikano
ピリカノ
良く
よく
- 2224 uwekatarotke
ウウェカタロトケ
仲がいい
親しみ合い、
- 2225 uomumbekare wa
ウオムムベカレ ワ
大切に (接続)
互いを大切に、
- 2226 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土が
- 2227 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
良くなるように
- 2228 shikkashima yan
シッカシマ ヤン
見守る (命令)
守護しなさい。
- 2229 kamui or wano
カムイ オロ ワノ
神 所 (起点)
神の世界から、
- 2230 aoka utar
アオカ ウタラ
我 たち
私たち
- 2231 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 2232 echi-shikkashima-an
エチ・シッカシマ・アン
汝ら・見守る・我
あなたたちを見守る
- 2233 kusu ne na
クス ネ ナ
(根拠) (繫) (要求)
つもりだ。」

- 2234 ari tu pirika kuni p
アリ トウ ビリカ クニ プ
(引用) 二つの よい (必然) もの
このように良いことを
- 2235 re pirika kuni p
レ ビリカ クニ プ
三つの よい (必然) もの
幾度となく
- 2236 yeba kane
イエバ カネ
言う (程度)
話した。
- 2237 pon menoko (p.74)
ポン メノコ
小さい 女
若い娘
- 2238 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も、
- 2239 ukoruiruye
ウコルイルイエ
撫であう
互いを撫であった。
- 2240 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今はまさに、
- 2241 i-kohebumba
イ・コヘブムバ
我・起き上る
私に顔を向け、
- 2242 tekkakibo
テッカキボ
かざした手
手を
- 2243 rikunruke
リクンルケ
高くかざす
高くかざし、
- 2244 raunrukeba kane
ラウンルケバ カネ
低くかざす (程度)
低くかざした。
- 2245 ene okai
エネ オカイ
このように ある
このような
- 2246 kamui utara
カムイ ウタラ
神 たち
神々が
- 2247 hem shiehose
ヘム シエホセ
(否定) 自らをさしおく
自らを差し置いて、
- 2248 konep kamuye
コネプ カムイエ
何 神
如何なる神、
- 2249 konep bitoho
コネプ ビトホ
何 人
如何なる貴人を
- 2250 koshikraiba kuni p
コシクライバ クニ プ
目撃する (必然) もの
目撃したのか、
- 2251 i-tukarikebo
イ・トゥカリケボ
我・前
私の手前へ
- 2252 koshikerana-
コシケラナ・
目を下に
視線を
- 2253 atte kane
アテ カネ
たたせる (程度)
落した。
- 2254 yakun tane
ヤクン タネ
(条件) 今
「それでは、
- 2255 kamui or un
カムイ オルン
神 所 (方向)
神の世界へ
- 2256 baye-an kusu ne
バイエ・アン クス ネ
行く・我ら (根拠) (繫)
向かうことにする。
- 2257 aokai utar anakne
アオカイ ウタラ アナクネ
我 たち は
私 たち は
- 2258 ene ash be ka
エネ アシ ベ カ
このように 立つ もの (焦点)
このようなことも
- 2259 a-erambetek
ア・エラムベテク
我・知らない
気付かなかった。
- 2260 ouse a-poho
オウセ ア・ポホ
ただ 我・子
ただ、息子の言うことを
- 2261 chitomkokanu
チトムココヌ
よく耳を傾ける
よく聞いて
- 2262 a-ekarkar ruwe ne
ア・エカラカラ ルウェ ネ
我・する 跡 (繫)
いたのだ。
- 2263 neyi un pon katkemat
ネイ ウン ポン カトケマツ
どこ ある 小さい 婦人
あなたは何処の若い娘
- 2264 e-ne wa
エ・ネ ワ
汝・(繫) (接続)
であるのか。
- 2265 tapne ukookai-an wa
タップネ ウコオカイ・アン ワ
このように 共にいる・我ら (接続)
一緒に暮らして
- 2266 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
いても、
- 2267 tapne tapne
タップネ タップネ
このように このように
このような次第
- 2268 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であるのだ。
- 2269 ponno boka
ボンノ ボカ
少し (限度)
少しも、
- 2270 uweneusar ka
ウウエネウサラ カ
歓談する (焦点)
歓談も
- 2271 somo a-ki no
ソモ ア・キ ノ
(否定) 我・する (接続)
せずに、
- 2272 tane uwekopba-an na
タネ ウウエコプバ・アン ナ
今 別れる・我ら (要求)
別れるのだ。
- 2273 pirikano
ピリカノ
良く
よく、
- 2274 a-poho hene
ア・ポホ ヘネ
我・子 (例示)
私の息子や
- 2275 a-matnepo hene
ア・マトネポ ヘネ
我・娘 (例示)
私の娘と

- 2276 ekatarotke wa
エカタロトケ ワ
仲良くする (接続)
仲良くして
- 2277 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える (引用)
くれ
- 2278 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
ないか。」
- 2279 ari haweokai kane
アリ ハウェオカイ カネ
(引用) 言う (程度)
このように言って、
- 2280 otu henkuror (p.75)
オトゥ ヘンクロロ
二つの うなずくこと
幾度となく
- 2281 ore henkuror
オレ ヘンクロロ
三つの うなずくこと
うなずきを、
- 2282 ore henkuror
オレ ヘンクロロ
三つの うなずくこと
うなずきを
- 2283 i-koanukar
イ・コアヌカラ
我・置く
繰り返した。
- 2284 ineap kusu
イネアッ クス
何と (根拠)
何と
- 2285 a-eyaiiraike wa
ア・エヤイイライケ ワ
我・感謝する (接続)
私は有難く
- 2286 humash nankor a
フマシ ナンコラ
気配がする だろう (疑問)
思うことか。
- 2287 a-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の上
私は心の中で
- 2288 chishkot kane
チシコト カネ
泣く (程度)
涙に暮れた。
- 2289 onkami-an
オンカミ・アン
拝礼する・我
私は拝礼した。
- 2290 boro shikup kuru
ボロ シクプ クル
大きい 成長する 人
年配の男は
- 2291 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 2292 a-potonoke
ア・ポトノケ
我・息子殿
「私の息子よ、
- 2293 nekona e-yayotuwashi
ネコナ エ・ヤヨトゥワシ
どのように 汝・自らを頼りにする
如何に自らを頼りにする
- 2294 apkusu
アプクス
としても
からといって、
- 2295 tumunchi ot ta
トゥムンチ オト タ
戦争 所 (場所)
戦いの最中に、
- 2296 nep kusu
ネプ クス
何 (根拠)
どうして
- 2297 hayok sak no
ハヨク サク ノ
武装する 欠く (接続)
武装もせずに
- 2298 e-apkash
エ・アプカシ
汝・歩く
歩き回って
- 2299 ruwe ta an
ルウェ タ アン
跡 これ ある
いるのか。
- 2300 iyaiipte
イヤイキプテ
あぶない
危ないことであるぞ。」
- 2301 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 2302 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 2303 emina hau kan
エミナ ハウ カン
それを笑う 声 は
笑い声を
- 2304 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
響かせた。
- 2305 pirika wa
ピリカ ワ
よい (文終結)
「大丈夫だ。
- 2306 neino okai
ネノ オカイ
そのように ある
あのような
- 2307 wem be utar
ウェム ベ ウタラ
悪い もの たち
悪者たちを
- 2308 a-koiki kusu
ア・コイキ クス
我・攻撃する (根拠)
討伐するのであれば、
- 2309 hayok-an
ハヨク・アン
武装する・我
武装を
- 2310 somo ki yakka
ソモ キ ヤッカ
(否定) する (譲歩)
せずとも、
- 2311 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 2312 a-shitoma p
ア・シトマ プ
我・恐ろしい もの
恐れるもの
- 2313 isam ruwe ne
イサム ルウェ ネ
無い 跡 (繫)
ではない。」
- 2314 ari itak chiki
アリ イタク チキ
(引用) 言う (条件)
このように言うのと、
- 2315 yakun pirika
ヤクン ピリカ
(条件) よい
「ならば良い」
- 2316 ari kamui umurek
アリ カムイ ウムレク
(引用) 神 夫婦
と神である夫婦は
- 2317 haweokai koro
ハウェオカイ コロ
言う (同時)
言いながら、

- 2318 urekotoro
ウレコトロ
足の裏
白い足裏を
- 2319 retar tek
レタラ テク
白い(接続)
見せて、
- 2320 toop rikunsui kurka
トオプ リクンスイ クルカ
ずっと遠く 煙出しの穴 上
煙出しの窓から
- 2321 koanukuri
コアヌクリ
影
消え
- 2322 tuikosamba
トゥイコサムバ
消える
去った。
- 2323 toop rikin humi
トオプ リキン フミ
ずっと遠く 上がる 音
天空へ昇る音が
- 2324 keurototke
ケウロトトケ
響く
鳴り響いた。
- 2325 tata ot ta
タタ オト タ
ここ 所(場所)
ここでようやく、
- 2326 kamui ne am be (p.76)
カムイ ネ アム ベ
神(繫)あるもの
神の如き者は、
- 2327 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今こそは、
- 2328 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の方を
- 2329 uwambare
ウワムバレ
見て調べる
眺めた。
- 2330 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イクケウ
二つの 霧 元
霧の中心を
- 2331 re urar ikkeu
レ ウララ イクケウ
三つの 霧 元
幾度となく
- 2332 i-kocharikar
イ・コチャリカラ
我・払う
私に対して散らした。
- 2333 naani tu sui
ナアニ トウ スイ
大方 二つの 回
幾度となく
- 2334 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
そうしても、
- 2335 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿(繫)
人間の姿として
- 2336 i-kar eaikap aine
イ・カラ エアイカプ アイネ
我・する できない(接続)
私を見ることができない。
- 2337 a-annankurka
ア・アンナンクルカ
我・顔の半面
私の顔の半分を
- 2338 koshikraiba
コシクライバ
目撃する
目撃すると、
- 2339 ene an kamui
エネ アン カムイ
このように ある 神
このような神、
- 2340 ene am bito
エネ アム ビト
このように ある 人
このような貴人が
- 2341 hem shiehose
ヘム シエホセ
(否定) 自らをさしおく
自らを差し置いて、
- 2342 konep kamuye
コネプ カムイエ
何 神
如何なる神、
- 2343 konep bitoho
コネプ ビトホ
何 人
如何なる貴人を
- 2344 koshikraiba kuni p
コシクライバ クニ プ
目撃する(必然)もの
目撃したのか、
- 2345 kanibor ka ta
カニボロ カ タ
顔色 上(場所)
表情が
- 2346 koraikosamba
コライコサムバ
蒼ざめる
蒼ざめた。
- 2347 huihuina wano
フイフイナ ワノ
隅々(起点)
隅々まで
- 2348 i-uwambare
イ・ウワムバレ
我・調べる
私を眺めた。
- 2349 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様(繫)(程度)
当たり前に
- 2350 i-reka kuni p
イ・レカ クニ プ
我・褒める(必然)もの
私を称賛するもの
- 2351 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫)(接続)(繫)(条件)
であるならば
- 2352 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである(逆接)
さもあるうが、
- 2353 i-tukaribebo
イ・トゥカリケボ
我・前
私の手前へ
- 2354 koshikerana-
コシケラナ・
目を下に
視線を
- 2355 atte kane
アトテ カネ
たたせる(程度)
落している。
- 2356 chirikibuni koro
チリキブニ コロ
起き上がる(同時)
立ち上がりながら、
- 2357 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う(形名)
このように言った。
- 2358 boknamoshiri ot ta
ボクナモシリ オト タ
冥府 所(場所)
「私は下方の世界に
- 2359 ahun-an wa
アフン・アン ワ
入る・我(接続)
入り込んで、

- 2360 ouse irukai batek
オウセ イルカイ バテク
ただ しばらくの間 (限定)
しばらくの間だけ、
- 2361 tumikor-an
トゥミコロ・アン
戦う・我
戦いをする。
- 2362 orowa nani
オロワ ナニ
(始点) すぐに
それからすぐに、
- 2363 hoshihi-an kushki na
ホシビ・アン クシキ ナ
戻る・我 しようとする (要求)
戻るつもりだ。
- 2364 hoshihi-am bakno
ホシビ・アム バクノ
戻る・我 (限定)
私が戻るまで、
- 2365 a-tureshipo
ア・トゥレシポ
我・妹
私の妹よ、
- 2366 pirikano
ピリカノ
良く
よく
- 2367 anun tureshipo (p.77)
アヌン トゥレシポ
よその 妹
他所の妹を
- 2368 shikkashima wa
シッカシマ ワ
見守る (接続)
守護して
- 2369 i-kore
イ・コレ
我・与える
ほしい。]
- 2370 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
このように言うと、
- 2371 rikunsui kurka
リクンスイ クルカ
煙出しの穴 上
煙出しの窓から
- 2372 chiobosore
チオボソレ
貫く
外へ出た。
- 2373 hontomo ta
ホントモ タ
途中 (場所)
その途中で、
- 2374 chashi kesh wa
チャシ ケシ ワ
チャシ 末端 (起点)
館の端で
- 2375 kunne toi ka
クンネ トイ カ
黒い 土 上
黒い土の上に
- 2376 baweotke
バウェオトケ
頭を突く
頭を突き刺した。
- 2377 areboknashiri un
アレボクナシリ ウン
冥府 (方向)
下方の世界へ
- 2378 ahun hum konna
アフン フム コンナ
入る 音 は
入り込む音が
- 2379 kumurak kumrak kane
クムラク クムラク カネ
泡立つ 泡立つ (程度)
鳴り響いた。
- 2380 ahun aine
アフン アイネ
入る (接続)
入り込んで、
- 2381 a-ye manu
ア・イエ マヌ
言われる という
いわゆる
- 2382 boknamoshiri
ボクナモシリ
冥府
下方の世界に
- 2383 chiebare kotomno
チエバレ コトムノ
到着する ように
到着したように
- 2384 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 2385 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 2386 nisomap rui be
ニソマブ ルイ ベ
心配する 激しい もの
大いに心配して、
- 2387 shineanibo
シネアニボ
一個所
一個所に
- 2388 nantuibare
ナントウイバレ
顔を向ける
顔を向けて、
- 2389 tu beken nube
トゥ ベケン スベ
二つの 明るい 涙
清い涙を
- 2390 re beken nube
レ ベケン スベ
三つの 明るい 涙
幾度となく
- 2391 yaikorapte kane
ヤイコラプテ カネ
自ら流す (程度)
流した。
- 2392 konep tap shino
コネプ タプ シノ
何 これ まことに
如何なる
- 2393 oikkeu ne wa
オイッケウ ネ ワ
原因 (繋) (接続)
理由があるのか。
- 2394 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繋) ある もの
神の如き勇者は
- 2395 kanto ot ta batek
カント オト タ バテク
天 所 (場所) (限定)
天空でばかり
- 2396 tumikoro yakka
トゥミコロ ヤッカ
戦う (譲歩)
戦っても、
- 2397 shinki nankor be
シンキ ナンコロ ベ
疲れる だろう もの
疲れているであろう。
- 2398 keshto
ケシト
毎日
毎日
- 2399 somo ibe no
ソモ イベ ノ
(否定) 食事する (接続)
何も食べずに、
- 2400 kashike un sui
カシケ ウン スイ
上 ある 再び
その上にまた、
- 2401 ouse a-nu yakka
オウセ ア・ヌ ヤッカ
ただ 我・聞く (譲歩)
ただ聞いただけでも

- 2402 a-eramuka-
ア・エラムカ・
我・心の上
身の毛が
- 2403 kittararke
キトタララケ
怖れる
よだつような
- 2404 boknamoshiri ot ta
ボクナモシリ オト タ
冥府 所 (場所)
下方の世界で
- 2405 tumikor hawe
トゥミコロ ハウエ
戦う 声
戦うのか。
- 2406 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繫)
驚いたことに、
- 2407 orsaureko
オロサウレコ
尋常ではなく
尋常ではなく、
- 2408 shibopke ruwe okai be
シボツケ ルウェ オカイ ベ
着用する 跡 ある もの
武装しているもの、
- 2409 naa kasuno
ナア カスノ
まだ 以上
それを越えて
- 2410 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
どのように
- 2411 eshibopke p okai wa
エシボツケ プ オカイ ワ
着用する もの ある (接続)
武装するものがあるのか。
- 2412 a-shibopkere
ア・シボツケレ
着用させる
武装させて、
- 2413 a-hayokte hawe
ア・ハヨクテ ハウエ
武装させる 声
武器を身に着けて
- 2414 okai yakka
オカイ ヤッカ
ある (譲歩)
いても、
- 2415 orsaureko
オロサウレコ
尋常ではなく
尋常ではなく、
- 2416 yayotuwashi hawe
ヤヨトゥワシ ハウエ
自らを頼りにする 声
自らを頼みとすると
- 2417 okai kusu (p.78)
オカイ クス
ある (根拠)
いうのか。
- 2418 sone makan
ソネ マカン
らしく どのように
本当に、
- 2419 nitne kamui
ニトネ カムイ
悪い 神
悪神との
- 2420 tumunchi
トゥムンチ
戦争
戦いを
- 2421 eboso wa
エボソ ワ
突き抜ける (接続)
切り抜けて、
- 2422 ratchitara
ラトチタラ
穏やかである
無事に
- 2423 hoshibi kuni p
ホシビ クニ プ
帰る (必然) もの
戻ってくるもの
- 2424 ne ruwe he an
ネ ルウェ ヘ アン
(繫) 跡 (疑問) ある
であろうか。
- 2425 ari yainu-an chiki
アリ ヤイヌ・アン チキ
(引用) 考える・我 (条件)
このように考えると、
- 2426 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も、
- 2427 eashka nisomap keutum
エアシカ ニソマップ ケウトウム
(強調) 心配する 心
まさに心配する気持ちに
- 2428 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
なった。
- 2429 konep kamuye
コネプ カムイェ
何 神
如何なる神の
- 2430 utarorke
ウタロロケ
たち
一族が
- 2431 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を
- 2432 shikkashima kusu
シッカシマ クス
見守る (根拠)
守護しているのか。
- 2433 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土に
- 2434 ekotankoro wa
エコタンコロ ワ
居住する (接続)
村を構え、
- 2435 kotan kikkar shiri
コタン キッカラ シリ
村 守護する 様子
村を守る様子は
- 2436 orsaureko okai
オロサウレコ オカイ
尋常ではなく ある
並大抵ではない。
- 2437 eshiko
エシコ
生まれる
親である
- 2438 kamui umurek hene
カムイ ウムレク ヘネ
神 夫婦 (例示)
神の夫婦も
- 2439 ki rui
キ ルイ
する 激しい
まさしく、
- 2440 mashkin buri pirika
マシキン ブリ ビリカ
ますます 行い よい
振る舞いが良い
- 2441 kashba shiri
カシバ シリ
甚だしい 様子
様子を
- 2442 a-eshikarun chiki
ア・エシカルン チキ
我・思い出す (条件)
私は思い出すと、
- 2443 eashka keutum ot ta
エアシカ ケウトウム オト タ
(強調) 心 所 (場所)
まさに心の中で

- 2444 yayiraike-an
ヤイライケ・アン
感謝する・我
感謝した。
- 2445 hemanta
ヘマンタ
何
何が
- 2446 chiotuminere
チオトゥミネレ
戦いとなる
戦いの原因
- 2447 apkusu
アプクス
としても
であるのか。
- 2448 mom-an wa
モム・アン ワ
流れる・我 (接続)
私は漂流して、
- 2449 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) あるもの
神の如き者が
- 2450 i-ba ko
イ・バ コ
我・見つける (条件)
私を発見すると、
- 2451 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 2452 boo kane ne
ボオ カネ ネ
なおさら (程度) (繫)
なおのこと
- 2453 seenne nebeka
セエンネ ネベカ
(否定) どこから
何かが、
- 2454 usaine nep ka
ウサイネ ネプ カ
色々と 何 (焦点)
様々なことが
- 2455 okai be ne wa
オカイ ベ ネ ワ
あるもの (繫) (接続)
起こったのか。
- 2456 a-wenrenkabi
ア・ウェンレンカビ
我・悪しき定め
私の悪い意志が
- 2457 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
あった経緯で、
- 2458 nep ka wen kamui
ネプ カ ウェン カムイ
何 (焦点) 悪い 神
何かの悪神が
- 2459 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつまで
- 2460 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 2461 i-keshke
イ・ケシケ
我・嫉む
私を妬み、
- 2462 irara rusui (p.79)
イララ ルスイ
悪戯する したい
悪戯をしたいのか。
- 2463 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、
- 2464 kamui ramu
カムイ ラム
神 心
神は悩み
- 2465 a-shitnere
ア・シトネレ
悩ませられる
苦しめられ、
- 2466 a-koiki shiri he an
ア・コイキ シリ ヘ アン
攻撃される 様子 (疑問) ある
攻撃をされるのか、
- 2467 ari yainu-an chiki
アリ ヤイヌ・アン チキ
(引用) 考える・我 (条件)
と考えると、
- 2468 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 2469 sonno yayeinukuri-an kane
ソンノ ヤイエイヌクリ・アン カネ
真に 遠慮する・我 (程度)
遠慮の気持ちを抱いた。
- 2470 ouse otop chinki
オウセ オトプ チンキ
ただ 髪 裾
ただ、髪の手を
- 2471 a-eshitchiure kane
ア・エシトチウレ カネ
我・床に垂らす (程度)
床に触れさせ、
- 2472 tu beken nube
トゥ ベケン スベ
二つの 明るい 涙
清い涙を
- 2473 re beken nube
レ ベケン スベ
三つの 明るい 涙
幾度となく
- 2474 a-yaikoranke
ア・ヤイコランケ
我・自ら流す
私は流した。
- 2475 oribak-an kane
オリバク・アン カネ
畏まる・我 (程度)
私は畏まりながら
- 2476 an-an
アナン
いる・我
いた。
- 2477 tane tutko kane
タネ トウトコ カネ
今 二日 (程度)
二日か
- 2478 rerko kane
レレコ カネ
三日 (程度)
三日、
- 2479 okai-an ko
オカイ・アン コ
いる・我ら (条件)
暮らしている、
- 2480 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘
- 2481 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 2482 i-or un
イ・オルン
我・ところ (方向)
私に
- 2483 itak boka
イタク ボカ
言う (限度)
話しかけるのも
- 2484 eyainukuri p
エヤイヌクリ プ
遠慮するもの
遠慮するもの
- 2485 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であり、

- 2486 usa nisomap ari
ウサ ニソマツ アリ
(譲歩) 心配する で
心配で
- 2487 somo tashnu yakka
ソモ タシヌ ヤッカ
(否定) 話す (譲歩)
何も話さないが、
- 2488 pirika shuke
ピリカ シュケ
よい 炊事する
良い煮炊きを
- 2489 ki wa
キ ワ
する (接続)
して、
- 2490 raisonabi
ライソナビ
高盛の椀
高盛りの飯を
- 2491 i-kobuni ko
イ・コブニ コ
我・捧げる (条件)
私に差し出した。
- 2492 a-uina wa
ア・ウイナ ワ
我・取る (接続)
私はそれを受け取って
- 2493 a-koonkami
ア・コオンカミ
我・拝礼する
拝礼し、
- 2494 ponno ponno
ポンノ ポンノ
少し 少し
少しずつ
- 2495 ibe-an
イベ・アン
食事する・我
食べた。
- 2496 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も
- 2497 arukorachi
アルコラチ
同じく
同じように、
- 2498 somo tashu-an kane
ソモ タシュ・アン カネ
(否定) 話す・我 (程度)
何も話さなかった。
- 2499 hetak ta usa
ヘタク タ ウサ
さあ これ (譲歩)
早く、
- 2500 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者が
- 2501 hoshihi yakne
ホシビ ヤクネ
帰る (条件)
帰ってきたら、
- 2502 ouse itak ari boka
オウセ イタク アリ ボカ
ただ 言葉 で (限度)
ただの言葉でだけでも、
- 2503 yayiraike a-ki
ヤイライケ ア・キ
感謝 我・する
感謝を述べたい。
- 2504 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 2505 a-kotanihi
ア・コタニヒ
我・村
私の村へ
- 2506 a-kohekomo
ア・コヘコモ
我・引き返す
帰りたい。
- 2507 a-wenyubi
ア・ウェンユビ
我・悪い兄
私の悪兄と
- 2508 a-wenkoru sapo
ア・ウェンコロ サポ
我・悪い 姉
私の悪姉は
- 2509 sone yairamma hetap ne
ソネ ヤイラムマ ヘタプ ネ
本当に いつも これ (繫)
自らの意志であるのか、
- 2510 chieramunishte
チエラムニシテ
強情を張る
薄情なことを
- 2511 i-y-ekarkar shiri (p.80)
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
私にした
- 2512 okai rok awa
オカイ ロク アワ
ある (完了) (展開)
のだが、
- 2513 tane bak i ta
タネ バキ タ
今 (限定) (形名) (場所)
今まで
- 2514 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
どのようなことが
- 2515 okai ruwe okai ya
オカイ ルウェ オカイ ヤ
ある 跡 ある (疑問)
あったのか、
- 2516 a-nukar rusui
ア・ヌカラ ルスイ
我・見る したい
私は見て知りたい。

2.7 誘拐

- 2517 shinean to ta
シネアン ト タ
とある 日 (場所)
ある日に、
- 2518 tuima moshiri
トゥイマ モシリ
遠い 国土
遠くの国土、
- 2519 moshiri tapkashi
モシリ タプカシ
国土 頂き
その国土の上で
- 2520 bushkosanu
ブシコサヌ
爆音が鳴る
轟音が鳴り、
- 2521 kamui ek humi
カムイ エク フミ
神 来る 音
神がやって来る音が
- 2522 keurototke
ケウロトトケ
響く
響いた。
- 2523 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 2524 saure rametok
サウレ ラメトク
軽輩の 勇者
弱い勇者
- 2525 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば
- 2526 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあるうが、
- 2527 shino rametok
シノ ラメトク
まことに 勇者
まことの勇者

- 2528 ne p ne kusu
ネ プ ネ クス
(繫)もの(繫)(根拠)
であるらしく、
- 2529 tu base kamui
トゥ バセ カムイ
二つの 重い 神
尊い神、
- 2530 re base kamui
レ バセ カムイ
三つの 重い 神
重い神を
- 2531 shienkaotte
シエンカオトテ
自らの上にあらしめる
伴っている。
- 2532 tu shupne rera
トゥ シュプネ レラ
二つの 渦である 風
数多の旋風が
- 2533 shikotchaotte¹²
シコトチャオトテ
自らの前にあらしめる
巻き起こる。
- 2534 i-oyake un wa
イ・オヤケ ウン ワ
我・よそ(方向)(起点)
私とは別のところへ
- 2535 ek be
エク ベ
来る もの
向かうもの
- 2536 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫)(接続)(繫)(条件)
であるならば
- 2537 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである(逆接)
さもあろうが、
- 2538 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間(繫)(条件)
しばらくすると、
- 2539 chashi kar be
チャシ カラ ベ
チャシ 打つ もの
館に当たる風が
- 2540 kosebebatki
コセベバトキ
鳴る
ばたばたと鳴り、
- 2541 toyan kar be
トヤン カラ ベ
地面 打つ もの
地面に当たる風は
- 2542 koturimimse
コトゥリミムセ
響き渡る
轟々と響く。
- 2543 soy un yakura
ソユン ヤクラ
外 ある 櫓
外にある櫓、
- 2544 yakura ka un
ヤクラ カ ウン
櫓 上(方向)
その櫓の上へ
- 2545 kamui hachiri hum
カムイ ハチリ フム
神 落ちる 音
神が降りる音が
- 2546 naikosamba
ナイコサムバ
金属音がする
響いた。
- 2547 chise teksam ta
チセ テクサム タ
家 すぐそば(場所)
家のそばで、
- 2548 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある(必然)もの
何者かの
- 2549 tumba humi
トゥムバ フミ
鏝 音
刀の鏝の音が
- 2550 tununitara kane
トゥヌニタラ カネ
美しい音が響く(程度)
響いた。
- 2551 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関の納屋へ
- 2552 eshikuru
エシキル
振り向く
回り、
- 2553 mosem tuyor un
モセム トウヨロ ウン
玄関納屋 中(方向)
玄関の納屋で
- 2554 kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神授の刀の
- 2555 seppa rarkan
セプバ ララカン
鏝 縁
鏝の縁が
- 2556 a-kik hum konna
ア・キク フム コンナ
叩かれる 音 は
打たれる音が
- 2557 naikosamba
ナイコサムバ
金属音がする
響いた。
- 2558 ratki aba (p.81)
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸を
- 2559 omausuibare
オマウスイバレ
風で揺らす
風で揺らし、
- 2560 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上(場所)
土間の上で
- 2561 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある(必然)もの
何者かが、
- 2562 pon urar tapkop
ポン ウララ タブコブ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山となり、
- 2563 urar tura
ウララ トウラ
霧 とともに
霧とともに
- 2564 imeru tura
イメル トウラ
光 とともに
光とともに
- 2565 rutkosanu yak
ルトコサヌ ヤク
すばやく入る(条件)
押し入ってきたように
- 2566 a-ramu
ア・ラム
我・思う
思われた。

¹² shikocha と書かれているが shikochaotte と解釈する。

- 2567 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定)(焦点) 再び
よもやまた、
- 2568 shiriki kuni
シリキ クニ
見える (必然)
そのような様子、
- 2569 humash kuni
フマシ クニ
気配がする (必然)
そのような有様であるとは
- 2570 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う (完了)(形名)
思わなかったが、
- 2571 konei ta un sui
コネ タ ウン スイ
どこ (場所)(強調) 再び
どこに
- 2572 an-an kuni
アナン クニ
いる・我 (必然)
私がいるのか
- 2573 noeramam be
ノエラムム ベ
よく知るもの
よく知る者、
- 2574 i-eramam be korachi
イ・エラムム ベ コラチ
我・知るものように
私をよく知る者であるかのように、
- 2575 eharkiso un
エハラクソ ウン
左座 (方向)
左座で
- 2576 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
我・捉える
私をつかまえて、
- 2577 i-eshikarba
イ・エシカラバ
我・捕まえる
私を抱きかかえ、
- 2578 soyoterke
ソヨテレケ
外に出る
外へ飛び出した。
- 2579 pom menoko
ポム メノコ
小さい女
若い娘は
- 2580 shino homatu rui be
シノ ホマトウ ルイ ベ
まことに 驚く 激しいもの
まことに慌てたもの
- 2581 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫)もの(繫)(根拠)
であるから、
- 2582 ayabo oyoyo
アヤボ オヨヨ
(感嘆)(感嘆)
「ああ、いけない」
- 2583 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用)言う(程度)
と云い、
- 2584 matkosamba
マトコサムバ
素早く立ち上がる
跳ね起きた。
- 2585 soy un aba ot ta
ソユン アバ オト タ
外 ある 簾戸 所 (場所)
外の戸口に
- 2586 chisoyekatta
チソイエカタ
飛び出す
飛び出したが、
- 2587 i-haibahaiba kane
イ・ハイバハイバ カネ
我・狙いを外す(程度)
私を捕まえ損ねた。
- 2588 usaine tap sui
ウサイネ タブ スイ
色々と これ 再び
「これはまた、
- 2589 kamui hetap ne
カムイ ヘタブ ネ
神 これ(繫)
神であるのか、
- 2590 ainu hetap ne
アイヌ ヘタブ ネ
人間 これ(繫)
人間であるのか。
- 2591 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
このような振る舞いを
- 2592 a-oyamokte na
ア・オヤモクテ ナ
我・不思議に思う(要求)
私は不審に思う。
- 2593 nen ne yakka
ネン ネ ヤッカ
誰(繫)(譲歩)
誰であっても、
- 2594 nep kusu¹³
ネプ クス
何(根拠)
何故
- 2595 taban pon katkemat
タバン ポン カトケマト
この 小さい 婦人
この若い娘に
- 2596 arekushkonna
アレクシコンナ
突然
突然、
- 2597 aritak chinki
アリタク チンキ
言葉 裾
一言も
- 2598 chikoturainu kane
チコトゥライヌ カネ
見失う(程度)
言葉をかけないのか。
- 2599 koneun tapne
コネウン タプネ
どこへ このように
おまえはどこへ
- 2600 e-kira shiri
エ・キラ シリ
汝・逃げる 様子
逃げるつもり
- 2601 okai be ne ya
オカイ ベ ネ ヤ
あるもの(繫)(疑問)
なのか。
- 2602 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄が
- 2603 base apkash
バセ アプカシ
重い 歩く
尊い歩みを
- 2604 ki wa
キ ワ
する(接続)
して、
- 2605 ohashirike ta
オハシリケ タ
空き家(場所)
その留守中に

¹³ nepku と書かれているが nep kusu と解釈する。

- 2606 i-shikkashimare a (p.82)
イ・シクカシマレ ア
我・見守らせる (完了)
私に守らせた、
- 2607 pon katkemat
ボン カトケマト
小さい 婦人
若い娘である。
- 2608 tap korachi
タッ コラチ
これ ように
このように、
- 2609 ne kotan kor be
ネ コタン コロ ベ
(繫) 村 持つ もの
どこの村の者
- 2610 iki a yakka
イキ ア ヤッカ
する (完了) (譲歩)
であっても、
- 2611 kamui buri
カムイ ブリ
神 行い
神のおこない、
- 2612 ainu buri
アイヌ ブリ
人間 行い
人間のおこないは
- 2613 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようにあるもの
- 2614 somo ne
ソモ ネ
(否定) (繫)
ではない。
- 2615 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 2616 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄が
- 2617 hoshihi i ta
ホシヒ イ タ
帰る (形名) (場所)
帰ってきたときに、
- 2618 tumunchi kinra
トゥムンチ キンラ
戦争 狂気
戦いの狂気、
- 2619 rorumbe kinra
ロルムベ キンラ
戦闘 狂気
戦闘の狂気に
- 2620 eyaitushtekka
エヤイトウシテッカ
沈黙する
取り憑かれて
- 2621 ki wa ne yakne
キ ワ ネ ヤクネ
する (接続) (繫) (条件)
いたならば、
- 2622 ne kotan kor be
ネ コタン コロ ベ
どこ 村 持つ もの
どこの村の者、
- 2623 ne moshiri kor be
ネ モシリ コロ ベ
どこ 国土 持つ もの
どこの国土の者が
- 2624 katkoro shiri
カトコロ シリ
振舞う 様子
したこと
- 2625 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
であっても、
- 2626 shino kotan turanno
シノ コタン トウランノ
まことに 村 とともに
まことに、村とともに
- 2627 iyaikpte
イヤイクプテ
あぶない
危ないことに
- 2628 ruwe tab an na
ルウェ タバン ナ
跡 これ ある (要求)
なるのだぞ。
- 2629 ikkewe
イクケウエ
元
事情を
- 2630 e-eraman kusu
エ・エラマン クス
汝・知る (根拠)
知って、
- 2631 pon katkemat
ボン カトケマト
小さい 婦人
若い娘を
- 2632 e-ekira shiri
エ・エキラ シリ
汝・拐かす 様子
連れて逃げる
- 2633 ne chiki
ネ チキ
(繫) (条件)
のであれば、
- 2634 shine itak hene
シネ イタク ヘネ
一つの 言葉 (例示)
一言でも
- 2635 ye kunak
イエ クナク
言う (引用)
話して
- 2636 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
くれないか。
- 2637 somo wa ne chiki
ソモ ワ ネ チキ
(否定) (接続) (繫) (条件)
そうでなければ、
- 2638 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄が
- 2639 hoshihi bakno
ホシヒ バクノ
帰る (限定)
帰るまで、
- 2640 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘を
- 2641 ante kunak
アンテ クナク
あらしめる (引用)
そのままにして
- 2642 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
くれないか。」
- 2643 ari itak
アリ イタク
(引用) 言う
このように言った。
- 2644 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 2645 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
その者は
- 2646 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘を
- 2647 tekeshitaiki
テケシタイキ
手で払う
手で打ち払い、

- 2648 kamui nishka
カムイ ニシカ
神 上空
天空へ
- 2649 korikoshma
コリコシマ
飛び上がる
飛び上がった。
- 2650 bash kamui mau
バシ カムイ マウ
走る 神 風
駆ける神風、
- 2651 kamui mau etok¹⁴
カムイ マウ エトク
神 風 行く先
その神風の先に
- 2652 ehobuni
エホブニ
起き上がる
飛び乗った。
- 2653 an-ekisarshut-
アネキサラシュト・
我・耳の根元
私の耳元で
- 2654 maukururu
マウクルル
風が渦巻く
風が鳴り響いた。
- 2655 inkar ne wa
インカラ ネワ
見る (繫) (接続)
私は見ただけ
- 2656 a-ki p ne koroka (p.83)
ア・キ プ ネ コロカ
我・するもの (繫) (逆接)
ではあるが、
- 2657 ohaine kane
オハイネ カネ
なるほど (程度)
なるほど、
- 2658 kamui pon katkemat
カムイ ボン カトケマト
神 小さい 婦人
神の娘が
- 2659 ye i korachi
イエ イ コラチ
言う (形名) ように
言った通り、
- 2660 ne kotan koro be
ネ コタン コロ ベ
(繫) 村 持つもの
どこの村の者、
- 2661 ne moshiri koro be
ネ モシリ コロ ベ
(繫) 国土 持つもの
どこの国土の者
- 2662 okai wa
オカイ ワ
ある (接続)
であるのか。
- 2663 konep ikkewe
コネプ イクケウエ
何 元
如何なる理由が
- 2664 eonebare
エオネバレ
ために
あって、
- 2665 aritak chinki
アリタク チンキ
言葉 裾
一言も
- 2666 chikoturainu
チコトゥライヌ
見失う
言葉を発しない
- 2667 i-y-ekarkar kane
イ・イエカラカラ カネ
我・する (程度)
のか。
- 2668 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいを
- 2669 kosomokur-
コソモクル・
(否定)
恐れはばかることも
- 2670 yaikatanu no
ヤイカタヌ ノ
畏れはばかる (接続)
なく、
- 2671 chioahunke
チオアフンケ
入る
入り込んできた。
- 2672 koneun tapne
コネウン タプネ
どこへ このように
どこへ、
- 2673 arekushkonna
アレクシコンナ
突然
突然
- 2674 chimontabire
チモンタビレ
襲う
襲いかかってきて、
- 2675 i-ekira shiri
イ・エキラ シリ
我・拐かす 様子
私を連れて逃げようと
- 2676 okai chiki
オカイ チキ
ある (条件)
するのか、
- 2677 irushka keutum
イルシカ ケウトウム
怒る 心
私は怒りの気持ちを
- 2678 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 2679 ikkeu kiror
イクケウ キロロ
腰 力
私は腰の力、
- 2680 montum kiror
モントウム キロロ
腕の力 力
腕の力を
- 2681 a-yaikosanke wa
ア・ヤイコサンケ ワ
我・出す (接続)
出して、
- 2682 shibitba-an
シビトバ・アン
暴れる・我
ふりほどこうとしたり、
- 2683 teshke-an
テシケ・アン
身体を反らす・我
身体を反らしたり、
- 2684 shimatu-an
シマトウ・アン
身を翻す・我
暴れたり
- 2685 kush ne awa
クシ ネ アワ
(根拠) (繫) (展開)
しようとしたが、
- 2686 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、

¹⁴ kamui etok と書かれているが kamui mau etok と解釈する。

2687 inerokbe kusu イネロクベ クス 何と (根拠) 何と	2701 ashirikinne アシリキンネ 今新たに この度は、	2715 pirika kotan ピリカ コタン よい 村 美しい村、
2688 kanakatkor be カナカトコロ ベ どのような形を持つ もの この者は	2702 wen ramusarak ウェン ラムサラク 悪い いまいましたい ひどく心配になり、	2716 moyotek kotan モヨテク コタン 少ない 村 数少ない村があり、
2689 tumkor kashba トゥムコロ カシバ 力がある 甚だしい 身体が強く、	2703 toi ramusarak トイ ラムサラク 土 いまいましたい 大いに心配に	2717 kotan kurkashi コタン クルカシ 村 上 村の一带は
2690 kirorashnu wa キロラシヌ ワ 力が強い (接続) 力が強い	2704 a-ki kane ア・キ カネ 我・する (程度) なった。	2718 teshnatara テシナタラ 平らである 平らに広がっている。
2691 humash nankor a フマシ ナンコラ 気配がする だろう (疑問) ことか。	2705 kamui hura カムイ フラ 神 匂い 神の匂い、	2719 kotan noshkike コタン ノシキケ 村 真中 村の中央に
2692 bitbo kishma ビットボ キシマ 小石 抱える 小石をつかんで	2706 rametok kammau ラメトク カムマウ 勇者 気風 勇者の威風が	2720 chibuni tapkop チブニ タプコフ 盛り上がる 小山 盛り上がった小山があり、
2693 i-y-ekarkar イ・イエカラカラ 我・する いるかのようなである。	2707 rui rera ne ルイ レラ ネ 激しい 風 (繫) 激しい風となって	2721 kamui nishkashi カムイ ニシカシ 神 上空 天空へ
2694 ponno boka ボンノ ボカ 少し (限度) 少しも、	2708 i-emaknakur- イ・エマクナクル・ 我・奥 私を背後へ	2722 kotaprikur- コタプリクル・ 肩を高く 頂上を高く
2695 moimoike ka モイモイケ カ 動く (焦点) 私を動けなく	2709 raiba kane (p.84) ライバ カネ 移動させる (程度) 押しやる。	2723 bumpa kane ブムパ カネ 上げる (程度) 突き出している。
2696 i-eaikapte イ・エアイクapte 我・させない させている。	2710 inehunak un イネフナク ウン どこか (方向) どこかへ、	2724 kurkashike クルカシケ 上 その上に
2697 hese buira ヘセ ブイラ 息をする 孔 息をする喉も	2711 i-ekoyubu-an aine イ・エコユブ・アン アイネ 我・抱き締められる (接続) 私は抱きかかえられ、	2725 tam boro chise タム ボロ チセ この 大きい 家 大きな家、
2698 a-i-koseshke ア・イ・コセシケ 我・塞がれる 塞がれた	2712 inkar-an ko インカラ・アン コ 見る・我 (条件) 見ると、	2726 tam boro chashi タム ボロ チャシ この 大きい チャシ 大きな館があり、
2699 semkorachi セムコラチ ように かのようなである。	2713 konep kotani コネフ コタニ 何 村 如何なる村	2727 soinake ソイナケ 家の外 その周りが
2700 eashka sui エアシカ スイ (強調) 再び まさしく	2714 ne nankor a ネ ナンコラ (繫) だろう (疑問) であろうか。	2728 eashka pirika ruwe エアシカ ピリカ ルウェ (強調) よい 跡 まさに美しい様子に

- 2729 a-erayap kane
ア・エラヤブ カネ
我・感心する(程度)
私は感嘆した。
- 2730 soy un yakura
ソユン ヤクラ
外 ある 櫓
男は外にある櫓、
- 2731 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
その櫓の上に
- 2732 chieranke
チエランケ
降りる
降りた。
- 2733 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関の納屋に
- 2734 eshikiru
エシキル
振り向く
回った。
- 2735 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 2736 mosem or wano
モセム オロ ワノ
玄関納屋 所(起点)
玄関の納屋から
- 2737 tomi hura
トミ フラ
財宝 匂い
宝物の匂い、
- 2738 ikor hura
イコロ フラ
宝物 匂い
宝器の匂いが
- 2739 rui rera ne
ルイ レラ ネ
激しい 風(繫)
激しい風となって、
- 2740 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
私を背後へ
- 2741 raiba kane
ライバ カネ
移動させる(程度)
押しやった。
- 2742 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
男は垂れ下がった簾戸を
- 2743 omausuibare
オマウスイバレ
風で揺らす
風で揺らして、
- 2744 mintar ka ta
ミンタラ カタ
土間 上(場所)
土間の上に、
- 2745 imeru tura
イメル トウラ
光 とともに
光とともに、
- 2746 urar tura
ウララ トウラ
霧 とともに
霧とともに、
- 2747 rutkosamba
ルトコサムバ
押し入る
押し入った。
- 2748 chise upsoro
チセ ウブソロ
家 内部
家の中は
- 2749 kunne urar
クンネ ウララ
黒い 霧
黒い霧と
- 2750 retar urar
レタラ ウララ
白い 霧
白い霧で
- 2751 eetushnatki
エエトウシナトキ
満ちる
満ちている。
- 2752 urar tum un
ウララ トウム ウン
霧 中(方向)
霧の中で
- 2753 abe tom kane
アベ トム カネ
火 輝く(程度)
火が輝いている。
- 2754 shiran ko
シラン コ
有様がある(条件)
すると、
- 2755 oharikiso un
オハリキソ ウン
左座(方向)
左座
- 2756 ne kuni
ネ クニ
(繫)(必然)
である
- 2757 a-ramu i un
ア・ラム イ ウン
我・思う(形名)(方向)
思われるところへ、
- 2758 kanakatkor be (p.85)
カナカトコロ ベ
どのような形を持つもの
私を連れ去った者は
- 2759 i-earekar
イ・エアレカラ
我・座らせる
私を座らせた。
- 2760 wen kinra ne
ウエン キンラ ネ
悪い 狂気(繫)
激しい怒りが
- 2761 i-kohetari
イ・コヘタリ
我・頭を上げる
込み上げてきた。
- 2762 utur un shikkeu
ウトウル ウン シクケウ
火尻座 ある 隅
下座の隅の
- 2763 kobak un
コバク ウン
方向(方向)
方へ
- 2764 shinushinu-an
シヌシヌ・アン
膝をついて進む・我
私は這っていき、
- 2765 otu chish wem be
オトゥ チシ ウェム ベ
二つの 泣く 悪いもの
悲しみの涙を
- 2766 ore chish wem be
オレ チシ ウェム ベ
三つの 泣く 悪いもの
幾度となく
- 2767 a-yayekote kane
ア・ヤイエコテ カネ
我・自らに結び付ける(程度)
流した。
- 2768 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我(条件)
見ると、
- 2769 eashka chise upsoroho
エアシカ チセ ウブソロホ
(強調) 家 内部
まさに、家の中は
- 2770 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む(形名)
神の住まいを

- 2771 chiekasure noine
チエカスレ ノイネ
凌ぐ らしく
凌ぐように
- 2772 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 2773 ikit tukari
イキト トウカリ
列 手前
宝列の手前に
- 2774 chituye amset
チトゥイエ アムセト
切られる 寝台
仕切られた寝台が
- 2775 chieshituri kotom ne
チエシトゥリ コトム ネ
伸びている ようである (繫)
伸びているように
- 2776 iramu-an
イラム・アン
思う・我
思われた。
- 2777 nei kurkashike un
ネ クルカシケ ウン
その 上 (方向)
その上へ、
- 2778 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 2779 tumba humi
トゥムバ フミ
鐙 音
刀の鐙の音を
- 2780 tunun kane
トゥヌン カネ
鳴る (程度)
響かせながら
- 2781 chierikinte
チエリキンテ
上がる
上がった。
- 2782 nep humi ka
ネプ フミ カ
何 音 (焦点)
何の音も
- 2783 oarar isam
オアララ イサム
全く 無い
まったくしない。
- 2784 oshiso un wa
オシソ ウン ワ
右座 (方向) (起点)
右座の
- 2785 abe teksam ta
アベ テクサム タ
火 すぐそば (場所)
囲炉裏のそばに
- 2786 pon urar tapkop
ボン ウララ タブコプ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山が
- 2787 chishireanu
チシレアヌ
おかれる
ある。
- 2788 a-kourarchari wa
ア・コウララチャリ ワ
我・靄を散らす (接続)
私は目で散らして
- 2789 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 2790 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 2791 tam pa teta
タム パ テタ
この 年 ここで
今年あたりに
- 2792 i-turbakno
イ・トゥルバクノ
我・同じ程度に
私と同じくらいに
- 2793 chishikupka kotomno
チシクプカ コトムノ
成長する ように
成長したように
- 2794 a-ramu
ア・ラム
我・思う
思われる
- 2795 pon menoko
ボン メノコ
小さい 女
若い娘がいる。
- 2796 chitomtereshu p
チトムテレシュ プ
美しく育てられる もの
美しく育てられた者、
- 2797 chiararesu p
チアラレス プ
大切に育てられる もの
大切に育てられた者
- 2798 sone kusu
ソネ クス
らしく (根拠)
であるらしく、
- 2799 imi ruwe
イミ ルウェ
着る 跡
着ている物も、
- 2800 huihuina wano
フイフイナ ワノ
隅々 (起点)
隅々まで
- 2801 a-tomte kashba
ア・トムテ カシバ
輝いている 甚だしい
美しく飾られている。
- 2802 kamui otobi
カムイ オトビ
神 髪
神髪は
- 2803 sarambe ka ne
サラムベ カネ
絹 糸 (繫)
絹の糸のように
- 2804 ekimuikashi
エキムイカシ
頭上
頭上を
- 2805 chiusurure kane
チウスルレ カネ
ひろがり 蔽う (程度)
覆っている。
- 2806 reuboki ta
レウボキ タ
下 (場所)
その下で、
- 2807 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 2808 komaknatara (p.86)
コマクナタラ
輝いている
明るく輝いている。
- 2809 eashka nube kush i
エアシカ スベ クシ
(強調) 涙 通る (形名)
涙のため
- 2810 kousamtuiba kane
コウサムトゥイバ カネ
両頬がただれる (程度)
両頬がただれている。
- 2811 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の方を
- 2812 uwambare
ウワムバレ
見て調べる
眺めると

- 2813 kanibor ka ta
カニボロ カ タ
顔色 上 (場所)
表情が
- 2814 koraiikosamba
コライコサムバ
蒼ざめる
蒼ざめた。
- 2815 tu urar ikkeu
トゥ ウララ イクケウ
二つの 霧 元
娘は霧の中心を
- 2816 re urar ikkeu
レ ウララ イクケウ
三つの 霧 元
幾度となく
- 2817 i-kocharikar koroka
イ・コチャリカラ コロカ
我・払う (逆接)
私に対して散らしたが
- 2818 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 (繫)
人間の姿として
- 2819 i-kar eaikap
イ・カラ エアイカプ
我・する できない
私を見定めることができない。
- 2820 amset kurka
アムセト クルカ
寝台 上
寝台の上に
- 2821 ehorarba p
エホララバ プ
居る もの
いる者は
- 2822 nekona shiko p
ネコナ シコ プ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 2823 nekona baro p
ネコナ バロ プ
どのように 口がついている もの
如何なる育ちの者
- 2824 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 2825 ishiksamnere-an wa
イシクサムネレ・アン ワ
脇見をする・我 (接続)
横目で
- 2826 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 2827 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、
- 2828 urar tumu
ウララ トウム
霧 中
その霧の中に
- 2829 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 2830 yayomare kane
ヤヨマレ カネ
自らを入れる (程度)
身体を入れている。
- 2831 ponno boka
ボンノ ボカ
少し (限度)
少しも
- 2832 netoba shiri
ネットバ シリ
身体 様子
身体が
- 2833 somo a-nukar ruwe
ソモ ア・ヌカラ ルウエ
(否定) 我・見る 跡
見えないので、
- 2834 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 2835 a-toikorushka
ア・トイコルシカ
我・激しく怒る
私は腹が立った。
- 2836 konep kamuye
コネプ カムイエ
何 神
如何なる神であるのか。
- 2837 tapne naanohonko
タップネ ナアニホンコ
このように あやうく
もう少しのところで、
- 2838 atui asam
アトゥイ アサム
海 底
私は海の底に
- 2839 a-erai
ア・エライ
我・死ぬ
沈み、
- 2840 wen rai toi rai
ウェン ライ トイ ライ
悪い 死ぬ 土 死ぬ
酷い死に方を
- 2841 a-ki kush ne ko
ア・キ クシ ネ コ
我・する (根拠) (繫) (条件)
するところであったが、
- 2842 chituyashkarap
チトゥヤシカラプ
憐れむこと
憐れみを
- 2843 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
受けて、
- 2844 chikeutusare wa
チケウトウサレ ワ
蘇生させる (接続)
蘇生を
- 2845 i-kore
イ・コレ
我・与える
された。
- 2846 koekarino
コエカリノ
巡り合わせて
それと同時に、
- 2847 kamui rorumbe
カムイ ロルムベ
神 戦闘
神々の戦い、
- 2848 nitne kamui tumunchi
ニトネ カムイ トウムンチ
悪い 神 戦争
悪神の戦いが
- 2849 boknashiri bakno
ボクナシリ バクノ
冥府 (限定)
下方の世界まで
- 2850 a-enishuk
ア・エニシュク
呼び寄せられる
広がった。
- 2851 tane
タネ
今
今は
- 2852 kotan kikkar koro
コタン キツカラ コロ
村 守護する (同時)
村を守りながら、
- 2853 shinki koro okai ko
シンキ コロ オカイ コ
疲れる (同時) ある (条件)
疲れていると、
- 2854 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、

- 2855 hemanta saureko
ヘマンタ サウレコ
何 少なからず
落ち着いて過ごす
- 2856 horarba ruwe okai (p.87)
ホララバ ルウェ オカイ
居る 跡 ある
ことができず、
- 2857 pirika ruwe okai ko
ピリカ ルウェ オカイ コ
よい 跡 ある (条件)
良いこともない。
- 2858 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 2859 hemanta kusu
ヘマンタ クス
何 (根拠)
何故
- 2860 ohabesakno
オハベサクノ
物も言わずに
黙って
- 2861 i-ekira¹⁵ ruwe
イ・エキラ ルウェ
我・拐かす 跡
逃げ、
- 2862 nekona i-kar kusu
ネコナ イ・カラ クス
どのように 我・する (根拠)
私をどうするというのか。
- 2863 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 2864 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 2865 hemanta am be
ヘマンタ アム ベ
何 ある もの
何を
- 2866 eimokir kusu
エイモキリ クス
嘆く (根拠)
悲しんでいるのか。
- 2867 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 (起点)
長い間、
- 2868 chish ruwe ne noine
チシ ルウェ ネ ノイネ
泣く 跡 (繫) らしく
泣いていたように
- 2869 a-ramu chiki
ア・ラム チキ
我・思う (条件)
思われるので、
- 2870 usa okai be
ウサ オカイ ベ
様々に ある もの
様々なことを
- 2871 a-oyamokte
ア・オヤモクテ
我・不思議に思う
私は不審に思った。
- 2872 chikeutusare kamui
チケウトウサレ カムイ
蘇生させる 神
私を蘇生させた神に
- 2873 naa arsuno
ナア アラスノ
まだ 一度
もう一度
- 2874 a-nukar kuni batek
ア・ヌカラ クニ バテク
我・見る (必然) (限定)
会いたいとばかり
- 2875 a-ramu awa
ア・ラム アワ
我・思う (展開)
思っていた。
- 2876 ene hetap ne
エネ ヘタップ ネ
このように これ (繫)
驚いたことに、
- 2877 chipirikaramu
チピリカラム
良い心を持つ
良い心を
- 2878 i-y-ekarkar noine
イ・イエカラカラ ノイネ
我・する らしく
私に向けたらしく、
- 2879 i-nukar shiri
イ・ヌカラ シリ
我・見る 様子
私を見た
- 2880 okai rokwa
オカイ ロクワ
ある (展開)
のだが、
- 2881 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今はもう
- 2882 somo a-nukar
ソモ ア・ヌカラ
(否定) 我・見る
会うことが
- 2883 kusu hetap ne
クス ヘタップ ネ
(根拠) これ (繫)
できない
- 2884 shiriki
シリキ
見える
のか、
- 2885 ari yainu-an chiki
アリ ヤイヌ・アン チキ
(引用) 考える・我 (条件)
と考えると、
- 2886 tu ok keutum ne
トゥ オク ケウトウム ネ
二つの 鬱ぐ 心 (繫)
悲しみの気持ち、
- 2887 re ok keutum ne
レ オク ケウトウム ネ
三つの 鬱ぐ 心 (繫)
嘆きの気持ちを
- 2888 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
私は抱いた。
- 2889 shikkeu asam
シクケウ アサム
隅 底
家の隅に
- 2890 a-eush kane
ア・エウシ カネ
我・顔が付く (程度)
私は座っていた。

2.8 怒り

- 2891 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 2892 tuima moshiri
トゥイマ モシリ
遠い 国土
遠くの国土、
- 2893 moshiri tapkashi
モシリ タブカシ
国土 頂き
その国土の上で

¹⁵ Ikira と書かれているが、i-ekira と解釈する。

- 2894 bushkosamba
ブシコサムバ
爆発音がする
轟音が鳴り、
- 2895 kamui ek humi
カムイ エク フミ
神 来る 音
神がやって来る音が
- 2896 keurototke
ケウロトトケ
響く
響いた。
- 2897 tunash bash kamui
トゥナシ バシ カムイ
素早い 走る 神
早く駆ける神、
- 2898 irushka kamui
イルシカ カムイ
怒る 神
怒りを抱いた神
- 2899 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫)もの(繫)(根拠)
であるから、
- 2900 tane eashiri
タネ エアシリ
今(強調)
まさに、
- 2901 kamui kar kanto (p.88)
カムイ カラ カント
神 作る 天
神の天空は
- 2902 ukaehorak
ウカエホラク
崩壊する
崩れ
- 2903 ukaekone
ウカエコネ
砕ける
落ちる
- 2904 semkorachi
セムコラチ
ように
かのようなのである。
- 2905 hum tuyorke
フム トウヨロケ
音 只中
その音の中を
- 2906 kouwante wa
コウワンテ ワ
調べる(接続)
私は探って
- 2907 inu-an ko
イヌ・アン コ
聞く・我(条件)
みると、
- 2908 nea base kamui
ネア バセ カムイ
(繫)重い 神
尊い神が
- 2909 ek humi nei katu
エク フミ ネ カトゥ
来る 音(繫)有様
やって来る音であることが
- 2910 a-noeraman chiki
ア・ノエラマン チキ
我・よく分かる(条件)
よく分かった。
- 2911 eashka keutum ot ta
エアシカ ケウトウム オト タ
(強調)心 所(場所)
まさに、心の中で
- 2912 nubetne-an
ヌベトネ・アン
喜ぶ・我
嬉しく思った。
- 2913 kanna sui
カンナ スイ
再び 再び
再び、
- 2914 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神に
- 2915 a-nukar etokush
ア・ヌカラ エトクシ
我・見る しようとする
会うことができる。
- 2916 soy un yakura
ソユン ヤクラ
外 ある 櫓
神は外にある櫓の
- 2917 kurkashke
クルカシケ
上
上に
- 2918 chierapte
チエラプテ
落下する
降りた。
- 2919 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上(場所)
家のそばで、
- 2920 isenram kusu
イセンラム クス
通常(根拠)
いつものように、
- 2921 tumba humi
トゥムバ フミ
鏝 音
刀の鏝の音が
- 2922 uwetunuisse
ウウエトウヌイセ
美しく響く
響いた。
- 2923 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 2924 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く(完了)もの
それを聞くと、
- 2925 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様(繫)(程度)
当たり前
- 2926 homatu kuni p
ホマトウ クニ プ
驚く(必然)もの
慌てるもの、
- 2927 ishitoma kuni p
イシトマ クニ プ
恐ろしい気がする(必然)もの
恐れるもの
- 2928 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫)(接続)(繫)(条件)
であるならば
- 2929 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである(逆接)
さもあるが、
- 2930 hottur ka ta
ホットウル カ タ
前額 上(場所)
前額が
- 2931 kotususatki
コトウスサトキ
ブルブル震える
ふるえている。
- 2932 raboki ta
ラボキ タ
間(場所)
その間に、
- 2933 irushka kamui
イルシカ カムイ
怒る 神
怒りを抱いた神は、
- 2934 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸を
- 2935 shikantapkurka
シカントアプクルカ
自らの身体の上
自らの身体の上に

- 2936 eterkere
エテレケレ
跳ねとばす
跳ね上げて、
- 2937 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 (場所)
土間の上に、
- 2938 imeru tura
イメル トウラ
光 とともに
光とともに、
- 2939 urar tura
ウララ トウラ
霧 とともに
霏とともに
- 2940 rutkosanu
ルトコサヌ
押し入る
押し入った。
- 2941 a-ekannukar
ア・エカンヌカラ
我・よく見る
私はよく見ると、
- 2942 isenram kusu
イセンラム クス
通常 (根拠)
いつものように、
- 2943 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神は
- 2944 ene wa boka
エネ ワ ボカ
このように (接続) (限度)
どのように
- 2945 a-reka i ka
ア・レカ イ カ
我・褒める (形名) (焦点)
称賛すること
- 2946 oarar isam
オアララ イサム
全く 無い
できないほど美しい。
- 2947 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繋)
驚いたことに、
- 2948 a-enisomap¹⁶ humi
ア・エニサップ ミ
我・心配する 気配
私は心配して
- 2949 okai rok be (p.89)
オカイ ロク ベ
ある (完了) もの
いたのだが、
- 2950 kamui renkaine
カムイ レンカイネ
神 意志に従う
神の意向で、
- 2951 ambir boka
アムビリ ボカ
かすり傷 (限度)
かすり傷さえ
- 2952 chiearhaita
チエアラハイタ
全く欠ける
付いていない。
- 2953 ponno ka
ポノン カ
少し (焦点)
少しも、
- 2954 shinki ruwe
シンキ ルウェ
疲れる 跡
疲れている様子は
- 2955 a-koerambetek
ア・コエラムベテク
我・知らない
見られない。
- 2956 rametok ibor
ラメトク イボロ
勇者 顔色
勇者の容貌、
- 2957 irushka ibor
イルシカ イボロ
怒る 顔色
怒りの容貌で
- 2958 eibottumu
エイボトトゥム
顔色
表情を
- 2959 koniunatarā
コニウナタラ
こわばらせている
こわばらせている。
- 2960 einkar kuni p
エインカラ クニ プ
見る (必然) もの
その目は
- 2961 tu pon nochiu ne
トゥ ポン ノチウ ネ
二つの 小さい 星 (繋)
二つの小さな星のうに
- 2962 uweutuisam-
ウウェウトウイサム・
等間隔に
並んで
- 2963 unte kane
ウンテ カネ
あらしめる (程度)
いる。
- 2964 chise upsooro
チセ ウソロ
家 内部
家の中を
- 2965 uwambare
ウワムバレ
見て調べる
眺め直し、
- 2966 shikkeu ot ta
シクケウ オト タ
隅 所 (場所)
家の隅に
- 2967 an-an ruwe
アナン ルウェ
いる・我 跡
私がいるのを
- 2968 nukar chiki
ヌカラ チキ
見る (条件)
見ると、
- 2969 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繋)
驚いたことに、
- 2970 irushka ruwe
イルシカ ルウェ
怒る 跡
怒りを抱いて
- 2971 okai rok be
オカイ ロク ベ
ある (完了) もの
いたのに、
- 2972 ponno kanibor kashi
ポノン カニボロ カシ
少し 顔色 上
少し表情が
- 2973 korayaike kane
コラヤイケ カネ
穏やかである (程度)
穏やかになった。
- 2974 ikit tukari un wa
イキト トウカリ ウン ワ
列 手前 (方向) (起点)
宝列の手前を

¹⁶ Anisap と書かれているが、a-enisomap と解釈する。

- 2975 inkar shirkan
インカラ シリカン
見る 様子
見る様子は
- 2976 niwenitara
ニウエニタラ
猛々しい
猛々しい。
- 2977 tan arka itak
タン アラカ イタク
この 痛い 言葉
罵りの言葉を
- 2978 ituye shin ne
イトウイエ シン ネ
斬る 様子 (繫)
物を切るように、
- 2979 iotke shin ne
イオトケ シン ネ
刺す 様子 (繫)
物を突くように
- 2980 ebarsere hawe
エバラセレ ハウエ
広げる 声
浴びせることは
- 2981 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 2982 achikarata
アチカラタ
(感嘆)
「碌でもないこと、
- 2983 ayakannata
アヤカンナタ
(感嘆)
汚らわしいことである。
- 2984 Ponrebumbe
ポンレブムベ
(人名)
ポンレブンベ、
- 2985 toi be wem be
トイ ベ ウェム ベ
土 もの 悪い もの
極悪の者、
- 2986 nen renkaine
ネン レンカイネ
誰 意志に従う
誰の意向であるのか。
- 2987 isam-an
イサム・アン
死ぬ・我
私がいなくなった
- 2988 i-okake ta
イ・オカケ タ
我・後 (場所)
後で、
- 2989 ohabesakno
オハベサクノ
物も言わずに
黙って
- 2990 taban matainu
タブン マタイヌ
この 女
この女を
- 2991 e-ekira ruwe
エ・エキラ ルウェ
汝・拐かす 跡
連れて逃げることは、
- 2992 tam be ne ya
タム ベ ネ ヤ
この もの (繫) (疑問)
このようであるのか。
- 2993 taban matainu
タブン マタイヌ
この 女
この女は
- 2994 nekona shino
ネコナ シノ
どのように まことに
如何なる
- 2995 iki aine
イキ アイネ
する (接続)
事情で、
- 2996 a-ewak ushike ta
ア・エワク ウシケ タ
我・住む ところ (場所)
私の住まいに
- 2997 an ruwe ne ya
アン ルウェ ネ ヤ
ある 跡 (繫) (疑問)
いるのか。
- 2998 nei ikkewe
ネ イクケウエ
その 元
その理由を
- 2999 obittano
オビトタノ
皆
すべて
- 3000 e-eraman wa
エ・エラマン ワ
汝・知る (接続)
おまえは承知して、
- 3001 e-uk wa
エ・ウク ワ
汝・取る (接続)
奪い取り、
- 3002 e-renkaine
エ・レンカイネ
汝の思い通りに
おまえの意向で
- 3003 e-kar eashkai be
エ・カラ エアシカイ ベ
汝・する できる もの
何でもできると
- 3004 ne ruwe he an (p.90)
ネ ルウェ ヘ アン
(繫) 跡 (疑問) ある
思っているのか。
- 3005 nekona ne ya
ネコナ ネ ヤ
どのように (繫) (疑問)
どうしたことか。
- 3006 shiknu ihoma p
シクヌ イホマ プ
生きている 恐れる もの
死にたくて、
- 3007 tusa ihoma p
トウサ イホマ プ
快復する 恐れる もの
命を絶ちたくて、
- 3008 chikosomokur-
チコソモクル・
(否定)
私を恐れ
- 3009 yaikatanu
ヤイカタン
畏れはばかる
はばかることも
- 3010 i-y-ekarkar shiri
イ・イエカラカラ シリ
我・する 様子
しない様子は、
- 3011 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このように
- 3012 tam be ne ya
タム ベ ネ ヤ
この もの (繫) (疑問)
あることか。
- 3013 eboso tapne
エボソ タブネ
突き抜ける このように
なるほど、
- 3014 toyainu sani
トヤイヌ サニ
腐れアイヌ 子孫
悪者の子孫、
- 3015 wen ainu sani
ウェン アイヌ サニ
悪い 人間 子孫
悪人の子孫と
- 3016 ari a-biye
アリ ア・ピイエ
(引用) 誇られる
さげすまれる

- 3017 hawe okai be
ハウエ オカイ ベ
声 あるもの
訳だ。
- 3018 taa raka isam
タア ラカ イサム
そこに 有益 無い
何の利益もない
- 3019 haita buri
ハイタ ブリ
欠ける 行い
おかしな振る舞いを
- 3020 koro shiri
コロ シリ
持つ 様子
する様子は、
- 3021 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このように
- 3022 tam be ne ya
タム ベネ ヤ
このもの (疑問)
あることか。
- 3023 hetak itak yan
ヘタク イタク ヤン
さあ 言う (命令)
さあ答えてみる。
- 3024 inu-an kush ne na
イヌ・アン クシ ネ ナ
聞く・我 (根拠) (繫) (要求)
聞いてやろう。』
- 3025 ari hawash awa
アリ ハワシ アワ
(引用) 言われる (展開)
このように言われると、
- 3026 nea pon menoko
ネア ポン メノコ
(繫) 小さい 女
若い娘は
- 3027 chish turanno
チシ トウランノ
泣く ともに
泣きながら
- 3028 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 3029 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 3030 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神よ、
- 3031 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄の
- 3032 renkaine
レンカイネ
意志に従う
意向で
- 3033 ki iki somo ne
キ イキ ソモ ネ
する する (否定) (繫)
したことはない。
- 3034 aokai sonno wen-an
アオカイ ソンノ ウェン・アン
我 真に 悪い・我
まことに私が悪い
- 3035 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ。
- 3036 Otasamummat or un
オタサムムマト オルン
(人名) 所 (方向)
オタサムンマツのところへ
- 3037 oman i
オマニ
行く (形名)
行ったことを
- 3038 a-ukoerambetek wa
ア・ウコエラムベテク ワ
我・知らない (接続)
知らずに、
- 3039 nei imokiri
ネ イモキリ
その 嘆く
悲しんで
- 3040 a-ki rok awa
ア・キ ロク アワ
我・する (完了) (展開)
いたが、
- 3041 tarap renkaine
タラプ レンカイネ
夢見る 意志に従う
夢によって、
- 3042 konep kamuye
コネプ カムイェ
何 神
如何なる神
- 3043 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であるのか。
- 3044 ewak ushike ta
エワク ウシケ タ
住む ところ (場所)
その住まいに
- 3045 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹が
- 3046 an katu
アン カトゥ
ある 有様
いることを
- 3047 a-eraman
ア・エラマン
我・知る
知った。
- 3048 tam be kusu
タム ベクス
このもの (根拠)
そこで、
- 3049 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄は
- 3050 oman etoranne koroka
オマン エトランネ コロカ
行く 嫌がる (逆接)
行きたがらなかったが、
- 3051 nep ka bashta kamui (p.91)
ネプ カ バシタ カムイ
何 (焦点) 地位の低い 神
何かの格下の神の
- 3052 ewak ushike hene
エワク ウシケ ヘネ
住む ところ (例示)
住まい
- 3053 ne ruwe ne kuni
ネ ルウェ ネ クニ
(繫) 跡 (繫) (必然)
であろうと
- 3054 a-ramu kusu
ア・ラム クス
我・思う (根拠)
私は思った。
- 3055 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄は
- 3056 oman etoranne koroka
オマン エトランネ コロカ
行く 嫌がる (逆接)
行きたがらなかったが、
- 3057 tu makke sama
トゥ マクケ サマ
二つの 開く そば
何度となく、
- 3058 re makke sama
レ マクケ サマ
三つの 開く そば
幾度となく、

- 3059 a-kocharikar aine
ア・コチャリカラ アイネ
我・散らす (接続)
私は強要した。
- 3060 oman wa
オマン ワ
行く (接続)
行くと、
- 3061 sonno boka
ソンノ ボカ
真に (限度)
まことに、
- 3062 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹を
- 3063 tura wa
トゥラ ワ
ともに (接続)
連れて
- 3064 ek koroka
エタ コロカ
来る (逆接)
きたのだが、
- 3065 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹は
- 3066 mashkino
マシキノ
あまりに
あまりにも、
- 3067 chish kasui
チシ カスイ
泣く 甚だしい
涙に暮れており、
- 3068 irushka shiri
イルシカ シリ
怒る 様子
怒っていることを
- 3069 a-eraman wa
ア・エラマン ワ
我・知る (接続)
知り、
- 3070 ikia p hetobo
イキア プ ヘトボ
そのもの 逆に
逆に
- 3071 yayashish-an
ヤヤシシ・アン
悔やむ・我
後悔し、
- 3072 ishitoma-an
イシトマ・アン
恐ろしい・我
怖ろしく思った。
- 3073 itekkika neino
イテクキカ ネノ
決して (繋)
決して、このような
- 3074 wem buri
ウエム ブリ
悪い 行い
悪いおこないを
- 3075 a-ikoorsutke a yakne
ア・イコオロストケ ア ヤクネ
我・励ます (完了) (条件)
させれば
- 3076 pirika p
ピリカ プ
よいもの
良いと
- 3077 ari yainu-an
アリ ヤイス・アン
(引用) 考える・我
思ったのではない。
- 3078 shino yayeinukuri-an wa
シノ ヤイエイスクリ・アン ワ
まことに 自ら遠慮する・我 (接続)
まことに遠慮して、
- 3079 pon a-kor yubi hene
ボン ア・コロ ユビ ヘネ
小さい 我・持つ 兄 (例示)
年少の兄も
- 3080 aokai hene
アオカイ ヘネ
我 (例示)
私も、
- 3081 sonno naa somo
ソンノ ナア ソモ
真に まだ (否定)
まだ
- 3082 a-mataki or un
ア・マタキ オルン
我・妹 所 (方向)
私の妹へ
- 3083 shine itak boka
シネ イタク ボカ
一つの 言葉 (限度)
一言も
- 3084 somo a-ye no
ソモ ア・イエ ノ
(否定) 我・言う (接続)
話しかけずに
- 3085 okai-an
オカイ・アン
いる・我ら
いたのだ。
- 3086 nep orushbe ka
ネプ オルシベ カ
何 話 (焦点)
何の話も
- 3087 a-erambetek no
ア・エラムベテク ノ
我・知らない (接続)
知らずに
- 3088 okai-an
オカイ・アン
いる・我ら
いた
- 3089 ruwe tab an na
ルウェ タバン ナ
跡 これ ある (要求)
のだ。
- 3090 kamui shikoirushkare p
カムイ シコイルシカレ プ
神 怒りを招くもの
神を怒らせたのは
- 3091 aokai ne
アオカイ ネ
我 (繋)
私である
- 3092 ruwe ne na
ルウェ ネ ナ
跡 (繋) (要求)
のだ。
- 3093 keke hetak
ケケ ヘタク
さあ さあ
さあ早く、
- 3094 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神よ、
- 3095 aokai chitoikoraike
アオカイ チトイコライケ
我 殺害
私を殺すことを
- 3096 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する (接続)
して
- 3097 i-kore kunak (p.92)
イ・コレ クナク
我・与える (引用)
くれ
- 3098 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
ないか。
- 3099 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄は
- 3100 tusare wa
トゥサレ ワ
蘇生させる (接続)
生き延びさせて、

3101 ratchire wa
ラトチレ ワ
穏やかである (接続)
そのままにして

3102 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える (引用)
くれ

3103 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
ないか。]

3104 ari hawash
アリ ハワシ
(引用) 言われる
このように言った。

3105 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、

3106 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は

3107 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
我・捉える
私をつかみ、

3108 i-eshikari
イ・エシカリ
我・つかまえる
私を抱きかかえて、

3109 chisoyekatta
チソイエカトタ
飛び出す
外へ飛び出した。

3110 toyanramsuru
トヤンラムスラ
全力で
全力で

3111 kamui nishka
カムイ ニシカ
神 上空
天空へ

3112 korikoshma
コリコシマ
飛び上がる
飛び上がった。

3113 ene ek a i
エネ エク ア イ
このように 来る (完了) (形名)
来たときと

3114 korachino
コラチノ
ように
同じように、

3115 kamui mau bashte
カムイ マウ バシテ
神 風 走らせる
神風が走り、

3116 an-ekisarsut-
アネキサラスト・
我・耳の端
私の耳元で

3117 maukururu kane
マウクルル カネ
風が渦巻く (程度)
風が鳴った。

2.9 アエオイナカムイ

3118 arki-an aine
アラキ・アン アイネ
来る・我ら (接続)
私たちは進んで行き、

3119 nea kamui ewak i
ネア カムイ エワキ
(繫) 神 住む (形名)
神の住まいの

3120 rikunsui kurka
リクンスイ クルカ
煙出しの穴 上
煙出しの窓の上に

3121 chieranke
チエランケ
降りる
降りた。

3122 rorunso ka ta
ロルンソ カ タ
上座 上 (場所)
上座へと、

3123 niseu tui shiri
ニセウ トゥイ シリ
柏の実 落ちる 様子
団栗が落ちるように

3124 ekannayukar
エカンナユカラ
ようである
降りた。

3125 harkiso ne
ハラキソ ネ
左座 (繫)
神は左座へ

3126 i-eare
イ・エアレ
我・座らせる
私を座らせた。

3127 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
見ると、

3128 nea pon menoko
ネア ボン メノコ
その 小さい 女
若い娘は

3129 nisomap rui be
ニソマプ ルイ ベ
心配する 激しい もの
大いに心配して、

3130 tu okne ibor
トゥ オクネ イボロ
二つの 悲しむ 顔色
悲しみの表情を

3131 re okne ibor
レ オクネ イボロ
三つの 悲しむ 顔色
幾重にも

3132 enuratkire kane
エヌラトキレ カネ
顔に浮かべる (程度)
顔に浮かべて

3133 rok wa okai
ロク ワ オカイ
座る (接続) ある
座っている。

3134 i-nukar rok be
イ・ヌカラ ロク ベ
我・見る (完了) もの
私を見ると、

3135 eashka tanebo konna
エアシカ タネボ コンナ
(強調) 今 は
まさに、今は

3136 mina tura
ミナ トウラ
笑う とともに
笑いとともに、

3137 matkosamba
マトコサムバ
素早く立ち上がる
さっと立ち上がった。

3138 anun pon katkemat
アヌン ポン カトケマト
よその 小さい 婦人
「他所の若い娘よ」

3139 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う (程度)
と言って

3140 i-ekap
イ・エカプ
我・挨拶する
私に挨拶した。

3141 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も

3142 shino nubetneno (p.93)
シノ スベトネノ
まことに 喜んで
まことに嬉しく思い、

- 3143 chish turanno
チシ トウランノ
泣く ともに
泣きながら、
- 3144 kamui pon katkemat
カムイ ボン カトケマト
神 小さい 婦人
「神の若い娘よ」
- 3145 ari itak-an kane
アリ イタク・アン カネ
(引用) 言う・我 (程度)
と言って、
- 3146 sonno ohonno
ソンノ オホンノ
真に しばらく
まことに長い間
- 3147 somo unukar kuni p
ソモ ウヌカラ クニ プ
(否定) 会見する (必然) もの
会うことがなかった
- 3148 arukorachi
アルコラチ
同じく
かのように、
- 3149 uwepak-an
ウウエカブ・アン
挨拶する・我ら
挨拶をした。
- 3150 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 3151 sancha ot ta
サンチャ オト タ
口元 所 (場所)
口元に
- 3152 mina kane
ミナ カネ
笑う (程度)
笑みを浮かべ、
- 3153 hoka etok ne
ホカ エトク ネ
炉 行く先 (繫)
囲炉裏の前に
- 3154 ehorarba
エホララバ
居る
座った。
- 3155 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今はまさに、
- 3156 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる ともに
畏まりながら、
- 3157 chise upsoro
チセ ウブソロ
家 内部
家の中を
- 3158 a-koshikmaka wa
ア・コシクマカ ワ
我・目を開ける (接続)
目を開いて
- 3159 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
眺めると、
- 3160 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 3161 a-ewak ushike hene
ア・エワク ウシケ ヘネ
我・住む ところ (例示)
私の住まいの
- 3162 pirika ruwe
ピリカ ルウエ
よい 跡
美しい様子に
- 3163 a-erayap humi
ア・エラヤブ フミ
我・感心する 気配
感嘆していた
- 3164 okai rok awa
オカイ ロク アワ
ある (完了) (展開)
のだが、
- 3165 eturbak kuni p
エトウルバク クニ プ
並ぶ (必然) もの
それに匹敵するもの、
- 3166 ekasu kuni p
エカス クニ プ
越える (必然) もの
それを凌ぐもの
- 3167 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 3168 tane eashiri
タネ エアシリ
今 (強調)
まさしく、
- 3169 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいの
- 3170 aman emboki
アマン エムボキ
梁 下
梁の下には、
- 3171 chiibiyere kane
チイビイエレ カネ
すきまなく (程度)
隙間なく
- 3172 kamui koro be eshik
カムイ コロ ベ エシク
神 持つ もの いっぱいである
神宝が並んでいる。
- 3173 kamui imoma
カムイ イモマ
神 宝壇
神宝の列は
- 3174 rambesh kunne
ラムベシ クンネ
懸崖 ように
低い崖のように
- 3175 chishiturire¹⁷
チシトゥリレ
伸びる
伸びている。
- 3176 kurkashike
クルカシケ
上
その表面は
- 3177 kamui imeru
カムイ イメル
神 光
神光で
- 3178 uweshimaka
ウウエシマカ
盛んに光る
輝いている。
- 3179 shisotta
シソッタ
右座に
右座の
- 3180 kakenchai ba un
カケンチャイ バ ウン
掛け竿 上 (方向)
衣桁の上手は
- 3181 nekon ne shiri
ネコン ネ シリ
どのように (繫) 様子
どのような様子

¹⁷ chiturire と書かれているが chishiturire と解釈する。

- 3182 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であるのか。
- 3183 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何かの着物の
- 3184 kurkashike
クルカシケ
上
表面が
- 3185 kamui imeru
カムイ イメル
神 光
神光で
- 3186 eshimaka
エシマカ
輝く
輝いている。
- 3187 tam be kusu
タム ベクス
このもの (根拠)
そこで、
- 3188 pirikano (p.94)
ピリカノ
良く
じっくりと、
- 3189 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる ともに
畏まりながら、
- 3190 yayinkar-
ヤインカラ・
自ら見る
目を
- 3191 pirikare-an wa
ピリカレ・アン ワ
良くする・我 (接続)
凝らして
- 3192 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
眺めると、
- 3193 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定) (焦点) 再び
よもやまた、
- 3194 shiran kuni
シラン クニ
有様がある (必然)
そのような有様であるとは
- 3195 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う (完了) (形名)
思わなかったが、
- 3196 ouhui nikap attush
オウフイ ニカプ アトトウシ
裾が焦げる 樹皮 厚司
裾の焦げた厚司があり、
- 3197 kotbar ka ta
コトバラ カ タ
襟元 上 (場所)
襟元と
- 3198 chinki ka ta
チンキ カ タ
裾 上 (場所)
裾には
- 3199 sep birankani
セプ ビランカニ
幅広い 平金
幅広いの平金が
- 3200 chiekarbare
チエカラバレ
取り囲む
取り付けられている。
- 3201 birankani kurka
ビランカニ クルカ
平金 上
平金の表面は
- 3202 tu kani shiriki
トゥ カニ シリキ
二つの 黄金 模様
数多の
- 3203 re kani shiriki
レ カニ シリキ
三つの 黄金 模様
金の文様で
- 3204 chietomtekar
チエトムテカラ
飾られている
飾られている。
- 3205 kurkashike
クルカシケ
上
その表面は
- 3206 tu kamui chupki
トゥ カムイ チュプキ
二つの 神 光輝
幾重もの
- 3207 re kamui chupki
レ カムイ チュプキ
三つの 神 光輝
神光で
- 3208 chieshimaka
チエシマカ
輝く
輝いている。
- 3209 ouhui shirika
オウフイ シリカ
裾が焦げる 鞞
鞞尻の焦げた鞞、
- 3210 eun ibetam
エウン イベタム
顔を突き出す 霊刀
それに差し込んだ霊刀、
- 3211 kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神授の刀の
- 3212 shirika tanne
シリカ タンネ
表面 長い
鞞は長く
- 3213 teshba kane
テシバ カネ
反らせる (程度)
反っている。
- 3214 kurkashike
クルカシケ
上
その表面は
- 3215 tu kamui noka
トゥ カムイ ノカ
二つの 神 形
数多の
- 3216 re kamui noka
レ カムイ ノカ
三つの 神 形
神の形象で
- 3217 chietomte
チエトムテ
飾られている
飾られている。
- 3218 kamui nubeki
カムイ ヌベキ
神 光
神々しい光で
- 3219 rorunso kurka
ロルンソ クルカ
上座 上
上座は
- 3220 komaknatara
コマクナタラ
輝いている
明るく輝いている。
- 3221 eashka tane
エアシカ タネ
(強調) 今
まさしく、
- 3222 boo shiyoro keutum
ポオ シヨロ ケウトウム
なおさら 驚く 心
私は驚きの気持ちで
- 3223 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。

- 3224 eboso kusu
エボソ クス
突き抜ける (根拠)
なるほど、
- 3225 inkar-an humi
インカラ・アン フミ
見る・我 気配
目に見えるものを
- 3226 a-oyamokte rokwa
ア・オヤモクテ ロクワ
我・不思議に思う (展開)
不思議に思っていたが、
- 3227 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
意外なことに、
- 3228 pon ram orowano
ポン ラム オロワノ
小さい 心 (始点)
幼少の頃から
- 3229 heru asuru batek
ヘル アスル バテク
ただの 噂 (限定)
噂にばかり
- 3230 a-nu rok be
ア・ヌ ロク ベ
我・聞く (完了) のもの
聞いていた、
- 3231 Ainurakkuru
アイヌラックル
(人名)
アイヌラックル、
- 3232 Aeoinakamui
アエオイナカムイ
(人名)
アエオイナカムイ、
- 3233 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者の
- 3234 utarorke (p.95)
ウタロロケ
たち
一族が、
- 3235 orsaurekono
オロサウレコノ
尋常ではなく
尋常ではなく、
- 3236 ainu kotan
アイヌ コタン
人間 村
人間の村に
- 3237 eikotankorba wa
エイコタンコロバ ワ
村を持つ (接続)
住居を構え、
- 3238 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように
- 3239 chikeutusare
チケウトウサレ
蘇生させる
私を蘇生させて
- 3240 i-y-ekarkar
イ・イエカラカラ
我・する
くれた
- 3241 ruwe ne rok okai
ルウェ ネ ロク オカイ
ルウェ ネ ロク オカイ
跡 (繫) (完了) ある
のか。
- 3242 sonno
ソンノ
真に
まことに、
- 3243 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心 中 (起点)
心の底から
- 3244 shiyoro-an kasui
シヨロ・アン カスイ
驚く・我 甚だしい
驚いた。
- 3245 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 3246 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 3247 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 3248 Otasamummat
オタサムムマト
(人名)
オタサムンマツよ、
- 3249 tanebo konna
タネボ コンナ
タネボ コンナ
今は
今は
- 3250 nekona
ネコナ
ネコナ
どのように
私がどのような
- 3251 shinrit kor kuni p ne p
シンリト コロ クニ プ ネ プ
シンリト コロ クニ プ ネ プ
先祖 持つ (必然) もの (繫) もの
先祖を持つもの
- 3252 a-ne i hene
ア・ネ イ ヘネ
ア・ネ イ ヘネ
我・(繫) (形名) (例示)
であるかも、
- 3253 e-eraman nankoro
エ・エラマン ナンコロ
エ・エラマン ナンコロ
汝・知る だろう
分かったであろう。
- 3254 arke kamui ne p
アラケ カムイ ネ プ
アラケ カムイ ネ プ
半分 神 (繫) もの
私は半ばは神、
- 3255 arke ainu ne p
アラケ アイヌ ネ プ
アラケ アイヌ ネ プ
半分 人間 (繫) もの
半ばは人間
- 3256 a-ne wa
ア・ネ ワ
ア・ネ ワ
我・(繫) (接続)
であって、
- 3257 tapne shisama moshiri
タップネ シサマ モシリ
タップネ シサマ モシリ
このように 隣り 国土
このように近隣の国土、
- 3258 ainu moshiri
アイヌ モシリ
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土の
- 3259 emkoho ta
エムコホ タ
エムコホ タ
半分 (場所)
半ばで、
- 3260 kamuieutanne-an wa
カムイエウタンネ・アン ワ
カムイエウタンネ・アン ワ
神の仲間となる・我 (接続)
神の仲間入りをして、
- 3261 ainu moshiri
アイヌ モシリ
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土、
- 3262 moshiri upsoro
モシリ ウッソロ
モシリ ウッソロ
国土 内部
その国土の中で
- 3263 koiraukituiba
コイラウキトゥイバ
コイラウキトゥイバ
働く
役目を果たして
- 3264 a-ki kane
ア・キ カネ
ア・キ カネ
我・する (程度)
いるのだ。
- 3265 ainu moshiri
アイヌ モシリ
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を

- 3266 a-shikkashima wa
ア・シッカシマ ワ
見守られる (接続)
私は守護して
- 3267 an-an awa
アナン アワ
いる・我 (展開)
いると、
- 3268 tapne kane
タプネ カネ
このように (程度)
あのよう、
- 3269 shinrit kor be
シンリト コロ ベ
先祖 持つ もの
おまえたちは先祖を持つ者
- 3270 echi-ne wa
エチ・ネ ワ
汝ら・(繫) (接続)
であって、
- 3271 Otasam ta
オタサム タ
(地名) (場所)
オタサムで
- 3272 echi-okai i hene
エチ・オカイ イ ヘネ
汝ら・いる (形名) (例示)
暮らしていることも、
- 3273 obittano
オビトタノ
皆
全て
- 3274 a-eraman wa
ア・エラマン ワ
我・知る (接続)
知って
- 3275 an-an awa
アナン アワ
いる・我 (展開)
いた。
- 3276 uimam-an wa
ウイマム・アン ワ
交易する・我 (接続)
私が交易に出かけて
- 3277 yan-an i ta
ヤン・アニ タ
上陸する・我 (形名) (場所)
上陸するときに、
- 3278 rai kotbok
ライ コトボク
死ぬ 前
おまえは死にそうに
- 3279 e-oma kane
エ・オマ カネ
汝・ある (程度)
なった。
- 3280 e-koekari-an kor
エ・コエカリ・アン コロ
汝・出会う・我 (同時)
私がおまえに出会い、
- 3281 inkar-an awa (p.96)
インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
見ると、
- 3282 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
意外にも、
- 3283 tuima kane
トゥイマ カネ
遠い (程度)
遠くには、
- 3284 Reibunshirummat
レブンシルムマト
レブンシリの女
レブンシルンマツ、
- 3285 tumunchi nitne kamui
トゥムンチ ニトネ カムイ
戦争 悪い 神
戦いの悪神を
- 3286 shieturente p
シエトゥレンテ プ
憑いたふりをする もの
憑き神にしている者が
- 3287 an ruwe ne
アン ルウェ ネ
ある 跡 (繫)
いるのだ。
- 3288 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクルは
- 3289 ainu bito
アイヌ ビト
人間 人
人間
- 3290 iki korokaiki
イキ コロカイキ
する (逆接)
ではあるが、
- 3291 kor shiretok
コロ シレトク
持つ 美貌
その容貌を持つ者は
- 3292 kamui ot ta hene
カムイ オト タ ヘネ
神 所 (場所) (例示)
神々の中にも
- 3293 oarar isam
オアララ イサム
全く 無い
まったくいない。
- 3294 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、
- 3295 oshikote
オシコテ
惚れる
恋心を抱き、
- 3296 nekonka ne wa
ネコンカ ネ ワ
どうにか (繫) (接続)
どうにかして
- 3297 kon rusui koroka
コン ルスイ コロカ
持つ したい (逆接)
結ばれたいと思っても、
- 3298 e-koshikup kuru ne
エ・コシクプ クル ネ
汝・共に育つ 人 (繫)
おまえの許婚者であり、
- 3299 e-utari ne
エ・ウタリ ネ
汝・親族 (繫)
おまえの一族である。
- 3300 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、
- 3301 usaine usaine
ウサイネ ウサイネ
色々と 色々と
あれこれと
- 3302 yaikoshiramse wa
ヤイコシラムセ ワ
考える (接続)
思案して、
- 3303 kamui shik utur
カムイ シク ウトゥル
神 目 間
神々の目の間を
- 3304 tushmak hine
トゥシマク ヒネ
競う (接続)
すり抜けた。
- 3305 ranke kanto ot ta
ランケ カント オト タ
下の 天 所 (場所)
下方の空には
- 3306 kaboroma kamui
カボロマ カムイ
皮の中に入る 神
獣皮の中に入る神
- 3307 ari a-ye p
アリ ア・イエ プ
(引用) 言われる もの
と呼ばれる者が

- 3308 okai wa
オカイ ワ
ある (接続)
いるのだが、
- 3309 neiam be shinep
ネアム ベ シネプ
その もの 一つ
その中の一柱の神に
- 3310 nishuk hine
ニシユク ヒネ
呼び寄せる (接続)
頼んで、
- 3311 oshke e-omarere
オシケ エ・オマレレ
中 汝・入れさせる
獣皮の中におまえを入れた。
- 3312 neino ne yakne
ネノ ネ ヤクネ
そのように (繫) (条件)
そのようにして、
- 3313 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクルが
- 3314 e-koshinewe i ta
エ・コシネウェ イ タ
汝・訪れる (形名) (場所)
おまえを訪問したときに、
- 3315 e-shitoma wa
エ・シトマ ワ
汝・恐れる (接続)
おまえを怖がり、
- 3316 e-emaka
エ・エマカ
汝・嫌う
おまえを嫌い、
- 3317 kira i ta
キラ イ タ
逃げる (形名) (場所)
逃げたときに、
- 3318 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクルを
- 3319 katuhu kar wa
カトゥフ カラ ワ
様子 する (接続)
騙して
- 3320 hoku ne¹⁸
ホク ネ
夫 (繫)
夫に
- 3321 kon rusui
コン ルスイ
持つ したい
しようとした。
- 3322 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 3323 kanto ot ta
カント オト タ
天 所 (場所)
天空には
- 3324 horkeu kamui
ホロケウ カムイ
狼 神
狼神の
- 3325 use utari
ウセ ウタリ
並の 人々
一族がおり、
- 3326 iwan irwak ne wa (p.97)
イワン イリワク ネ ワ
六人 兄弟 (繫) (接続)
六人兄弟で、
- 3327 iwan turesh ne
イワン トウレシ ネ
六人 妹 (繫)
六人姉妹であるのだ。
- 3328 iyotta poniune okkayo
イヨッタ ポニウネ オッカヨ
最も 年下の 若者
一番年少の神は
- 3329 eani batek
エアニ バテク
汝 (限定)
おまえばかりを
- 3330 yaikotomka ruwe ne
ヤイコトムカルウェ ネ
ふさわしい 跡 (繫)
気に入った。
- 3331 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクルが
- 3332 e-nukar kusu
エ・ヌカラ クス
汝・見る (根拠)
おまえに会うために、
- 3333 e-ot ta
エ・オト タ
汝・所 (場所)
おまえのところへ
- 3334 oman i ta
オマニ タ
行く (形名) (場所)
行ったときに、
- 3335 sermaka yupke p
セレマカ ユプケ プ
背後 強い もの
守護神の力の強い者
- 3336 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であるから、
- 3337 awohotanu ko
アウオホタヌ コ
中を覗く (条件)
家の中を覗いて、
- 3338 nep ka
ネプ カ
何 (焦点)
何かの
- 3339 wen nitne kamui tura
ウェン ニトネ カムイ トウラ
悪い 悪い 神 とともに
悪神に
- 3340 e-chiutasare-an¹⁹ okere
エ・チウタサレ・アン オケレ
汝・入り交じられる (終了)
取り憑かれている
- 3341 ruwe ne kuni
ルウェ ネ クニ
跡 (繫) (必然)
のだと
- 3342 ramu kusu
ラム クス
思う (根拠)
思い、
- 3343 kaboroma kamui
カボロマ カムイ
皮の中に入る 神
獣皮の中に入る神の
- 3344 shikihi otke wa
シキヒ オトケ ワ
目 突き刺す (接続)
目を突いた。
- 3345 kaboroma kamui
カボロマ カムイ
皮の中に入る 神
獣皮の中に入る神は
- 3346 shimontabire
シモンタビレ
襲う
急襲

¹⁸ hukune と書かれているが hoku ne と解釈する。

¹⁹ Echiutasere an と書かれているが e-chiutasare-an と解釈する。

- 3347 a-ekarkar
ア・エカラカラ
される
され、
- 3348 rayebash hine
ライエバシ ヒネ
死ぬ間際になる (接続)
死ぬ間際になって
- 3349 humebusu
フメブス
音を発する
轟音を響かせた。
- 3350 e-chihumekayanu-an
エ・チフメカヤヌ・アン
汝・気絶させられる
おまえは気絶させられた。
- 3351 Ponrebunkuru anakne
ポンレブンクル アナクネ
(人名) は
ポンレブンクルは
- 3352 shino irushka koro
シノ イルシカ コロ
まことに 怒る (同時)
まことに怒り、
- 3353 unihi ta
ウニヒ タ
住まい (場所)
その住まいに
- 3354 ikesui
イゲスイ
去る
立ち去った。
- 3355 kanna kamui anakne
カンナ カムイ アナクネ
上天の 神 は
天空の神は
- 3356 shino nubetne hine
シノ ヌベトネ ヒネ
まことに 喜ぶ (接続)
まことに喜んで、
- 3357 e-kor yubi
エ・コロ ユビ
汝・持つ 兄
おまえの兄と
- 3358 e-kor sapo
エ・コロ サポ
汝・持つ 姉
おまえの姉を
- 3359 yupkeno
ユブケノ
激しく
大いに
- 3360 katuhu kar hine
カトゥフ カラ ヒネ
様子 する (接続)
騙して、
- 3361 kaboroma kamui neino
カボロマ カムイ ネノ
皮の中に入る 神 (繫)
獣皮の中に入る神であるかのように
- 3362 e-nukareba hine
エ・ヌカレバ ヒネ
汝・見せる (接続)
おまえを見せた。
- 3363 chip oro e-omare wa
チップ オロ エ・オマレ ワ
舟 所 汝・入れる (接続)
おまえを舟に入れて、
- 3364 e-momka
エ・モムカ
汝・流す
漂流させた。
- 3365 neino ne yakne
ネノ ネ ヤクネ
そのように (繫) (条件)
そのようにすれば、
- 3366 e-rai i ta
エ・ライ イ タ
汝・死ぬ (形名) (場所)
おまえが死んだときに、
- 3367 or un e-uk wa
オルン エ・ウク ワ
所 (方向) 汝・取る (接続)
おまえを捕えて
- 3368 machihi ne
マチヒ ネ
妻 (繫)
妻に
- 3369 e-kar kuni (p.98)
エ・カラ クニ
汝・する (必然)
できると
- 3370 ramu ko
ラム コ
思う (条件)
考えた。
- 3371 kashkamui koro be
カシカムイ コロ ベ
守り神 持つ もの
おまえは憑き神を持つ者
- 3372 e-ne kusu
エ・ネ クス
汝・(繫) (根拠)
であるので、
- 3373 oar e-chipkoupshi ka
オアラ エ・チップコウブシ カ
全く 汝・舟と共に反転する (焦点)
舟とともに引っ繰り返ることも
- 3374 somo ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
なく、
- 3375 karapto kotan ot ta
カラプト コタン オト タ
カラプト(地名) 村 所 (場所)
カラプト村に
- 3376 e-yan ko
エ・ヤン コ
汝・上陸する (条件)
上陸した。
- 3377 sui kanna kamui
スイ カンナ カムイ
再び 上天の 神
再び天空の神の
- 3378 renkaine
レンカイネ
意志に従う
意向によって、
- 3379 karapto un utar
カラプト ウン ウタラ
(地名) ある 人々
カラプトの人々は
- 3380 obittano
オビトタノ
皆
一人残らず、
- 3381 nitne kamui
ニトネ カムイ
悪い 神
おまえのことを悪神
- 3382 e-ne ari
エ・ネ アリ
汝・(繫) (引用)
であると
- 3383 haweokai koro
ハウエオカイ コロ
言う (同時)
言いながら、
- 3384 sui e-momka-an
スイ エ・モムカ・アン
再び 汝・流される
再びお前を漂流させた
- 3385 ruwe ne aan ko
ルウェ ネ アアン コ
跡 (繫) (判明) (条件)
のだ。
- 3386 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
よい具合に
- 3387 a-koekari
ア・コエカリ
我・出会う
私が舟に遭遇し、
- 3388 e-ba-an
エ・バ・アン
汝・見つける・我
おまえを発見した。

- 3389 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 3390 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 3391 kaboroma kamui utara
カボロマ カムイ ウタラ
皮の中に入る 神 たち
獣皮の中に入る神の一族は、
- 3392 shino ukemnu kusu
シノ ウケムヌ クス
まことに 憐れむ (根拠)
まことに憐れに思い、
- 3393 ainu kotan
アイヌ コタン
人間 村
人間の村を
- 3394 wen toi kan toi
ウェン トイ カン トイ
悪い 土 上 土
表土とともに
- 3395 kokiru kusu
コキル クス
荒らす (根拠)
引っ繰り返そうと
- 3396 eukohumse
エウコフムセ
気合いの 声を出す
気合いの 声を出した。
- 3397 kamui ukohawash i
カムイ ウコハワシ
神 皆で話す (形名)
神々の相談が
- 3398 yupke
ユプケ
強い
激しくなった。
- 3399 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 3400 a-yaikomore p
ア・ヤイコモレ プ
我・自ら治める もの
私が治めるものが
- 3401 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土
- 3402 ne awa
ネ アワ
(繫) (展開)
であるから、
- 3403 ari yainu-an kusu
アリ ヤイヌ・アン クス
(引用) 考える・我 (根拠)
と考えて、
- 3404 kanto bakno
カント バクノ
天 (限定)
天空まで
- 3405 rikin-an wa
リキン・アン ワ
あがる・我 (接続)
昇り、
- 3406 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
争いが収まるように
- 3407 a-esanniyo
ア・エサンニヨ
我・考える
した。
- 3408 raboki ta sui
ラボキ タ スイ
間 (場所) 再び
その間に、
- 3409 Rebunshirummat
レブンシルムマト
(人名)
レブンシルンマツ、
- 3410 ochiu eterke p
オチウ エテレケ プ
姦通 跳ね回る もの
淫らな者は
- 3411 kanna kamui tura
カンナ カムイ トウラ
上天の 神 ともに
天空の神と
- 3412 ukosamke hine (p.99)
ウコサムケ ヒネ
共謀する (接続)
共謀して、
- 3413 boknamoshiri
ボクナモシリ
冥府
下方の世界へ
- 3414 i-enishukkar koroka
イ・エニシュクカラ コロカ
我・呼び寄せる (逆接)
私を誘い出したが、
- 3415 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 3416 a-shitoma
ア・シトマ
我・恐ろしい
私は恐れる
- 3417 somo ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
ことなく、
- 3418 hayok sak no
ハヨク サク ノ
武装する 欠く (接続)
武装もせずに、
- 3419 oman-an wa
オマン・アン ワ
行・我 (接続)
向かった。
- 3420 ki rusui kusu
キ ルスイ クス
する したい (根拠)
そのようにしたくて、
- 3421 ikichi kuni p
イキチ クニ プ
する (必然) もの
悪事をおこなったもの
- 3422 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であるから、
- 3423 kanna kamui newa
カンナ カムイ ネワ
上天の 神 (並列)
天空の神と
- 3424 Rebunshirummat
レブンシルムマト
(人名)
レブンシルンマツを
- 3425 teine boknashiri
テイネ ボクナシリ
湿る 冥府
湿った下方の世界へ
- 3426 a-kooterkeba
ア・コオテレケバ
我・踏み落とす
蹴り落した。
- 3427 nep ne ushi ka
ネプ ネ ウシ カ
何 (繫) ところ (焦点)
何も分からない
- 3428 koyairambetekba
コヤイラムベテクバ
知らない
死に方をした
- 3429 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ。
- 3430 e-kor yubi
エ・コロ ユビ
汝・持つ 兄
おまえの兄と

- 3431 e-kor sapo
エ・コロ サボ
汝・持つ 姉
おまえの姉は
- 3432 yayokabashtepa hine
ヤヨカバシテバ ヒネ
気が付く (接続)
正気を取り戻し、
- 3433 tun ne wa
トゥン ネ ワ
二人 (繋) (接続)
二人で
- 3434 keshto hemuimuiipa
ケスト ヘムイムイパ
毎日 塞ぎ込む
毎日塞ぎ込んでいる。
- 3435 tane anakne
タネ アナクネ
今は
もはや、
- 3436 atui asam
アトゥイ アサム
海底
海の底で、
- 3437 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前 (起点)
かなり前に、
- 3438 e-erai wa isam
エ・エライ ワ イサム
汝・死ぬ (接続) 無い
おまえは死んだ
- 3439 ruwe ne kuni
ルウェ ネ クニ
跡 (繋) (必然)
のであろうと
- 3440 ramupa
ラムパ
思う
思っている。
- 3441 tu bishkan moshiri
トゥ ビシカン モシリ
二つの 周囲 国土
近隣の国土に
- 3442 re bishkan moshiri
レ ビシカン モシリ
三つの 周囲 国土
幾度となく、
- 3443 sonko kushbare yakka
ソンコ クシバレ ヤッカ
伝言 通す (談歩)
知らせを出しても、
- 3444 ikewehe boka
イケウェヘ ボカ
亡骸 (限度)
亡骸が
- 3445 somo yan
ソモ ヤン
(否定) 上陸する
打ち上ることもない。
- 3446 tane anakne
タネ アナクネ
今は
もはや、
- 3447 sonno rai kuni
ソンノ ライ クニ
真に 死ぬ (必然)
本当に死んだのだと
- 3448 ramu koro okai
ラム コロ オカイ
思う (同時) ある
思っている。
- 3449 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツは
- 3450 sonno sermak koro be
ソンノ セレマク コロ ベ
真に 憑き神 持つ もの
まことに憑き神の力が強い者
- 3451 ne kusu
ネ クス
(繋) (根拠)
であるので、
- 3452 tarap ot ta
タラッ オト タ
夢 所 (場所)
夢の中で、
- 3453 teta e-an i
テタ エ・アニ
ここで 汝・ある (形名)
ここにおまえがいることを
- 3454 nukar
ヌカラ
見る
知った。
- 3455 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 3456 ye i korachi²⁰
イエ イ コラチ
言う (形名) ように
話した通り、
- 3457 a-shinrichi
ア・シンリチ
我・先祖
私の先祖のことを
- 3458 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 3459 erambetek no (p.100)
エラムベテク ノ
知らない (接続)
知らずに、
- 3460 yubih
ユビヒ
兄
兄を
- 3461 koorshutke wa
コオロシュケ ワ
励ます (接続)
励まして、
- 3462 e-ekirare
エ・エキラレ
汝・拐かさせる
おまえを連れて逃げさせた
- 3463 ruwe ne rokokai
ルウェ ネ ロココイ
跡 (繋) (判明)
のだ。
- 3464 tapne tapne
タブネ タブネ
このように このように
このように、
- 3465 wen ainu orushbe
ウエン アイヌ オルシベ
悪い 人間 話
悪い人間の話、
- 3466 wen kamui orushbe
ウエン カムイ オルシベ
悪い 神 話
悪い神の話、
- 3467 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
その経緯は
- 3468 tapne ne wa
タブネ ネ ワ
このように (繋) (接続)
この通りである。
- 3469 teta abunno
テタ アブunno
ここで 静かに
ここで穏やかに

²⁰ yeikorachi と書かれているが ye i korachi と解釈する。

- 3470 e-an katu
エ・アン カトゥ
汝・ある 有様
おまえが暮らしていることを、
- 3471 obittano
オビトタノ
皆
すべて、
- 3472 e-yubi newa
エ・ユビ ネワ
汝・兄 (並列)
おまえの兄と
- 3473 e-kor sapo
エ・コロ サポ
汝・持つ 姉
おまえの姉に
- 3474 tarap ot ta
タラフ オト タ
夢見る 所 (場所)
夢の中で
- 3475 a-nure
ア・ヌレ
我・聞かせる
話した。
- 3476 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル、
- 3477 utureshkor wa
ウトウレシコロ ワ
兄と妹である (接続)
兄と妹である者たちにも、
- 3478 shino yaikouwebeker shiri
シノ ヤイコウウェベケレ シリ
まことに 思案する 様子
まことに思い悩む様子を
- 3479 a-eramboken kusu
ア・エラムボケン クス
我・憐れむ (根拠)
私は憐れに思い、
- 3480 tapne ne i ka
タプネ ネ イ カ
このように (繫) (形名) (焦点)
これまでのことを
- 3481 obittano
オビトタノ
皆
すべて、
- 3482 a-ewentarapka
ア・エウエンタラプカ
我・夢に見せる
夢で知らせた
- 3483 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ。
- 3484 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、
- 3485 kanna sui
カンナ スイ
再び 再び
再び、
- 3486 unukar kuni p
ウスカラ クニ プ
会见する (必然) もの
私たちは会うことに
- 3487 a-ne nankoro
ア・ネ ナンコロ
我・(繫) だろう
なるであろう。
- 3488 ohonno kane
オホンノ カネ
しばらく (程度)
しばらくの間、
- 3489 e-shikoante-an
エ・シコアンテ・アン
汝・自らあらしめる・我
あなたをそばに置いて
- 3490 rusui koroka
ルスイ コロカ
したい (逆接)
おきたいのだが、
- 3491 e-kor yubi
エ・コロ ユビ
汝・持つ 兄
あなたの兄と
- 3492 e-kor sapo
エ・コロ サポ
汝・持つ 姉
あなたの姉が
- 3493 shino a-eramboken kusu
シノ ア・エラムボケン クス
まことに 我・憐れむ (根拠)
まことに憐れであるので、
- 3494 tane nani
タネ ナニ
今 すぐに
今からすぐに
- 3495 e-hoshihi
エ・ホシヒ
汝・帰る
帰り
- 3496 kusu ne na
クス ネ ナ
(根拠) (繫) (要求)
なさい。』
- 3497 ari tuyetakneko
アリ トウエタクネコ
(引用) 長々と
このように長々と
- 3498 inu-an aine
イヌ・アン アイネ
聞く・我 (接続)
話を聞くと、
- 3499 sonno iyokunure-an
ソンノ イヨクヌレ・アン
真に 驚く・我
まことに私は驚いた。
- 3500 soonno boka
ソオンノ ボカ
本当に (限度)
まさしく、
- 3501 a-wenrenkabi
ア・ウェンレンカビ
我・悪しき定め
私の悪い意志が
- 3502 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
あった経緯により、
- 3503 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 3504 ainu moshiri (p.101)
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を
- 3505 kikkar shiri
キクカラ シリ
叩く 様子
守護した
- 3506 ne rokokai
ネ ロコカイ
(繫) (判明)
のであった。
- 3507 chish turanno
チシ トウランノ
泣く ともに
泣きながら、
- 3508 tu wan onkami
トゥ ワン オンカミ
二つの 十の 礼拝
拝礼を
- 3509 re wan onkami
レ ワン オンカミ
三つの 十の 礼拝
幾度となく、
- 3510 a-ki kane
ア・キ カネ
我・する (程度)
私は繰り返した。
- 3511 kamui ne okai be
カムイ ネ オカイ ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者たちと、

3512 otu sui konna
 オトゥ スイ コンナ
 二つの 回 は
 二度も

3513 ore sui konna
 オレ スイ コンナ
 三つの 回 は
 三度も

3514 ekoobi wa
 エコオビ ワ
 別れる (接続)
 別れて、

3515 soine-an kuni
 ソイネ・アン クニ
 外出する・我 (必然)
 外に出ることは

3516 a-yaikoniukesh
 ア・ヤイコニウケシ
 我・しかねる
 気が進まない。

3517 okai utar
 オカイ ウタラ
 ある 人々
 村の人々

3518 ne wa ne yakka
 ネ ワ ネ ヤッカ
 (繋)(接続)(繋)(譲歩)
 も、

3519 shino i-hobinupka kane
 シノ イ・ホビスブカ カネ
 まことに 我・名残を惜しむ (程度)
 まことに別れを惜しんだ。

3520 soiwasmwa
 ソイワサムワ
 家の外へ
 私は外へ

3521 a-oshiraye
 ア・オシライエ
 我・移動する
 出た。

3522 yakura ka wa
 ヤクラ カワ
 櫓 上 (起点)
 櫓の上から

3523 kamui nishka
 カムイ ニシカ
 神 上空
 天空へ

3524 a-korikoshma
 ア・コリコシマ
 我・飛び上がる
 飛び上がった。

3525 bash kamui mau
 バシ カムイ マウ
 走る 神風
 駆ける神風、

3526 kamui mau etok
 カムイ マウ エトク
 神 風 行く先
 その神風の先に

3527 a-i-y-ekoshne-
 ア・イ・イエコシネ・
 我・軽々と
 私は軽々と

3528 buni kane
 ブニ カネ
 上げる (程度)
 持ち上げられた。

3529 an-ekisarsut-
 アネキサラスト・
 我・耳の端
 私の耳元で

3530 maukururu
 マウクルル
 風が渦巻く
 風が鳴った。

第3章 婚姻

3.1 再会

3531 ek-an aine
 エク・アン アイネ
 来る・我 (接続)
 私は進んで行き、

3532 a-kor kotani
 ア・コロ コタニ
 我・持つ 村
 私の村に

3533 a-koshireba
 ア・コシレバ
 我・到着する
 到着した。

3534 yakura kurka
 ヤクラ クルカ
 櫓 上
 櫓の上に

3535 an-i-y-eranke
 アニ・イエランケ
 我・下ろされる
 私は降ろされた。

3536 chise sam ka ta
 チセ サム カ タ
 家 そば 上 (場所)
 家のそばで、

3537 a-upsorikor
 ア・ウツソリコロ
 我・懐の宝
 私の懐の宝が

3538 kotununatki kane
 コトゥスナトキ カネ
 鳴る (程度)
 鳴り響いた。

3539 mosem tuyor
 モセム トウヨロ
 玄関納屋 中
 玄関の納屋へ

3540 a-eshikuru
 ア・エシキル
 我・回る
 私は回り、

3541 ratki aba
 ラトキ アバ
 垂れ下がる 簾戸
 垂れ下がった簾戸を

3542 a-moirechaka
 ア・モイレチャカ
 我・ゆっくり開ける
 ゆっくりと開けた。

3543 mintar ka ta
 ミンタラ カ タ
 土間 上 (場所)
 土間の上に、

3544 urar tura
 ウララ トウラ
 霧 ともに
 霽とともに、

3545 imeru tura
 イメル トウラ
 光 ともに
 光とともに、

3546 a-rutkosanu
 ア・ルトコサヌ
 我・押し入る
 私は押し入った。

3547 inkar-an awa
 インカラ・アン アワ
 見る・我 (展開)
 見ると、

3548 konepkeukata
 コネツケウカタ
 (感嘆)
 何ということか、

3549 konepkashita
 コネツカシタ
 (感嘆)
 何としたことか。

3550 iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄と

3551 iresu sapo
 イレス サポ
 育てる 姉
 育ての姉がおり、

3552 sattek shiri (p.102)
 サトテツ シリ
 やせた 様子
 痩せた姿となり、

- 3553 kurka konna
クルカ コンナ
上 は
表情が
- 3554 uyanitara
ウヤニタラ
こわばっている
こわばっている。
- 3555 abe hekota
アベ ヘコタ
火 向かう
囲炉裏の方に
- 3556 rok wa okai
ロク ワ オカイ
座る (接続) ある
座っている。
- 3557 i-nukarpa chiki
イ・ヌカラバ チキ
我・見る (条件)
私を見ると、
- 3558 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
二人揃って
- 3559 i-ukoshikarba
イ・ウコシカラバ
我・抱きかかえる
私を抱きかかえ、
- 3560 shine itak
シネ イタク
一つの 言葉
同じ言葉を
- 3561 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口を
- 3562 uina kane
ウイナ カネ
取る (程度)
揃えて言った。
- 3563 sonno hetap ne
ソンノ ヘタプ ネ
真に これ (繫)
「まことのことなのか。
- 3564 oroyachiki
オロヤチキ
驚いたことに
意外にも、
- 3565 arwem bito
アラウエム ビト
極悪の 人
極悪の神、
- 3566 arwen kamui
アラウエン カムイ
ひどい 神
性悪の神の
- 3567 ukokar buri
ウコカラ ブリ
する 行い
振る舞い
- 3568 okai rok kusu
オカイ ロク クス
ある (完了) (根拠)
であったのか。
- 3569 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繫)
驚いたことに、
- 3570 a-esambehaue p
ア・エサムベハウケ プ
我・心静まる もの
私が可愛く思う者が
- 3571 tapne a-tureshipo
タップネ ア・トゥレシポ
このように 我・妹
私の妹、
- 3572 a-matakipo
ア・マタキポ
我・妹
私の妹
- 3573 ne awa
ネ アワ
(繫) (展開)
であるが、
- 3574 chieramunishte
チエラムニシテ
強情を張る
酷いことをする
- 3575 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤクカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
にしても、
- 3576 sem katu ne
セム カトゥ ネ
(否定) 有様 (繫)
並大抵ではないことを
- 3577 a-ekarkar shiri
ア・エカラカラ シリ
される 様子
した。
- 3578 yakka
ヤクカ
(譲歩)
しかし、
- 3579 sermaka yupke p
セレマカ ユブケ プ
憑き神 強い もの
憑き神が強い者
- 3580 ne kushkeraibo
ネ クシケライボ
(繫) おかげで
であるおかげで、
- 3581 kamui tusare wa
カムイ トゥサレ ワ
神 蘇生させる (接続)
神の如き蘇生をした
- 3582 a-nukar
ア・ヌカラ
我・見る
ように見える。
- 3583 tarap hetap ne
タラプ ヘタプ ネ
夢 これ (繫)
夢であるのか、
- 3584 mokor hetap ne
モコロ ヘタプ ネ
眠る これ (繫)
眠りであるのかを
- 3585 a-ki humi
ア・キ フミ
我・する 気配
私はした
- 3586 okai kuni
オカイ クニ
ある (必然)
のだと
- 3587 a-ramu rokwa
ア・ラム ロクワ
我・思う (展開)
思っていたが、
- 3588 iyairaikere
イヤイライケレ
ありがとう
有難いことだ。
- 3589 kamui nuburu
カムイ ヌブル
神 霊力が強い
神の霊能力が強く、
- 3590 kamui buri
カムイ ブリ
神 行い
神の振る舞いが
- 3591 pirika kusu
ピリカ クス
よい (根拠)
見事であるので、
- 3592 nekona tapne
ネコナ タプネ
どのように このように
どのように
- 3593 kamui koyattasa
カムイ コヤッタサ
神 返礼する
神へ返礼をすれば
- 3594 a-ki nankor a
ア・キ ナンコラ
我・する だろう (疑問)
よいだろうか。」

- 3595 ari nube tura
アリ スベ トウラ
(引用) 涙 とともに
このように、涙とともに
- 3596 haweokai koro (p.103)
ハウエオカイ コロ
言う (同時)
声を出しながら
- 3597 i-ukoiruipa
イ・ウコルイルイパ
我・撫でる
私を撫でさすり、
- 3598 i-keuhumsupa
イ・ケウフムスバ
我・無事をねぎらう
無事をねぎらった。
- 3599 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 3600 kamui orushbe
カムイ オルシベ
神 話
神の話を
- 3601 a-isoitak chiki
ア・イソイタク チキ
我・話す (条件)
私が伝えると、
- 3602 shietuina
シエトゥウイナ
鼻を押さえる
自らの鼻を押さえ、
- 3603 shibaruina kane
シバルイナ カネ
口を押える (程度)
自らの口を押え、
- 3604 shino rayappa
シノ ラヤパ
まことに 感嘆する
まことに感嘆した。
- 3605 keshto iresu yubi
ケシト イレス ユビ
毎日 育てる 兄
毎日、育ての兄と
- 3606 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉の
- 3607 kashi a-huye
カシ ア・フイエ
上 我・治癒する
看病をして、
- 3608 a-ibere aine
ア・イベレ アイネ
我・食事させる (接続)
食事をさせると、
- 3609 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 3610 shino tumashnupa
シノ トウマシヌバ
まことに 丈夫になる
まことに元気になった。
- 3611 a-eramushinne
ア・エラムシンネ
我・心落ち着く
私は安心した。
- 3612 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 3613 kesanchikar
ケサンチカラ
毎晩
毎晩、
- 3614 kamui ne okai be
カムイ ネ オカイ ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者たち、
- 3615 utureshne wa
ウトウレシネ ワ
兄と妹である (接続)
兄と妹のことを
- 3616 a-eshikarun ko
ア・エシカルン コ
我・思い出す (条件)
思い出すと、
- 3617 a-montumkonna
ア・モントウムコンナ
我・腕の力
私は腕の力も
- 3618 shumnatara
シュムナタラ
萎れている
萎えてしまいそうである。
- 3619 wen-an shiri
ウエン・アン シリ
悪い・我 様子
私は良くない女、
- 3620 otui-an shiri
オトゥイ・アン シリ
女のような・我 様子
下らない女であるが、
- 3621 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 3622 a-renka p kusu
ア・レンカ ヲ クス
我・意図する もの (根拠)
私の意向によって、
- 3623 boknamoshiri bakno
ボクナモシリ バクノ
冥府 (限定)
下方の世界まで
- 3624 ahun wa tumikor
アフン ワ トウミコロ
入る (接続) 戦う
入り込んで戦った。
- 3625 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を
- 3626 kikkar shiri
キッカラ シリ
キッカラ シリ
守護する 様子
守護して、
- 3627 sonno chish turanno
ソンノ チシ トウランノ
真に 泣く とともに
まことに泣きながら、
- 3628 a-eyairaike
ア・エヤイライケ
我・感謝する
私は感謝した。
- 3629 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 3630 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクルは
- 3631 nekona shiko p
ネコナ シコ ヲ
どのように 目がついている もの
如何なる生まれの者、
- 3632 nekona baro p
ネコナ バロ ヲ
どのように 口がついている もの
如何なる育ちの者
- 3633 ne wa
ネ ワ
(繫) (接続)
であるのか。
- 3634 tapne ainu hene
タップネ アイヌ ヘネ
このように 人間 (例示)
人間も
- 3635 kamui hene
カムイ ヘネ
神 (例示)
神も
- 3636 i-y-ekeshke
イ・イエケシケ
我・妬む
私を妬み、

- 3637 nep nanka ne p
ネ プ ナンカ ネ プ
何 顔面 (繫) もの
私はそれほど美しい顔でも、
- 3638 konep shirika ne p
コネ プ シリカ ネ プ
何 表面 (繫) もの
美しい姿でも
- 3639 a-ne p korachi
ア・ネ プ コラチ
我・(繫) もの ように
にのに、
- 3640 naanihonko
ナアニホンコ
あやうく
もう少しのところで、
- 3641 rai ne yakka
ライ ネ ヤッカ
死ぬ (繫) (譲歩)
死ぬにしても
- 3642 sem katu ne
セム カトウ ネ
(否定) 有様 (繫)
並大抵ではないことを
- 3643 a-i-y-ekarkar ko
ア・イ・イエカラカラ コ
我・される (条件)
されるところであった。
- 3644 kamui rametok (p.104)
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者の
- 3645 okai kushkeraibo
オカイ クシケライボ
ある おかげで
おかげで、
- 3646 turesh turanno
トゥレン シュランノ
妹 とともに
妹とともに、
- 3647 chieramboken wa
チエラムボケン ワ
憐れに思われる (接続)
私は憐れみを受けて、
- 3648 chikeutusare wa
チケウトウサレ ワ
蘇生させる (接続)
蘇生をした
- 3649 i-kore shiri
イ・コレ シリ
我・与える 様子
のだ。
- 3650 sonno nei ta bakno
ソンノ ネイ タ バクノ
真に どこ (場所) (限定)
いつまで
- 3651 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 3652 a-oira eaikap chiki
ア・オイラ エアイカプ チキ
我・忘れる できない (条件)
忘れることができない。
- 3653 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者
- 3654 or unno batek
オロ ウンノ バテク
所 (未詳) (限定)
のことばかり、
- 3655 yaikoshiramse-an
ヤイコシラムセ・アン
考える・我
私は考えた。
- 3656 shinrit itak
シンリト イタク
先祖 言葉
先祖の言葉、
- 3657 chihoppa itak
チホップバ イタク
残される 言葉
残された言葉は
- 3658 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようである
- 3659 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
ので、
- 3660 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル、
- 3661 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄の
- 3662 ramma chibaroshuke
ラムマ チバロシュケ
いつも 食事の世話をする
食事の世話を
- 3663 a-ekarkar kuni p
ア・エカラカラ クニ プ
我・する (必然) もの
私がすべきもの
- 3664 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう (疑問)
であろうか。
- 3665 ari yainu-an wa
アリ ヤイヌ・アン ワ
(引用) 考える・我 (接続)
そのように考えて
- 3666 inu-an chiki
イヌ・アン チキ
聞く・我 (条件)
みると、
- 3667 oar oar a-koban
オアラ オアラ ア・コバン
全く 全く 我・拒む
とても、それはしたくない。
- 3668 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 3669 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神 (繫) (根拠)
神であるから、
- 3670 kamui or un
カムイ オルン
神 所 (方向)
神のところ
- 3671 ihekote kuni p
イヘコテ クニ プ
結婚する (必然) もの
結婚するべき者
- 3672 ne nankoro yakka
ネ ナンコロ ヤッカ
(繫) だろう (譲歩)
であろうが、
- 3673 sambe renkaine
サムベ レンカイネ
心臓 意志に従う
心の内では、
- 3674 keutum renkaine
ケウトウム レンカイネ
心 意志に従う
心の中では、
- 3675 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように、
- 3676 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者
- 3677 or unno batek
オロ ウンノ バテク
所 (未詳) (限定)
のことばかり、
- 3678 yainu-an
ヤイヌ・アン
考える・我
私は考えた。

3679 i-or un
 イ・オルン
 我・ところ (方向)
 私のことを

3680 somo yainu
 ソモ ヤイヌ
 (否定) 考える
 何も考えず、

3681 nep ne ka
 ネブ ネカ
 何 (繫)(焦点)
 何も

3682 somo iramu yakka
 ソモ イラム ヤッカ
 (否定) 思う (譲歩)
 思わないであろうが、

3683 a-keutummu
 ア・ケウトウム
 我・心
 私の心は

3684 tapne an kane
 タブネ アン カネ
 このように ある (程度)
 このようである。

3685 Ponrebunkuru
 ポンレブンクル
 (人名)
 ポンレブンクルに

3686 a-hekote yakka
 ア・ヘコテ ヤッカ
 我・連れ添う (譲歩)
 嫁いでも、

3687 oarar wen noine (p.105)
 オアララ ウェン ノイネ
 全く 悪い らしく
 まったく良くないと

3688 iramu-an
 イラム・アン
 思う・我
 思った。

3689 tam be kusu
 タム ベクス
 このもの (根拠)
 そこで、

3690 nekona hene
 ネコナ ヘネ
 どのように (例示)
 どのように

3691 i-ye-an
 イ・イエ・アン
 我・言われる
 言われても、

3692 i-kar-an wa
 イ・カラ・アン ワ
 我・される (接続)
 されることに

3693 ne wa ne yakka
 ネ ワ ネ ヤッカ
 (繫)(接続)(繫)(譲歩)
 なろうとも、

3694 tam moshiri ka ta
 タム モシリ カ タ
 この 国土 上 (場所)
 この国土で

3695 shukup turashi
 シukup トウラシ
 成長する 沿って
 成長して、

3696 hokukoro anakne
 ホクコロ アナクネ
 夫を持つ は
 夫を持つことは

3697 somo a-ki kuni
 ソモ ア・キ クニ
 (否定) 我・する (必然)
 ないだろうと、

3698 ramma a-eyaiko-
 ラムマ ア・エヤイコ・
 いつも 我：自ら
 私は自ら

3699 shiramse kane
 シラムセ カネ
 自らの心 (程度)
 考えた。

3700 sotki ka ta
 ソトキ カ タ
 寝床 上 (場所)
 寝床の中で、

3701 a-yainubeko-
 ア・ヤイヌベコ・
 我・自らの涙
 私は涙を

3702 shiru kane
 シル カネ
 こする (程度)
 拭った。

3703 tokap an ko
 トカプ アン コ
 昼 ある (条件)
 昼になると、

3704 oyap korachi
 オヤブ コラチ
 よそ者 ように
 別人のように、

3705 a-yaikutum-
 ア・ヤイケウトウム・
 我・自らの心
 私は心を

3706 oshitchiure kane
 オシチウレ カネ
 落ちつける (程度)
 落ち着けて

3707 ikarkar-an
 イカラカラ・アン
 刺繍をする・我
 刺繍をした。

3.2 酒宴の支度

3708 shinean to ta
 シネアン ト タ
 とある 日 (場所)
 ある日、

3709 iresu yubi
 イレス ユビ
 育てる 兄
 育ての兄は

3710 ene itak i
 エネ イタキ
 このように 言う (形名)
 このように言った。

3711 koninkar kusu
 コニンカラ クス
 もしもし (根拠)
 「さてさて、

3712 a-tureshutari
 ア・トゥレシュタリ
 我・妹たち
 私の妹たちよ、

3713 harukesh boka
 ハルケシ ボカ
 食物の残り (限度)
 穀物の残りでも

3714 okai chiki
 オカイ チキ
 ある (条件)
 あれば、

3715 rapte wa
 ラプテ ワ
 下ろす (接続)
 取り出して、

3716 sake suiba kunak
 サケ スイバクナク
 酒 揺する (引用)
 酒を醸して

3717 ramu yan
 ラム ヤン
 思う (命令)
 くれないか。

3718 tane shino
 タネ シノ
 今 まことに
 今はまことに

3719 tumashnu-an kusu
 トウマシヌ・アン クス
 元気になる・我 (根拠)
 元気になったので、

3720 kamuikoyayattasa-an
 カムイコヤヤッタサ・アン
 神に返礼する・我
 神に返礼したい

- 3721 kusu ne
クス ネ
(根拠) (繫)
のだ。
- 3722 Ainurakkuru
アイヌラックル
(人名)
アイヌラックル、
- 3723 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者を、
- 3724 inau ari hene
イナウ アリ ヘネ
木幣 (手段) (例示)
木幣でも、
- 3725 tonoto ari hene
トノト アリ ヘネ
酒 (手段) (例示)
酒でも、
- 3726 a-nomi eashkai be
ア・ノミ エアシカイ ベ
我・祀る できるもの
祭ることができる。
- 3727 ne wa ne yakun
ネ ワ ネ ヤクン
(繫) (接続) (繫) (条件)
そうであれば、
- 3728 ainu anakne
アイヌ アナクネ
人間 は
人間が
- 3729 kamui or un batek
カムイ オルン バテク
神 所 (方向) (限定)
神のところへ
- 3730 eyayattasa
エヤヤトタサ
返礼する
返礼することが
- 3731 eashkai be
エアシカイ ベ
できるもの
できるものは、
- 3732 inau newa
イナウ ネワ
木幣 (並列)
木幣と
- 3733 tonoto ne koroka
トノト ネ コロカ
酒 (繫) (逆接)
酒である。しかし、
- 3734 Ainurakkuru
アイヌラックル
(人名)
アイヌラックル、
- 3735 kamui rametok anakne (p.106)
カムイ ラメトク アナクネ
神 勇者 は
神である勇者は、
- 3736 yaikota
ヤイコタ
自らで
自ら
- 3737 inauke hene
イナウケ ヘネ
木幣を削る (例示)
木幣を削り、
- 3738 tonoto hene
トノト ヘネ
酒 (例示)
酒を
- 3739 kar kuru ne
カラ クル ネ
作る 人 (繫)
醸す者である。
- 3740 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、
- 3741 taban ushike wano
タバン ウシケ ワノ
この ところ (起点)
この場所からは
- 3742 a-nomi eaikap
ア・ノミ エアイカプ
我・祀る できない
祈ることができない。
- 3743 taban a-ewak ushike ta
タバン ア・エワク ウシケ タ
この 我・住む ところ (場所)
私の住まいに、
- 3744 a-eoribak yakka
ア・エオリバク ヤッカ
我・畏れかしこまる (譲歩)
畏まりながらも、
- 3745 a-tak wa
ア・タク ワ
我・招く (接続)
招き入れて、
- 3746 a-komaraptosanke
ア・コマラプトサンケ
我・宴会を催す
宴会をして、
- 3747 a-ainukoro
ア・アイヌコロ
我・敬う
もてなしたい。
- 3748 ainu buri
アイヌ ブリ
人間 行い
人間のおこない、
- 3749 ainu shinot
アイヌ シノト
人間 遊び
人間の遊びを
- 3750 turesh turanno
トゥレシ トゥランノ
妹 とともに
妹とともに
- 3751 nukar yakne
ヌカラ ヤクネ
見る (条件)
見たならば、
- 3752 shino nubetnepa
シノ スベトネパ
まことに 喜ぶ
まことに喜び、
- 3753 erayap nankor na
エラヤップ ナンコロ ナ
感心する だろう (要求)
感嘆するであろう。」
- 3754 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 3755 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 3756 a-enubetne wa
ア・エヌベトネ ワ
我・喜ぶ (接続)
私は喜び、
- 3757 a-eyaikobuntek wa
ア・エヤイコブンテク ワ
我・喜ぶ (接続)
嬉しく思う
- 3758 humash nankor a
フマシ ナンコラ
心配がする だろう (疑問)
ことか。
- 3759 eashka iresu sapo
エアシカ イレス サポ
(強調) 育てる 姉
まさに、育ての姉
- 3760 ne yakka
ネ ヤッカ
(繫) (譲歩)
も、
- 3761 kamui utar
カムイ ウタラ
神 たち
神々に
- 3762 nukar eashkai kuni
ヌカラ エアシカイ クニ
見る できる (必然)
会うことができると

- 3763 ramu p ne kusu
ラム プ ネ クス
思うもの(繫)(根拠)
思ったものであるから、
- 3764 mina tura
ミナ トウラ
笑うともに
笑いとともに
- 3765 uwehobumpa-an
ウウエホブムバ・アン
立ち上がる・我ら
立ち上がった。
- 3766 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 3767 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
櫓の上に
- 3768 chieashi
チエアシ
立つ
立ち、
- 3769 yaikotampa
ヤイコタムバ
自らの村の神
村の上手と
- 3770 yaikotankesh
ヤイコタンケシ
自らの村の下
村の下手に
- 3771 hawotuire
ハウオトウイレ
呼ぶ
声を出した。
- 3772 ponno shiran tek ko
ポンノ シラン テク コ
少し 有様がある 軽くおこなう(条件)
しばらくすると、
- 3773 okkai utar
オクカイ ウタラ
男 たち
男たち、
- 3774 matainu utar
マタイヌ ウタラ
女 たち
女たち、
- 3775 moyotek utar
モヨテク ウタラ
少ない たち
選ばれた者たちが
- 3776 uwekarpa
ウウエカラバ
集まる
集まった。
- 3777 iwan kutomap
イワン クトマブ
六人 縄のかかったかます
六つの樽が
- 3778 a-ebuikare
ア・エブイカレ
我・倉から出す
倉から出された。
- 3779 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 3780 inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
大勢の村人の
- 3781 kotchake
コトチャケ
前
前で
- 3782 a-ehobumpa kane
ア・エホブムバ カネ
我・跳ねる(程度)
私たちは跳ね回った。
- 3783 usa iyuta (p.107)
ウサ イユタ
様々に 白をつく
白をついたり、
- 3784 usa wakata
ウサ ワカタ
様々に 水を汲む
水汲みをしたり、
- 3785 usa shuke
ウサ シュケ
様々に 炊事する
煮炊きをしたり、
- 3786 a-umombok-
ア・ウモムボク・
我・腕の下
それらのことに
- 3787 tushmak kane
トゥシマク カネ
競う(程度)
集中した。
- 3788 inauni tuiba p
イナウニ トウイバ プ
木幣にする木 切る もの
木幣にする木を切る者は
- 3789 inauni tuiba kane
イナウニ トウイバ カネ
木幣にする木 切る(程度)
木を切った。
- 3790 iwan shintoko
イワン シントコ
六人 ほかい
六つの行器が
- 3791 ror a-oraiba
ロロ ア・オライバ
上座 据えられる
上座に置かれた。
- 3792 tutko rerko
トゥトコ レレコ
二日 三日
二日、三日と
- 3793 shiran ko
シラン コ
有様がある(条件)
時が流れると、
- 3794 kamui e rusui be
カムイ エルススイ ベ
神 食べる したいもの
神が食べたいと思う物、
- 3795 kamui ku rusui be
カムイ クルススイ ベ
神 飲む したいもの
神が飲みたいと思う物
- 3796 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫)もの(繫)(根拠)
であるから、
- 3797 pirika tonoto
ピリカ トノト
よい 酒
良い酒の
- 3798 pirika hura
ピリカ フラ
よい 匂い
良い匂い、
- 3799 keran huraha
ケラン フラハ
おいしい の匂い
美味しい匂いが
- 3800 chise uporo
チセ ウブソロ
家 内部
家の中に
- 3801 eemashtek kane
エエマシテク カネ
満ちる(程度)
満ちた。
- 3802 sui moyotek nishpa utar
スイ モヨテク ニシパ ウタラ
再び 少ない 長者 たち
再び、選ばれた長者たち、
- 3803 moyotek katkemat
モヨテク カトケマト
少ない 婦人
選ばれた婦人たちが
- 3804 shiaworaipa
シアウオライバ
家の中に入る
中へ入ってきた。

- 3805 inauke sash hum
イナウケ サシ フム
木幣を削る 噪音を立てる 音
木幣を削る音、
- 3806 inumpa sash hum
イヌムバ サシ フム
酒を絞る 噪音を立てる 音
酒を漉す音が
- 3807 obukitara
オブキタラ
混じり合う
鳴り、
- 3808 oroneambe
オロネアムベ
そのもの
それが
- 3809 kosashnatara
コサシナタラ
響く
響いた。
- 3810 hushko inau
フシコ イナウ
以前 木幣
古い木幣が
- 3811 soi a-o
ソイ ア・オ
家の外 入れられる
外に出され、
- 3812 ashiri inau
アシリ イナウ
新しい 木幣
新しい木幣が
- 3813 chise upsoroho
チセ ウツソロホ
家 内部
家の中に
- 3814 a-etomte
ア・エトムテ
飾られる
飾られた。
- 3815 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 3816 chise upsoro
チセ ウツソロ
家 内部
家の中には
- 3817 retar urar
レタラ ウララ
白い 霧
白い霧が
- 3818 eekuttekanane
エエクトテク カネ
たちこめる (程度)
たちこめた。
- 3819 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 3820 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいを
- 3821 chiekasure
チエカスレ
凌ぐ
凌ぐ
- 3822 semkorachino
セムコラチノ
ように
かのように
- 3823 pirika
ピリカ
よい
美しい。
- 3824 iku-an kusu ne
イク・アン クス ネ
酒を飲む・我 (根拠) (繫)
酒宴をするための
- 3825 etoko a-oiki okere
エトコ ア・オイキ オケレ
行く先 我・する (終了)
準備は終わった。
- 3826 iresu yubi newa
イレス ユビ ネワ
育てる 兄 (並列)
育ての兄と
- 3827 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は、
- 3828 chikup shiyuk
チクプ シユク
酒宴 装う
酒宴の衣装を
- 3829 uwechiurepa
ウウエチウレパ
皆が着衣する
身に纏った。
- 3830 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 3831 sonno kamui shiri ne
ソンノ カムイ シリ ネ
真に 神 様子 (繫)
まさに神の如き姿
- 3832 okai
オカイ
ある
である。
- 3833 aokai ne yakka (p.108)
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も、
- 3834 chikup shiyuk
チクプ シユク
酒宴 装う
酒宴の衣装を
- 3835 a-uwechiure
ア・ウウエチウレ
我・重ね着する
身に纏った。
- 3836 mashkin teta
マシキン テタ
ますます ここで
ますます、
- 3837 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、
- 3838 urar tumu
ウララ トウム
霧 中
その霧の中に
- 3839 a-yayomare
ア・ヤヨマレ
我・自ら入れる
私は身体を入れている。
- 3840 oar anakne
オアラ アナクネ
全く は
まったく、
- 3841 a-netobake
ア・ネトバケ
我・身体
私の身体は
- 3842 somo a-nukar kotomno
ソモ ア・ヌカラ コトムノ
(否定) 我・見る ように
見えないようであり、
- 3843 yaikota ne yakka
ヤイコタ ネ ヤッカ
自らで (繫) (譲歩)
自分でも、
- 3844 yainu-an kane
ヤイヌ・アン カネ
考える・我 (程度)
そのように思った。
- 3845 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄、
- 3846 shino bawetok
シノ バウエトク
まことに 雄弁
まことに雄弁である者、

- 3847 shisama moshiri
シサマ モシリ
隣り 国土
近隣の国土、
- 3848 kamui tapka un
カムイ タツカ ウン
神 頂き (方向)
神の頂きに、
- 3849 basetara
バセタラ
重々しく
丁重に、
- 3850 tanne sonko
タンネ ソンコ
長い 伝言
長い知らせを
- 3851 omanteyar
オマンテヤラ
送らせる
送らせた。
- 3852 ineap kusu
イネアツ クス
何と (根拠)
何と
- 3853 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 3854 wayashnu wa
ワヤシヌ ワ
賢い (接続)
聡明である
- 3855 hawash nankor a
ハワシ ナンコラ
言われる だろう (疑問)
ことか。
- 3856 tu pirika itak
トゥ ビリカ イタク
二つの よい 言葉
数多の
- 3857 re pirika itak
レ ビリカ イタク
三つの よい 言葉
良い言葉を並べ、
- 3858 sonko kor kusu
ソンコ コロ クス
伝言 持つ (根拠)
知らせを送るために
- 3859 euitekkar
エウイテッカラ
使いを出す
使いを出した。
- 3860 arukorachi
アルコラチ
同じく
同じように、
- 3861 Ponrep kotan
ボンレプ コタン
(地名) 村
ボンレプの村に
- 3862 sonko kushte
ソンコ クシテ
伝言 被せる
知らせを送った。
- 3863 sonko kor be utar
ソンコ コロ ベ ウタラ
伝言 持つ もの たち
使いの者たちが
- 3864 ushinnai kane
ウシンナイ カネ
別に (程度)
別々に、
- 3865 kamui nishka ta
カムイ ニシカ タ
神 上空 (場所)
天空へ
- 3866 baye humi
バイエ フミ
行く 音
昇る音が
- 3867 keurototke
ケウロトトケ
響く
鳴り響いた。
- 3868 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 3869 ohonno ohonno
オホンノ オホンノ
しばらく しばらく
しばらくの間、
- 3870 untere-an kane
ウンテレ・アン カネ
待つ・我 (程度)
待ち構えて
- 3871 okai-an awa
オカイ・アン アワ
いる・我ら (展開)
いると、
- 3872 sonko kor be utar
ソンコ コロ ベ ウタラ
伝言 持つ もの たち
使いの者たちが
- 3873 sui ukoeramno korachi
スイ ウコエラムノ コラチ
再び 一緒に ように
再び同じように、
- 3874 kamui nishka ta
カムイ ニシカ タ
神 上空 (場所)
天空から
- 3875 ushinnai kane
ウシンナイ カネ
別に (程度)
別々に
- 3876 arki humi
アラキ フミ
来る 音
降りてくる音が
- 3877 keurototke (p.109)
ケウロトトケ
響く
鳴り響いた。
- 3878 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
櫓の上に
- 3879 chierapte
チエラッテ
落下する
降りた。
- 3880 arukorachi
アルコラチ
同じく
同じように、
- 3881 shine itak
シネ イタク
一つの 言葉
同じ言葉を
- 3882 eubaemko-
エウバエムコ・
口の半分
口を揃えて
- 3883 uina kane
ウイナ カネ
取る (程度)
言った。
- 3884 kamui utara
カムイ ウタラ
神 たち
「神々は、
- 3885 eashka tu wan onkami
エアシカ トゥ ワン オンカミ
(強調) 二つの 十の 礼拝
まさに二十の礼拝、
- 3886 re wan onkami
レ ワン オンカミ
三つの 十の 礼拝
三十の礼拝を
- 3887 arukakushtepa kane
アルカクシテバ カネ
繰り返す (程度)
繰り返した。
- 3888 shino nubetneba
シノ スベトネバ
まことに 皆喜ぶ
まことに喜び、

3889 tane tunashno
タネ トウナシノ
今 早く
早く、

3890 maraptone-an kusu
マラプトネ・アン クス
酒宴をする・我 (根拠)
酒宴に加わるために

3891 baye-an kusu ne
バイエ・アン クス ネ
行く・我ら (根拠) (繫)
行くつもりだ、

3892 ari haweokai
アリ ハウェオカイ
(引用) 言う
と話して

3893 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
いた。」

3894 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、

3895 keutum ot ta
ケウトウム オト タ
心 所 (場所)
私は心の中で、

3896 shino nubetne-an
シノ スベトネ・アン
まことに 喜ぶ・我
まことに嬉しく思った。

3897 a-utari utar
ア・ウタリ ウタラ
我・人々 たち
私の村人たちは

3898 chikup shiyuk
チクプ シユク
酒宴 装う
酒宴の衣装を

3899 uwechiurepa kane
ウウェチウレバ カネ
皆が着衣する (程度)
身に纏った。

3900 nishpa utar
ニシパ ウタラ
長者 たち
長者たち、

3901 katkemat utar
カトケマト ウタラ
婦人 たち
婦人たちは

3902 kamui shiri ne
カムイ シリ ネ
神 様子 (繫)
神の如き姿となり、

3903 pirika ruwe
ピリカ ルウェ
よい 跡
美しい姿

3904 okai wa
オカイ ワ
ある (接続)
となり、

3905 shiaworaipa
シアウオライパ
家の中に入る
中へ入ってきた。

3906 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は、

3907 shiso sam ta
シソ サム タ
右座 そば (場所)
右座の

3908 abe teksama
アベ テクサマ
火 すぐそば
囲炉裏のそばに

3909 ehorarpa
エホララバ
居る
座った。

3910 nei uturke ta
ネ ウトゥルケ タ
その 下座 (場所)
その下座に

3911 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉が

3912 ehorarpa
エホララバ
居る
座った。

3913 nei ukouturke
ネ ウコウトウルケ
その 間
その間に

3914 a-ehorari kane
ア・エホラリ カネ
我・腰を据える (程度)
私は座った。

3915 oribak-an kane
オリバク・アン カネ
畏まる・我 (程度)
畏まりながら、

3916 usamerok-an
ウサメロク・アン
我ら・並んで座る
並んで座った。

3.3 酒宴

3917 ponno shiran tek ko
ボンノ シラン テク コ
少し 有様がある 軽くおこなう (条件)
しばらくすると、

3918 a-noeraman no
ア・ノエラマン ノ
我・よく分かる (接続)
私がよく知る

3919 shisama moshiri
シサマ モシリ
隣り 国土
近隣の国土、

3920 moshit tapkashi
モシト タプカシ
国土 頂き
その国土の上で

3921 bushkosampa
ブシコサムパ
爆発する
轟音が響き、

3922 kamui nishka ta
カムイ ニシカ タ
神 上空 (場所)
天空で

3923 kamui arki hum
カムイ アラキ フム
神 来る 音
神がやって来る音が

3924 keurototke (p.110)
ケウロトトケ
響く
鳴り響いた。

3925 koekarino
コエカリノ
巡り合わせて
それと同時に、

3926 sui Ponrep kotan
スイ ポンレブ コタン
再び (地名) 村
再び、ボンレブの村、

3927 kotan tapkashi
コタン タプカシ
村 頂き
村の上で

3928 bushkosampa
ブシコサムパ
爆発する
轟音が響き、

3929 kamui yap humi
カムイ ヤプ フミ
神 上陸する 音
神が上陸する音が

3930 keurototke kane
ケウロトトケ カネ
響く (程度)
鳴り響いた。

- 3931 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 3932 isenram kusu
イセンラム クス
通常 (根拠)
いつものように、
- 3933 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 3934 ratchi omanan
ラトチ オマナン
穏やかである 行き来する
穏やかに進んで
- 3935 ki wa ne yakka
キワネ ヤッカ
する (接続) (繋) (譲歩)
くるのだが、
- 3936 turen kamui utar
トゥレン カムイ ウタラ
憑依する 神 たち
その憑き神が
- 3937 tu nishte humi
トゥ ニシテ フミ
二つの かたい 音
堅い音を
- 3938 re nishte humi
レ ニシテ フミ
三つの かたい 音
幾度となく
- 3939 shienkaotte
シエンカオトテ
自らの上にあらしめる
鳴らした。
- 3940 tu shupne rera
トゥ シュブネ レラ
二つの 渦である 風
幾重もの
- 3941 re shupne rera
レ シュブネ レラ
三つの 渦である 風
旋風が
- 3942 shikotchaotte
シコトチャオトテ
自らの前に群がる
巻き起こった。
- 3943 irukai ne ko
イルカイ ネ コ
しばらくの間 (繋) (条件)
しばらくすると、
- 3944 chashi kar be
チャシ カラ ベ
チャシ 打つ もの
館に当たる風が
- 3945 kosebebatki
コセベバトキ
鳴る
ばたばたと鳴り、
- 3946 toyan kar be
トヤン カラ ベ
地面 打つ もの
地面に当たる風は
- 3947 koturimimse kane
コトゥリミムセ カネ
響き渡る (程度)
轟々と響く。
- 3948 yakura kurka
ヤクラ クルカ
櫓 上
櫓の上で
- 3949 kohumshinikur-
コフムシニクル・
音の休止
音が
- 3950 atte kane
アトテ カネ
たたせる (程度)
鳴り止んだ。
- 3951 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
家のそばで、
- 3952 tumba maikan
トゥムバ マイカン
鏝 音
刀の鏝の音が
- 3953 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
鳴り響いた。
- 3954 menoko sama
メノコ サマ
女 そば
女の持つ
- 3955 upsor ikor
ウプソロ イコロ
内部 宝物
懐の宝が
- 3956 kotununatki
コトゥヌナトキ
鳴る
鳴り響いた。
- 3957 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関の納屋へ
- 3958 eshikirpa
エシキリパ
振り向く
回った。
- 3959 mosem tuyor un
モセム トウヨロ ウン
玄関納屋 中 (方向)
玄関の納屋で
- 3960 kamui ranke tam
カムイ ランケ タム
神 下ろす 刀
神授の刀の
- 3961 seppa rarkan
セツパ ララカン
鏝 縁
鏝の縁の
- 3962 a-kik hum konna
ア・キク フム コンナ
叩かれる 音 は
打たれる音が
- 3963 naikosamba (p.111)
ナイコサムバ
金属音がする
響いた。
- 3964 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸を
- 3965 chimoirechaka
チモイレチャカ
ゆっくり開ける
ゆっくりと開け、
- 3966 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 (場所)
土間の上に、
- 3967 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、
- 3968 pon urar tapkop
ポン ウララ タブコフ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山が
- 3969 rutkosampa
ルトコサムバ
押し入る
押し入ってきた。
- 3970 urar tum un
ウララ トウム ウン
霧 中 (方向)
霧の中心で、
- 3971 ouhui nikap attush
オウフイ ニカフ アトトウシ
裾が焦げる 樹皮 厚司
裾の焦げた厚司の
- 3972 poon chinki kese newa
ポオン チンキ ケセ ネワ
本の少しの 裾 末端 (並列)
裾の端と、

- 3973 ouhui shirika
オウフイ シリカ
裾が焦げる 鞆
鞆尻の焦げた鞆、
- 3974 eun ibetam
エウン イベタム
顔を突き出す 霊刀
それに差し込んだ霊刀、
- 3975 poon shirika kese batek
ポオン シリカ ケセ バテク
本の少しの 鞆 末端 (限定)
その鞆尻だけが
- 3976 a-wennukar
ア・ウエンヌカラ
我・よく見る
見えた。
- 3977 moshma anakne
モシマ アナクネ
ほか は
他のものは、
- 3978 kamui imeru
カムイ イメル
神 光
神光が
- 3979 uweshimaka
ウウエシマカ
盛んに光る
輝く
- 3980 tumuke un
トゥムケ ウン
中 (方向)
中で、
- 3981 nep ka
ネプ カ
何 (焦点)
何も
- 3982 somo a-nukar
ソモ ア・ヌカラ
(否定) 我・見る
見えない。
- 3983 seturkashike
セトゥルカシケ
背の上
その背後に
- 3984 nea kamui pon katkemat
ネア カムイ ポン カトケマト
その 神 小さい 婦人
神の娘がおり、
- 3985 urar tura
ウララ トウラ
霧 とともに
靄とともに、
- 3986 imeru tura
イメル トウラ
光 とともに
光とともに、
- 3987 chirarpare
チララパレ
押しつける
後に続いている。
- 3988 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 3989 eharkiso ne
エハラキソ ネ
エハラキソ ネ
左座 (繫)
左座に
- 3990 chieare
チエアレ
座る
座った。
- 3991 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 3992 rorunso kurka
ロルンソ クルカ
上座 上
上座に
- 3993 chieashte
チエアシテ
立つ
立った。
- 3994 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 3995 sui yakura kurka
スイ ヤクラ クルカ
再び 櫓 上
再び櫓の上に
- 3996 kanak okai be
カナク オカイ ベ
誰 ある もの
何者たちかが
- 3997 chierapte
チエラプテ
落下する
降りてきた。
- 3998 chise sam ka ta
チセ サム カ タ
家 そば 上 (場所)
家のそばで、
- 3999 okkayo sama
オッカヨ サマ
若者 そば
男の持つ
- 4000 tumpa humi
トゥムパ フミ
鐔 音
刀の鐔の音が
- 4001 tununitara
トゥヌニタラ
美しい音が響く
鳴り響いた。
- 4002 menoko sama
メノコ サマ
女 そば
女の持つ
- 4003 upsor ikor
ウプソロ イコロ
内部 宝物
懐の宝が
- 4004 kotununatki kane
コトゥヌナトキ カネ
鳴る (程度)
鳴り響いた。
- 4005 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄閑納屋 中
玄閑の納屋へ
- 4006 eshikirpa
エシキリパ
振り向く
回った。
- 4007 mosem tuyor un (p.112)
モセム トウヨロ ウン
玄閑納屋 中 (方向)
玄閑の納屋で、
- 4008 taban chikutkesh
タバン チクトケシ
この 咳払い
咳払いをして、
- 4009 beure chikutkesh
ベウレ チクトケシ
若い 咳払い
若々しい喉が
- 4010 chimaknaraiba
チマクナライバ
中に入る
奥まで響き、
- 4011 chiokanimai-
チオカニマイ・
金の響き
金属の音が
- 4012 kotpa kane
コトパ カネ
結び付ける (程度)
響くようである。
- 4013 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸を
- 4014 moirechaka
モイレチャカ
ゆっくりと開ける
ゆっくりと開け、

- 4015 mintar ka ta
ミンタラ カ タ
土間 上 (場所)
土間の上に、
- 4016 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 4017 imeru tura
イメル トウラ
光 とともに
光とともに、
- 4018 urar tura
ウララ トウラ
霧 とともに
霧とともに、
- 4019 rutkosamba
ルトコサムバ
押し入る
押し入ってきた。
- 4020 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我 (条件)
見ると、
- 4021 okutchi urar
オクトチ ウララ
たちこめる 霧
たちこめた霧、
- 4022 pon urar tapkop
ボン ウララ タブコブ
小さい 霧 小山
小さな霧の小山があり、
- 4023 urar tum un
ウララ トウム ウン
霧 中 (方向)
その霧の中心を
- 4024 a-shikechari
ア・シケチャリ
我・目で散らす
私は目で散らした。
- 4025 naani tu sui
ナアニ トウ スイ
大方 二つの 回
幾度となく、
- 4026 naani re sui
ナアニ レ スイ
大方 三つの 回
そのようにしても、
- 4027 ainu kat ne
アイヌ カト ネ
人間 姿 (繫)
人間の姿を
- 4028 a-kar eaikap aine
ア・カラ エアイカプ アイネ
我・する できない (接続)
見定めることができない。
- 4029 urar tum ta
ウララ トウム タ
霧 中 (場所)
霧の中で、
- 4030 a-shiketoko
ア・シケトコ
我・目の前
私の目の前が
- 4031 raikosampa
ライコサムバ
暗くなる
暗くなった。
- 4032 a-ye rokokai
ア・イエ ロコカイ
言われる (判明)
人が噂をする
- 4033 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクル、
- 4034 pon a-kor yubi
ボン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄であり、
- 4035 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今こそ、
- 4036 nohankeno
ノハンケノ
近くに
近くで
- 4037 a-nukar kusu
ア・ヌカラ クス
我・見る (根拠)
私は見た。
- 4038 eboso kusu
エボソ クス
突き抜ける (根拠)
なるほど、
- 4039 a-i-y-ekeshke kusu
ア・イ・イエケシケ クス
我・妬まれる (根拠)
私が妬まれた訳だ。
- 4040 otumioshma kuni p
オトゥミオシマ クニ プ
戦いが生じる (必然) もの
戦いの原因である者、
- 4041 shiretok ante wa
シレトク アンテ ワ
美貌 あらしめる (接続)
何と容貌が
- 4042 pirika wa
ピリカ ワ
よい (接続)
美しい
- 4043 shiran nankor a
シラン ナンコラ
有様がある だろう (疑問)
ことか。
- 4044 iresu yubi turanno
イレス ユビトウランノ
育てる 兄 とともに
育ての兄と
- 4045 shine shibopke
シネ シボプケ
一つの 着用する
同じ衣装、
- 4046 shine imut
シネ イムト
一つの 腰に差す
同じ佩刀を
- 4047 ukoturba kane
ウコトゥルバ カネ
長く伸ばし合う (程度)
している。
- 4048 kani pon kasa (p.113)
カニ ボン カサ
黄金 小さい 兜
金の小さな兜、
- 4049 kasa rantubep
カサ ラントゥベブ
兜 垂れた紐
その兜の紐を
- 4050 eyaisannankashi-
エヤイサンナンカシ・
自らの表情
顔の上で
- 4051 yuppa kane
ユッパ カネ
締める (程度)
強く締めている。
- 4052 kasa kepsam ta
カサ ケプサム タ
兜 端 (場所)
兜の端で
- 4053 kamui sannanu
カムイ サンナヌ
神 顔
神々しい顔が
- 4054 rikoma chup ne
リコマ チュブ ネ
高所にある 日 (繫)
昇る太陽のように
- 4055 i-nantasare
イ・ナンタサレ
我・顔に照り返す
私に照り返す。
- 4056 konep tashumi
コネプ タシュミ
何 病
如何なる病氣、

- 4057 konep ikoni
コネプ イコニ
何 病
如何なる病に
- 4058 kichi rok be
キチ ロク ベ
する (完了) もの
かかったのか、
- 4059 ibottum konna
イボトトゥム コンナ
顔色 は
顔色が
- 4060 koshumnataru kane
コシユムナタラ カネ
萎れている (程度)
生気を失っている。
- 4061 ki p ne koroka
キ プ ネ コロカ
する もの (繫) (逆接)
そうではあるが、
- 4062 rametok ibor
ラメトク イボロ
勇者 顔色
勇者の容貌で
- 4063 eibottumu-
エイボトトゥム・
顔色
顔色が
- 4064 shinnai kane
シンナイ カネ
異なる (程度)
異彩を放っている。
- 4065 tam ba teta
タム バ テタ
この 年 ここで
今年あたりに、
- 4066 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者と
- 4067 turbakno
トゥルバクノ
同じ程度に
同じくらいに
- 4068 chishikupka kotomno
チシクプカ コトムノ
成長する ように
成長したらしく
- 4069 a-ramu kane
ア・ラム カネ
我・思う (程度)
思われる
- 4070 okai be
オカイ ベ
ある もの
者であり、
- 4071 harkiso ne
ハラキソ ネ
左座 (繫)
左座を
- 4072 kohekarimba
コヘカリムバ
回る
回り、
- 4073 rorunso kurka
ロルンソ クルカ
上座 上
上座の上に
- 4074 chieashi
チエアシ
立つ
立った。
- 4075 raboki ta
ラボキ タ
間 (場所)
その間に、
- 4076 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 4077 ratki aba
ラトキ アバ
垂れ下がる 簾戸
垂れ下がった簾戸の
- 4078 chinki kashi
チンキ カシ
裾 上
端を
- 4079 obumbuni
オブムブニ
裾を持ち上げる
跳ね上げた。
- 4080 tonchikamani
トンチカマニ
入り口の敷居
敷居を
- 4081 yayoikare p
ヤヨイカレ プ
自ら跨ぐ もの
跨いだ者を
- 4082 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
見ると、
- 4083 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツであり、
- 4084 tane am pirika
タネ アム ピリカ
今 ある よい
今の美しさは
- 4085 shioarwenrui
シオアラウエンルイ
もの凄いい
物凄いい。
- 4086 kamui shiri ne
カムイ シリ ネ
神 様子 (繫)
神の如き姿で
- 4087 okai wa
オカイ ワ
ある (接続)
おり、
- 4088 mintar kurka
ミンタラ クルカ
土間 上
土間の上を
- 4089 eshinu kane
エシヌ カネ
這う (程度)
這うようにして進んだ。
- 4090 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4091 chirikibumpa (p.114)
チリキブムバ
立ち上がる
立ち上がると、
- 4092 barshut oma p
バラシュト オマ プ
長押 ある もの
長押にあるものを
- 4093 ranarapte
ラナラプテ
下ろす
取り出した。
- 4094 nichitakne op
ニチ タクネ オプ
柄 短い 槍
柄の短い槍の
- 4095 opsar kese
オプサラ ケセ
槍尻 末端
柄の端に
- 4096 not omare
ノト オマレ
一口分 置く
顎を乗せた。
- 4097 rorunso kurka
ロルンソ クルカ
上座 上
上座の上に
- 4098 chieashire kane
チエアシレ カネ
立つ (程度)
立った。

- 4099 tu makan shir wano
トゥ マカン シリ ワノ
二つの 奥 様子 (起点)
遙か昔から、
- 4100 re makan shiri wano
レ マカン シリ ワノ
三つの 奥 様子 (起点)
幾世代も前の昔から、
- 4101 yaishinritka-
ヤイシンリトカ・
自らの素性
自らの出自を
- 4102 bita kane
ビタ カネ
解く (程度)
解き明かした。
- 4103 tapne kane
タプネ カネ
このように (程度)
「このような
- 4104 ne wa
ネ ワ
(繫)(接続)
次第で、
- 4105 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神が
- 4106 a-tureshi
ア・トゥレシ
我・妹
私の妹を
- 4107 chikeutusare hene
チケウトウサレ ヘネ
蘇生させる (例示)
蘇生させた。
- 4108 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土を
- 4109 kiki a-raye wa
キキ ア・ライエ ワ
(未詳) 我・押しやる (接続)
守護して
- 4110 a-i-kore i unno
ア・イ・コレ イ ウンノ
我・与えられる (形名) (未詳)
くれたことも、
- 4111 nitne kamui hene
ニトネ カムイ ヘネ
悪い 神 (例示)
悪神も、
- 4112 ainu wen ike hene
アイヌ ウェン イケ ヘネ
人間 悪い こと (例示)
悪い人間も、
- 4113 oman ikiri
オマン イキリ
行く 列
その経緯で、
- 4114 base kamui
バセ カムイ
重い 神
尊い神を
- 4115 a-shinkire
ア・シンキレ
我・疲れさせる
疲れさせた。
- 4116 kushkeraibo
クシケライボ
おかげで
そのおかげで、
- 4117 shine ikin ne
シネ イキン ネ
一つの 列 (繫)
皆が揃って
- 4118 shiknu-an
シクス・アン
生きている・我
生き延びた。
- 4119 konep orushbe hene
コネプ オルシベ ヘネ
何 話 (例示)
如何なる話も、
- 4120 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者が
- 4121 an kushkeraibo
アン クシケライボ
ある おかげで
いるおかげで
- 4122 a-eraman katu
ア・エラマン カトゥ
我・知る 有様
知ったのだ。
- 4123 sonno basetara
ソンノ バセタラ
真に 重々しく
まことに、
- 4124 utat turanno
ウタト トウランノ
たち ともに
人々とともに
- 4125 yayiraike-an
ヤイライケ・アン
感謝する・我
感謝する
- 4126 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ。」
- 4127 ari eashka
アリ エアシカ
(引用)(強調)
このように、
- 4128 usa bishkani
ウサ ビシカニ
(譲歩) 周囲
周りの
- 4129 koinne kane
コインネ カネ
大勢である (程度)
大勢の人々に
- 4130 koomommomo kane
コオモムモモ カネ
詳しく述べる (程度)
詳しく話した。
- 4131 charanke kurka
チャランケ クルカ
弁論 上
談判の言葉を
- 4132 eterkere kane
エテレケレ カネ
跳ねとばす (程度)
跳ばすようしして、
- 4133 kamui koyairaike
カムイ コヤイライケ
神 感謝する
神に感謝した。
- 4134 itasa
イタサ
返す
その返しとして、
- 4135 kamui rametok (p.115)
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者の
- 4136 ki charanke
キ チャランケ
する 弁論
おこなう談判が
- 4137 kakkok hau ne
カクコク ハウ ネ
郭公 声 (繫)
郭公の声のように
- 4138 ouse turse
オウセ トウルセ
ただ 落ちる
響いた。
- 4139 eraunkuchi
エラウンクチ
喉元
喉を
- 4140 kamuinoye
カムイノイエ
美しくねじる
美しく振り、

- 4141 esambarkashi
エサムバラカシ
口元
口元が
- 4142 kamui riwak ne
カムイ リワク ネ
神 帰る (繫)
帰天する神のように
- 4143 uwetunuisse kane
ウウェトウスイセ カネ
美しく響く (程度)
響いた。
- 4144 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神 (繫) (根拠)
神であるから、
- 4145 wayashnu wa
ワヤシヌ ワ
賢い (接続)
聡明で、
- 4146 bawetokkor wa
バウェトクコロ ワ
雄弁である (接続)
雄弁である
- 4147 hawash nankor a
ハワシ ナンコラ
言われる だろう (疑問)
のか。
- 4148 anihi ne yakka
アニヒ ネ ヤッカ
彼 (繫) (譲歩)
自身も、
- 4149 tu makan shiri wano
トゥ マカン シリ ワノ
二つの 奥 様子 (起点)
遙か昔から、
- 4150 re makan shiri wano
レ マカン シリ ワノ
三つの 奥 様子 (起点)
幾世代も前の昔から、
- 4151 ene ene
エネ エネ
このように このように
このように
- 4152 ainu koshinritkor katu hene
アイヌ コシンリトコロ カトゥ ヘネ
人間 先祖を持つ 有様 (例示)
人間の先祖を持つことも、
- 4153 kotan erannak be
コタン エランナク ベ
村 気にかける もの
村に災いが
- 4154 okai yakka
オカイ ヤッカ
ある (譲歩)
あっても、
- 4155 kamui utar
カムイ ウタラ
神 たち
神々が
- 4156 hosarpa moire i ta
ホサラバ モイレ イ タ
振り向く 遅い (形名) (場所)
振り向くのが遅れたときに、
- 4157 ene ene
エネ エネ
このように このように
このように、
- 4158 ainu utar
アイヌ ウタラ
人間 たち
人間たち
- 4159 kashi ramu
カシ ラム
上 思う
について
- 4160 tuyashkarap wa
トゥヤシカラプ ワ
憐れむ (接続)
憐れに思い、
- 4161 kotan kikkar katu
コタン キクカラ カトゥ
村 守護する 有様
村を守護したのだ。
- 4162 Rebunshiriummat
レブンシリウムマト
(人名)
レブンシルンマツ、
- 4163 ouse shine matainu
オウセ シネ マタイヌ
ただ 一つの 女
ただ一人の女は、
- 4164 tumunchi nitne bauchi
トゥムンチ ニトネ バウチ
戦争 悪い 妖魔
戦いの妖魔、
- 4165 shinnaisam
シンナイサム
妖怪
妖怪を
- 4166 shieturenta wa
シエトゥレンテ ワ
憑いたふりをする (接続)
憑き神として、
- 4167 tapne chihoiyore a yakka
タップネ チホイヨレ ア ヤッカ
このように 乱心する (完了) (譲歩)
乱心したのだが、
- 4168 moshma utari unno
モシマ ウタリ ウンノ
ほか 人々 (未詳)
他の人々は
- 4169 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 4170 ei yokamkir be
エイヨカムキリ ベ
知っている もの
知らなかった
- 4171 somo ne
ソモ ネ
(否定) (繫)
のだ。
- 4172 tam be kusu
タム ベクス
このもの (根拠)
「そこで、
- 4173 Rebunshiri kotan ka
レブンシリ コタン カ
(人名) 村 (焦点)
レブンシリ村
- 4174 kashi a-ramu wa
カシ ア・ラム ワ
上 我・思う (接続)
に対して
- 4175 a-kotametuye (p.116)
ア・コタメトウイエ
我・刀で斬る
刀を振った
- 4176 somo ki ruwe ne
ソモ キルウェ ネ
(否定) する 跡 (繫)
のではない」
- 4177 ari okai be unno
アリ オカイ ベ ウンノ
(引用) ある もの (未詳)
ということも、
- 4178 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつまでも、
- 4179 ratchi irenka
ラトチ イレンカ
穏やかである 意図
穏やかな意志を
- 4180 pirika ainu bito
ピリカ アイヌ ビト
よい 人間 人
良い人間
- 4181 utarorke utar
ウタロロケ ウタラ
たち たち
たちに
- 4182 ebakashnu
エバカシヌ
言い聞かせる
教え聞かせる

- 4183 korachino
コラチノ
ように
ように、
- 4184 ukaebita
ウカエビタ
解きほぐす
解き明かした。
- 4185 inne utar
インネ ウタラ
大勢である 人々
大勢の人々は、
- 4186 matainu utar hene
マタイヌ ウタラ ヘネ
女 たち (例示)
女たちも、
- 4187 okkeu ka wa
オクケウ カ ワ
首 上 (起点)
首の上から
- 4188 chininarbare
チニナラバレ
うなだれる
俯いて、
- 4189 shino oribak tura
シノ オリバク トウラ
まことに 畏まる ともに
まことに畏まり、
- 4190 yayiraike tura
ヤイライケ トウラ
感謝する ともに
感謝しながら
- 4191 ikokanupa kane
イコカヌパ カネ
よく聞く (程度)
聞いている。
- 4192 eebaki ta
エエバキ タ
次 (場所)
その次に、
- 4193 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
「ボンレブンクルは
- 4194 ponno ki katu
ボンノ キ カトゥ
少し する 有様
少しおこないが
- 4195 wen apkusu
ウェン アプクス
悪い としても
悪かったので、
- 4196 tumunchi kinra
トゥムンチ キンラ
戦争 狂気
私は戦いの狂気、
- 4197 wem be kinra
ウェム ベ キンラ
悪い もの 狂気
戦闘の狂気に
- 4198 eyaitushtekka
エヤイトウシテクカ
沈黙する
取り憑かれた
- 4199 a-ki kusu
ア・キ クス
我・する (根拠)
のだ。
- 4200 tu arka itak
トゥ アラカ イタク
二つの 痛い 言葉
罵りの言葉を
- 4201 re arka itak
レ アラカ イタク
三つの 痛い 言葉
幾度となく、
- 4202 e-ekarkar-an a yakka
エ・エカラカラ・アン ア ヤッカ
汝・する・我 (完了) (譲歩)
私は浴びせたが、
- 4203 konep wen keutum
コネプ ウェン ケウトウム
何 悪い 心
如何なる悪い心も、
- 4204 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも、
- 4205 a-kor somo ki
ア・コロ ソモ キ
我・持つ (否定) する
持っていない
- 4206 ruwe ne na
ルウェ ネ ナ
跡 (繫) (要求)
のだ。
- 4207 ikanebeka
イカネベカ
決して
決して、
- 4208 chiwennoramu
チウェンノラム
悪く思われる
悪く思うことを
- 4209 e-i-y-ekarkar kotom
エ・イ・イエカラカラ コトム
汝・我・する ようである
しないで
- 4210 an na
アン ナ
ある (要求)
ほしい。
- 4211 sonno yayababu-an
ソンノ ヤヤバブ・アン
真に 謝罪する・我
まことに私は謝る
- 4212 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ」
- 4213 ari okai be hene
アリ オカイ ベ ヘネ
(引用) ある もの (例示)
ということも、
- 4214 arobittano
アロピトタノ
すべて
すべて、
- 4215 ukaebita wa (p.117)
ウカエビタ ワ
解きほぐす (接続)
解き明かし、
- 4216 okere chiki
オケレ チキ
(終了) (条件)
話し終えた。
- 4217 sui Ponrebunkuru
スイ ボンレブンクル
再び (人名)
再び、ボンレブンクル
- 4218 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も、
- 4219 utarpa ne kusu
ウタラパ ネ クス
首領 (繫) (根拠)
頭領であるので、
- 4220 rametok ne kusu
ラメトク ネ クス
勇者 (繫) (根拠)
勇者であるので、
- 4221 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 4222 bawetokkor wa
バウエトクコロ ワ
雄弁である (接続)
雄弁である
- 4223 hawash nankor a
ハワシ ナンコラ
言われる だろう (疑問)
ことか。
- 4224 itasa bakno
イタサ バクノ
返す (限定)
お返しに、

- 4225 shino
シノ
まことに
まことに
- 4226 yaikokatbak katu hene
ヤイコカトバク カトゥ ヘネ
謝る 有様 (例示)
謝り、
- 4227 yayiraike i hene
ヤイライケ イ ヘネ
感謝 (形名) (例示)
感謝して、
- 4228 charanke tuika
チャランケ トウイカ
弁論 上
談判の言葉を
- 4229 eterkere
エテレケレ
跳ねとばす
跳ばすようにした。
- 4230 okake an ko
オカケ アン コ
後 ある (条件)
それが終わると、
- 4231 heru rametok utar
ヘル ラメトク ウタラ
ただの 勇者 たち
勇者たちは
- 4232 rorunso ka ta
ロルソ カ タ
上座 上 (場所)
上座で
- 4233 arusantekkashi
アルサンテッカシ
互いの手の上
互いの手を
- 4234 ukoruiruiba kane
ウコルイルイバ カネ
撫で合う (程度)
さすり合い、
- 4235 eashka uwekapba
エアシカ ウエカプバ
(強調) 挨拶する
挨拶をした。
- 4236 neino korachi
ネノ コラチ
そのように ように
それと同じように、
- 4237 utut ta
ウトット タ
火尻座 (場所)
下座では
- 4238 matainu ot ta
マタイヌ オト タ
女 所 (場所)
女たちが
- 4239 uwekap-an
ウエカプ・アン
挨拶する・我ら
挨拶をした。
- 4240 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての兄は
- 4241 eashka
エアシカ
(強調)
まさしく、
- 4242 kamui pon katkemat
カムイ ポン カトケマト
神 小さい 婦人
神の娘に
- 4243 koyairaike koro
コヤイライケ コロ
感謝する (同時)
感謝しながら、
- 4244 utashpa bakno
ウタシパ バクノ
互いに (限定)
互いに
- 4245 uwekap-an
ウエカプ・アン
挨拶する・我ら
挨拶をして、
- 4246 uruiruye-an
ウルイルイェ・アン
撫であう・我
撫であった。
- 4247 Ponrebummat
ポンレブムマト
(人名)
ポンレブンマツ
- 4248 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫)(接続)(繫)(譲歩)
とも、
- 4249 tura uwekap-an
トゥラ ウエカプ・アン
ともに 挨拶する・我ら
挨拶をした。
- 4250 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4251 tekrikikur-
テクリキクル・
手を高々と
手を高く
- 4252 buni kane
ブニ カネ
上げる (程度)
上げて、
- 4253 kamui mataba
カムイ マタバ
神 女
神の妹に
- 4254 erankarap
エランカラフ
挨拶する
挨拶をした。
- 4255 kurkashike
クルカシケ
上
その上で、
- 4256 boronno
ボロンノ
たくさん
大いに、
- 4257 i-eyairaike kane (p.118)
イ・エヤイライケ カネ
我・感謝する (程度)
私のことで感謝した。
- 4258 okake an ko
オカケ アン コ
後 ある (条件)
それが終わると、
- 4259 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4260 ikashbaotte wa
イカシバオotte ワ
指図する (接続)
指示を出し、
- 4261 tanne chikupso
タンネ チクプソ
長い 酒宴の座
長い酒宴の座が
- 4262 chishiturire
チシトゥリレ
伸びる
伸ばされた。
- 4263 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者の
- 4264 pirika ashke
ピリカ アシケ
よい 手
美しい手は
- 4265 a-riknabuni
ア・リクナブニ
我・高くあげる
高く上げられ、
- 4266 shintoko oshmak
シントコ オシマク
ほかい 陰
行器の奥へ

- 4267 a-eainukor
ア・エアイヌコロ
我・敬う
招かれた。
- 4268 Ponrebunkuru
ボンレブンクル
(人名)
ボンレブンクルは
- 4269 yaibekare
ヤイベカレ
向かって行く
その向かいに座った。
- 4270 iresu sapa
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は
- 4271 chikupso utur
チクプソ ウトゥル
酒宴の座 間
酒宴の座を
- 4272 erututke
エルトゥツケ
行き来する
行き来した。
- 4273 anipontari
アニボンタリ
酒を注ぐ器
酒を注ぐ器を
- 4274 amba kane
アムバ カネ
持つ(程度)
持ち、
- 4275 chikupso bake
チクプソ バケ
酒宴の座 頭
酒宴の座の上手と
- 4276 chikupso kesh ta
チクプソ ケシ タ
酒宴の座 末端(場所)
酒宴の座の下手で
- 4277 iyomare
イヨマレ
酒を注ぐ
酒を注いだ。
- 4278 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 4279 tuima kamui
トゥイマ カムイ
遠い 神
遠くの神、
- 4280 hanke kamui
ハンケ カムイ
近い 神
近くの神に
- 4281 a-tukiebishte
ア・トゥキエビシテ
我・杯をささげる
杯が捧げられた。
- 4282 kanto or bakno
カント オロ バクノ
天 所(限定)
天空にまで、
- 4283 kamuinomi-an
カムイノミ・アン
神に祈る・我
祈りをおこなった。
- 4284 tonoto ebuni
トノト エブニ
酒 頭を上げる
酒が捧げられ、
- 4285 inau ebuni
イナウ エブニ
木幣 頭を上げる
木幣が捧げられた。
- 4286 a-okerpa wa
ア・オケレパ ワ
我・終わらせる(接続)
それを終えて、
- 4287 an-eramushinne
アネラムシンネ
我・安心する
私たちは安心した。
- 4288 tap orowa
タップ オロワ
これ(始点)
それから、
- 4289 sui makun ekash
スイ マクン エカシ
再び 奥にある 祖父
再び、遠い祖父と
- 4290 makun huchi
マクン フチ
奥にある 祖母
遠い祖母、
- 4291 sanke ekash
サンケ エカシ
近くの 祖父
近い祖父と
- 4292 sanke huchi
サンケ フチ
近くの 祖母
近い祖母
- 4293 utarorkehe
ウタロロケヘ
たち
たち
- 4294 arobittano
アロビトタノ
すべて
すべてに、
- 4295 sonno pirikano
ソンノ ビリカノ
真に 良く
良い
- 4296 a-koshinurappa
ア・コシヌラップ
我・祭る
先祖供養をした。
- 4297 a-tukiebishte wa
ア・トゥキエビシテ ワ
我・杯をささげる(接続)
杯が捧げられ、
- 4298 a-okerpa
ア・オケレパ
我・終わらせる
それが終わった。
- 4299 shino an-eramushinne (p.119)
シノ アネラムシンネ
まことに 我・安心する
私たちはまことに安心した。
- 4300 tap orowano
タップ オロワノ
これ(始点)
それから、
- 4301 shisak tonoto
シサク トノト
またとない 酒
またとない酒、
- 4302 kamui tonoto
カムイ トノト
神 酒
神の酒で
- 4303 a-ukomaktekka
ア・ウコマクテッカ
開かれる
宴会が始まった。
- 4304 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今は、
- 4305 ainu marapto
アイヌ マラプト
人間 宴会
人間の饗宴、
- 4306 ainu tonoto
アイヌ トノト
人間 酒
人間の酒を
- 4307 a-ku
ア・ク
我・飲む
私は飲んだ。
- 4308 a-iyeytanne wa
ア・イイェウタンネ ワ
我・仲間になる(接続)
私はそれに加わって、

- 4309 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 4310 kera pirika wa
ケラ ビリカ ワ
味 よい (接続)
味が良い
- 4311 humash nankor a
フマシ ナンコラ
気配がする だろう (疑問)
ことか。
- 4312 sonno an-esambeshturi
ソンノ アネサムベシトゥリ
真に 我・心臓が伸びる
伸びやかな気持ちになった。
- 4313 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 4314 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 4315 nuchattek kashpa
ヌチャottek カシバ
楽しむ 甚だしい
嬉しがり、
- 4316 nubetne kashba wa
ヌベトネ カシバ ワ
喜ぶ 甚だしい (接続)
喜ぶ
- 4317 hawash nankor a
ハワシ ナンコラ
言われる だろう (疑問)
ことか。
- 4318 tu mina itak
トゥ ミナ イタク
二つの 笑う 言葉
笑い言葉を
- 4319 re mina itak
レ ミナ イタク
三つの 笑う 言葉
幾度となく
- 4320 itasare
イタサレ
返す
繰り返した。
- 4321 chikupso kurka
チクプソ クルカ
酒宴の座 上
酒宴の座で
- 4322 koetunuisse
コエトゥヌイセ
鳴る
鳴り響く
- 4323 semkorachi
セムコラチ
ように
かのである。
- 4324 chikupso ka ta
チクプソ カ タ
酒宴の座 上 (場所)
酒宴の座で、
- 4325 utarpa utar
ウタラバ ウタラ
首領 たち
頭領たち、
- 4326 rametok utar
ラメトク ウタラ
勇者 たち
勇者たちは
- 4327 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様 (繫) (程度)
当たり前
- 4328 erayap kuni p
エラヤプ クニ プ
感心する (必然) もの
感嘆するもの
- 4329 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば
- 4330 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあろうが、
- 4331 irhetchu hau
イリヘトチュ ハウ
合いの手を入れる 声
合いの手や
- 4332 irhumse hau
イリフムセ ハウ
気合いの声をを入れる 声
気合の音が
- 4333 arukoturba kane
アルコトゥルバ カネ
伸びる (程度)
響いた。
- 4334 matutar ka ta
マトウタラ カ タ
女達 上 (場所)
女たち、
- 4335 katkemat utar
カトケマト ウタラ
婦人 たち
婦人たちの
- 4336 rimse hawe
リムセ ハウェ
踊る 声
歌う声、
- 4337 hechiri hawe
ヘチリ ハウェ
踊り 声
踊る声が
- 4338 ronroratki
ロンロラトキ
音が入り交じる
鳴り響いた。
- 4339 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
初めて、
- 4340 tonoto buri (p.120)
トノト ブリ
酒 行い
酒宴、
- 4341 marapto buri
マラプト ブリ
宴会 行い
饗宴というものを
- 4342 a-nukar kusu
ア・ヌカラ クス
我・見る (根拠)
私は見た。
- 4343 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と
- 4344 shinot pirika wa
シノト ビリカ ワ
遊び よい (接続)
良い
- 4345 hawash nankor a
ハワシ ナンコラ
言われる だろう (疑問)
声であろうか、
- 4346 shiriki nankor a
シリキ ナンコラ
見える だろう (疑問)
良い有様であろうか。
- 4347 eashka a-erayap kashba
エアシカ ア・エラヤプ カシバ
(強調) 我・感心する 甚だしい
私は感嘆し、
- 4348 shino nubetne-an
シノ ヌベトネ・アン
まことに 喜ぶ・我
まことに喜んだ。
- 4349 kamui pon katkemat
カムイ ポン カトケマト
神 小さい 婦人
神の娘
- 4350 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤクカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も、

4351 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様 (繫) (程度)
当たり前に

4352 ainu shinot
アイヌ シノト
人間 遊び
人間の宴会を

4353 eraman kuni p
エラマン クニ プ
分かる (必然) もの
知るもの

4354 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば

4355 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあろうが、

4356 shino nubetne kuni p
シノ スベトネ クニ プ
まことに 喜ぶ (必然) もの
まことに喜ぶもの

4357 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であり、

4358 chiminako-
チミナコ・
笑い
笑みを

4359 suiba kane
スイバ カネ
揺する (程度)
浮かべて

4360 iyoroinkar
イヨロインカラ
見物する
見物している。

4361 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も、

4362 Ponrebummat ne yakka
ボンレブムマト ネ ヤッカ
(人名) (繫) (譲歩)
ボンレブンマツも、

4363 iyoroinkar-an aine
イヨロインカラ・アン アイネ
見物する・我 (接続)
見物しており、

4364 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は、

4365 usa rimse
ウサ リムセ
(譲歩) 踊る
踊りや

4366 usa ubopo
ウサ ウボポ
(譲歩) 歌う
歌を

4367 a-eramokai
ア・エラモカイ
我・知る
私は覚えた。

4368 tam be kusu
タム ベ クス
このもの (根拠)
そこで、

4369 iyorot-an awa
イヨロト・アン アワ
仲間入りする・我 (展開)
私も加わると、

4370 shino a-cashkaipa
シノ ア・エアシカイパ
まことに 我・できる
まことに私は上手である。

4371 rimse atpa
リムセ アトパ
踊る 先頭
踊りや

4372 hechiri atpa
ヘチリ アトパ
踊り 先頭
歌の先頭になって、

4373 a-yubu kane
ア・ユブ カネ
我・兄 (程度)
私は座を締めた。

4374 pirika-an kuni p
ピリカ・アン クニ プ
美しくある (必然) もの
私は美しい者

4375 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、

4376 yaikota ne wa ne yakka
ヤイコタ ネ ワ ネ ヤッカ
自らで (繫) (接続) (繫) (譲歩)
自らでも、

4377 shinnai tori ne
シンナイ トリ ネ
異なる 鳥 (繫)
異なる鳥として、

4378 shinnai chikap ne
シンナイ チカプ ネ
異なる 鳥 (繫)
別の鳥として、

4379 iyeutanne-an kane (p.121)
イイエウタンネ・アン カネ
仲間に加わる・我 (程度)
加わった。

3.4 婚礼

4380 tane chikup noshke
タネ チクプ ノシケ
今 酒宴 真中
今は酒宴の真中に

4381 chiomante kane
チオマンテ カネ
進行する (程度)
なった。

4382 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神である者は、

4383 urar tum wa
ウララ トウム ワ
霧 中 (起点)
霧の中から

4384 tam boro tuki
タム ボロ トウキ
この 大きい 杯
大きな杯を

4385 tan rik beka
タン リク ベカ
この 高所 (場所)
高く

4386 tarara kane
タララ カネ
掲げる (程度)
突き出し、

4387 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツを

4388 hotuyekar
ホトゥイエカラ
呼び寄せる
呼び寄せた。

4389 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツは

4390 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様 (繫) (程度)
当たり前に

4391 homatu rui kuni p
ホマトウ ルイ クニ プ
驚く 激しい (必然) もの
慌てるもの

4392 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば

- 4393 kotom korkaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあろうが、
- 4394 oribak tura
オリバク トゥラ
畏まる ともに
畏まりながら、
- 4395 shinu kane
シヌ カネ
膝行する (程度)
手をついて
- 4396 reye kane
レイエ カネ
這う (程度)
這うようにして
- 4397 baye wa
バイエ ワ
行く (接続)
進み、
- 4398 tuki kurbok
トゥキ クルボク
杯 下
杯の下で
- 4399 kohebokiki kane
コヘボキキ カネ
頭を下げる (程度)
頭を下げ、
- 4400 tuki uina
トゥキ ウイナ
杯 取る
杯を受け取った。
- 4401 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神の如き者は
- 4402 ene itak i
エネ イタキ
このように 言う (形名)
このように言った。
- 4403 inkar kusu
インカラ クス
見る (根拠)
「さてさて、
- 4404 Ponrebummat
ポンレブムマト
(人名)
ポンレブンマッよ、
- 4405 kamui a-ne a koroka
カムイ ア・ネ ア コロカ
神 我・(繫) (完了) (逆接)
私は神であるが、
- 4406 a-shikkashima kuni p
ア・シクカシマ クニ プ
見守られる (必然) もの
私が守護するものが
- 4407 ainu ne kusu
アイヌ ネ クス
人間 (繫) (根拠)
人間であるので、
- 4408 tan tewano
タン テワノ
この これから
これからは、
- 4409 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も
- 4410 ainu a-ne
アイヌ ア・ネ
人間 我・(繫)
人間である。
- 4411 a-renkaine
ア・レンカイネ
我・意志で
私の意志で、
- 4412 ene ne yakne
エネ ネ ヤクネ
このように (繫) (条件)
このようであるならば、
- 4413 sonno pirika kunine
ソンノ ビリカ クニネ
真に よい ように
まことに良くなるように
- 4414 a-ki rusui
ア・キ ルスイ
我・する したい
したい。
- 4415 tam be shinrit itak
タム ベ シンリト イタク
この もの 先祖 言葉
先祖の言葉、
- 4416 chihoppa itak
チホッパ イタク
残される 言葉
残された言葉は
- 4417 ene okai i²¹
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようである
- 4418 nankoro kusu
ナンコロ クス
だろう (根拠)
のであろう。
- 4419 Otasamunkuru
オタサムンクル
(人名)
オタサムンクル、
- 4420 shisak rametok
シサク ラメトク
またとない 勇者
またとない勇者の
- 4421 chibaroshuke
チバロシユケ
食事の世話を
食事の世話を
- 4422 e-ekarkar (p.122)
エ・エカラカラ
汝・する
して
- 4423 kusu ne
クス ネ
(根拠) (繫)
ほしい
- 4424 ruwe tab an
ルウェ タバン
跡 これ ある
のだ。』
- 4425 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 4426 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4427 homatu rui be
ホマトウ ルイ ベ
驚く 激しい もの
まことに慌てたもの、
- 4428 nubetne rui kuni p
ヌベトネ ルイ クニ プ
喜ぶ 激しい (必然) もの
喜ぶものであり、
- 4429 ikkeu noshki
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰の真中を
- 4430 komkosampa
コムコサムパ
折り曲げる
折り曲げて、
- 4431 mateonkami
マテオンカミ
妻帯の拝礼をする
妻帯の拝礼をした。

²¹ この語句の後に動詞が続くことが期待されるが、原文では脱落している。

- 4432 Ponrebummat
ポムレブムマト
(人名)
ポムレブシマツ
- 4433 ne wa ne yakka
ネワネヤッカ
(繫)(接続)(繫)(譲歩)
も、
- 4434 eashka shino
エアシカシノ
(強調)まことに
まことに
- 4435 nubetne tura
ヌベトネトゥラ
喜ぶともに
喜びながら、
- 4436 tam boro²² tuki
タムボロトゥキ
この大きい杯
大きな杯を、
- 4437 koonkami kane
コオンカミカネ
拝礼する(程度)
拝礼しながら
- 4438 rura
ルラ
運ぶ
運んだ。
- 4439 kannaruino
カンナルイノ
再びまた
再び、
- 4440 kamui ne am be
カムイネアムベ
神(繫)あるもの
神の如き者は
- 4441 tuki rikikur-
トゥキリキクル・
杯高く
杯を高く
- 4442 buni kane
ブニカネ
上げる(程度)
上げ、
- 4443 yaikota kot tureshi
ヤイコタコトトゥレシ
自らで持つ妹
自らの妹を
- 4444 hotuyekar
ホトゥイエカラ
呼び寄せる
呼び寄せた。
- 4445 pom menoko
ポムメノコ
小さい女
若い娘は
- 4446 shinu kane
シヌカネ
膝行する(程度)
手をついて
- 4447 reye kane
レイエカネ
這う(程度)
這うようにして
- 4448 baye wa
バイエワ
行く(接続)
進み、
- 4449 tuki kurbok
トゥキクルボク
杯下
杯の下で
- 4450 kohebokiki kane
コヘボキキカネ
頭を下げる(程度)
頭を下げ、
- 4451 tuki uina
トゥキウイナ
杯取る
杯を受け取った。
- 4452 tuki kurka
トゥキクルカ
杯上
神の如き者は杯の表面を
- 4453 koruyekar kane
コルイエカラカネ
撫でる(程度)
撫でながら、
- 4454 ene itak i
エネイタキ
このように言う(形名)
このように言った。
- 4455 koninkar kusu
コニンカラクス
もしもし(根拠)
「さてさて、
- 4456 a-tureshipo
ア・トゥレシボ
我・妹
私の妹よ、
- 4457 sonno am be
ソンノアムベ
真にあるもの
まことに、
- 4458 kamui or un
カムイオルン
神所(方向)
神のところへ
- 4459 itomnukar kuni p
イトムヌカラクニプ
結婚する(必然)もの
嫁ぐべき者が
- 4460 e-ne a koroka
エ・ネアコロカ
汝・(繫)(完了)(逆接)
おまえであるが、
- 4461 tapne kane
タップネカネ
このように(程度)
このような
- 4462 ikkewe okai
イクケウエオカイ
元ある
理由があり、
- 4463 oman ikiri
オマンイキリ
行く列
その経緯で、
- 4464 Otasam chashi
オタサムチャシ
オタサムチャシ
オタムの館は
- 4465 ainu ewak i
アイヌエワキ
人間住む(形名)
人間の住まい
- 4466 ari a-borse a yakka (p.123)
アリア・ボロセアヤッカ
(引用)呼ばれる(完了)(譲歩)
と呼ばれていても、
- 4467 tu makan shir wano
トゥマカンシリワノ
二つの奥様子(起点)
遙か昔から、
- 4468 re makan shiri wano
レマカンシリワノ
三つの奥様子(起点)
幾世代も前の昔から、
- 4469 kamui oro bakno
カムイオロバクノ
神所(限定)
神々のところまで
- 4470 asuru ash be
アスルアシベ
噂立つもの
噂が広がるもの、

²² taboro と書かれているが tam boro と解釈する。

- 4471 kamui ewak i
カムイ エワキ
神 住む (形名)
神の住まいを
- 4472 chiekasure i
チエカスレ イ
凌ぐ (形名)
凌ぐものである。
- 4473 upsoro ta
ウッソロ タ
内部 (場所)
その中で、
- 4474 tap korachi
タッ コラチ
これ ように
このように
- 4475 i-ainukor-an
イ・アイヌコロ・アン
我・敬われる
私たちは敬われ、
- 4476 i-nunuke-an shiri
イ・ヌヌケ・アン シリ
我・大切にされる 様子
大切にされた。
- 4477 ainu buri
アイヌ ブリ
人間 行い
人間のおこない、
- 4478 ainu marapto hene
アイヌ マラプト ヘネ
人間 宴会 (例示)
人間の宴会、
- 4479 shinot hene
シノト ヘネ
遊び (例示)
酒宴が
- 4480 pirika kasui shiri
ピリカ カスイ シリ
よい 甚だしい 様子
素晴らしいことを
- 4481 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
私は見た。
- 4482 ikia p
イキア プ
その もの
そのこと、
- 4483 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も、
- 4484 sonno ainu a-ne wa
ソンノ アイヌ ア・ネ ワ
真に 人間 我・(繫) (接続)
まことに人間であって、
- 4485 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は、
- 4486 a-ewak ushike un
ア・エワク ウシケ ウン
我・住む ところ (方向)
私の住まいへ
- 4487 hoshihi-an rusui ka
ホシビ・アン ルスイ カ
戻る・我 したい (焦点)
帰ることも、
- 4488 somo ki anke
ソモ キ アンケ
(否定) する しようとする
したくないと
- 4489 yainu-an
ヤイヌ・アン
考える・我
思っている。
- 4490 eani ne yakka
エアニ ネ ヤッカ
汝 (繫) (譲歩)
おまえも、
- 4491 shukup menoko
シュクプ メノコ
成長する 女
成長した女、
- 4492 shukup matkachi
シュクプ マトカチ
成長する 少女
成長した娘
- 4493 e-ne wa
エ・ネ ワ
汝・(繫) (接続)
であり、
- 4494 e-yainu shiri
エ・ヤイヌ シリ
汝・考える 様子
おまえの考える様子を
- 4495 a-nukar ko
ア・ヌカラ コ
我・見る (条件)
見ると、
- 4496 sonno ne
ソンノ ネ
真に (繫)
その通り、
- 4497 ari yainu-an
アリ ヤイヌ・アン
(引用) 考える・我
と私は思う。
- 4498 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 4499 wem buri ka
ウェム ブリ カ
悪い 行い (焦点)
悪いおこない
- 4500 somo ne
ソモ ネ
(否定) (繫)
ではない。
- 4501 tam be kusu
タム ベ クス
この もの (根拠)
そこで、
- 4502 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル、
- 4503 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者の
- 4504 chibaroshuke
チバロシュケ
食事の世話を する
食事の世話を
- 4505 ekarkar wa
エカラカラ ワ
する (接続)
して
- 4506 kore kunak
コレ クナク
与える (引用)
くれ
- 4507 ramu yan
ラム ヤン
思う (命令)
ないか。
- 4508 tap eashiri
タッ エアシリ
これ (強調)
まさしく、
- 4509 kamui hoku
カムイ ホク
神 夫
神である夫を
- 4510 e-kor kuni
エ・コロ クニ
汝・持つ (必然)
おまえは持ち、
- 4511 tu okkashi ta
トゥ オクカシ タ
二つの 首の上 (場所)
数倍も、
- 4512 re okkashi ta (p.124)
レ オクカシ タ
三つの 首の上 (場所)
幾倍も、

- 4513 e-kotom nanka
エ・コトム ナンカ
汝・ふさわしい 顔面
似つかわしい容貌、
- 4514 e-kotom shirika
エ・コトム シリカ
汝・ふさわしい 表面
似つかわしい容姿
- 4515 ne ruwe tab an
ネ ルウェ タバン
(繫) 跡 これ ある
であるのだ。]
- 4516 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 4517 aokai hoshkiruino
アオカイ ホシキルイノ
我 先に
私は先に、
- 4518 shino toikonubetne-an
シノ トイコヌベトネ・アン
まことに ひどく喜ぶ
とても嬉しく思った。
- 4519 ene hetap ne
エネ ヘタプ ネ
このように これ (繫)
驚いたことに、
- 4520 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクルとは
- 4521 a-eshishi kuni
ア・エシシ クニ
我・避ける (必然)
結ばれたくないと、
- 4522 a-eyaikouyebeker rokwa
ア・エヤイコウイエベケレ ロクワ
我・思案する (展開)
私は考えていたが、
- 4523 i-tura-an i
イ・トゥラ・アニ
我・伴われる (形名)
私に伴われたこと、
- 4524 konep ta okai a
コネプ タ オカイ ア
何 これ ある (完了)
如何なることか、
- 4525 kamui pon katkemat
カムイ ポン カトケマト
神 小さい 婦人
神である娘が
- 4526 shitomnukare hawe
シトムヌカレ ハウェ
結婚する 声
嫁ぐというので、
- 4527 tap eashiri
タップ エアシリ
これ (強調)
まさしく
- 4528 sonno chikotuwashi
ソンノ チコトゥワシ
真に 頼りにする
私は頼もしく
- 4529 a-ekarkar
ア・エカラカラ
我・する
思った。
- 4530 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクルは
- 4531 sonno nubetne kuni p
ソンノ スベトネ クニ プ
真に 喜ぶ (必然) もの
まことに喜ぶもの
- 4532 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 4533 ikkeu noshki
イクケウ ノシキ
腰 真中
腰の真中を
- 4534 komkosampa
コムコサムパ
折り曲げる
折り曲げて、
- 4535 mateonkami
マテオンカミ
妻帯の拝礼をする
妻帯の拝礼をした。
- 4536 pom menoko
ポム メノコ
小さい 女
若い娘は
- 4537 katu ne kane
カトゥ ネ カネ
有様 (繫) (程度)
当たり前
- 4538 enubetne kuni p
エヌベトネ クニ プ
喜ぶ (必然) もの
喜ぶもの
- 4539 ne wa ne yakne
ネ ワ ネ ヤクネ
(繫) (接続) (繫) (条件)
であるならば
- 4540 kotom korokaiki
コトム コロカイキ
ようである (逆接)
さもあろうが、
- 4541 yaisembir-
ヤイセムビリ・
自らの陰
自らの陰で
- 4542 omina kane
オミナ カネ
笑う (程度)
笑みを浮かべ、
- 4543 tuki rura
トゥキ ルラ
杯 運ぶ
杯を運んだ。
- 4544 kannaruino
カンナルイノ
再びまた
神の如き者は再び、
- 4545 tuki rikikur-
トゥキ リキクル・
杯 高く
杯を高く
- 4546 bumpa kane
ブムパ カネ
上げる (程度)
上げ、
- 4547 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉を
- 4548 hotuyekar
ホトゥイエカラ
呼び寄せる
呼び寄せた。
- 4549 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉は、
- 4550 shino oribak kuni p (p.125)
シノ オリバク クニ プ
まことに 畏まる (必然) もの
まことに畏まるもの
- 4551 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 4552 shinu kane
シヌ カネ
膝行する (程度)
手について
- 4553 reye kane
レイエ カネ
這う (程度)
這うようにして
- 4554 baye wa
バイエ ワ
行く (接続)
進み、

4555 tuki uina
 トウキ ウイナ
 杯 取る
 杯を受け取った。

4556 tuki kurka
 トウキ クルカ
 杯 上
 杯の表面を

4557 koruye kane
 コルイエ カネ
 さする (程度)
 撫でた。

4558 Kotanraunkuru
 コタンラウンクル
 (人名)
 「コタンラウンクル、

4559 kamui ne am be
 カムイ ネ アム ベ
 神 (繫) ある もの
 神の如き者の

4560 chibaroshuke
 チバロシュケ
 食事の世話を
 食事の世話を

4561 e-ekar kusu ne
 エ・エカラ クス ネ
 汝・する (根拠) (繫)
 しなさい」

4562 ari hawash chiki
 アリ ハワシ チキ
 (引用) 言われる (条件)
 と言われると、

4563 iresu sapo
 イレス サポ
 育てる 姉
 育ての姉は

4564 ramma ante hoku
 ラムマ アンテ ホク
 いつも あらしめる 夫
 決められた夫、

4565 sokar hoku
 ソカラ ホク
 座を整える 夫
 傍に仕える夫

4566 ne a yakka
 ネ ア ヤッカ
 (繫) (完了) (譲歩)
 ではあるが、

4567 base kamui
 バセ カムイ
 重い 神
 尊い神の

4568 baroho wano
 バロホ ワノ
 口 (起点)
 口から

4569 a-bakashnu
 ア・バカシヌ
 言い聞かされる
 言い聞かされ、

4570 a-kobakeshkoru kane
 ア・コバゲシコロ カネ
 我・飲みさしを与える (程度)
 飲みさしを与えられた。

4571 ki p ne kusu
 キ プ ネ クス
 する もの (繫) (根拠)
 そうであるから、

4572 eashka shino
 エアシカ シノ
 (強調) まことに
 まさに

4573 nubetne kashpa wa
 ヌベトネ カシパ ワ
 喜ぶ 甚だしい (接続)
 喜んで、

4574 nube tura
 ヌベ トウラ
 涙 ともに
 涙とともに

4575 onkami koro
 オンカミ コロ
 礼拝 (同時)
 拝礼しながら、

4576 tuki rura
 トウキ ルラ
 杯 運ぶ
 杯を運んだ。

4577 kannaruino
 カンナルイノ
 再びまた
 神の如き勇者は再び、

4578 i-hotuikar
 イ・ホトウイカラ
 我・呼び寄せる
 私を呼び寄せた。

4579 inu ne wa
 イヌ ネ ワ
 聞く (繫) (接続)
 私は聞いただけ

4580 a-ki p ne koroka
 ア・キ プ ネ コロカ
 我・する もの (繫) (逆接)
 ではあるが、

4581 eashka oribak rui be
 エアシカ オリバク ルイ ベ
 (強調) 畏まる 激しい もの
 まさに畏まるもの

4582 a-ne p ne kusu
 ア・ネ プ ネ クス
 我・(繫) もの (繫) (根拠)
 であるから、

4583 shinu-an kane
 シヌ・アン カネ
 膝行する・我 (程度)
 手について

4584 reye-an kane
 レイエ・アン カネ
 這う・我 (程度)
 這うようにして、

4585 oman-an wa
 オマン・アン ワ
 行く・我 (接続)
 進んで行き、

4586 inkar-an ko
 インカラ・アン コ
 見る・我 (条件)
 見ると、

4587 okutchi urar
 オクトチ ウララ
 たちこめる 霧
 たちこめた霧、

4588 urar tum wa
 ウララ トウム ワ
 霧 中 (起点)
 その霧の中から、

4589 ouse baratek
 オウセ バラテク
 ただ 手
 手だけが見える。

4590 kani tuki
 カニ トウキ
 黄金 杯
 金の杯、

4591 tam boro tuki
 タム ボロ トウキ
 この 大きい 杯
 大きな杯、

4592 ikakashi
 イカカシ
 すぐ後
 その上に、

4593 moinatara
 モイナタラ
 静かである
 なみなみと

4594 sake o kane
 サケ オ カネ
 酒 入れる (程度)
 酒が注がれ、

- 4595 a-i-kotuririri²³
ア・イ・コトゥリリ
我・伸ばされる
私に差し出された。
- 4596 tuki kurbok
トゥキ クルボク
杯 下
杯の下で
- 4597 a-kohebokiki kane (p.126)
ア・コヘボキキ カネ
我・頭を下げ続ける (程度)
私は頭を下げた。
- 4598 kamui ne am be
カムイ ネ アム ペ
神 (繫) あるもの
神の如き者は
- 4599 tuki kurka
トゥキ クルカ
杯 上
杯の表面を
- 4600 i-koruiruye
イ・コルイルイェ
我・撫でる
撫でながら、
- 4601 kurkashike
クルカシケ
上
その上で、
- 4602 itakomare hawe
イタコマレ ハウエ
言う 声
話すことは
- 4603 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 4604 koninkar kusu
コニンカラ クス
もしもし (根拠)
「さてさて、
- 4605 Otasamummat
オタサムムマト
(人名)
オタサムンマツよ、
- 4606 itak-an chiki
イタク・アン チキ
言う・我 (条件)
話すから
- 4607 pirikano nu yan
ピリカノ ス ヤン
良く 聞く (命令)
良く聞きなさい。
- 4608 shinrit itak
シンリト イタク
先祖 言葉
先祖の言葉、
- 4609 chihoppa itak
チホッパ イタク
残される 言葉
残された言葉は
- 4610 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようにあること
- 4611 ne kusu
ネ クス
(繫) (根拠)
であるので、
- 4612 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル、
- 4613 pon e-kor yubi
ポン エ・コロ ユビ
小さい 汝・持つ 兄
年少のおまえの兄の
- 4614 chibaroshuke
チバロシユケ
食事の世話をする
食事の世話を
- 4615 e-ki kush ne a yakka
エ・キ クシ ネ ア ヤッカ
汝・する (根拠) (繫) (完了) (譲歩)
する筈であったが、
- 4616 tapne ikkewe
タップネ イクケウエ
このように 元
このような理由が
- 4617 okai aine
オカイ アイネ
ある (接続)
あって、
- 4618 tane anakne
タネ アナクネ
今 は
今は
- 4619 inkar kamui
インカラ カムイ
見る 神
私たちを見守る神の
- 4620 teksam ta hene
テクサム タ ヘネ
すぐそば (場所) (例示)
そばであっても、
- 4621 ainu shik sam ta hene
アイヌ シク サム タ ヘネ
人間 目 そば (場所) (例示)
人目があっても、
- 4622 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 4623 a-eshina p isam
ア・エシナ プ イサム
我・秘密にするもの 無い
隠すことはない。
- 4624 sunke ka a-eaikap
スンケ カ ア・エアイカプ
嘘をつく (焦点) 我・できない
嘘をつくことも出来ない
- 4625 ruwe ne
ルウェ ネ
跡 (繫)
のだ。
- 4626 kamui hene
カムイ ヘネ
神 (例示)
神々でも、
- 4627 ainu hene
アイヌ ヘネ
人間 (例示)
人間でも、
- 4628 shukup kuru
シュクプ クル
成長する 人
成長した者の
- 4629 yainu keutum
ヤイヌ ケウトウム
考える 心
気持ちは
- 4630 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 4631 uechutkonno
ウエチュトコンノ
異なる
異なる
- 4632 okai be
オカイ ベ
あるもの
もの
- 4633 somo ne
ソモネ
(否定) (繫)
ではない。

²³ Aikotuturiri と書かれているが a-i-kotuririri と解釈する。

- 4634 tam be kusu
タム ベクス
このもの(根拠)
そこで、
- 4635 utashba bakno
ウタシバ バクノ
互いに(限定)
互いに、
- 4636 oar oar
オアラ オアラ
全く 全く
私たちはとても強く
- 4637 uorun yainu-an
ウオルン ヤイヌ・アン
互いの中へ 考える・我
思い合っていた。
- 4638 e-yainu i hene
エ・ヤイヌ イ ヘネ
汝・考える(形名)(例示)
おまえの思いも
- 4639 arobittano
アロビトタノ
すべて
すべて、
- 4640 usetara²⁴ (p.127)
ウセタラ
はっきり
はっきりと
- 4641 a-eraman
ア・エラマン
我・知る
分かっている
- 4642 ruwe ne
ルウェ ネ
跡(繫)
のだ。
- 4643 tam be kusu
タム ベクス
このもの(根拠)
そこで、
- 4644 kamui teksam ta
カムイ テクサム タ
神 すぐそば(場所)
神のそばで、
- 4645 tap korachi
タプ コラチ
これ ように
このように、
- 4646 utomnukar-an kuni
ウトムヌカラ・アン クニ
結婚する・我ら(必然)
私たちは結婚しようと
- 4647 a-ye hawe tab an na
ア・イエ ハウェ タバン ナ
我・言う 声 これ ある(要求)
思うのだ。
- 4648 taban tewano
タバノ テワノ
この これから
これからは、
- 4649 chibaroshuke
チバロシユケ
食事の世話をする
私の食事の世話を
- 4650 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する(接続)
して
- 4651 i-kore kunak
イ・コレ クナク
我・与える(引用)
くれ
- 4652 ramu yan
ラム ヤン
思う(命令)
ないか。』
- 4653 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる(条件)
このように言われると、
- 4654 ene hetap ne
エネ ヘタブ ネ
このように これ(繫)
驚いたことに、
- 4655 a-ramu humi
ア・ラム フミ
我・思う 気配
私が思っていたこと
- 4656 okai rok be
オカイ ロク ベ
ある(完了)もの
であるのに、
- 4657 kamui ne kusu
カムイ ネ クス
神(繫)(根拠)
神であるから、
- 4658 otuima shiri wano
オトゥイマ シリ ワノ
遠くから 様子(起点)
遠くから
- 4659 iki yakkaiki
イキ ヤクカイキ
する(譲歩)
でも、
- 4660 a-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の
私の心を
- 4661 chikushnanukar
チクシナスカラ
貫き見通す
見抜いて
- 4662 i-y-ekarkar wa
イ・イエカラカラ ワ
我・する(接続)
いた
- 4663 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる(条件)
のであるかと、
- 4664 yayikush keutum
ヤイクシ ケウトウム
悔しい心
私は悔しい気持ちを
- 4665 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 4666 arkehe ta
アラケヘ タ
半分(場所)
半ばは、
- 4667 sonno yaikobuntek-an
ソンノ ヤイコブンテク・アン
真に 喜ぶ・我
まことに嬉しく
- 4668 kasui wa
カスイ ワ
甚だしい(接続)
思い、
- 4669 sone p he an
ソネ プ ヘ アン
らしくもの(疑問)ある
まことのことか、
- 4670 am be he an
アム ベ ヘ アン
あるもの(疑問)ある
本当のことか、
- 4671 ari yainu-an chiki
アリ ヤイヌ・アン チキ
(引用) 考える・我(条件)
と考えて、
- 4672 a-eyaisembir-
ア・エヤイセムビリ・
我・自らの陰
私は自らの陰で

²⁴ ouse tara と書かれているが usetara と解釈する。

- 4673 omina kane
オミナ カネ
笑う(程度)
笑みを浮かべた。
- 4674 tam boro tuki
タム ボロ トウキ
この 大きい 杯
私は大きな杯を
- 4675 a-rikunruke
ア・リクンルケ
我・高くかざす
高くかざし、
- 4676 a-raunruke
ア・ラウンルケ
我・低くかざす
低くかざして
- 4677 a-koonkami
ア・コオンカミ
我・拝礼する
拝礼した。
- 4678 ponno a-barkotukka
ボンノ ア・バラコトウツカ
少し 我・口をつける
少しく口をつけて
- 4679 a-ku ko
ア・ク コ
我・飲む(条件)
飲んでみると、
- 4680 kamui bakesh
カムイ バケシ
神 飲みさし
神の飲みさしは、
- 4681 ormashkinno
オロマシキンノ
あまりにも
あまりにも
- 4682 kera pirika kashba (p.128)
ケラ ビリカ カシバ
味 よい 甚だしい
良い味である
- 4683 apkoro kane
アノコロ カネ
ように(程度)
ように
- 4684 yainu-an
ヤイヌ・アン
考える・我
思った。
- 4685 tuki a-rura kor
トゥキ ア・ルラ コロ
杯 我・見送る(同時)
私は杯を運びながら
- 4686 inkar-an ko
インカラ・アン コ
見る・我(条件)
見ると、
- 4687 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神(繫) あるもの
神である者の、
- 4688 sonno ouse
ソンノ オウセ
真に ただ
まことに、
- 4689 urari batek
ウラリ バテク
霧(限定)
霧しか
- 4690 a-nukar
ア・ヌカラ
我・見る
見えない。
- 4691 iresu yubi hene
イレス ユビ ヘネ
育てる 兄(例示)
育ての兄も
- 4692 iresu sapo hene
イレス サポ ヘネ
育てる 姉(例示)
育ての姉も、
- 4693 inu rok be
イヌ ロク ベ
聞く(完了)もの
それを聞いて、
- 4694 sonno ram oshi wano
ソンノ ラム オシ ワノ
真に 心中(起点)
心の底から
- 4695 nubetnepa
ヌベトネパ
喜ぶ
喜んだ。
- 4696 nube tura
ヌベ トウラ
涙 とともに
涙とともに、
- 4697 kamui koyairaikepa
カムイ コヤイライケパ
神 感謝する
神に感謝して、
- 4698 tu wan onkami
トゥ ワン オンカミ
二つの 十の 礼拝
二十の 拝礼、
- 4699 re wan onkami
レ ワン オンカミ
三つの 十の 礼拝
三十の 拝礼を
- 4700 arukakushteba
アルカクシテバ
繰り返す
繰り返した。
- 4701 ainu obittano
アイヌ オビトタノ
人間 皆
人々は一人残らず、
- 4702 shino nubetnepa
シノ スベトネパ
まことに 喜ぶ
まことに喜んだ。
- 4703 Ponrebummat hene
ボンレブムマト ヘネ
(人名)(例示)
ボンレブンマツも、
- 4704 kamui pom menoko hene
カムイ ポム メノコ ヘネ
神 小さい 女(例示)
神の娘も、
- 4705 iresu sapo hene
イレス サポ ヘネ
育てる 姉(例示)
育ての姉も、
- 4706 eashka nube tura
エアシカ スベ トウラ
(強調) 涙 とともに
涙とともに、
- 4707 utashba kane
ウタシバ カネ
互いに(程度)
互いに
- 4708 tu pirika kuni p
トゥ ビリカ クニ プ
二つの よい(必然)もの
良い言葉を
- 4709 re pirika kuni p
レ ビリカ クニ プ
三つの よい(必然)もの
幾度となく
- 4710 a-ubaroka-
ア・ウバロカ・
我・口の上
口に
- 4711 tata kane
タタ カネ
叩く(程度)
した。
- 4712 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今や、
- 4713 marapto oka
マラプト オカ
宴会 後
宴会の終わり、
- 4714 iku oka
イク オカ
酒を飲む あと
酒宴の終わりに

4715 an wa アン ワ ある (接続) なり、	4729 a-tura wa ア・トゥラ ワ 我・連れる (接続) 連れて、	4743 pirika ruwe ne ピリカ ルウェ ネ よい 跡 (繫) 有難い。」
4716 inne utar インネ ウタラ 大勢である 人々 大勢の人々は、	4730 hekomo-an ヘコモ・アン 引き返す・我 戻る	4744 ari hawash chiki アリ ハワシ チキ (引用) 言われる (条件) このように言われると、
4717 eashka nubetneba エアシカ ヌベトネバ (強調) 皆喜ぶ まことに喜び、	4731 kusu ne クス ネ (根拠) (繫) ことにする。	4745 iresu yubi イレス ユビ 育てる 兄 育ての兄は
4718 yayiraikepa koro ヤイライケパ コロ 感謝する (同時) 感謝しながら	4732 nani sui ナニ スイ すぐに 再び すぐにまた、	4746 ruwe ne ルウェ ネ 跡 (繫) 「その通りだ。
4719 too iwak トオ イワッ ずっと 帰る 帰っていった。	4733 a-tureshi ア・トゥレシ 我・妹 私の妹は	4747 kusu ne クス ネ (根拠) (繫) そうするつもりだ」
4720 okake ta オカケ タ 後 (場所) その後で、	4734 Ponreb un ボンレブン (地名) (方向) ボンレブへ	4748 ari ese ese アリ エセ エセ (引用) 承諾する 承諾する と承諾した。
4721 kamui ne am be カムイ ネ アム ベ 神 (繫) ある もの 神の如き者は	4735 shiotarino シオタリノ 旅立って 旅立つ	4749 a-obitta ア・オビッタ 我・皆で 私たちも
4722 ene itak i エネ イタキ このように 言う (形名) このように言った。	4736 oman kusu ne オマン クス ネ 行く (根拠) (繫) ことになる。	4750 a-uweraman ア・ウウエラマン 我・理解し合う 承知した。
4723 ohonno オホンノ しばらく 「長い間、	4737 tam be kusu タム ベ クス この もの (根拠) そこで、	4751 kamui a-enomi kusu カムイ ア・エノミ クス 神 我・祀る (根拠) 神に祈るために
4724 a-ewak ushike (p.129) ア・エワッ ウシケ 我・住む ところ 私の住まいを	4738 Otasamummat オタサムムマト (人名) オタサムンマツ、	4752 chiniseba チニセバ 汲まれる 汲まれた
4725 a-ohashinnere ka ア・オハシンネレ カ 我・留守にする (焦点) 留守にしておくことは	4739 a-tureshipo ア・トゥレシポ 我・妹 私の妹	4753 pirika tonoto ピリカ トノト よい 酒 良い酒を
4726 eaikap kusu エアイカプ クス できない (根拠) できないので、	4740 ne wa ne yakka ネ ワ ネ ヤッカ (繫) (接続) (繫) (譲歩) も、	4754 boronno hene ボロンノ ヘネ たくさん (例示) 大いに、
4727 tane nani タネ ナニ 今 すぐに これから、	4741 tunashno ek wa トゥナシノ エク ワ 早く 来る (接続) 早く来て	4755 usa keran ウサ ケラン (譲歩) おいしい 美味しい
4728 a-tureshi ア・トゥレシ 我・妹 私の妹を	4742 i-kore yakne イ・コレ ヤクネ 我・与える (条件) くれると	4756 aep hene アエプ ヘネ 食物 (例示) 食物を

- 4757 boronno
ボロンノ
たくさん
大いに、
- 4758 irura nishpa utar
イルラ ニシバ ウタラ
運ぶ 長者 たち
物を運ぶ長者たちに
- 4759 a-ambare
ア・アムバレ
我・持たせる
持たせた。
- 4760 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者は
- 4761 shino nubetne
シノ ヌベトネ
まことに 喜ぶ
まことに喜び、
- 4762 yayiraike koro
ヤイライケ コロ
感謝する (同時)
感謝しながら
- 4763 too turesh turanno
トオ トウレシ トウランノ
ずっと 妹 ともに
妹とともに
- 4764 baye wa isam
バイエ ワ イサム
行く (接続) 無い
立ち去った。
- 4765 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル
- 4766 ne yakka
ネ ヤクカ
(繫) (譲歩)
にも、
- 4767 usa tonoto
ウサ トノト
(譲歩) 酒
酒や
- 4768 usa keran aep
ウサ ケラン アエプ
(譲歩) おいしい 食物
美味しい食物を
- 4769 boronno
ボロンノ
たくさん
大いに、
- 4770 kamui imoka²⁵
カムイ イモカ
神 土産
神の土産として
- 4771 a-kore wa
ア・コレ ワ
我・与える (接続)
持たせた。
- 4772 shino yayiraike
シノ ヤイライケ
まことに 感謝
まことに感謝して
- 4773 onkami
オンカミ
礼拝
拝礼し、
- 4774 nubetne koro
ヌベトネ コロ
喜ぶ (同時)
喜びながら
- 4775 turesh turanno (p.130)
トウレシ トウランノ
妹 ともに
妹とともに
- 4776 too hoshippa
トオ ホシッパ
ずっと 帰る
帰っていった。
- 4777 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉
- 4778 ne yakka
ネ ヤクカ
(繫) (譲歩)
も、
- 4779 shut ketushi
シュト ケトウシ
祖母 鞆
先祖伝来の長持ちに
- 4780 usa pirika p
ウサ ピリカ プ
(譲歩) よい もの
良いものを
- 4781 boronno
ボロンノ
たくさん
大いに
- 4782 eshikte wa
エシクテ ワ
詰める (接続)
詰めて、
- 4783 tu pirika kuni p
トゥ ピリカ クニ プ
二つの よい (必然) もの
良いことを
- 4784 re pirika kuni p
レ ピリカ クニ プ
三つの よい (必然) もの
幾度も
- 4785 utashpa
ウタシパ
互いに
互いに
- 4786 a-ubakashnu kane
ア・ウバカシヌ カネ
我・言い聞かせる (程度)
言い聞かせながら、
- 4787 too Kotanra un
トオ コタンラ ウン
ずっと (地名) (方向)
コタンラへと、
- 4788 boro shike
ボロ シケ
大きい 荷物
大きな荷物を
- 4789 ehotukuku kane
エホトクク カネ
屈む (程度)
背負いながら、
- 4790 oman wa isam
オマン ワ イサム
行く (接続) 無い
立ち去った。

3.5 嫁入り

- 4791 okake ta
オカケ タ
後 (場所)
その後で、
- 4792 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4793 shino nubetne no
シノ ヌベトネ ノ
まことに 喜ぶ (接続)
まことに喜び、
- 4794 keshto i-omap kor
ケシト イ・オマブ コロ
毎日 我・可愛がる (同時)
毎日、私を可愛がりながら
- 4795 okai-an
オカイ・アン
いる・我ら
暮らしていた。

²⁵ Imo と書かれているが imoka と解釈する。

- 4796 a-ketushi
ア・ケトウシ
我・長持ち
私の長持ちは
- 4797 shino pirika
シノ ビリカ
まことに よい
まことに美しい
- 4798 machikoro hene
マチコロ ヘネ
女の宝物 (例示)
女の宝や
- 4799 usa sarambe
ウサ サラムベ
(譲歩) 絹
絹で
- 4800 a-eshikte wa
ア・エシクテ ワ
我・詰める (接続)
一杯になった。
- 4801 boro shike
ボロ シケ
大きい 荷物
大きな荷物を
- 4802 a-kar kane
ア・カラ カネ
我・作る (程度)
私は拵え、
- 4803 a-se kuni
ア・セ クニ
我・背負う (必然)
背負うことが
- 4804 korachi
コラチ
ように
できるように、
- 4805 a-kar wa
ア・カラ ワ
我・作る (接続)
拵えて
- 4806 an awa
アン アワ
ある (展開)
おいた。
- 4807 shinean to ta
シネアン ト タ
とある 日 (場所)
ある日、
- 4808 Ponrep kotan
ボンレプ コタン
(地名) 村
ボンレプの村で
- 4809 bushkosampa
ブシコサムパ
爆発する
轟音が鳴り、
- 4810 Ponrebummat
ボンレブムマト
(人名)
ボンレブンマツが
- 4811 yan hum konna
ヤン フム コンナ
上陸する 音 は
上陸する音が
- 4812 keurototke
ケウロトトケ
響く
鳴り響いた。
- 4813 humash chiki
フマシ チキ
音がする (条件)
すると、
- 4814 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄は
- 4815 okkeu kurkan
オクケウ クルカン
首 上
首の根元も
- 4816 isam kane
イサム カネ
無い (程度)
無くなるほど、
- 4817 i-henkotpa kane
イ・ヘンコトパ カネ
我・愛撫する (程度)
私を愛撫した。
- 4818 hokure
ホクレ
早く
「さあ早く、
- 4819 base kamui²⁶ (p.131)
バセ カムイ
重い 神
尊い神が
- 4820 e-tere wa
エ・テレ ワ
汝・待つ (接続)
おまえを待って
- 4821 an nankor na
アン ナンコロ ナ
ある だろう (要求)
いるであろう。
- 4822 oman
オマン
行く
行きなさい。
- 4823 tane a-tureshipo
タネ ア・トゥレシポ
今 我・妹
今は私の妹が
- 4824 yan humash na
ヤン フマシ ナ
上陸する 音がする (要求)
上陸したようだ。
- 4825 okake ta
オカケ タ
後 (場所)
後で
- 4826 sui boronno
スイ ボロンノ
再び たくさん
また、
- 4827 unukar kuni p
ウヌカラ クニ プ
会見する (必然) もの
再会するもの
- 4828 a-ne nankor na
ア・ネ ナンコロ ナ
我・(繫) だろう (要求)
であるのだ。」
- 4829 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 4830 itak etoko
イタク エトコ
言葉 行く先
言葉を聞いてすぐに
- 4831 a-ehobuni
ア・エホブニ
我・立ち上がる
私は立ち上がり、
- 4832 a-shikkesehe
ア・シクケセヘ
我・目の端
目の端で
- 4833 ika kane
イカ カネ
溢れる (程度)
涙を流した。
- 4834 kamui buri
カムイ ブリ
神 行い
人間のおこない、

²⁶ 原文にはみられないが、baseの後に kamui を補って解釈する。

4835 ainu buri アイヌ ブリ 人間 行い 神のおこないは	4849 ne wa ne yakka ネ ワ ネ ヤッカ (繫)(接続)(繫)(譲歩) も、	4863 boro ketushi ボロ ケトゥシ 大きい 長持ち 大きな長持ちを
4836 ene okai i エネ オカイ このように ある (形名) このようにあるもの	4850 a-keutumkashi ア・ケウトウムカシ 我・心の上 私の心を	4864 se kane セ カネ 背負う (程度) 背負い、
4837 kone p ne kusu コネ プ ネ クス (繫)もの (繫)(根拠) であるので、	4851 chikushnanukar チクシナヌカラ 見通す 見抜いた	4865 chashi teksam チャシ テクサム チャシ すぐそば 館のそばに
4838 tane anakne タネ アナクネ 今は 今は、	4852 semkorachi セムコラチ ように かのように、	4866 ehorari kane エホラリ カネ 居る (程度) やって来た。
4839 iresu chashi イレス チャシ 育てる チャシ 育ての館を	4853 i-ekobi wa イ・エコビ ワ 我・別れる (接続) 私と離れて、	4867 oribak wa (p.132) オリバク ワ 畏まる (接続) 畏まりながら
4840 ekoobi エコオビ 別れる 離れて、	4854 shiksut kashi シクスト カシ まなじり 上 目の端に	4868 rok kane ロク カネ 座る (程度) 座った。
4841 kamuieutanne-an kusu カムイエウタンネ・アン クス 神の仲間となる・我 (根拠) 神の一族となるために、	4855 chiunu kane チウス カネ 流れ出る (程度) 涙を浮かべた。	4869 a-sancha ot ta ア・サンチャ オト タ 我・口元 所 (場所) 私は口元に
4842 oman-an shiri an オマン・アン シリ アン 行く・我 様子 ある 出発するのだ、	4856 boro shike ボロ シケ 大きい 荷物 大きな荷物を	4870 mina-an kane ミナ・アン カネ 笑う・我 (程度) 笑みを浮かべた。
4843 ari yainu-an chiki アリ ヤイス・アン チキ (引用) 考える・我 (条件) と思うと、	4857 a-shiseturka- ア・シセトゥルカ・ 我・自らの背 私は肩の上に	4871 wenko wenno ウェンノ ウェンノ 悪く 悪く 何度もよく、
4844 arkehe ta アラケヘ タ 半分 (場所) 半ばは	4858 eterkere kane エテレケレ カネ 跳ねとばす (程度) 跳ね上げた。	4872 uruiruipa-an kane ウルイルイパ・アン カネ 撫であう・我ら (程度) 互いを撫であった。
4845 nubetne-an ヌベトネ・アン 喜ぶ・我 嬉しく思い、	4859 soiwasamne ソイワサムネ 外へ 私は外へ	4873 hokure ホクレ 早く 早く
4846 arkehe ta アラケヘ タ 半分 (場所) 半ばは	4860 a-oshiraiba ア・オシライバ 我・移動する 出た。	4874 ahun kuni アフン クニ 入る (必然) 中に入るように
4847 chish-an チシ・アン 泣く・我 涙を流した。	4861 raboki ta ラボキ タ 間 (場所) その間に、	4875 a-ye koro ア・イエ コロ 我・言う (同時) 私は言いながら、
4848 iresu yubi イレス ユビ 育てる 兄 育ての兄	4862 Ponrebummat ポンレブムマト (人名) ポンレブンマツは	4876 yakura ka wa ヤクラ カ ワ 櫓 上 (起点) 櫓の上から

- 4877 kamui nishka
カムイ ニシカ
神 上空
天空に
- 4878 a-korikoshma
ア・コリコシマ
我・飛び上がる
飛び上がった。
- 4879 bash kamui
バシ カムイ
走る 神
疾走する神、
- 4880 kamui mau etok
カムイ マウ エトク
神 風 行く先
神風の先端に
- 4881 a-i-y-ekoshne-
ア・イ・イエコシネ・
我・軽々と
私は軽々と
- 4882 buni kane
ブニ カネ
上げる (程度)
持ち上げられた。
- 4883 oman-an aine
オマン・アン アイネ
行く・我 (接続)
私は進んで行き、
- 4884 nea kamui awak i
ネア カムイ エワキ
(繫) 神 住む (形名)
神の住まいの
- 4885 soikehe ta
ソイケヘ タ
家の外側 (場所)
館の外に、
- 4886 chashi teksam
チャシ テクサム
チャシ すぐそば
館のそばに
- 4887 a-i-y-eranke
ア・イ・イエランケ
我・降ろされる
降ろされた。
- 4888 koiramno
コイラムノ
同時に
それと同時に、
- 4889 chise upsor un
チセ ウブソルン
家 内部 (方向)
家の中で
- 4890 kamui itak hau
カムイ イタク ハウ
神 言う 声
神の話す声が
- 4891 naikosampa hawe
ナイコサムパ ハウエ
金属音がする 声
鳴り響くことは
- 4892 ene okai i
エネ オカイ
このように ある (形名)
このようであった。
- 4893 unahunke kur ka
ウナフンケ クル カ
招き入れる 人 (焦点)
「招き入れる人も
- 4894 a-sak na
ア・サク ナ
我・欠く (要求)
いない。
- 4895 hokure nani
ホクレ ナニ
早く すぐに
早く
- 4896 ahup wa
アフワ ワ
入る (接続)
入って
- 4897 i-kore yan
イ・コレ ヤン
我・与える (命令)
くれないか。」
- 4898 ari hawash chiki
アリ ハワシ チキ
(引用) 言われる (条件)
このように言われると、
- 4899 shiyoro keutum
シヨロ ケウトウム
驚く 心
私は驚きの気持ちを
- 4900 a-yaikore
ア・ヤイコレ
我・持つ
抱いた。
- 4901 eashka oribak kuni p
エアシカ オリバク クニ プ
(強調) 畏まる (必然) もの
まさに畏まるもの
- 4902 a-ne p ne kusu
ア・ネ プ ネ クス
我・(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 4903 a-ketushi
ア・ケトウシ
我・長持ち
私は長持ちを
- 4904 a-nimpa kane
ア・ニムパ カネ
我・引き摺る (程度)
引きずり、
- 4905 shinu-an kane
シヌ・アン カネ
膝行する・我 (程度)
這うようにして、
- 4906 mosem tuyor
モセム トウヨロ
玄関納屋 中
玄関の納屋へ
- 4907 a-eshikuru (p.133)
ア・エシキル
我・回る
回った。
- 4908 kani abaotbe
カニ アバオトベ
黄金 戸口のすだれ
金の簾戸の
- 4909 chinki kashi
チンキ カシ
裾 上
裾を
- 4910 a-monteshpare
ア・モンテシパレ
我・腕で反らす
私は腕で反らせ、
- 4911 a-tekteshpare kane
ア・テクテシパレ カネ
我・手で反らす (程度)
手で反らせるようにして、
- 4912 a-omausuyere
ア・オマウスイエレ
我・風で揺らす
風をそよがせた。
- 4913 tonchikamani
トンチカマニ
入り口の敷居
敷居を
- 4914 a-yayoikare
ア・ヤヨイカレ
我・自ら跨ぐ
跨いだ。
- 4915 tap koeramno
タップ コエラムノ
これ 同時に
それと同時に、
- 4916 seenne ka sui
セエンネ カ スイ
(否定) (焦点) 再び
よもやまた、
- 4917 humash kuni
フマシ クニ
気配がする (必然)
そのようであるとは
- 4918 a-ramu rok i
ア・ラム ロキ
我・思う (完了) (形名)
思わなかったが、

- 4919 arekushkonna
アレクシコンナ
突然
突然、
- 4920 ikit tukari²⁷ wa
イキト トウカリ ワ
列 手前 (起点)
宝列の手前から、
- 4921 chikap korachi
チカプ コラチ
鳥 ように
鳥のように、
- 4922 kanak an kuni p
カナク アン クニ プ
誰 ある (必然) もの
何者かが
- 4923 i-raukotabu
イ・ラウコタブ
我・捉える
私をつかまえ、
- 4924 i-eshikari
イ・エシカリ
我・捕まえる
私を抱きかかえた。
- 4925 chituye amset
チトゥイエ アムセト
切られる 寝台
仕切られた寝台、
- 4926 amset ka ta
アムセト カ タ
寝台 上 (場所)
その寝台の上に、
- 4927 teshkosampa
テシコサムパ
音もなく移る
さっと向かった。
- 4928 homatu rui be
ホマトウ ルイ ベ
驚く 激しい もの
私は慌てたもの
- 4929 a-ne p ne kusu
ア・ネ プ ネ クス
我・(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 4930 i-toikokishma p
イ・トイコキシマ プ
我・強く抱く もの
私を抱きかかえる者を、
- 4931 a-kohebuni wa
ア・コヘブニ ワ
我・頭を上げる (接続)
顔を上げて
- 4932 inkar-an awa
インカラ・アン アワ
見る・我 (展開)
見たら、
- 4933 konepkeukata
コネプケウカタ
(感嘆)
何ということか、
- 4934 konepkashita
コネプカシタ
(感嘆)
何としたことか。
- 4935 ene hetap ne
エネ ヘタブ ネ
このように これ (繫)
驚いたことに、
- 4936 a-eshikarun humi
ア・エシカルン フミ
我・思い出す 気配
私が思い出し、
- 4937 a-ramu humi
ア・ラム フミ
我・思う 気配
思いを寄せて
- 4938 okai rok be
オカイ ロク ベ
ある (完了) もの
いた、
- 4939 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者であり、
- 4940 konep tashumi
コネプ タシュミ
何 病
如何なる病、
- 4941 konep ikoni kuni p
コネプ イコニ クニ プ
何 病 (必然) もの
如何なる病気に
- 4942 okai nankor a
オカイ ナンコラ
ある だろう (疑問)
なったというのか。
- 4943 ibottum konna
イボトトゥム コンナ
顔色 は
顔色が
- 4944 koshumnatara
コシュムナタラ
萎れている
生気を失っている。
- 4945 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 4946 tane am pirika
タネ アム ビリカ
今 ある よい
今の美しさは
- 4947 shioarwenrui
シオアラウェンルイ
もの凄
物凄。
- 4948 kasa sak kane (p.134)
カサ サク カネ
兜 欠く (程度)
兜も被っておらず、
- 4949 hayok sak kane
ハヨク サク カネ
武装する 欠く (程度)
武装もしていない。
- 4950 hotke kosonte
ホトケ コソンテ
寝る 小袖
夜着を
- 4951 utomechui kane
ウトメチウ カネ
まとう (程度)
身に纏い、
- 4952 hotke kane
ホトケ カネ
寝る (程度)
横なって
- 4953 okai rokokai
オカイ ロコカイ
ある (判明)
いたのだ。
- 4954 i-nukar rok be
イ・ヌカラ ロク ベ
我・見る (完了) もの
神の如き者は私を見ると、
- 4955 tumashnu kusu
トゥマッシュ クス
元気になる (根拠)
気力があり、
- 4956 orsaureko
オロサウレコ
尋常ではなく
尋常ではなく
- 4957 tumkor humi
トゥムコロ フミ
力がある 気配
力の強いもの

²⁷ Ikitu tukari と書かれているが ikit tukari と解釈する。

- 4958 okai rok be
オカイ ロク ベ
ある (完了) もの
であるのに、
- 4959 shum kina ne
シュム キナ ネ
枯れる 草 (繫)
萎れた草のように
- 4960 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の身体の上に
- 4961 onoyoise
オノヨイセ
もたれて泣く
もたれて泣いた。
- 4962 tureshpo ari
トゥレシポ アリ
妹 (引用)
「妹よ」と、
- 4963 sambe ari
サムベ アリ
心臓 (引用)
「心臓よ」と
- 4964 itak-an kane
イタク・アン カネ
言う・我 (程度)
言い、
- 4965 i-shikoruye
イ・シコルイェ
我・抱き寄せ撫でる
私を抱きしめた。
- 4966 an-eramubo
アネラムボ
我・心
私は気持ちか
- 4967 bashkosanu
バシコサヌ
走る
高ぶった。
- 4968 tanebo konna
タネボ コンナ
今は
今は、
- 4969 kamui yuppo
カムイ ユポポ
神 兄
「神の兄よ」
- 4970 ari itak-an kane
アリ イタク・アン カネ
(引用) 言う・我 (程度)
と私は言い、
- 4971 temkor noshki
テムコロ ノシキ
腕の中 真中
その腕の中へ
- 4972 a-koyayosura
ア・コヤヨスラ
我・身を投げる
身を投げた。
- 4973 iki-an chiki
イキ・アン チキ
する・我 (条件)
すると、
- 4974 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である者は、
- 4975 i-kurkashike
イ・クルカシケ
我・上
私の上に
- 4976 tu nubur nube
トゥヌブルヌベ
二つの 霊力が強い 涙
濃い涙を
- 4977 re nubur nube
レヌブルヌベ
三つの 霊力が強い 涙
幾度となく
- 4978 erankekar
エランケカラ
流す
落した。
- 4979 shirki chiki
シリキ チキ
そうする (条件)
すると、
- 4980 konep tap a-ne wa
コネプ タプ ア・ネ ワ
何 これ 我・(繫) (接続)
私は何者であるのか。
- 4981 wen-an²⁸ shiri
ウェン・アン シリ
悪い・我 様子
私は良くない女、
- 4982 otui-an shiri
オトゥイ・アン シリ
女のような・我 様子
下らない女であるのに、
- 4983 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神 (繫) ある もの
神である者と
- 4984 otusuianta
オトゥスイアンタ
二回
二度も、
- 4985 oresuianta (p.135)
オレスイアンタ
三回
三度も、
- 4986 chiramshitnere
チラムシトネレ
苦しめられる
悩ませることを
- 4987 a-ekarkar shiri
ア・エカラカラ シリ
我・する 様子
した
- 4988 okai yakka
オカイ ヤッカ
ある (譲歩)
のに、
- 4989 ponno ka
ボンノ カ
少し (焦点)
少しも
- 4990 irushka sono ki
イルシカ ソモ キ
怒る (否定) する
怒ることはなかった。
- 4991 i-ekosatchiu ka
イ・エコサトチウ カ
我・立腹する (焦点)
私に腹を立てる
- 4992 sono ki no
ソモ キ ノ
(否定) する (接続)
ことなく、
- 4993 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 4994 chipirikaramu
チピリカラム
よい心を持つこと
良い心を持ち、
- 4995 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心中 (起点)
心の底から、
- 4996 kamui rametok
カムイ ラメトク
神 勇者
神である勇者と

²⁸ wennan と書かれているが wen-an と解釈する。

- 4997 ari a-borse kuni p
アリ ア・ボロセ クニ プ
(引用) 呼ばれる (必然) もの
呼ばれる者が、
- 4998 nube tura
ヌベ トウラ
涙 とともに
涙とともに
- 4999 i-omap
イ・オマブ
我・可愛がる
私を可愛がる
- 5000 kashpa shiri
カシパ シリ
甚だしい 様子
様子を
- 5001 a-nukar chiki
ア・ヌカラ チキ
我・見る (条件)
私は見た。
- 5002 sonno chish turanno
ソンノ チシ トウランノ
真に 泣く とともに
まことに泣きながら、
- 5003 kamui yuppo
カムイ ユポ
神 兄
「神の兄よ」
- 5004 ari itak-an kane
アリ イタク・アン カネ
(引用) 言う・我 (程度)
と私は言い、
- 5005 chinki kese
チンキ ケセ
裾 末端
着物の裾を
- 5006 a-oukoraipa kane
ア・オウコライパ カネ
我ら・つかむ (程度)
つかんだ。
- 5007 santek kashi
サンテク カシ
子孫 上
その腕や
- 5008 sankokkasaba
サンコッカサバ
膝頭
膝頭を
- 5009 a-koruiruipa kane
ア・コイルイパ カネ
我・撫でる (程度)
撫でて、
- 5010 a-ekap
ア・エカブ
我・挨拶する
私は挨拶をした。
- 5011 tanebo konna
タネボ コンナ
今 は
今は
- 5012 kewe a-humshu
ケウエ ア・フムシュ
身体 我・ねぎらう
無事をねぎらい、
- 5013 a-koyayiraike chiki
ア・コヤイライケ チキ
我・謝辞を述べる (条件)
私が感謝すると、
- 5014 boo hene
ボオ ヘネ
なおさら (例示)
なおのこと、
- 5015 i-toikokishma
イ・トイコキシマ
我・強く抱く
兄は私を強く抱きしめ、
- 5016 i-yupkekishma kane
イ・ユブケキシマ カネ
我・激しく抱く (程度)
激しく抱きしめた。
- 5017 shiupsorsam ne
シウブソロサム ネ
自らの内部 (繫)
自らの腕の中に
- 5018 i-eshitaiki
イ・エシタイキ
我・打ちつける
私を抱き寄せた。
- 5019 a-okkeukurka
ア・オクケウクルカ
我・首の上
私の首の上に
- 5020 tekkushpare
テックシパレ
手を伸ばす
手を伸ばし、
- 5021 i-shikokiru
イ・シコキル
我・自らへ向ける
私を自分の方へ向け、
- 5022 a-sannankashi
ア・サンナンカシ
我・顔の上
私の顔に
- 5023 choprakotte kane
チョプラコトテ カネ
接吻する (程度)
接吻をした。
- 5024 iyainumare
イヤイヌマレ
(感嘆)
驚いたことに、
- 5025 utarpa kamka hura
ウタラバ カムカ フラ
首領 皮膚 匂い
頭領の肌の匂い、
- 5026 rametok kamka hura
ラメトク カムカ フラ
勇者 皮膚 匂い
勇者の肌の匂い、
- 5027 pirika hura
ピリカ フラ
よい 匂い
良い匂いが
- 5028 itemka mau ne
アイテムカ マウ ネ
治癒する 風 (繫)
癒しの風となって、
- 5029 i-emaknakur-
イ・エマクナクル・
我・奥
私を背後へ
- 5030 raiba kane (p.136)
ライバ カネ
移動させる (程度)
押しやった。
- 5031 ineap kusu
イネアプ クス
何と (根拠)
何と、
- 5032 an-ekeutumupirika
アネケウトゥムピリカ
我・気分がよい
私は気分がよく、
- 5033 an-enubetne wa
アネヌベトネ ワ
我・喜ぶ (接続)
嬉しく思う
- 5034 humash nankor a
フマシ ナンコラ
心配がする だろう (疑問)
ことか。
- 5035 sonno yainuturainu-am²⁹ bakno
ソンノ ヤイヌトゥライヌ・アム バクノ
真に 気を失う・我 (限定)
まことに気が遠くなるほど、

²⁹ yainuturai Am と書かれているが yainuturainu-an と解釈する。

- 5036 nubetne-an
ヌベトネ・アン
喜ぶ・我
私は嬉しく思った。
- 5037 kamui ne am be
カムイ ネ アム ベ
神（繫）あるもの
神である者は
- 5038 ene itak i
エネ イタキ
このように言う（形名）
このように言った。
- 5039 sonno hetap ne
ソンノ ヘタプ ネ
真に これ（繫）
「驚いたことに、
- 5040 hushkotoi wano
フシコトイ ワノ
以前（起点）
大昔から、
- 5041 arusantek ka ta
アルサンテック カ タ
子孫 上（場所）
末代まで、
- 5042 shiretokkoro
シレトクコロ
美貌を備えた
美貌であり、
- 5043 pirika i
ピリカ イ
よい（形名）
美しく、
- 5044 kamui oro bakno
カムイ オロ バクノ
神 所（限定）
神々のところまで
- 5045 asuru ash be utar
アスル アシ ベ ウタラ
噂 立つものたち
噂が広がる者たち、
- 5046 sannitpo utar
サンニトポ ウタラ
曾孫 たち
その曾孫たちが、
- 5047 echi-ne rok be kusu
エチ・ネ ロク ベ クス
汝ら・（繫）（完了）もの（根拠）
あなたたちであるので、
- 5048 shiretok hetap
シレトク ヘタプ
美貌 これ
美貌であること、
- 5049 pirika hetap
ピリカ ヘタプ
よい これ
美しくあることは、
- 5050 konep tap teta
コネプ タプ テタ
何 これ ここで
何としたことか。
- 5051 iramtoinere
イラムトイネレ
驚く
驚くべきこと、
- 5052 iramkursere
イラムクルセレ
不思議に思わせる
驚嘆すべきこと
- 5053 e-ki ruwe
エ・キ ルウェ
汝・する 跡
である。
- 5054 koeturenno
コエトゥレンノ
それとともに
それとともに、
- 5055 usa sonno
ウサ ソンノ
（譲歩）真に
まことに、
- 5056 e-keutum hene
エ・ケウトウム ヘネ
汝・心（例示）
おまえの心は
- 5057 pirika kasui
ピリカ カスイ
よい 甚だしい
まさに美しい。
- 5058 shukup hekachi
シュクブ ヘカチ
成長する 子供
私は成長した子供、
- 5059 shukup okkayo
シュクブ オクカヨ
成長する 若者
成長した男
- 5060 a-ne wa
ア・ネ ワ
我・（繫）（接続）
であって、
- 5061 tane bakno
タネ バクノ
今（限定）
今まで、
- 5062 kamui utar
カムイ ウタラ
神 たち
神々の間に
- 5063 a-eutanne wa
ア・エウタンネ ワ
我・加わる（接続）
加わって
- 5064 shikup-an koroka
シクブ・アン コロカ
育つ・我（逆接）
成長しても、
- 5065 sonno eani
ソンノ エアニ
真に 汝
おまえの
- 5066 neepkoro kane
ネエプコロ カネ
のように（程度）
ような
- 5067 pirika shiretokkoro
ピリカ シレトクコロ
よい 美貌である
美貌であり、
- 5068 keutumunno
ケウトウム ウンノ
心（未詳）
心も
- 5069 pirika
ピリカ
よい
美しい、
- 5070 a-oshiknuka
ア・オシクヌカ
我・慕う
魅力のある
- 5071 matainu
マタイヌ
女
女は
- 5072 a-nukar eramishkare
ア・ヌカラ エラミシカレ
我・見る わからない
見たことがない。
- 5073 tane bakno
タネ バクノ
今（限定）
今まで、
- 5074 iyoshikote (p.137)
イヨシコテ
惚れる
恋愛
- 5075 ari rei okai be ka
アリ レ オカイ ベ カ
（引用）名あるもの（焦点）
というものも、
- 5076 a-eramishkare rokwa
ア・エラミシカレ ロクワ
我・知らない（展開）
知らなかったが、
- 5077 e-nukar-an
エ・ヌカラ・アン
汝・見る・我
おまえを見た

- 5078 nei toho wano
ネ トホ ワノ
その日(起点)
その日から、
- 5079 nekon ne humi
ネコン ネ フミ
どのように(繫) 気配
どうしたこと
- 5080 ne nankor a
ネ ナンコラ
(繫) だろう(疑問)
であろうか、
- 5081 e-or un batek
エ・オルン バテク
汝・場所(方向)(限定)
おまえのことばかり
- 5082 yainu-an
ヤイヌ・アン
考える・我
考えていた。
- 5083 nekona a-eyairam-
ネコナ ア・エヤイラム・
どのように 我・自らの心
どうにかして他のことを
- 5084 oyakunruke
オヤクンルケ
よそにやる
考えようと
- 5085 ki kush ne yakka
キ クシ ネ ヤッカ
する(根拠)(繫)(譲歩)
しても、
- 5086 or um boo
オロ ウム ボオ
所(方向) なおさら
なおのこと、
- 5087 a-nankotchake
ア・ナンコトチャケ
我・顔の前
私の目の前に
- 5088 e-erachitke
エ・エラチトケ
汝・垂れ下がる
おまえがちらつく。
- 5089 sonno yayokunure bakno
ソンノ ヤヨクスレ バクノ
真に 自ら驚く(限定)
自分でも意外に思うほど、
- 5090 yaikeutumwente-an
ヤイケウトウムウエンテ・アン
気分を損なう・我
私は心を痛めた
- 5091 ruwe ne yakka
ルウェ ネ ヤッカ
跡(繫)(譲歩)
のであるが、
- 5092 a-renkaine
ア・レンカイネ
我・意志で
私の意志で物事を進める
- 5093 a-kar eashkai be
ア・カラ エアシカイ ベ
我・する できるもの
ことができるものが
- 5094 ainu moshiri
アイヌ モシリ
人間 国土
人間の国土
- 5095 ne kusu
ネ クス
(繫)(根拠)
であるから、
- 5096 okake ta
オカケ タ
後(場所)
その後で、
- 5097 pirika kunine
ピリカ クニネ
よい ように
良い具合に、
- 5098 chibaroshuke
チバロシユケ
食事の世話をする
食事の世話を
- 5099 e-i-y-ekarkare-an kuni
エ・イ・イエカラカレ・アン クニ
汝・我・させる(必然)
おまえがしてくれることを
- 5100 a-chibachiba
ア・チバチバ
我・望む
私は望んだ。
- 5101 tam be kusu
タム ベ クス
このもの(根拠)
そこで、
- 5102 eani tapne
エアニ タプネ
汝 このように
おまえのことを
- 5103 tumunchi montum ne
トゥムンチ モントウム ネ
戦争 腕の力(繫)
戦いの力、
- 5104 rorumbe montum ne
ロルムベ モントウム ネ
戦闘 腕の力(繫)
戦闘の力
- 5105 a-kor wa
ア・コロ ワ
我・持つ(接続)
として、
- 5106 shiarikikino
シアリキキノ
全力で
懸命に
- 5107 tumikoash-an
トゥミコアシ・アン
戦いに向かう・我
戦闘に立ち向かった
- 5108 ruwe ne na
ルウェ ネ ナ
跡(繫)(要求)
のだ。
- 5109 sonno yupke tashum
ソンノ ユプケ タシムム
真に 強い 病々
- 5110 まことに重い病気になる
- 5111 akkari
アッカリ
まさる
よりも、
- 5112 e-ewen-an
エ・エウエン・アン
汝・悪い・我
おまえのことで心を痛め、
- 5113 e-eshikarun-an
エ・エシカルン・アン
汝・思い出す・我
おまえを思い出した。
- 5114 sonno chiohshiknuka
ソンノ チオシクヌカ
真に 愛
まことに恋慕の情を
- 5115 e-ekarkar-an aine
エ・エカラカラ・アン アイネ
汝・する・我(接続)
おまえに抱き、
- 5116 tap korachi
タップ コラチ
これ ように
このように
- 5117 sattek-an ruwe ne
サトテク・アン ルウェ ネ
やせ細る 跡(繫)
痩せたのだ。
- 5118 hokure inkar
ホクレ インカラ
早く 見る
さあ、見なさい。」
- 5119 ari itak kane
アリ イタク カネ
(引用) 言う(程度)
このように言うと、
- 5120 santekehe
サンテケヘ
腕
その腕を

- 5121 a-nankotchake (p.138)
ア・ナンコトチャケ
我・顔の前
私の顔の前に
- 5122 eturi kane
エトゥリ カネ
伸ばす (程度)
伸ばした。
- 5123 sonno ka un
ソノノ カウン
真に (焦点) (強調)
まことに、
- 5124 sattek kane
サトテク カネ
やせ細る (程度)
痩せている。
- 5125 hawash chiki
ハワシ チキ
言われる (条件)
すると、
- 5126 an-eramubo
アネラムボ
我・心
私は落ち着かない
- 5127 hemesusu
ヘメスス
遡る
気持ちになった。
- 5128 tane anakne
タネ アナクネ
今は
今は、
- 5129 nep ka a-nuina ka
ネプ カ ア・ヌイナ カ
何 (焦点) 我・隠す (焦点)
隠すことも、
- 5130 an-eyashotoma p ka
アネヤットマ プ カ
我・恥じるもの (焦点)
恥ずかしいことも
- 5131 isam
イサム
無い
無い。
- 5132 sonno
ソノノ
真に
まことに
- 5133 keutum oshi wano
ケウトウム オシ ワノ
心中 (起点)
心の底から、
- 5134 kamui pon yuppo
カムイ ポン ユポポ
神 小さい 兄
神である年少の兄を
- 5135 a-omap ne kusu
ア・オマブ ネ クス
我・可愛がる (繫) (根拠)
愛おしく思った。
- 5136 ene ene
エネ エネ
このように このように
このように、
- 5137 a-nukar i wano
ア・ヌカラ イ ワノ
我・見る (形名) (起点)
私が見たときから、
- 5138 a-oshiknuka wa
ア・オシクヌカ ワ
我・慕う (接続)
私は恋慕の情を抱いて
- 5139 yainu-an yakka
ヤイス・アン ヤッカ
考える・我 (譲歩)
いたのだが、
- 5140 atanan
アタナン
ただの
ただの
- 5141 ainu matainu
アイヌ マタイヌ
人間 女
人間の女
- 5142 a-ne kusu
ア・ネ クス
我・(繫) (根拠)
であるから、
- 5143 heru kamui
ヘル カムイ
ただの 神
神に
- 5144 oshikote batek
オシコテ バテク
惚れる (限定)
恋心を
- 5145 a-ki katu
ア・キ カトゥ
我・する 有様
抱いた
- 5146 ne a yakka
ネ ア ヤッカ
(繫) (完了) (譲歩)
としても、
- 5147 taban ainu moshiri ka ta
タバノ アイヌ モシリ カ タ
この 人間 国土 上 (場所)
人間の国土で、
- 5148 shukup tuika ta
シュクブ トウイカ タ
成長する 上 (場所)
成長の途中で、
- 5149 nei ta bakno
ネイ タ バクノ
どこ (場所) (限定)
いつまで
- 5150 ne wa ne yakka
ネ ワ ネ ヤッカ
(繫) (接続) (繫) (譲歩)
も、
- 5151 somo itomnukar kuni
ソモ イトムヌカラ クニ
(否定) 結婚する (必然)
結婚はしないと
- 5152 a-ramu rok i hene
ア・ラム ロキ ヘネ
我・思う (完了) (形名) (例示)
思っていたことも、
- 5153 sunke sak no
スンケ サク ノ
嘘をつく 欠く (接続)
嘘をつかずに、
- 5154 an korachi
アン コラチ
ある ように
そのまま
- 5155 a-ye chiki
ア・イエ チキ
我・言う (条件)
話した。
- 5156 a-keutumkashi
ア・ケウトウムカシ
我・心の上
私の心を
- 5157 chikushnanukar
チクシナスカラ
見通す
よく見抜いた
- 5158 i-y-ekarkar kuni p
イ・イエカラカラ クニ プ
我・する (必然) もの
もの
- 5159 kone p ne kusu
コネ プ ネ クス
(繫) もの (繫) (根拠)
であるから、
- 5160 eashka boo hene
エアシカ ボオ ヘネ
(強調) なおさら (例示)
なおのこと、
- 5161 i-toikoomap
イ・トイコオマブ
我・強く愛する
私を可愛がった。
- 5162 aokai ne yakka
アオカイ ネ ヤッカ
我 (繫) (譲歩)
私も、

- 5163 shino sattek-an
シノ サトテク・アン
まことに やせ細る
まことに瘦せた。
- 5164 utashpa kane
ウタシバ カネ
互いに (程度)
互いに
- 5165 uomap-an
ウオマブ・アン
可愛がる・我ら
愛し合った。
- 5166 tutko bakno (p.139)
トゥトコ バクノ
二日 (限定)
私たちは二日ほど、
- 5167 ukohotke-an
ウコホトケ・アン
共に寝る・我ら
一緒に寝た。
- 5168 shino nuchattek-an
シノ スチャットテク・アン
まことに 我・喜ぶ
まことに喜び、
- 5169 nubetne-an
ヌベトネ・アン
喜ぶ・我
嬉しく思った。
- 5170 orowano
オロワノ
(始点)
それから、
- 5171 hobumpa-an wa
ホブムパ・アン ワ
起き上がる・我ら (接続)
起き上がって、
- 5172 ashirikinne
アシリキンネ
今新たに
新たに、
- 5173 otu bechirbe
オトゥ ベチリベ
二つの 水滴
水滴を
- 5174 ore betchirbe
オレ ベトチリベ
三つの 水滴
幾度となく
- 5175 a-yaikarbare
ア・ヤイカラバレ
我・自ら用いる
用いて、
- 5176 pirika shuke
ピリカ シュケ
よい 炊事する
良い煮炊きを
- 5177 a-koyairikta-
ア・コヤイリクタ・
我・自らを高く
懸命に
- 5178 ante kane
アンテ カネ
あらしめる (程度)
おこなった。
- 5179 kabarbe ochike
カバラベ オチケ
薄造りの物 膳
薄造りの御膳と
- 5180 kabarbe itanki
カバラベ イタンキ
薄造りの物 御椀
薄造りの御椀を
- 5181 a-sanasapte
ア・サナサプテ
我・炉辺に出す
取り出して
- 5182 a-uworeroshki
ア・ウウォレロシキ
我・並べる
重ねた。
- 5183 pirika meshi
ピリカ メシ
よい 飯
良い御飯の
- 5184 raisonabi
ライソナビ
高盛の椀
高盛りを
- 5185 a-kar
ア・カラ
我・作る
拵えた。
- 5186 pon a-kor yubi
ポン ア・コロ ユビ
小さい 我・持つ 兄
年少の兄は
- 5187 oshiso un
オシソ ウン
右座 ある
右座の
- 5188 abe teksam ne
アベ テクサム ネ
火 すぐそば (繫)
囲炉裏のそばに
- 5189 chiesanke
チエサンケ
出る
出てきた。
- 5190 i-rorkehe
イ・ロロケヘ
我・上座
私の上手に
- 5191 ehorarba
エホララバ
居る
座った。
- 5192 urorewak-an
ウロレワク・アン
並ぶ・我ら
私たちは並んで座った。
- 5193 shikankitai
シカンキタイ
自らの頭上
私は頭上に
- 5194 a-eimekani
ア・エイメカニ
我・御膳を持つ
御膳を持ち上げた。
- 5195 oribak tura
オリバク トウラ
畏まる とともに
畏まりながら
- 5196 a-koibuni chiki
ア・コイブニ チキ
我・椀を授ける (条件)
それを差し出すと、
- 5197 uina wa
ウイナ ワ
取る (接続)
兄は受け取って
- 5198 rikunruke
リクンルケ
高くかざす
高くかざし、
- 5199 raunruke
ラウンルケ
低くかざす
低くかざして
- 5200 koonkami
コオンカミ
拝礼する
拝礼した。
- 5201 orowa
オロワ
(始点)
それから、
- 5202 moire ibe
モイレ イベ
遅い 食事する
ゆったりと
- 5203 koyaiKurka-
コヤイクルカ・
自らの上
食事を
- 5204 oma kane
オマ カネ
ある (程度)
した。

- 5205 tap shisam un
 タブ シサム ウン
 これ 自らの側 (方向)
 私は自らのそばを
- 5206 a-nukar be
 ア・ヌカラ ベ
 我・見る もの
 見ると、
- 5207 mashkin kamui ne kusu
 マシキン カムイ ネ クス
 ますます 神 (繫) (根拠)
 まさに神であり、
- 5208 naa naa
 ナア ナア
 まだ まだ
 まだまだ、
- 5209 ene wa boka
 エネ ワ ボカ
 このように (接続) (限度)
 どのように
- 5210 a-reka i ka
 ア・レカ イ カ
 我・褒める (形名) (焦点)
 称賛することも
- 5211 isam kane
 イサム カネ
 無い (程度)
 できないほど美しい。
- 5212 tap eashiri
 タブ エアシリ
 これ (強調)
 まさしく、
- 5213 sonno ubak kamui ne
 ソンノ ウバク カムイ ネ
 真に 対等の 神 (繫)
 並び立つ神として、
- 5214 ukotom shirika
 ウコトム シリカ
 ふさわしい 表面
 似つかわしい容姿、
- 5215 ukotom nanka
 ウコトム ナンカ
 ふさわしい 顔面
 似つかわしい容貌
- 5216 a-ne kotomno
 ア・ネ コトムノ
 我・(繫) ように
 であるらしいことが、
- 5217 yaikota
 ヤイコタ
 自らで
 自身
- 5218 ne wa ne yakka
 ネ ワ ネ ヤッカ
 (繫) (接続) (繫) (譲歩)
 でも、
- 5219 a-noeraman kane (p.140)
 ア・ノエラマン カネ
 我・よく分かる (程度)
 よく分かった。
- 5220 ibe tuika ta
 イベ トウイカ タ
 食事する 上 (場所)
 食事の最中
- 5221 ne wa ne yakka
 ネ ワ ネ ヤッカ
 (繫) (接続) (繫) (譲歩)
 ではあるが、
- 5222 tu pirika kuni p
 トウ ピリカ クニ プ
 二つの よい (必然) もの
 良いことを
- 5223 re pirika kuni p
 レ ピリカ クニ プ
 三つの よい (必然) もの
 幾度となく
- 5224 a-ukoitak
 ア・ウコイタク
 我ら・話し合う
 話した。
- 5225 tu mina itak
 トウ ミナ イタク
 二つの 笑う 言葉
 笑い言葉を
- 5226 re mina itak
 レ ミナ イタク
 三つの 笑う 言葉
 幾度となく
- 5227 a-utashpare
 ア・ウタシパレ
 我ら・交わす
 繰り返した。
- 5228 pirika imek
 ピリカ イメク
 よい 分けられた料理
 兄は良い御馳走、
- 5229 imek arke
 イメク アラケ
 分けられた料理 半分
 その御馳走の半分を
- 5230 i-korutrutu
 イ・コルトルトウ
 我・ずり寄せる
 私の方へ差し出した。
- 5231 a-uina wa
 ア・ウイナ ワ
 我・取る (接続)
 私はそれを受け取って
- 5232 a-rikunruke
 ア・リクンルケ
 我・高くかざす
 高くかざし、
- 5233 a-raunruke
 ア・ラウンルケ
 我・低くかざす
 低くかざして
- 5234 a-koonkami
 ア・コオンカミ
 我・拝礼する
 拝礼した。
- 5235 a-e chiki
 ア・エ チキ
 我・食べる (条件)
 それを食べると、
- 5236 sonno
 ソンノ
 真に
 まことに
- 5237 kera pirika kashba
 ケラ ピリカ カシバ
 味 よい 甚だしい
 味が良い。
- 5238 taban tewano
 タバン テワノ
 この これから
 それからは、
- 5239 pon a-kor yubi
 ポン ア・コロ ユビ
 小さい 我・持つ 兄
 私は年少の兄の
- 5240 an-eyaimakna-
 アネヤイマクナ・
 我・奥に
 妻の座に
- 5241 horarire
 ホラリレ
 座らせる
 座った。
- 5242 utashba³⁰ bakno
 ウタシバ バクノ
 互いに (限定)
 互いに、
- 5243 shino ramushinne-an
 シノ ラムシンネ・アン
 まことに 安心する・我
 まことに安心した。

³⁰ Atashba と書かれているが、utashba と解釈する。

- 5244 utashpa bakno
ウタシパ バクノ
互いに (限定)
互いに、
- 5245 hese attom
ヘセ アトトム
息をする 中
息のただ中に、
- 5246 sambe attom
サムベ アトトム
心臓 中
心臓のただ中に
- 5247 a-ukotekar
ア・ウコテカラ
我ら・結び付ける
結びつけるようにした。
- 5248 kamuieutanne-an
カムイエウタンネ・アン
神の仲間となる・我
神の一族となって、
- 5249 shino uwepirika-an
シノ ウウェピリカ・アン
まことに 幸せに暮らす・我ら
まことに良い暮らしをした。
- 5250 iresu yubi
イレス ユビ
育てる 兄
育ての兄、
- 5251 iresu sapo
イレス サポ
育てる 姉
育ての姉、
- 5252 Ponrebunkuru
ポンレブンクル
(人名)
ポンレブンクル、
- 5253 uwesamanno
ウウェサマンノ
一緒に
それぞれの
- 5254 umurek utara
ウムレク ウタラ
夫婦 たち
夫婦も、
- 5255 shino uwepirika
シノ ウウェピリカ
まことに 幸せに暮らす
まことに良い暮らしをした。
- 5256 kamui asuru
カムイ アスル
神 噂
神々の噂が
- 5257 moshit tuika ta
モシト トウイカ タ
国土 上 (場所)
国土に
- 5258 chihobumpare hawe
チホブムバレ ハウエ
起きる 声
広がり、
- 5259 a-enubetne kor
ア・エヌベトネ コロ
我・喜ぶ (同時)
それを喜びながら、
- 5260 ramma kane
ラムマ カネ
いつも (程度)
いつも
- 5261 katkor kane
カトコロ カネ
振舞う (程度)
変わりなく、
- 5262 uwepirika-an koro
ウウェピリカ・アン コロ
幸せに暮らす・我ら (同時)
良い暮らしをしながら
- 5263 okai-an
オカイ・アン
いる・我ら
いるのだ。
- 5264 ari Otasamummat itak
アリ オタサムムマト イタク
(引用) (人名) 言う
このようにオタサムンマツが語った。

令和5年度アイヌ民俗文化財調査事業「金成マツノート」翻訳整理

アイヌ民俗文化財・ユークラシシリーズ75

金成マツ筆録 アイヌ叙事詩 女性叙事詩「オタサムンマツが獣皮の中に入る」

令和6年3月

発行 北海道教育委員会

札幌市中央区北3条西7丁目

委託業務受託者 公益社団法人北海道アイヌ協会

翻訳者 高橋靖以（北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員研究員）